

# 人権教育に関するアンケート 報告書

平成29年12月

高知県教育委員会

## はじめに

高知県では、全ての人の人権が尊重され、安心して生活できる社会づくりをめざして、平成26年に高知県人権施策基本方針―第1次改定版―を策定し、県民の皆様や市町村をはじめとする関係機関とともに、さまざまな取組を進めています。

しかしながら、今日の人権をめぐる状況は、ヘイトスピーチやインターネット上における誹謗中傷、差別的な書き込みなど人々の基本的人権が侵害される深刻な事態が続いています。

また、高知県の子どもを取り巻く現状も厳しく、生活の困窮という経済的な要因や、家庭の教育力、地域社会の見守り機能の低下などを背景として、一定数の子どもたちが学力の未定着や虐待、非行、いじめ、不登校などといった問題で、困難な状況に直面しています。

このような状況を踏まえ、高知県教育委員会では、人権教育のさらなる充実を図るために、平成27年に「高知県人権教育推進プラン」を改定しました。

また、県民に身近な10の人権課題についての児童生徒の意識やインターネット機器の利用実態を把握し、県の施策や学校での取組に反映させるために、平成28年に「人権教育に関するアンケート」を実施しました。その結果からは、児童生徒の人権感覚・人権意識の課題や、学校・家庭における人権教育の取組の実態が伺えます。

県教育委員会ではこの結果をもとに、県民一人一人が人権や人権問題についての正しい認識と理解を深めるとともに、人権が尊重される学校・社会づくりのために主体的に行動できることをめざし、就学前教育、学校教育、社会教育における人権教育の充実を図ってまいります。

結びにあたり、アンケートにご協力いただきました児童生徒や保護者、教員の皆様に対しまして、心から厚くお礼申し上げますとともに、人権教育の充実に向けて、今後ともご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

高知県教育長  
田村 壮児

## 目次

I アンケートの概要		
1 アンケートの目的	.....	2
2 アンケート項目		
3 アンケート設計		
4 アンケート配布・回収結果の概要	.....	3
5 アンケート集計方法		
II アンケート結果		
1 集計結果の概要	.....	5
2 前回調査（人権に関する意識調査〔H23〕）及び「全国学力・学習 状況調査質問紙（H29）」との比較・分析	.....	10
3 校種別の回答結果（県全体）		
小学校・義務教育学校前期課程	.....	27
（児童5年生、学校長・人権教育主任、保護者）		
中学校・義務教育学校後期課程	.....	44
（生徒2年生、学校長・人権教育主任、保護者）		
高等学校	.....	61
（生徒2年生〔全日制・定時性・通信制〕、 学校長・人権教育主任、保護者）		
特別支援学校	.....	78
（小学部5年生、中学部2年生・高等部2年生、 学校長・人権教育主任、保護者）		
学校長・人権教育主任（県全体）	.....	101
保護者（県全体）	.....	107
「その他」記述回答のまとめ		
児童・生徒	.....	112
学校長・義務教育学校長・分校教頭・人権教育主任	.....	119
保護者	.....	120

## I アンケートの概要

## 1 アンケートの目的

学校教育や社会教育における人権教育の取組の現状や課題を把握し、今後の県教育委員会の人権教育に関する施策の充実を図ることを目的として、児童生徒及び保護者を対象とした人権意識についてのアンケートと、併せて学校の人権教育の取組に関する実態調査を実施する。

## 2 アンケート項目

### (1) 児童生徒用

【内容】意識や実態に関する項目 【設問数】小学：全 29 問、中学・高等学校：全 30 問  
問 1～10：「自分自身のことや周りの人との関係、自尊感情」  
問 11～13：「いじめについての行動」  
問 14～21：「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネットいじめ」  
問 22～29：「人権の問題」（小学） 問 22～30：（中学・高等学校）

### (2) 保護者用

【内容】意識や実態に関する項目 【設問数】：全 27 問  
問 1～4：「家庭における子どもとの関わり」  
問 5～9：「家庭における学校への関わり」  
問 10～16：「学校の人権教育の取組」  
問 17～21：「インターネット接続機器の使用状況やルール」  
問 22～27：「社会教育での人権教育・啓発」

### (3) 学校用

【内容】取組の推進状況に関する項目 【設問数】：全 32 問  
問 1～11：「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進」  
問 12～18：「人権教育の内容の創造」  
問 19～25：「教職員研修の充実」  
問 26～30：「組織的・継続的な取組とその点検・評価」  
問 31～32：「インターネット接続機器の使用状況やルール」

## 3 アンケート設計

(1) 調査地域 高知県内全域

(2) 調査対象 高知県内小・中・高・特別支援学校の児童生徒とその保護者、各学校長及び分校教頭、人権教育主任

内訳：公立小学校 5 年生とその保護者（約 1 万 2 千人）

公立中学校 2 年生とその保護者（約 1 万 4 千人）

県立学校 2 年生とその保護者（約 1 万人）

学校長及び分校教頭・人権教育主任

（公立小・中・義務教育学校 296、県立学校 65：計 361 人）【抽出無】

合計 約 3 万 6 千人

- (3) 調査方法 上記対象の児童生徒、管理職及び教員については学校で調査し、保護者については児童生徒を通じて各世帯に調査票を配付し、学校への提出により回収する。
- (4) 調査期間 平成 28 年 10 月下旬～11 月中旬
- (5) 実施機関 高知県教育委員会事務局人権教育課

#### 4 アンケート配布・回収結果の概要

配布・回収率（数）

【児童生徒】	配付数	回収数	回収率(%)
小学校	5608	5484	97.8%
中学校	4970	4612	92.8%
高等学校	5036	4348	86.3%
特別支援学校（小）	23	8	34.8%
特別支援学校（中）	61	27	44.3%
特別支援学校（高）	128	88	68.8%
【保護者】	配付数	回収数	回収率(%)
小学校	5608	5156	91.9%
中学校	4970	4137	83.2%
高等学校	5036	3751	74.5%
特別支援学校（小）	23	19	82.6%
特別支援学校（中）	61	46	75.4%
特別支援学校（高）	128	85	66.4%
特別支援学校（不明）		19	
特別支援学校（合計）	212	169	79.7%
【学校】	配付数	回収数	回収率(%)
小学校	392	392	100.0%
中学校	210	210	100.0%
高等学校	89	89	100.0%
特別支援学校	28	28	100.0%

#### 5 アンケート集計方法

- ・学校種別、対象者別に集計し、前回の質問項目と類似するものについては比較・分析を行う。
- ・高等学校においては、全日制、定時性、通信制を併せて集計を行う。
- ・特別支援学校においては、障害種別により条件が異なるため、全体での分析は行わない。

## Ⅱ アンケート結果

### アンケート結果の概要

- ① 自尊感情に関わる項目では、概ね肯定的な回答が増えている。
- ② 多くの子どもは、家族から大切にされていると感じているが、約10%の子どもは、家族から大切にされている実感が少ない。
- ③ 学校の先生から大切にされていると感じている子どもは、30～40%である。
- ④ 多くの子どもは、いじめや差別を見たときに、相談も含め何か行動すると答えているが、小学生で6%、中学生で16%、高校生で18%の子どもは、何もしないと答えている。
- ⑤ 個別の人権課題について、学校が実施した数値と子どもが学習したと思っている数値には開きがある。但し、アンケートの対象は最終学年ではないので、アンケートの後学習する内容は反映されていない。
- ⑥ 個別の人権課題によって、子どもの認識には差が大きく、特に「同和問題」と「HIV感染者・ハンセン病回復者」の項目では、正しく認識できる回答は、約半数である。

※ 各設問への回答の中の、「その他」にご記入いただいたものについては、同じような内容の回答を取りまとめています。また、各設問に対して肯定的な内容も多くあります。一方で、否定的な考えと思われるものも一部に含まれています。市町村教育委員会、各学校においては、これらの回答もご参考のうえ、今後の人権教育の充実に取り組んでいただきますようお願いいたします。

## 1 集計結果の概要

### <小学校(義務教育学校前期課程)・児童>(P27~32)

「自分自身のことや周りの人との関係」に関する質問項目

【回答の傾向】

- 自尊感情に関連する項目では、概ね肯定的な回答である。(問1~4)
- 将来の夢をもっている回答が多い。(問5)

「いじめについての行動」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ほぼ全員の児童が、いじめはいけないと思っている。(問11)
- いじめや差別を見ても、何もしない児童は少数である。(問12)
- いじめは自分とは関係ないと思っている児童が、ごく少数ではあるがいる。(問12、13)

「スマホなどのインターネット接続機器の使い方やルール、ネットいじめ」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ほとんどの児童がインターネットを利用しており、その目的として「ゲーム」「動画」が多い。(問14、15、16)
- いやな気持ちにさせた、またはさせられた児童が、ごく少数ではあるがいる。(問20、21)

「人権の問題」に関する質問項目

【回答の傾向】

- 学習したと認識している児童が多い項目は「いじめ」「命」「戦争・平和」である。(問22)
- 学習したと認識している児童が少ない項目は、「同和問題」「HIV感染者等」「外国人」「ハンセン病」「犯罪被害者」である。(問22)
- 人権問題の中で適切に判断できると思われる児童が多い項目は、「障害者」「外国人」「高齢者」である。(問23~29)
- 災害のときに支援が必要、とする回答において低い項目は「女性」「外国人」である。(問29)



## ＜中学校(義務教育学校後期課程)・生徒＞(P44～49)

「自分自身のことや周りの人との関係」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・自尊感情に関連する項目では、概ね肯定的な回答である。(問1～4)
- ・将来の夢をもてていない生徒が4人に1人程度いる。(問5)

「いじめについての行動」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・ほぼ全員の生徒が、いじめはいけないと思っている。(問11)
- ・いじめや差別を見ても、「何もしない」と回答した生徒が6人に1人いる。(問12)
- ・何もしないと回答した生徒のうち、いじめや差別を見ても関わりたくないと思っている生徒が約半数いる。(問12、13)

「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネットいじめ」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・インターネットを利用している生徒は多く、その目的として「ラインやツイッター」「動画」が多い。(問14～16)
- ・インターネットを利用していやな気持ちにさせた生徒もさせられた生徒も1割程度いる。(問20、21)

「人権課題に関する考え方」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・学習したと認識している生徒が多い項目は、「いじめ」「戦争・平和」「命」である。(問22)
- ・学習したと認識している生徒が少ない項目は、「同和問題」「女性」「HIV感染者等」「外国人」「ハンセン病」「犯罪被害者」である。(問22)
- ・人権課題の中で適切に判断できると思われる生徒が多い項目は、「障害者」「外国人」「高齢者」である。(問23～30)
- ・「同和問題」「HIV感染者やハンセン病」については、適切に判断できないと思われる生徒が、他の人権課題よりも多い。(問25、26)
- ・災害のときに支援が必要、とする回答が低い項目は、「女性」「外国人」である。(問30)

## <高等学校(全日制・定時制・通信制)・生徒>(P61～66)

「自分自身のことや周りの人との関係」に関する質問項目

【回答の傾向】

- 自尊感情に関連する項目では、肯定的な回答が小中学生と比べて少ない。(問1～4)
- 将来の夢をもてていない生徒が4人に1人程度いる。(問5)

「いじめについての行動」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ほぼ全員の生徒が、いじめをいけないと思っている。
- いじめや差別を見ても、「何もしない」と回答した生徒が5人に1人程度いる。  
(問11)
- 「何もしない」と回答した生徒のうち、いじめや差別を見ても関りたくないという回答した生徒が約半数いる。(問12、13)

「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネットいじめ」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ほとんどの生徒がインターネットを利用し、その目的の中で最も多いものは「ラインやツイッター」である。(問14～16)
- インターネットを利用していやな気持ちにさせた生徒もさせられた生徒も1割程度いる。  
(問20、21)

「人権課題に関する考え方」に関する質問項目

【回答の傾向】

- 学習したと認識している生徒が多い項目は、「いじめ」「HIV感染者等」「インターネット」である。(問22)
- 学習したと認識している生徒が少ない項目は、「同和問題」「高齢者」「外国人」「ハンセン病」「犯罪被害者」「災害時」である。(問22)
- 人権課題の中で適切に判断できると思われる生徒が多い項目は、「障害者」「外国人」「高齢者」である。(問23～30)
- 「同和問題」「HIV感染者やハンセン病」については、適切に判断できないと思われる生徒が、他の人権課題よりも多い。(問25、26)
- 災害のときに支援が必要、とする回答が低い項目は、「女性」「外国人」である。  
(問30)

## <特別支援学校小学部・児童、中学部・高等部・生徒>(P78～89)

障害種別により、条件が異なるため、全体での分析は行わないこととする。

## <学校長・人権教育主任(県全体:市町村立・学校組合立・県立)>(P101～106)

「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・ほぼ全ての設問で、肯定的な回答をしている。(問1～11)
- ・いじめやネットの問題に対する児童生徒の主体的な取組が十分でないと感じている回答が1割程度ある。(問10)

「人権教育の内容の創造」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・学校で指導している人権学習において、「ハンセン病」「犯罪被害者」などの取組が弱いと思われる。(問17)
- ・人権学習を進めるうえで課題となっていることの上位は、「教科・領域の時間においての人権学習の実施」「家庭や地域への人権啓発」「計画の見直しや改善」「組織的な推進」である。(問18)

「教職員研修の充実」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・特別支援教育の視点での研修は行われているが、同和問題をはじめとする個別の人権課題についての研修は十分ではない。(問23、24)

「組織的・継続的な取組とその点検・評価」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・「人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画の作成、計画に基づいた取組、PDCAサイクルに沿った検証・改善」については、9割程度の回答が肯定的である。(問26)
- ・「人権教育を推進するために、学校、家庭、地域それぞれが連携できている」という回答は8割程度である。(問29)

「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問項目

【回答の傾向】

- ・情報モラルの取組については一定実施できている回答が多いが、児童会や生徒会が中心となった取組については、行っているとの回答が1割程度である。(問32)

## <保護者(県全体:市町村立・学校組合立・県立)>(P107~111)

### 「家庭における子どもとの関わり」に関する質問項目

#### 【回答の傾向】

- 家庭のなかでの親子のコミュニケーションについて、8割程度が肯定的である。  
(問1~4)

### 「家庭における学校への関わり」に関する質問項目

#### 【回答の傾向】

- 学校行事等への積極的な参加について肯定的な回答をした保護者は7割程度である。(問5)
- PTA活動への参加について肯定的な回答をした保護者は4割程度である。(問6)
- 学校からの配付物を確認していると回答した保護者は9割程度である。(問7)

### 「学校の人権教育の取組」に関する質問項目

#### 【回答の傾向】

- 全体的に「わからない」という回答が多く、学校の取組が十分に伝わっていない。  
(問10~16)
- 人権教育の取組が多く家庭に十分に伝わっていない。(問10)
- いじめを許さない学校・学級づくりに積極的に取り組んでいると思っている保護者は約半数である。(問14)

### 「インターネット接続機器の使用状況やルール」に関する質問項目

#### 【回答の傾向】

- 子どもの使う携帯・スマホにフィルタリングを設定しているとする回答は、6割程度である。  
(問18)

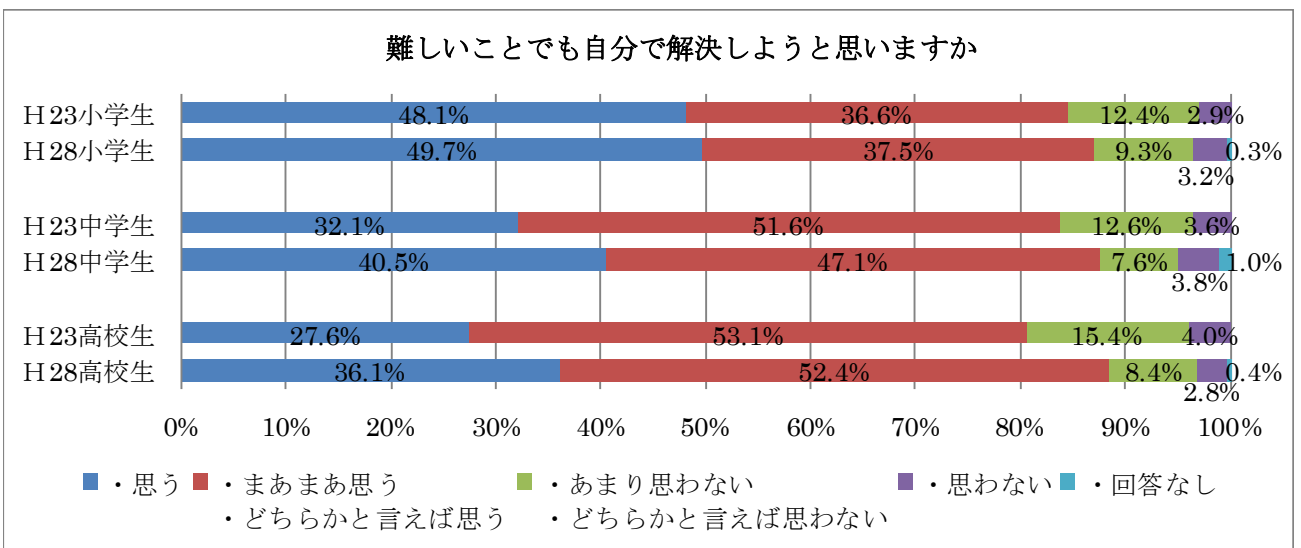
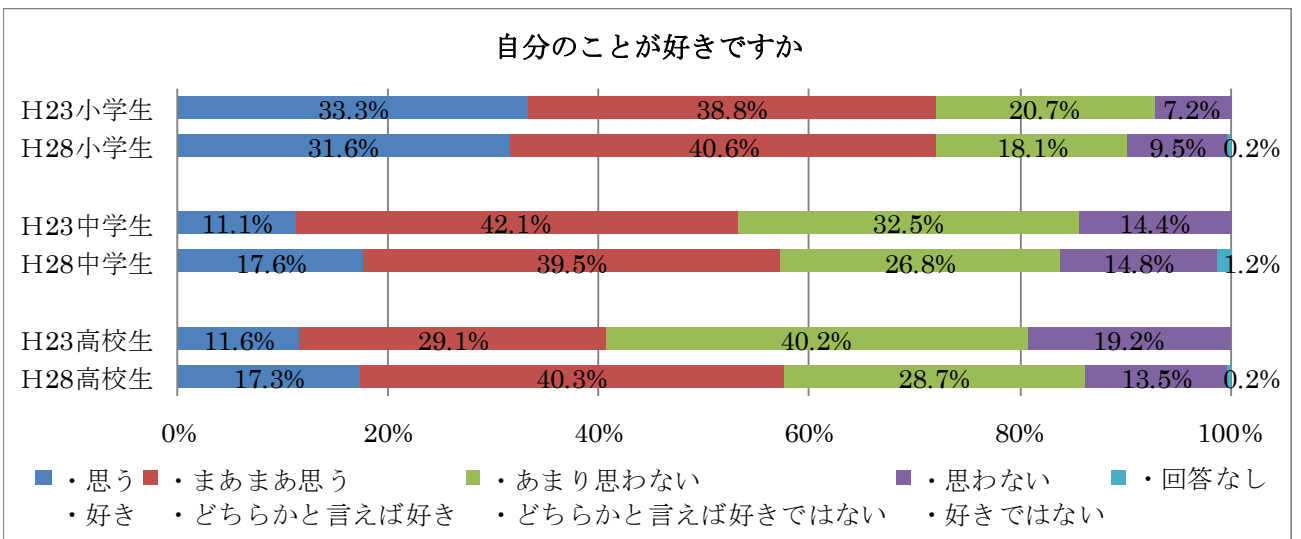
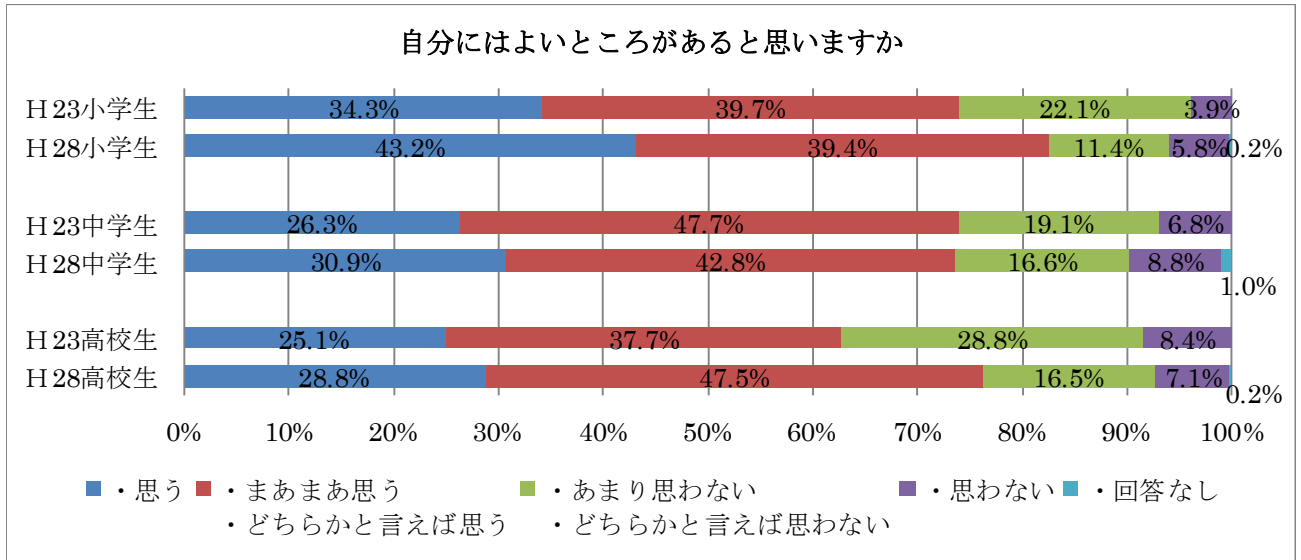
### 「社会教育での人権教育・啓発」に関する質問項目

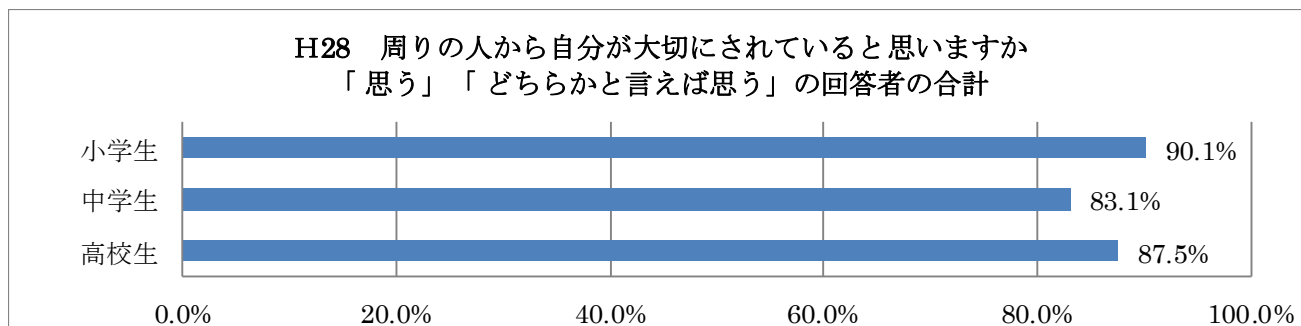
#### 【回答の傾向】

- 人権参観日などに参加していると思われる保護者は、3割程度である。(問22)
- 市町村が主催する人権に関する研修等に参加していると思われる保護者は非常に少ない。  
(問24)

## 2 前回調査（人権に関する意識調査[H23]）及び「全国学力・学習状況調査質問紙(H29)」との比較・分析

### 自尊感情等





○自尊感情に関わる設問について、「自分には良いところがあると思うか」「自分のことが好きと思うか」の設問について、肯定的回答が増加している。また、「周りの人から大切にされていると思うか」という設問についても、「大切にされていると思う」という回答が80%を超えている。

↓

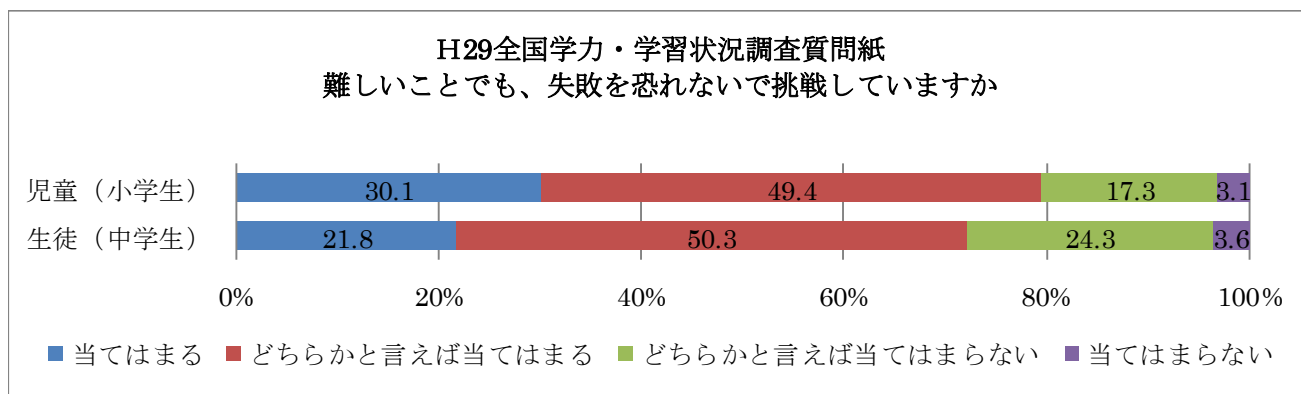
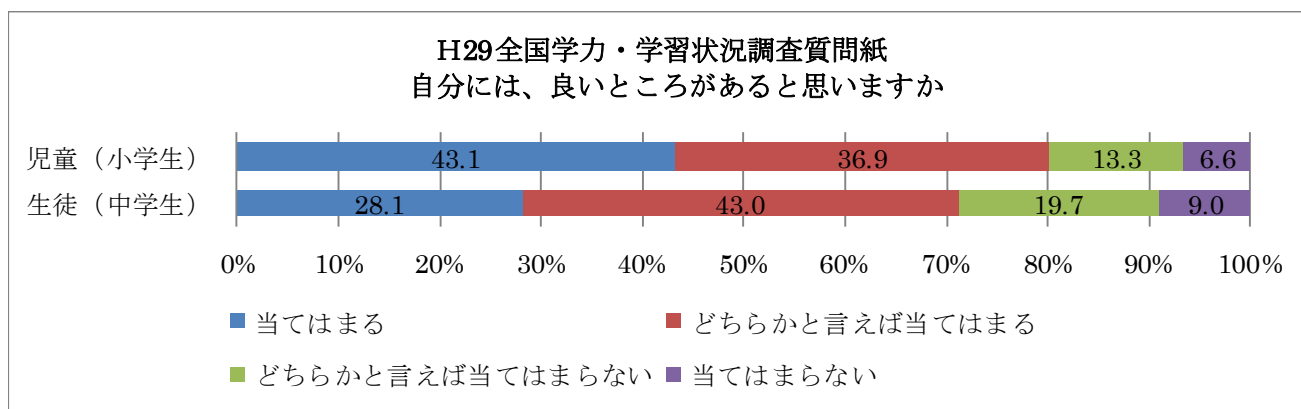
【分析】平成23年度と比べて、児童生徒の自尊感情の高まりがみられる。この間、自尊感情の育成に向けた様々な場面での取組が成果として表れていると考えられる。強い否定の回答については分析が必要である。

↓

【今後の取組強化の方向性】

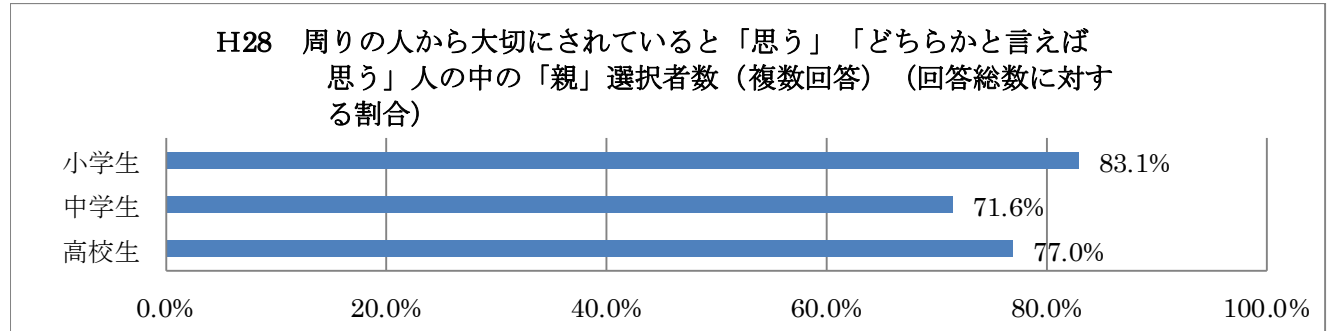
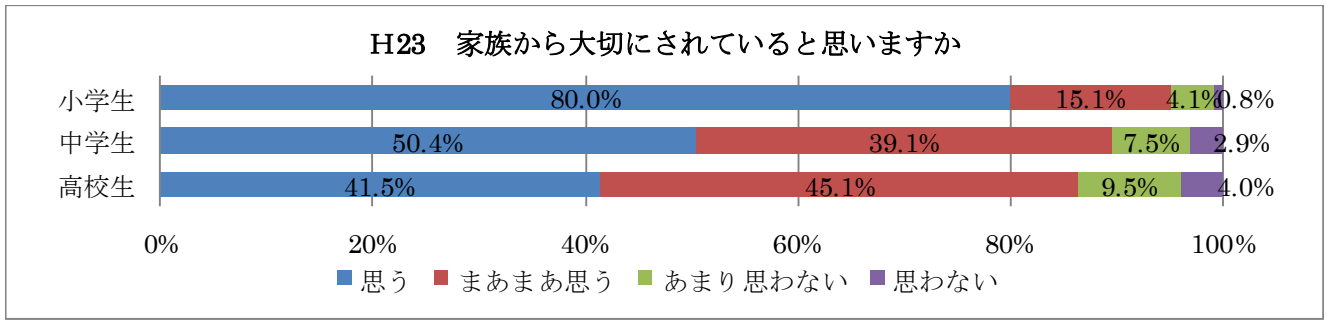
これまでの様々な取組の成果に加えて、さらに自尊感情の育成を意識した、研修の実施や様々な場面での働きかけを進めていく。

※ 参考



## 「親」「友だち」との関係

※ 平成23年度と28年度のものとは調査方法が異なります。

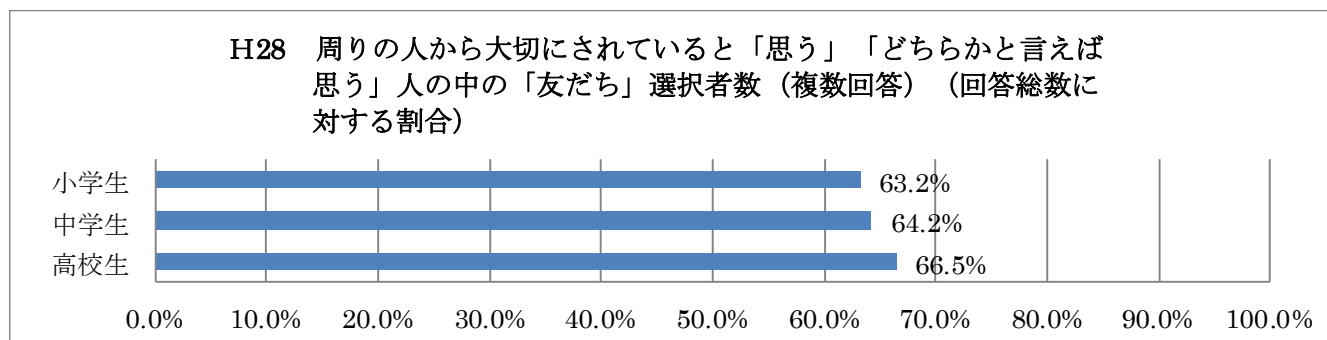
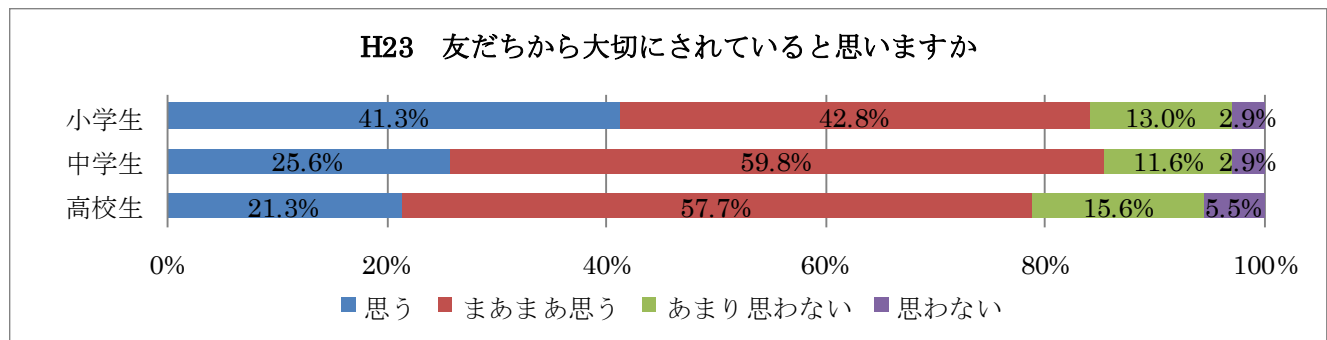


○大切にされていると思う対象として、複数回答でありながら「親」については3割程度、「友だち」については4割程度の児童生徒が選択をしていない。

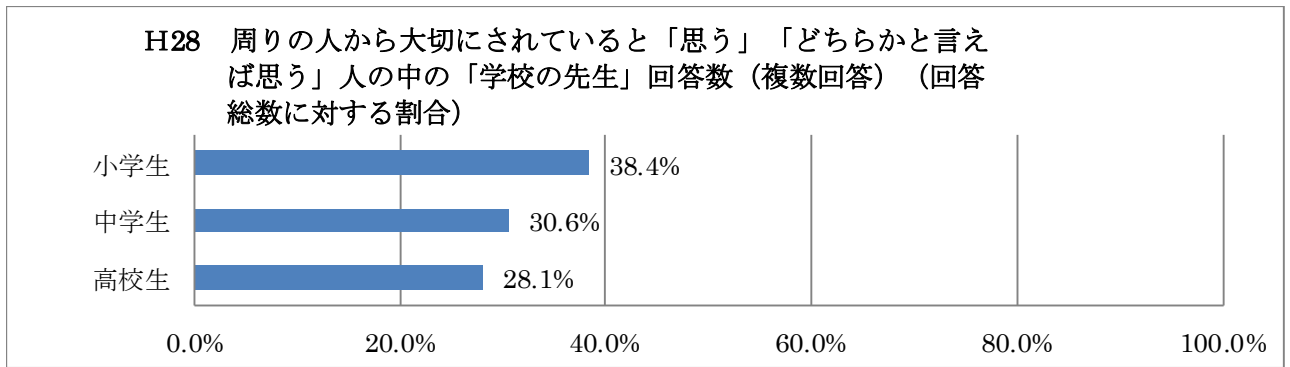
【分析】 厳しい環境にある家庭状況や、児童生徒間のコミュニケーションの課題が影響していると推察される。

【今後の取組強化の方向性】

学校のあらゆる場面において、児童生徒同士の間人間関係を育む取組を行うとともに、学校行事や通信、研修などを通じて、児童生徒と親との関係を育む働きかけを行う。また、親が学校に気軽に相談できる体制づくりを行う。



## 学校の先生との関係



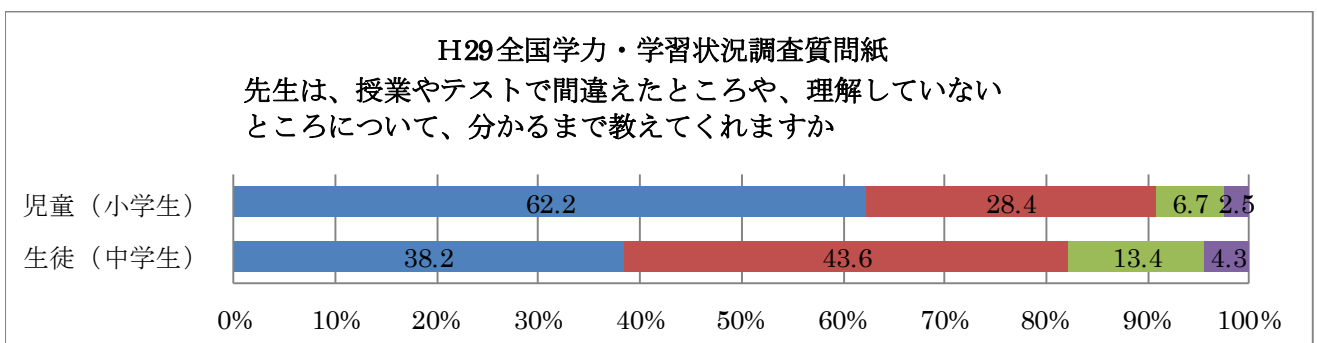
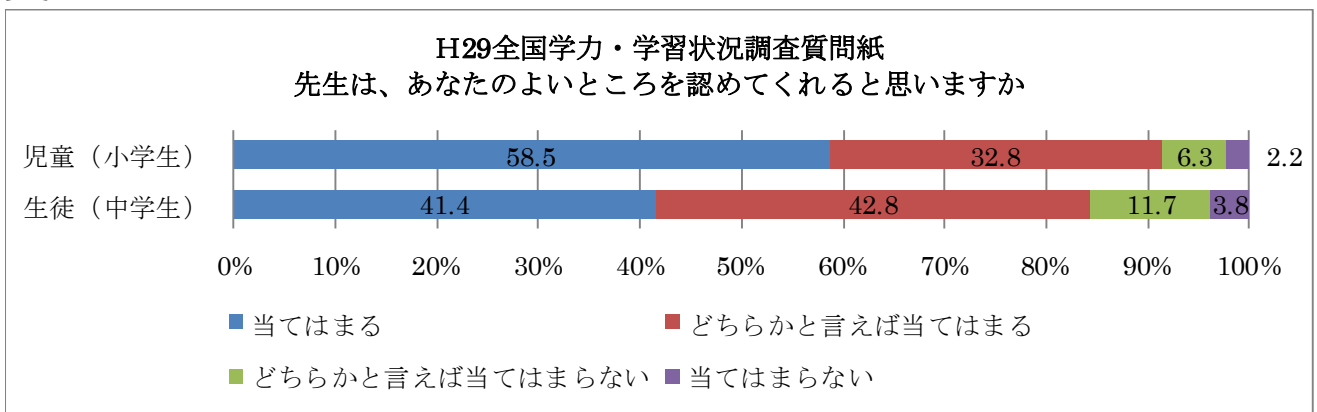
○「学校の先生」から大切にされていると思っている回答は、複数回答でありながら、小学5年生、中学2年生、高校2年生のいずれも40%未満となっている。

↓  
【分析】先生が授業の中で個々の児童生徒に丁寧に接していても、そのことだけでは先生から大切にされていると必ずしも感じていない、即ち、教育活動全体を通じて先生と児童生徒の信頼関係が築けていない状況がうかがえる。

↓  
【今後の取組強化の方向性】

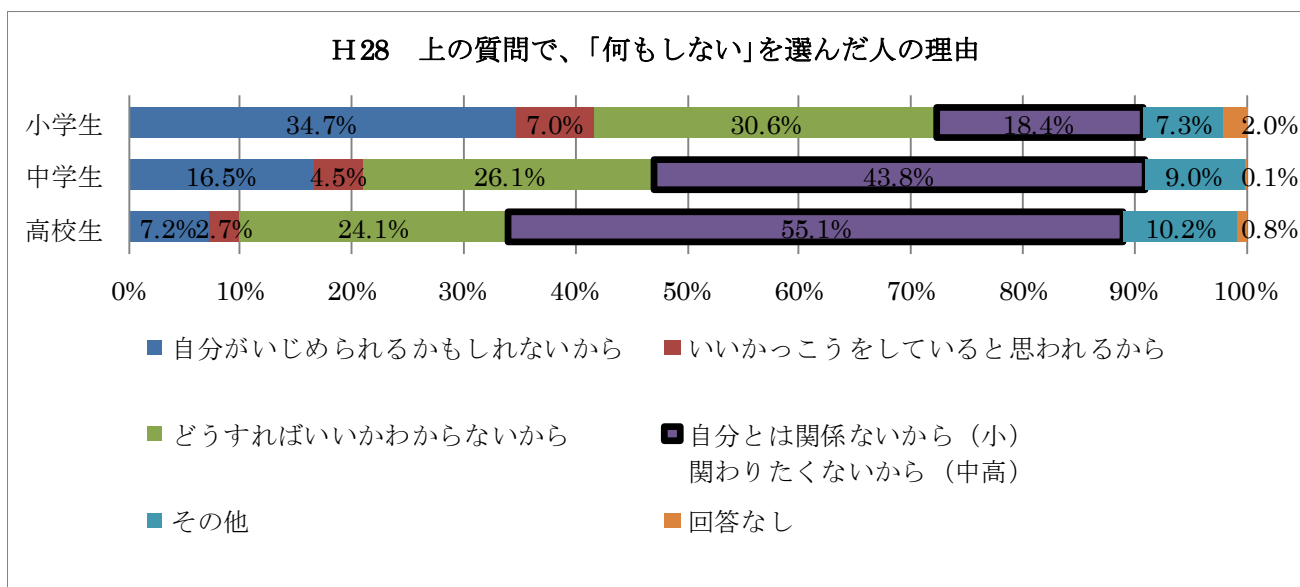
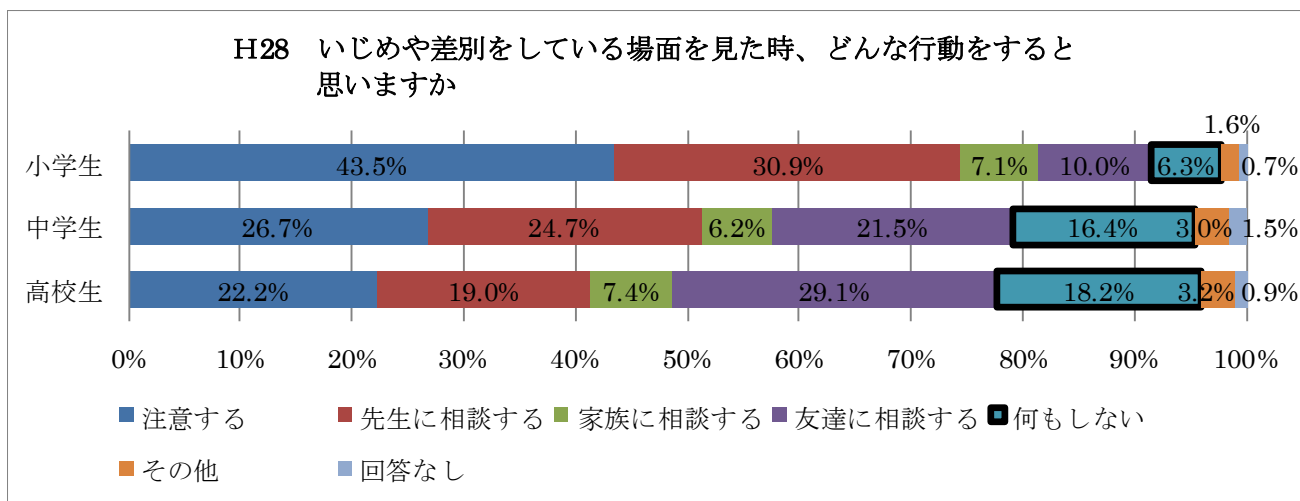
- 先生と児童生徒の信頼関係や、学校から児童生徒に与える安心感は、教育活動全体を通じた様々な関わりのなかで築かれていくものであり、そのことを認識した組織的な取組を進める必要がある。
- 先生が子どもの心に寄り添い関わることのできるスキルを向上させるために、先生の人権感覚を高める取組を進める必要がある。

※ 参考





## いじめや差別を見た時の行動



〇いじめや差別をしている場面を見た時、校種があがるごとに「注意をする」という回答は減少するとともに、「何もしない」という回答が増加する。「何もしない」理由としては、「自分とは関係ないから」「関わりたくないから」という回答も、校種があがるごとに増加する。

↓  
【分析】校種があがるごとに、人間関係が希薄になってきている状況がうかがえる。

↓  
【今後の取組強化の方向性】

学校教育活動全体において、どの児童生徒も安心できる“居場所づくり”を進めるとともに、児童生徒が主体的に取り組む共同的な活動を通して、他者の役に立っているという「自己有用感」を全員が感じられる“絆づくり”に取り組み、児童生徒の人間関係を育む必要がある。特に、中学校、高等学校において、より積極的な取組が求められる。

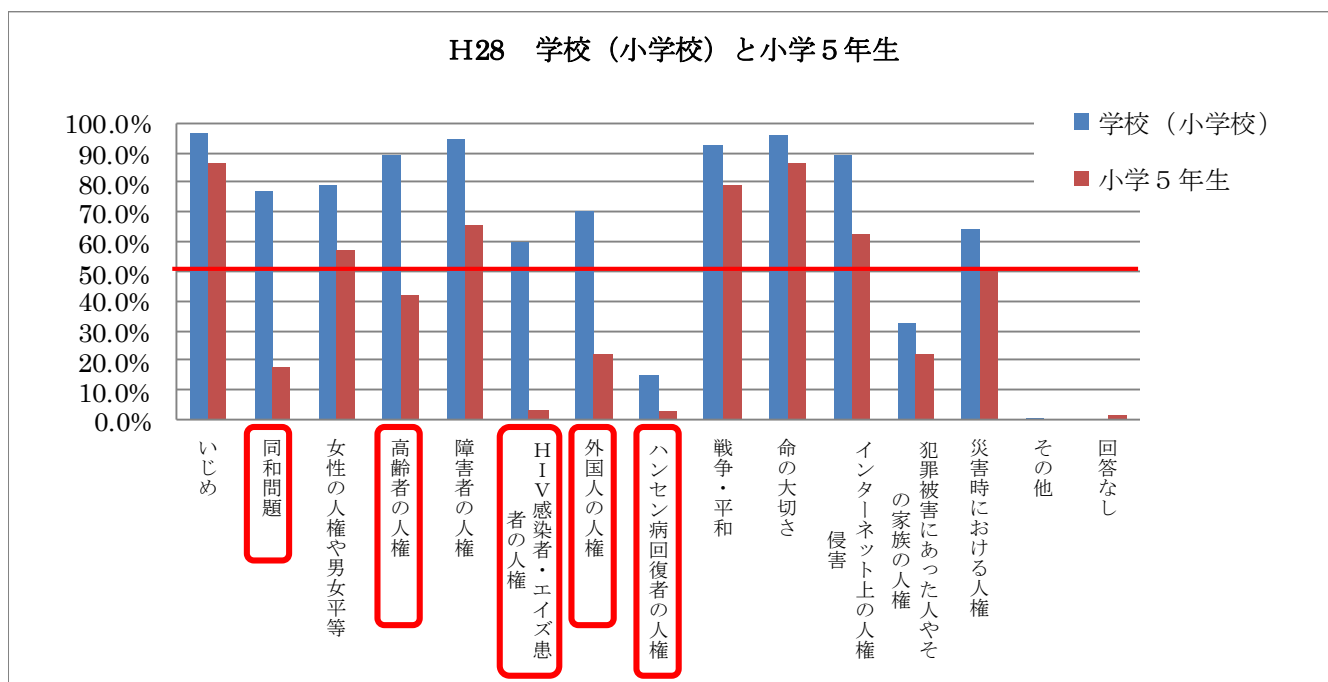
## 人権学習や人権課題への取組に関する考え方

ここでは、教員（学校）と児童生徒それぞれを対象に、「学校で指導している人権学習」「今の学校で学習した内容」を問うた、その回答結果を比較することで、学校における人権学習の取組状況を確認します。また、児童生徒について、個別の人権課題への対応と人権学習経験との関係について確認します。

(%)

	学校 (小学校)	小学生	学校 (中学校)	中学生	学校 (高校)	高校生
いじめ	96.5	86.6	94.9	82.2	87.3	49.2
同和問題	76.6	17.5	80.6	28.6	39.0	19.2
女性の人権や男女平等	78.9	57.7	75.5	29.4	54.2	33.2
高齢者の人権	88.9	41.6	81.5	32.8	45.8	25.7
障害者の人権	94.7	65.5	91.7	52.6	66.9	35.8
HIV感染者・エイズ患者の人権	60.1	3.6	49.5	13.6	33.1	53.7
外国人の人権	70.1	22.1	55.6	20.6	26.3	12.0
ハンセン病回復者の人権	14.8	3.1	30.6	8.0	14.4	10.8
戦争・平和	92.7	79.0	83.8	72.8	33.9	34.4
命の大切さ	95.5	86.2	92.1	68.4	72.9	38.2
インターネット上の人権侵害	88.9	62.5	90.7	56.8	87.3	53.9
犯罪被害にあった人やその家族の人権	32.4	22.0	32.9	21.3	14.4	16.8
災害時における人権	64.1	50.7	57.9	38.2	42.4	22.4
その他	0.8	0.3	1.4	0.6	6.8	1.1
回答なし	0.3	1.8	0.9	4.7	2.5	5.6

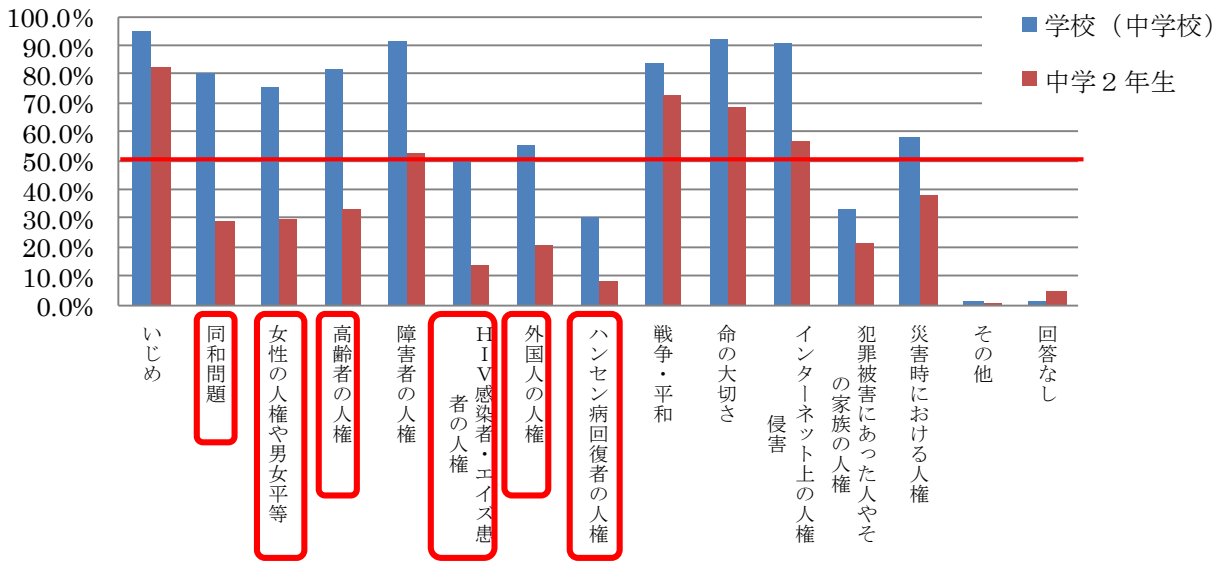
※ 児童生徒の回答は、小学5年生、中学2年生、高校2年生の時点の学習経験に基づいており、それぞれの学校の最終学年で実施されている人権学習内容は反映されていません。



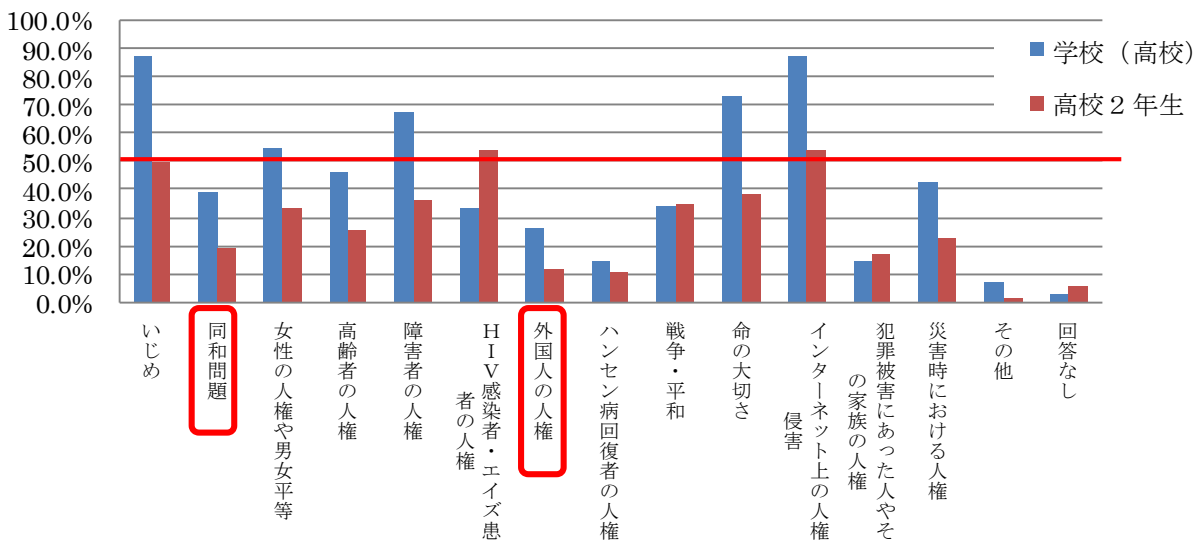
※ 児童生徒の数値が学校の数値の半分以下の人権課題は枠囲みしています。

※ 上記枠囲みの人権課題については、高学年（特に6年生）の学習内容に関連付けて実施される場合が多い。

H28 学校（中学校）と中学2年生



H28 学校（高等学校）と高校2年生



○小学校や中学校では、半数以上の学校が取り組んでいる人権課題が10以上、高等学校では5つ程度である。そのうち、教員（学校）、児童生徒がともに学習したとそれぞれ50%以上が認識している人権課題は、小学校では7つ、中学校では5つ、高等学校では1つである。



【分析】・高等学校になると、人権学習の機会が、小中学校に比べて大幅に減少する。社会に出る前に、人権課題について学ぶ機会が少ないまま、卒業を迎える生徒が多い実態がうかがえる。

- ・教員が「学習させた」と思っている、児童生徒が「学習した」と受けとめていない、認識の違いが特に表れている課題は「同和問題」「高齢者の人権」「HIV感染者・エイズ患者の人権」「外国人の人権」「ハンセン病回復者の人権」の5つであり、この違いは中学校で多く見られる。



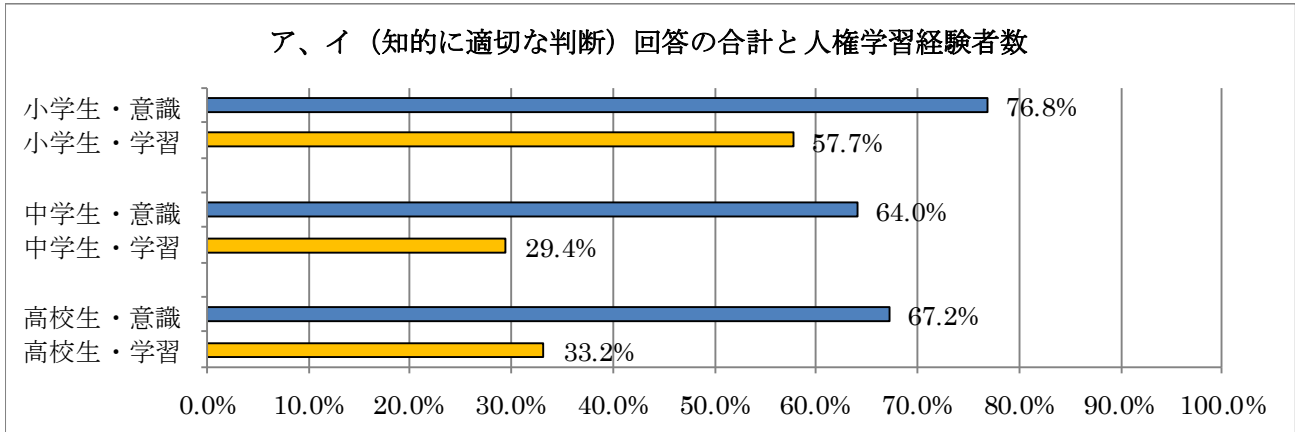
【今後の取組強化の方向性】

人権課題に対する適切な判断力と行動力を身に付けさせたい一方で、児童生徒を社会に送り出すために、人権学習の機会の確保や内容の充実、発達段階に応じた課題別の学習時期の設定などの工夫が必要と思われる。また教育委員会としても、さらに効果的な人権学習の実践を検討し、提案を行っていく必要がある。特に、学校で学習をしない限り正しい知識を得られない人権課題については、より確実な学習機会の確保が求められる（「同和問題」「HIV感染者等」「ハンセン病回復者」など）。

※ ■青色のグラフ…設問の人権課題に対して、一定、知的に適切な判断ができている回答の数値  
 ■黄色のグラフ…設問の人権課題を学習したと答えた数値（前出の設問より）

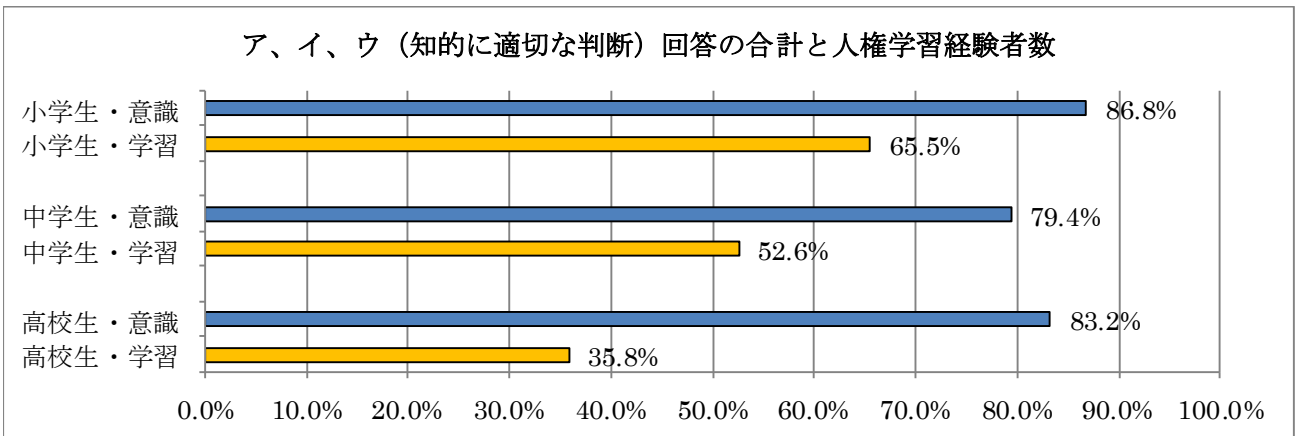
H28 「食事の用意やせんたく、そうじは女の人がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言がまちがっていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考え方もあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので、何もしない
- オ わからない
- カ その他



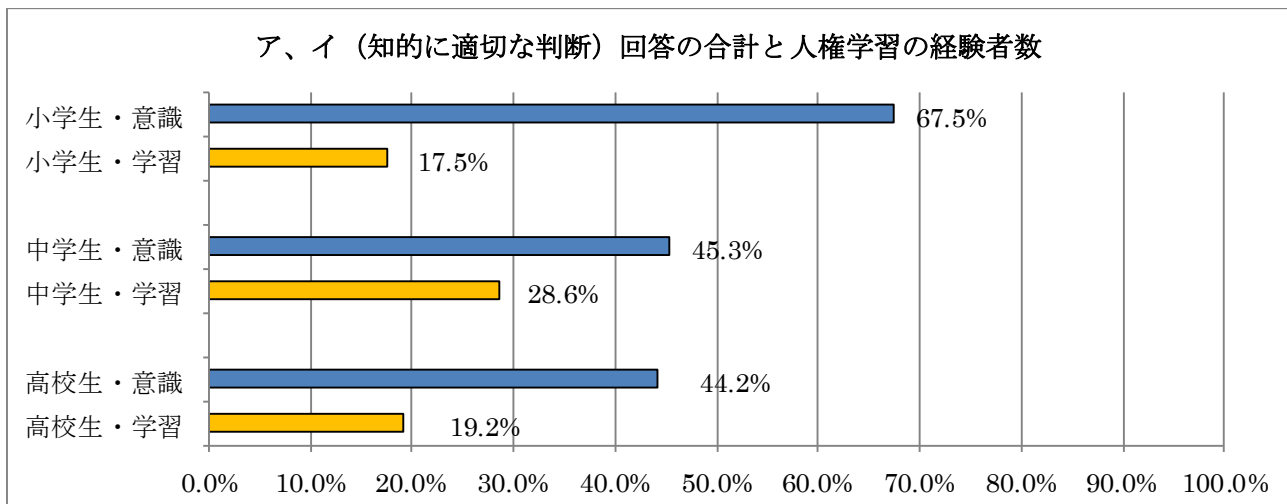
H28 車イスにのった人が、道に段差があって進めなくてこまっています。その時どうしますか。

- ア 声をかけて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ だれかが手伝えば、自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何もしない
- カ わからない
- キ その他



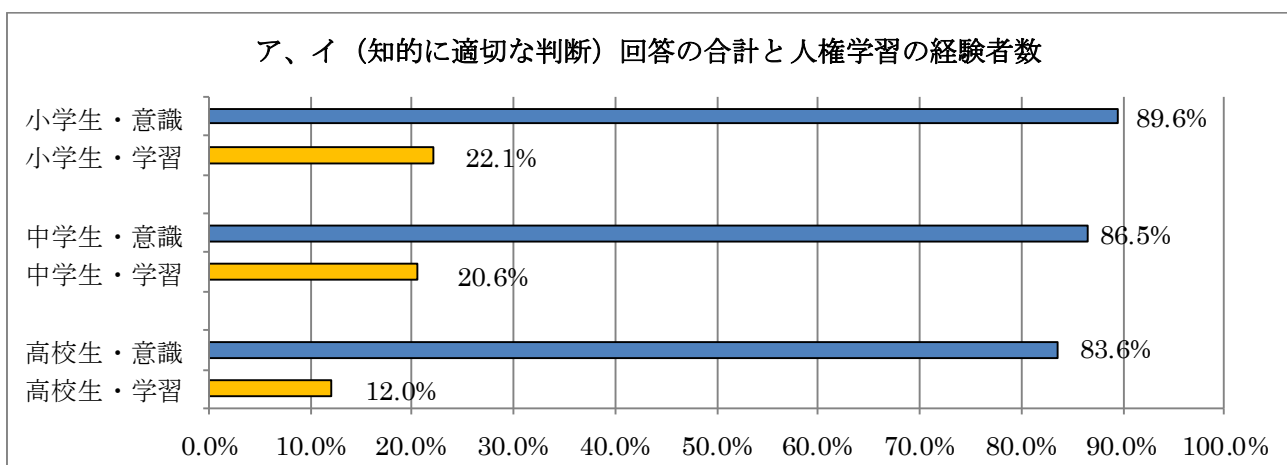
H28 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは、かかわらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えはまちがっていると話す
- イ Aさんの考え方はおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ まちがっているとは判断できない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



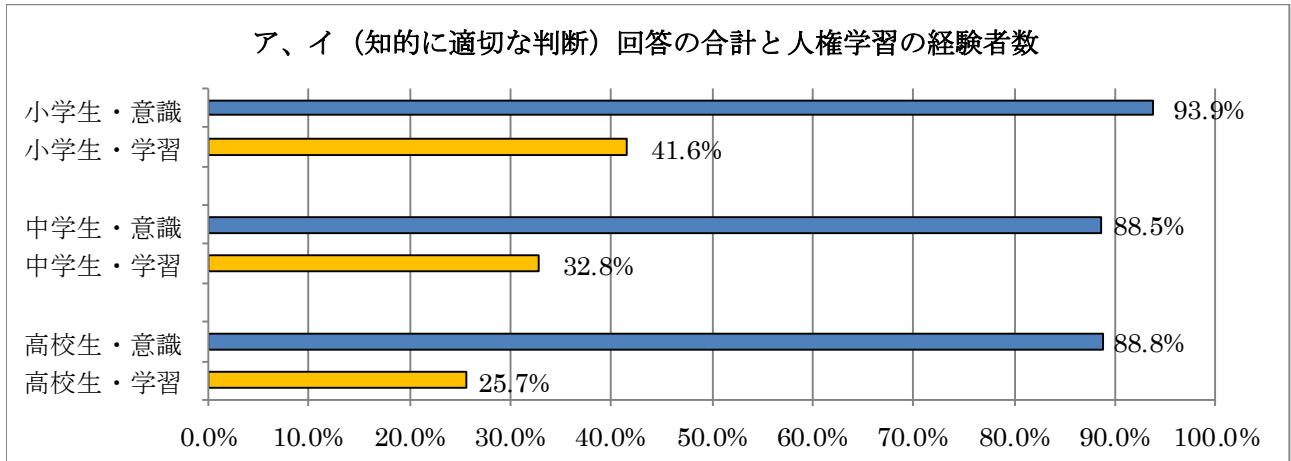
H28 外国の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



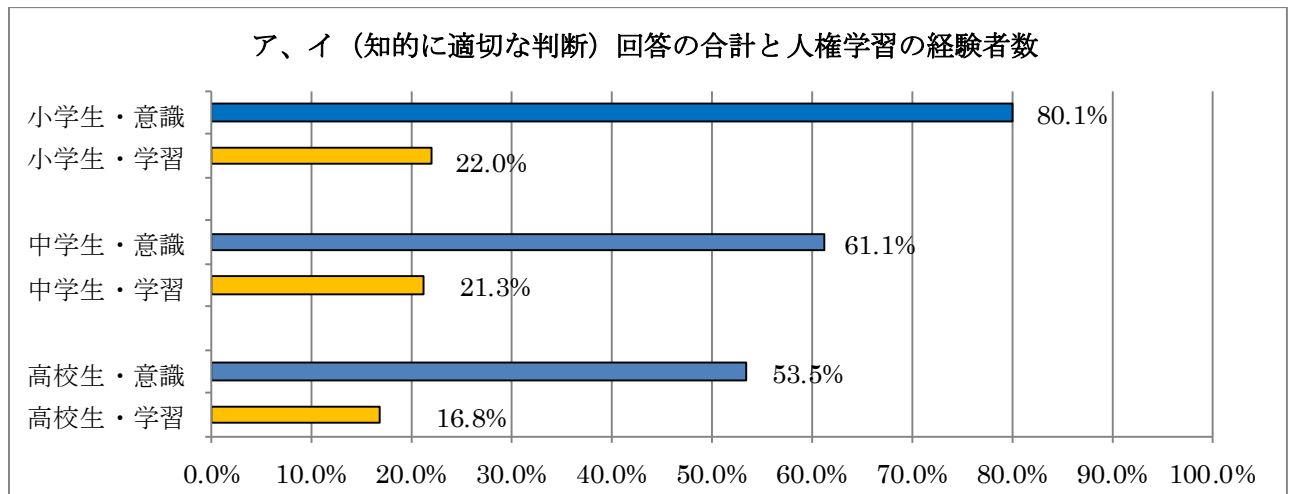
H28 高齢者の方が、電車で高齢者用の優先席にすわれなくてこまっています。近くの席にすわっている時、どうしますか。

- ア 自分の席をゆずる
- イ だれかが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



H28 友だちの家族が事件にまきこまれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

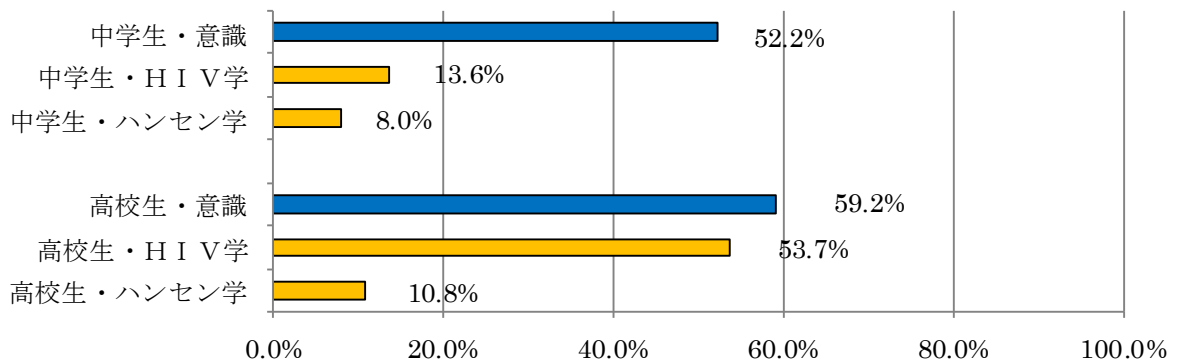
- ア 「元気を出して」と声をかける
- イ 「こまったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



H28 あなたのまわりに、HIV感染者（エイズ患者）やハンセン病回復者の人を避けたり怖がったりする人がいました。その時どうしますか。

- ア 日常的な関わりでは他人に感染しない病気の人を、避けたり怖がったりすることは間違っていると話す
- イ 避けたり怖がったりすることは間違っているとは思いますが何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ 避けたり怖がったりする人もいるのかと思う
- オ その通りだと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他

ア、イ（知的に適切な判断）回答者の合計と人権学習の経験者数



- 「女性」「障害者」「外国人」「高齢者」については、80%以上の方が知的には適切な判断ができている。「同和問題」「HIV感染者（エイズ患者）やハンセン病回復者」については、適切な判断ができている人が50%前後に下がる。
- 「HIV感染者（エイズ患者）やハンセン病回復者」について、高校生の学習経験者数は50%を超えているが約40%が正しい判断ができている。



- 【分析】・「女性」「障害者」「外国人」「高齢者」については、学習の有無にかかわらず、正しい判断や行動が比較的できている。
- ・「同和問題」については、正しい判断や行動を選択した割合が他の人権課題よりも低い。さらに中高生は、誤った考えに気付かない、または誤った考えを肯定する回答が、合わせて50%近くとなっている。
  - ・「HIV感染者（エイズ患者）やハンセン病回復者」については、病気の恐ろしさのみが伝わって人権の視点が伝えきれていないことが推測される。

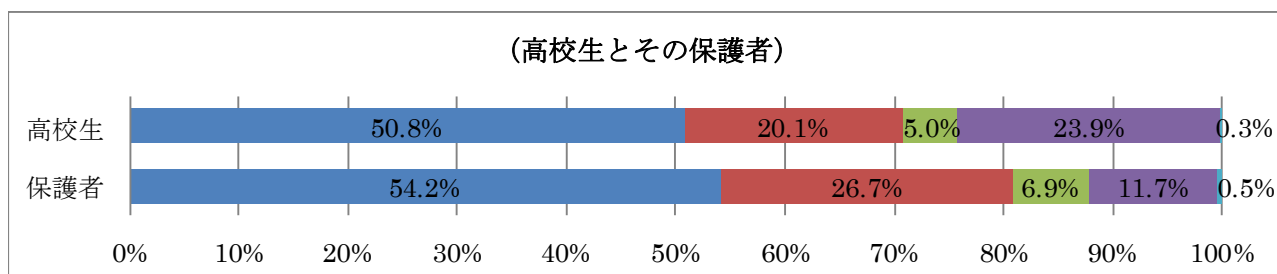
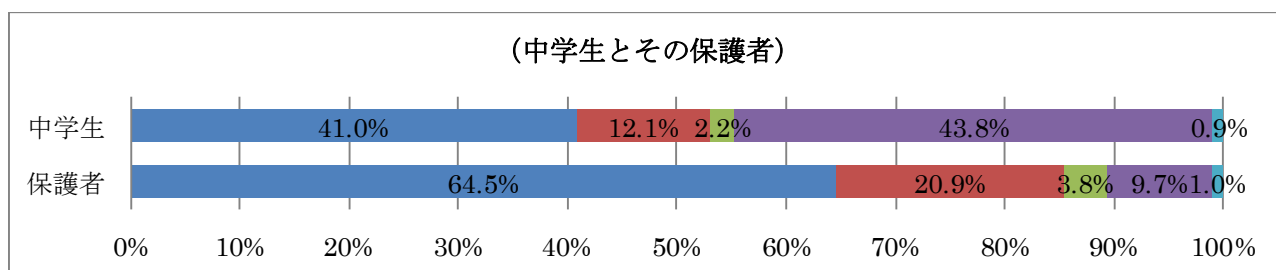
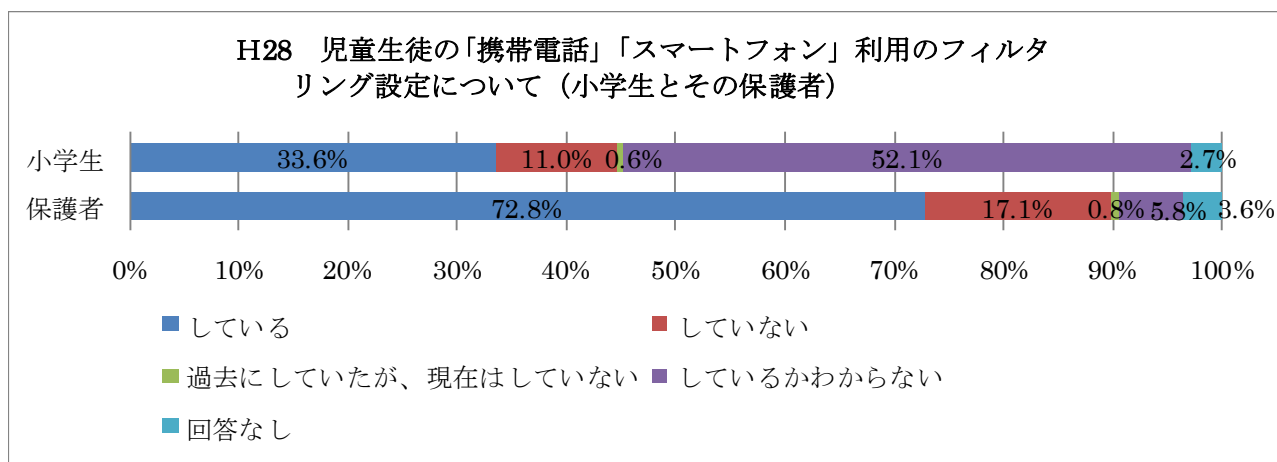


【今後の取組強化の方向性】

- ・「同和問題」は他の人権課題と比べて、報道、啓発、日常会話で取り上げられる機会が少なく、科学的な認識ができていると、適切な判断や行動ができない。そのため、学校での人権学習が果たす役割は大きく、より充実を図る必要がある。
- ・「HIV感染者（エイズ患者）やハンセン病回復者」については学習機会の確保とともに、人権教育の視点から科学的認識を身に付けさせる学習の実践が求められる。

## インターネット利用に関するフィルタリング設定やルール決め

※ 小学生と中学生の保護者の回答には、義務教育学校37名分のデータが重複して含まれています。以下同じ。



○児童生徒が利用する携帯電話とスマートフォンについて、10～30%程度の保護者がフィルタリングの設定を「していない」と回答している。また、小中学生の約半数、高校生の約24%、保護者の5～12%程度が、「わからない」と回答している。

○年齢が上がるにつれて、設定率が下がっている。



【分析】・フィルタリング設定とトラブル回避が結びついて認識されていない状況がうかがわれる。  
・「わからない」ということは、フィルタリング設定について親子で話題になっていない、または認識されていないと推察できる。

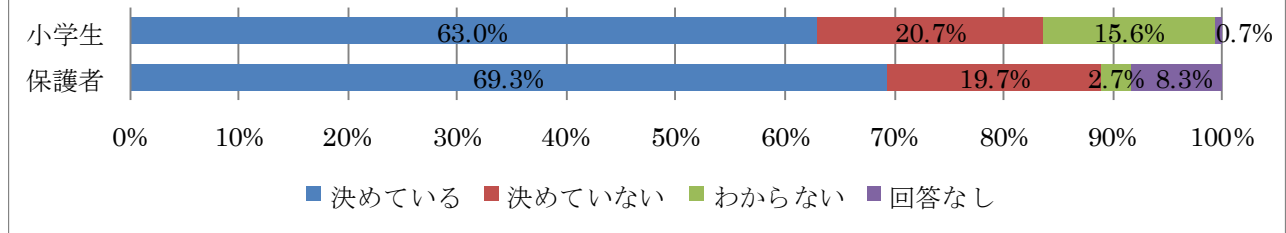


【今後の取組強化の方向性】

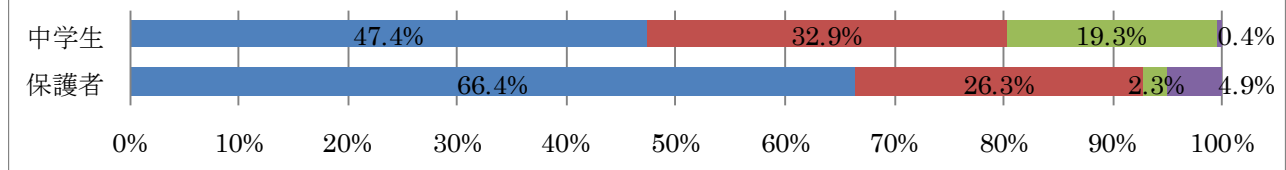
- ・児童生徒への働きかけとともに保護者への啓発の充実等、対策が求められる。
- ・保護者の責務を明らかにし、県民全体に広げる必要がある。



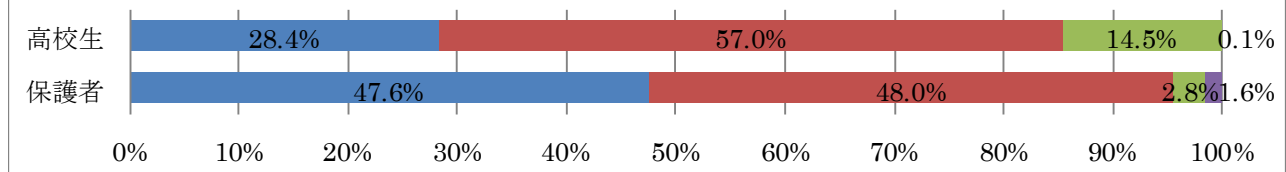
H28 児童生徒の「携帯電話」「スマートフォン」の利用のルール設定について（小学生とその保護者）



（中学生とその保護者）



（高校生とその保護者）



○校種があがるにつれてルールを決めている割合が低くなる。

○ルール決めについて、中高生については生徒と保護者との認識の差が広がる傾向にある。



【分析】・校種が上がるにつれて、最初の約束を忘れていたり、ルールそのものに対する重要性の認識が薄れたりする傾向にあると考えられる。

・年齢が上がるにつれて保護者の子どもとのルール決めに対する意識の低下が考えられる。



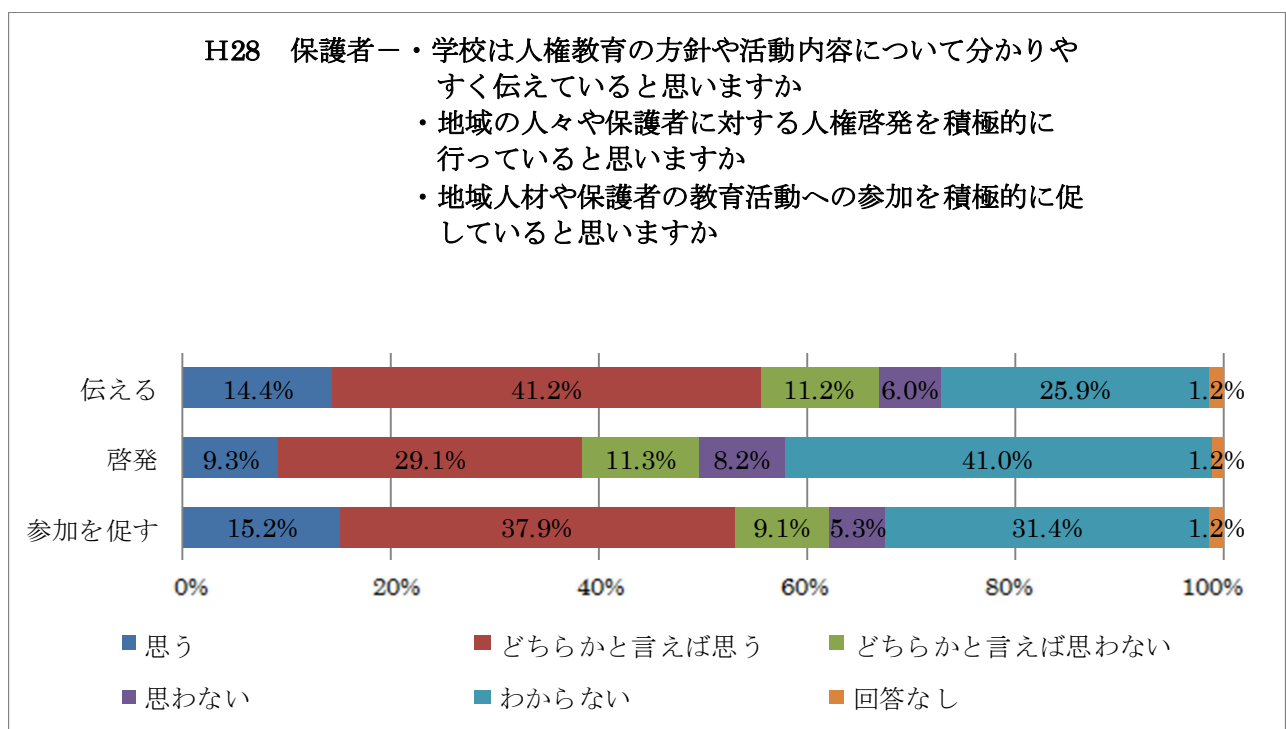
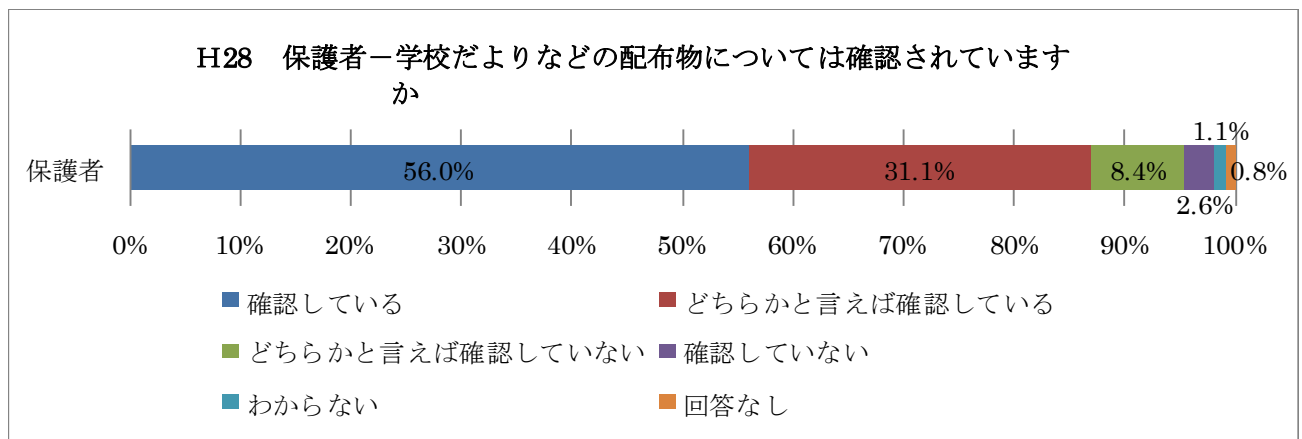
【今後の取組強化の方向性】

・フィルタリングも含めインターネットの利用の仕方について、ルールを決めてから、守り続けるための仕組みづくりなどの対策が必要である。

・情報モラル教育や啓発の充実を今後もさらに進める必要がある。

・フィルタリング同様、保護者の責務を明らかにし、県民全体に広げる必要がある。

## 学校の人権教育の取組と保護者等への発信



○配布物については、「確認している」「どちらかと言えば確認している」の回答が合わせて80%を超えている。

○「伝える」「啓発」「参加を促す」については、否定的または「わからない」という回答が、それぞれ50%前後となっている。



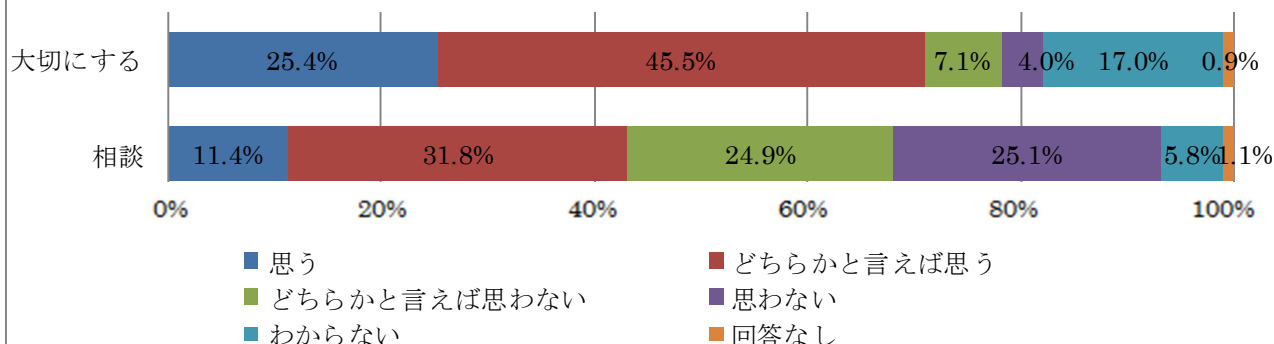
【分析】 配付物に対する保護者の意識が高いにもかかわらず、学校の人権教育の取組が伝わっていないのは、結果として、人権教育の取組が不十分なところがあることや、人権啓発、情報発信等についての地域や保護者に対する働きかけの弱さがあると考えられる。



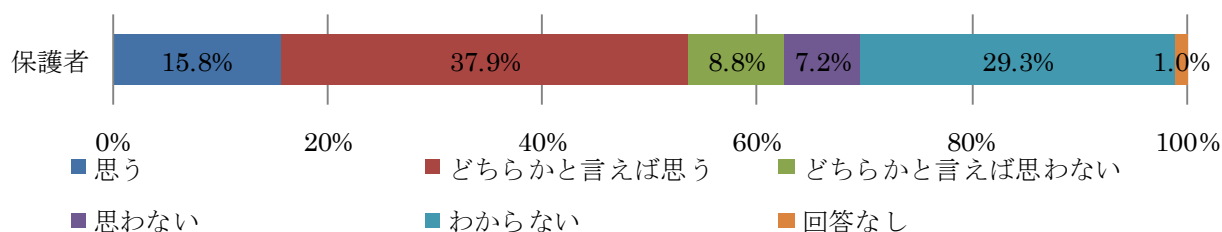
【今後の取組強化の方向性】

学校から地域や保護者に向けた人権啓発、情報発信等の充実や工夫に向けて教育委員会からも支援を進めていく。

H28 保護者－学校（教職員）は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか  
 ・あなたは、学校に子育てや教育等について気軽に相談していると思いますか



H28 保護者－学校は、いじめを許さない学校・学級づくりに積極的に取り組んでいると思いますか



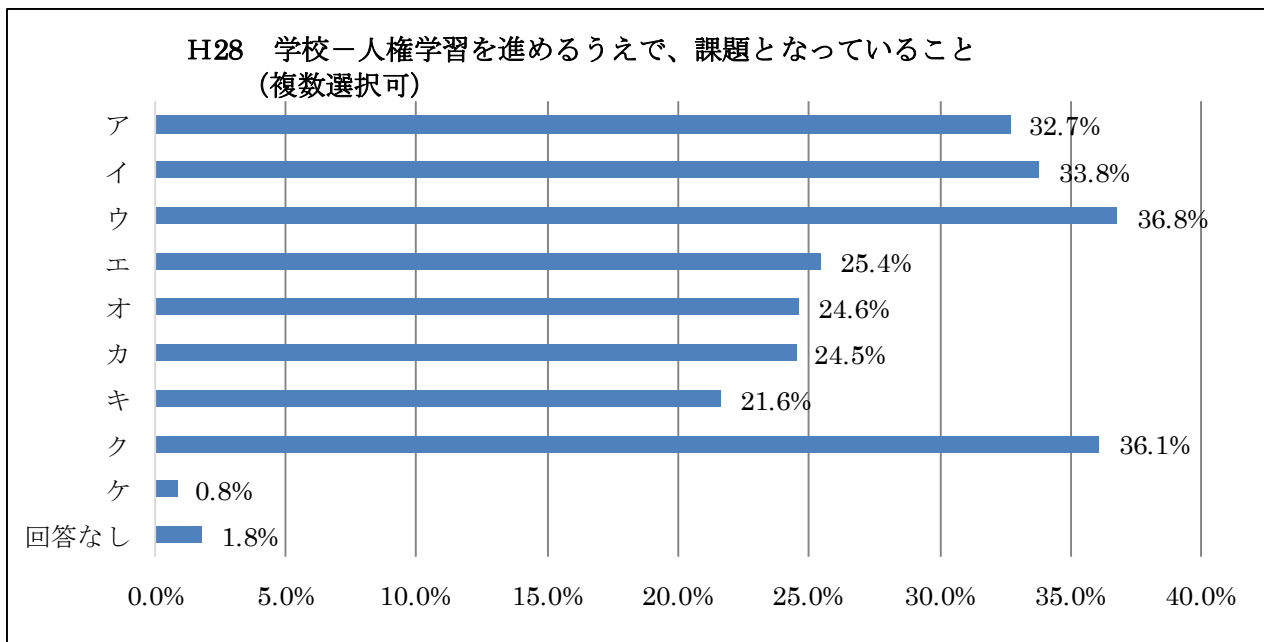
○「子どものよさを大切にしているか」については25%近くの方が、否定的または「分からない」という回答である。また、「学校に気軽に相談しているか」については、否定的な回答が半数見られる。  
 ○「いじめを許さない学校・学級づくり」については、肯定的な回答が50数%にとどまっている。

↓  
 【分析】・学校と保護者間の直接的な関わりのなかで、または子どもを通して伝わることで得られる信頼関係が不十分であると考えられる。

・いじめを許さない学校・学級づくりについては、学校の周知が不十分である、または取組が児童生徒を通して保護者に実感してもらえるまでに至っていないと考えられる。

↓  
 【今後の取組強化の方向性】

- ・教育活動のあらゆる場面を通して、教員と児童生徒、教員と保護者との信頼関係を築く取組を行うとともに、保護者に対して丁寧な情報発信を行うことが重要である。
- ・学校や教員が重点を置く取組やそれらを進める意識は、学校の雰囲気や、教員の児童生徒及び保護者への関わりを通してにじみ出るものである。いじめを許さない学校・学級づくりに向け、教員の人権感覚を高め、日々の取組を組織的に進めていく必要がある。



- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること  
(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間における人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内における人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他

○「組織的な推進」「教科・領域での人権学習の実施」「家庭や地域への啓発」が課題の上位にあがっている。



【分析】 前述の「学校の先生と児童生徒との関係」や「人権学習の状況」、「保護者等への発信」についての設問の結果に見られる課題と合致している。教員(学校)としてさらなる充実に向けて意識をしている事柄について、課題意識も高く表れている。

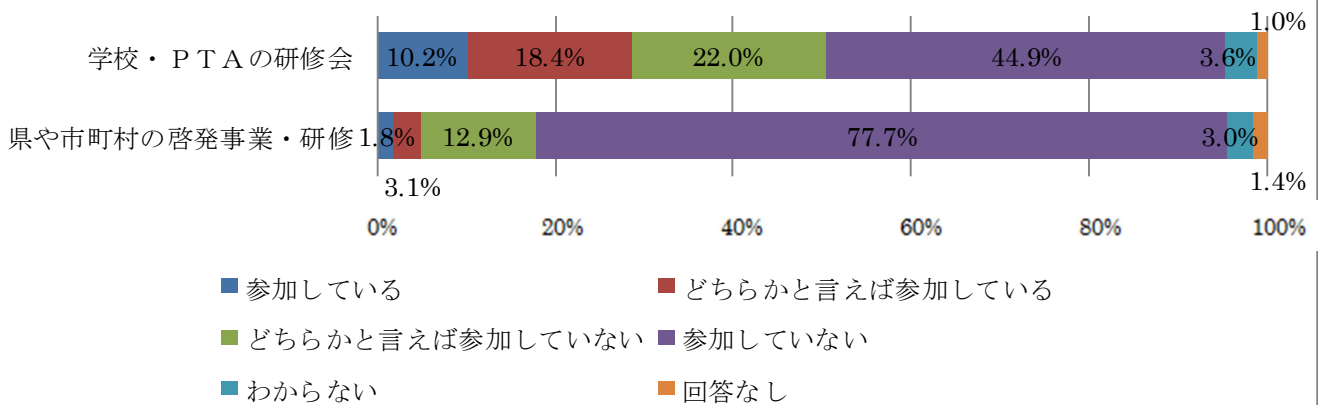


【今後の取組強化の方向性】

人権教育の推進に向けて学校の課題解決に対する行政機関の支援(管理職への助言、人権教育主任の育成等)をさらに進める必要がある。

## 学校や自治体が行う研修への保護者の参加

H28 保護者ー・学校やP T Aが中心となつて行う人権教育に関する研修会に参加していますか  
 ・県や市町村が主催する人権啓発事業や研修に参加していますか



○学校や自治体が行う研修への参加の割合が30%以下と非常に低い。

↓  
 【分析】保護者の関心、意欲を引き出す効果的な研修の企画運営が実施できていない。

↓  
 【今後の取組強化の方向性】

保護者の人権問題への関心を高め、人権課題の解決に向けての協力を促すべく、関係機関が連携して、情報の発信、啓発の充実、効果的な研修の企画などを進めていく必要がある。

### 3 校種別の回答結果（県全体）

#### 小学校・義務教育学校前期課程

○児童 5 年生	27
○学校長・人権教育主任	33
○保護者	39

#### 中学校・義務教育学校後期課程

○生徒 2 年生	44
○学校長・人権教育主任	50
○保護者	56

#### 高等学校

○生徒 2 年生	61
○学校長・人権教育主任	67
○保護者	73

#### 特別支援学校

○小学部 5 年生	78
○中学部 2 年生・高等部 2 年生	84
○学校長・人権教育主任	90
○保護者	96

学校長・人権教育主任（県全体）	101
-----------------	-----

保護者（県全体）	107
----------	-----

#### 「その他」記述回答のまとめ

○小学校・義務教育学校前期課程 児童	112
○中学校・義務教育学校後期課程 生徒	114
○高等学校 生徒	116
○特別支援学校小学部 児童	118
○特別支援学校中学部・高等部生徒	118
○小学校長・義務教育学校長・人権教育主任	119
○中学校長・義務教育学校長・人権教育主任	119
○高等学校長・分校教頭・人権教育主任	119
○特別支援学校長・分校教頭・人権教育主任	120
○保護者（小学校・義務教育学校前期課程）	120
○保護者（中学校・義務教育学校後期課程）	121
○保護者（高等学校）	121
○保護者（特別支援学校 小・中・高等部）	122







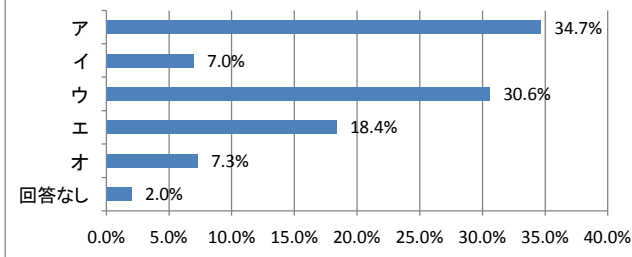
# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学5年児童)

【問14～21:「スマホなどのインターネット接続機器の使い方やルール、ネットいじめ」についての質問】

問13 12の質問で、「オ 何もしない」を選んだ人にお聞きします。どうしてそう思いますか。

- ア 自分がいじめられるかもしれないから
- イ いいかっこうをしていると思われるから
- ウ どうすればいいかわからないから
- エ 自分とは関係ないから
- オ その他

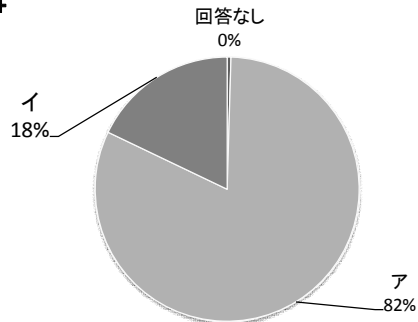
問13



問14 学校以外でインターネット(携帯電話のメールをふくむ)を使いますか。

- ア 使う
- イ 使わない

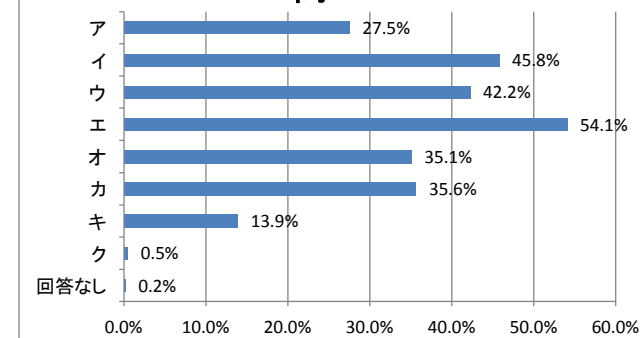
問14



問15 何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ア 携帯(けいたい)電話
- イ スマートフォン
- ウ タブレット機器(iPadなど)
- エ 携帯型ゲーム機(3DSなど)
- オ パソコン
- カ 据置型ゲーム機(Wiiやプレイステーションなど)
- キ 携帯音楽プレーヤー(iPodやウォークマンなど)
- ク その他

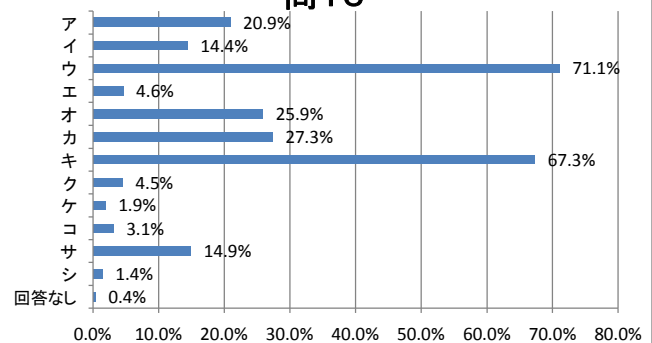
問15



問16 インターネットを何に使っていますか。よく使うものを3つまで選んでください。

- ア ラインやツイッターなどをする
- イ メールをする
- ウ ゲームをする
- エ ニュースを見る
- オ 情報を調べる
- カ 音楽を聞く
- キ 動画を見る(You Tubeなど)
- ク 本やマンガを読む
- ケ 地図・ナビゲーション
- コ 買い物をする
- サ 写真・動画をとる
- シ その他

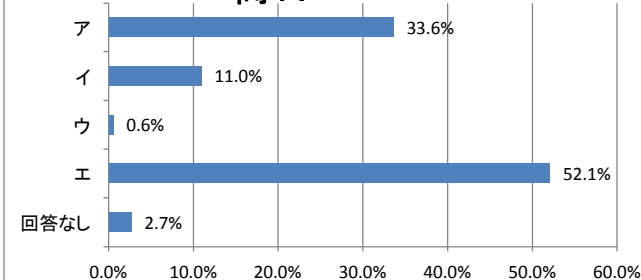
問16



問17 15の質問で、「ア 携帯(けいたい)電話」「イ スマートフォン」を選んだ人にお聞きします。その機器にフィルタリング※をしていますか。(※ 危険なサイトなどにつながらないようにする設定)

- ア している
- イ していない
- ウ 過去にしていたが、現在はしていない
- エ しているかわからない

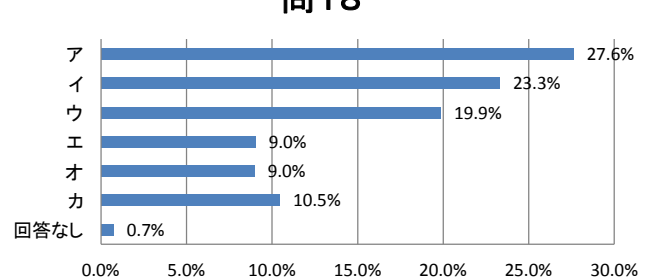
問17



問18 平日の放課後に、勉強以外で、1日にどれくらいの時間インターネットを使いますか。

- ア 30分未満
- イ 30分以上1時間未満
- ウ 1時間以上2時間未満
- エ 2時間以上3時間未満
- オ 3時間以上
- カ 使用しない

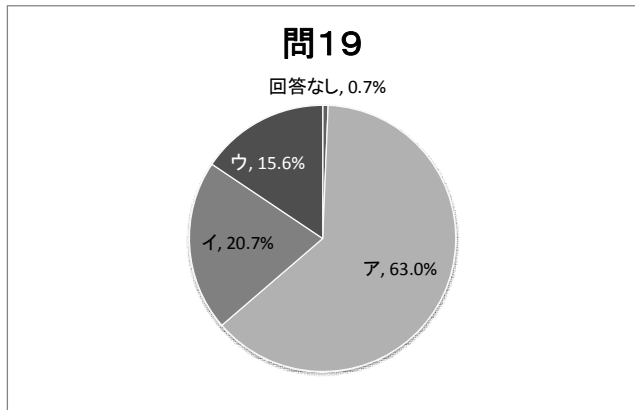
問18



# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学5年児童)

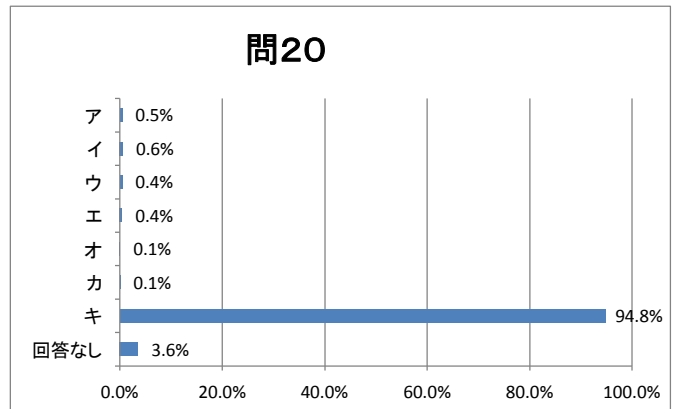
問19 インターネットを利用するときの約束やルールをお家の人と決めていますか。

ア 決めている      イ 決めていない      ウ わからない



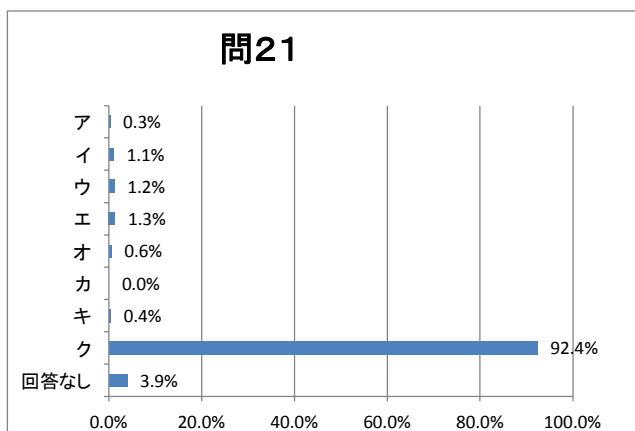
問20 インターネットを使って、次のようなことをしたことがありますか。(「キ」以外は複数回答可)

- ア たくさんの人にメールを送るときに、一人だけわざと送らなかった
- イ 他の人の悪口をメールで送った
- ウ インターネット上で他の人をからかった
- エ インターネット上で、「グループ(メンバー)リストから〇〇さんをはずそう」と呼びかけた
- オ 他の人が体や心を傷つけられるようなことをされている場面をさつえいし、インターネット上にのせた
- カ その他
- キ したことはない



問21 インターネットを使って、いやな気持ちになったことはありますか。それは次のどれですか。(「ク」以外は複数回答可)

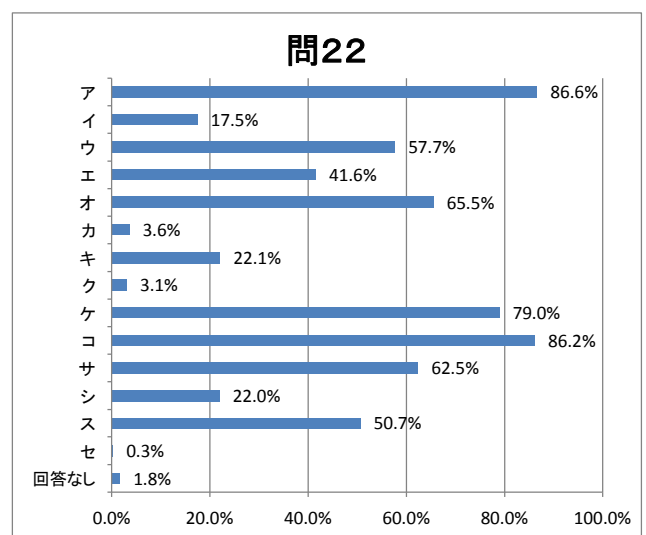
- ア 複数の人に送られるようなメールがあなたにだけ送られなかった
- イ あなたの悪口をメールで送信された
- ウ インターネット上でからかわれた
- エ インターネット上でグループ(メンバー)リストからはずされた
- オ インターネット上であなたがこまるようなことを書き込まれた
- カ あなたの体や心を傷つけられるようなことをされている場面をさつえいし、インターネット上にのせられた
- キ その他
- ク いやな気持ちになったことはない



## 【問22～29:「人権の問題」についての質問】

問22 今まで学校の授業で学習したものを選んでください。(複数回答可)

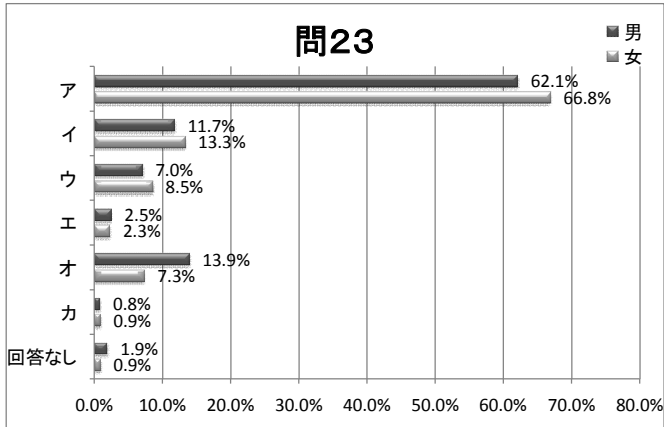
- ア いじめについて
- イ 生まれた場所や住んでいる場所のちがいで差別することについて
- ウ 男と女のちがいや、その差別について
- エ 高齢者と共に生きることや、その人権について
- オ 障害のある人や、その差別について
- カ HIV・エイズのことや、その差別について
- キ 外国人のことや、その差別について
- ク ハンセン病のことや、その差別について
- ケ 戦争・平和について
- コ 命の大切さについて
- サ インターネットや携帯電話の問題について
- シ 犯罪被害にあった人やその家族のことについて
- ス 災害の時の人権について
- セ その他



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学5年児童)

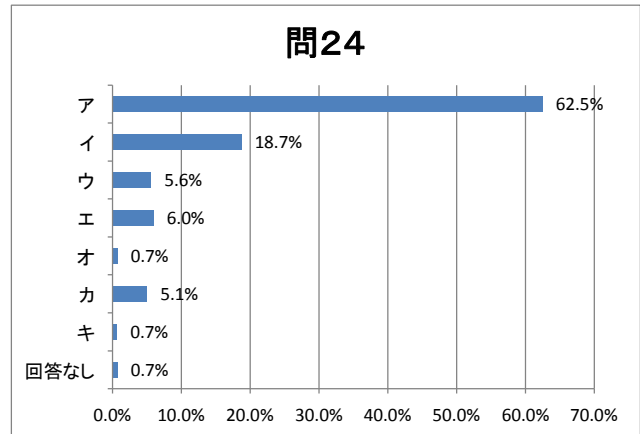
問23 「食事の用意やせんたく、そうじは女の人がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言がまちがっていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考え方もあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので、何もしない
- オ わからない
- カ その他



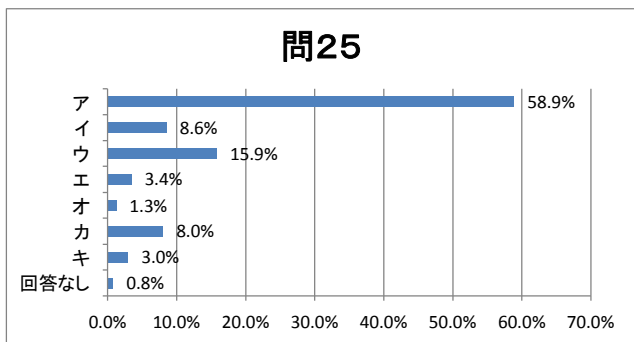
問24 車イスにのった人が、道に段差があって進めなくてこまっています。その時どうしますか。

- ア 声をかけて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ だれかが手伝えば、自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何もしない
- カ わからない
- キ その他



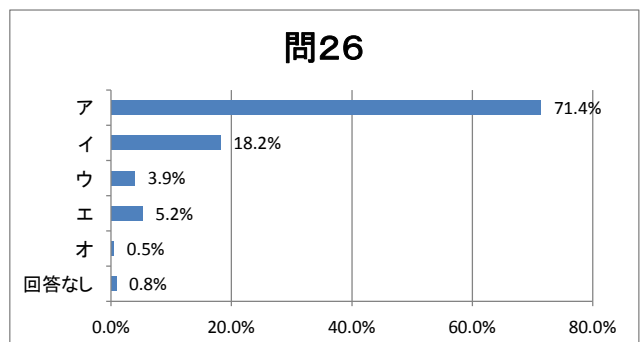
問25 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは、かかわらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えはまちがっていると話す
- イ Aさんの考え方はおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



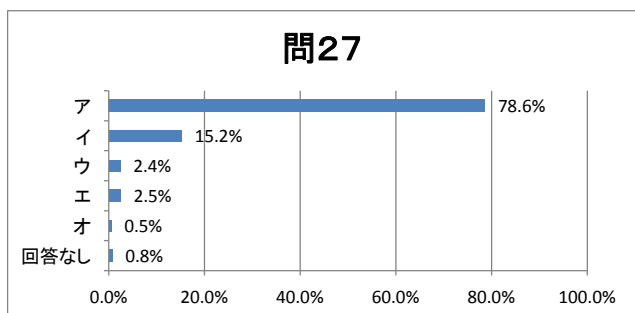
問26 外国の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



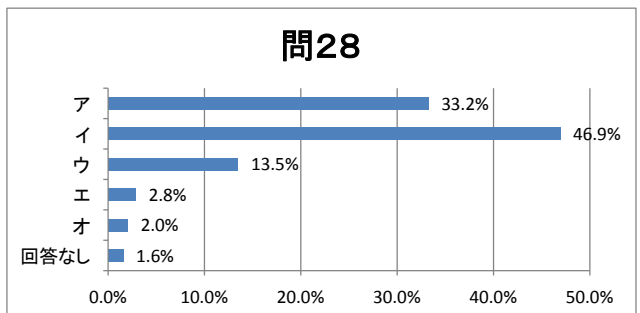
問27 高齢者の方が、電車で高齢者用の優先席にすわれなくてこまっています。近くの席にすわっている時、どうしますか。

- ア 自分の席をゆずる
- イ だれかが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



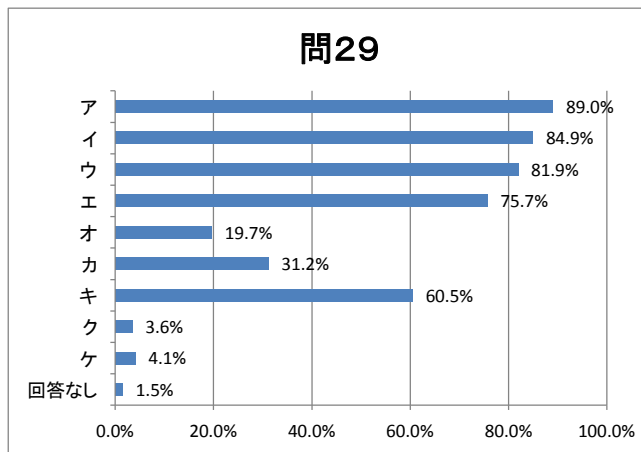
問28 友だちの家族が事件にまきこまれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

- ア 「元気を出して」と声をかける
- イ 「こまったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



問29 災害の時のひなん所では、たくさんの人と共に生活をします。  
そのなかで、どのような人に助けが必要だと思いますか。(複数回答可)

- ア 病気やケガをしている人    イ 高齢者    ウ 障害のある人  
エ 乳児や幼児    オ 女性    カ 外国人  
キ 家族を亡くした人    ク わからない    ケ その他

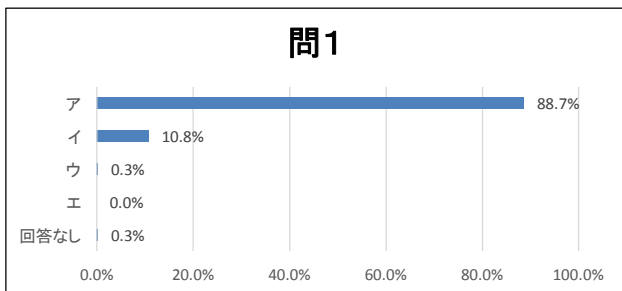


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

問1～10:「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進に関する質問」についての項目

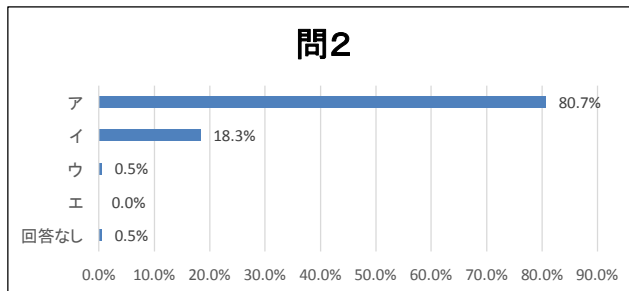
問1 教職員の姿勢そのものが人権教育の重要な部分であることを自覚したうえで、児童生徒自身をしっかり認め、自尊感情を育む環境づくりに努めていますか。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めていない
- エ 努めることができていない



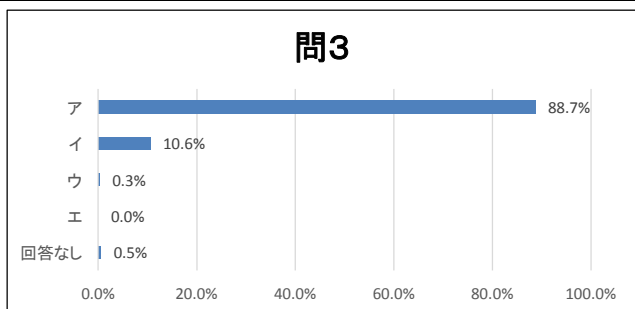
問2 児童生徒のもつ力や可能性を引き出す開発的な生徒指導を通して、児童生徒一人一人が自己実現できるように取り組むとともに、児童生徒同士が良さを認め合い、支え合える人間関係を築くことができるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



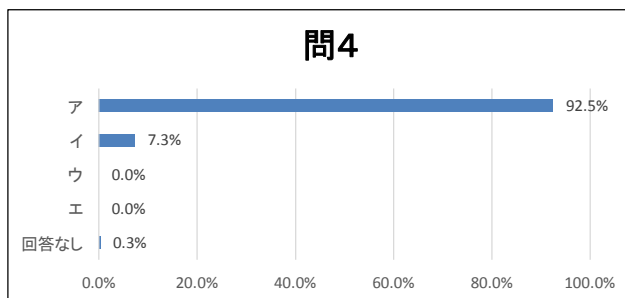
問3 予防的な視点に立ち、いじめ、不登校などの課題を解決できるよう、人権が尊重された学校経営・学級経営・生徒指導・学習指導に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



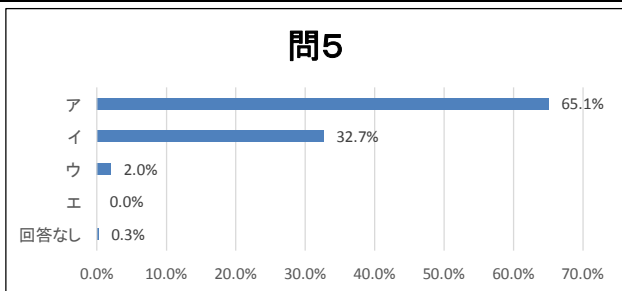
問4 いじめなどの問題が起きたとき、被害者が守られるよう、迅速かつ慎重に、学校全体で取り組むとともに、加害者の課題も改善できるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



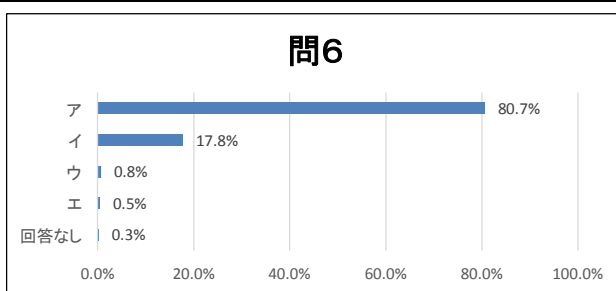
問5 全ての児童生徒がわかる・できる実感味わうことができるよう、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに向けた授業改善に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



問6 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成するなど、きめ細かな指導を行っていますか。

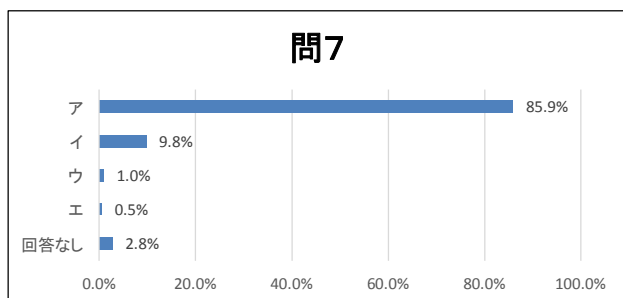
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

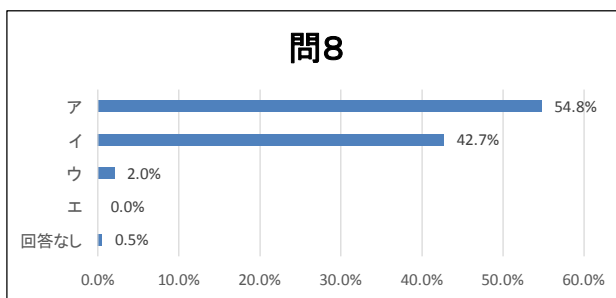
問7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めていますか。  
※ワーカーが配置されていない学校は、カウンセラーのみで回答。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めることができていない
- エ 努めることができていない



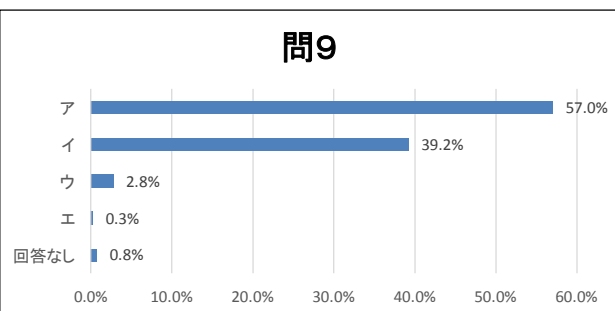
問8 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のそれぞれの教育活動において、権利と責任についての学習や個別的な人権課題に関連した学習、人権感覚を育成する取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



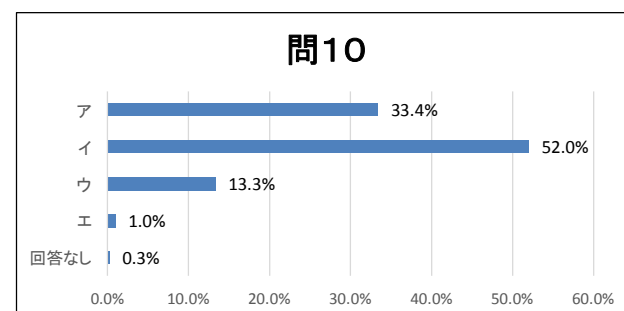
問9 防災教育、情報教育、キャリア教育等と関連した人権教育の取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



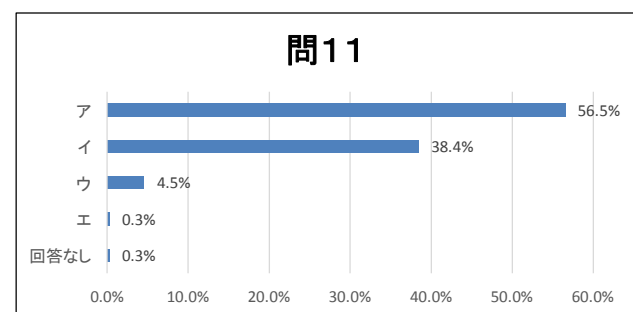
問10 いじめやインターネットにかかわる問題を解決するため、児童会や生徒会活動の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問11 校種間の学習内容の違いから児童生徒が学校生活に適應できないなどの問題の解消に向けて、各校種へのつながりを意識した取組の充実を図っていますか。

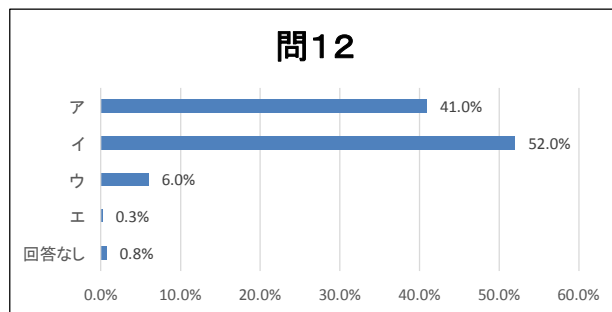
- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問12～18:「人権教育の内容の創造」に関する質問

問12 地域の特色や児童生徒の実態などを踏まえて、協力・参加・体験を中核に置いた指導方法の工夫を行うとともに、人権教育を通して育てたい3つの側面(知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)から、バランスよく学習内容を設定していますか。(高知県人権教育推進プラン-改定版- P. 5参照)

- ア 設定している
- イ どちらかと言えば設定している
- ウ どちらかと言えば設定できていない
- エ 設定できていない

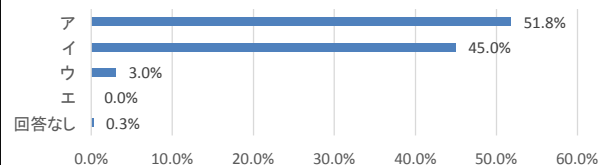


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

問13 児童生徒に権利と責任を理解させることを通して、児童生徒が主体的にいじめや差別をなくしていく力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

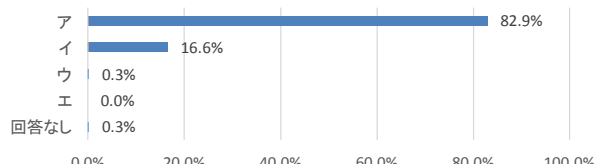
問13



問14 日々の仲間づくりが大切であることから、人間関係づくりの構築に向けた教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

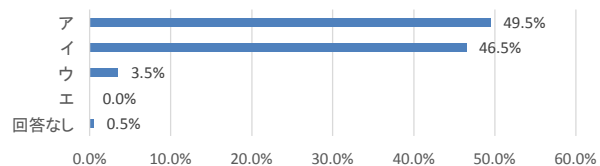
問14



問15 キャリア教育や体験活動などを通して、望ましい勤労観・職業観を育むとともに、自らの進路を切り拓く力を育てるための教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

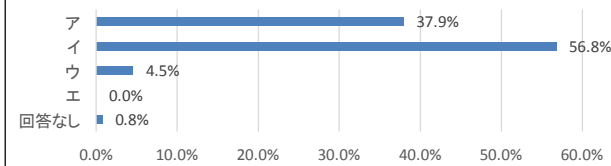
問15



問16 探究的な学習や協働的な学習を通して、いじめや差別などの問題の本質を見極める力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

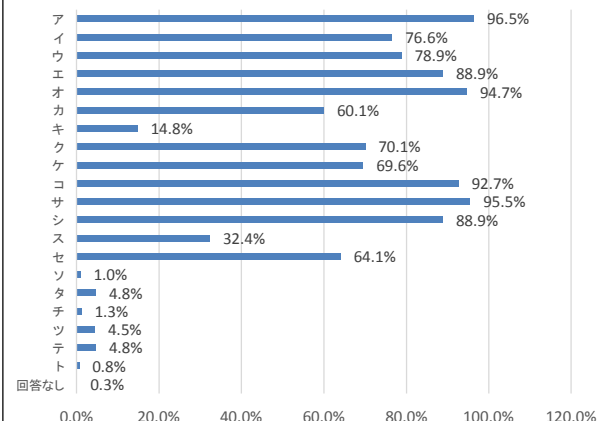
問16



問17 現在、学校で指導している人権学習(個別の人権課題)の取組内容について選択してください。(複数回答可)

- ア いじめ問題
- イ 同和問題(部落差別)
- ウ 女性の権利や男女平等
- エ 高齢者の権利
- オ 障害者の権利
- カ HIV感染者の権利
- キ ハンセン病元患者の権利
- ク 外国人の権利
- ケ 児童生徒の権利
- コ 戦争・平和
- サ 命の大切さ
- シ インターネット上の人権侵害
- ス 犯罪被害に遭った人や家族の権利
- セ 災害時における人権
- ソ 刑を終えて出所した人
- タ 北朝鮮当局による拉致問題
- チ 性的指向
- ツ 性同一性障害
- テ 様々なハラスメント問題
- ト その他

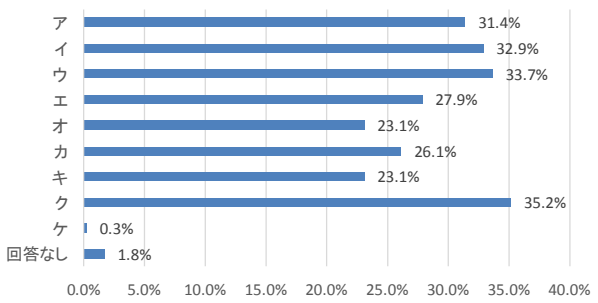
問17



問18 人権学習を進めるうえで、課題となっていることについて選択してください。(複数回答可)

- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間においての人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内においての人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他

問18

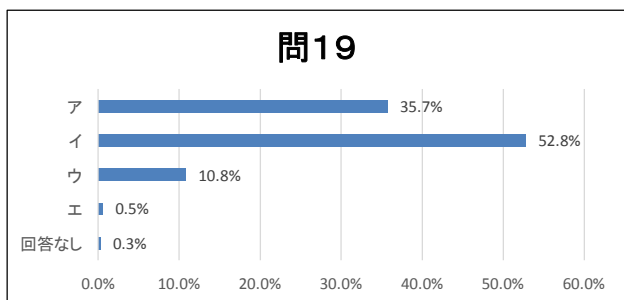


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

問19～25:「教職員研修の充実」に関する質問

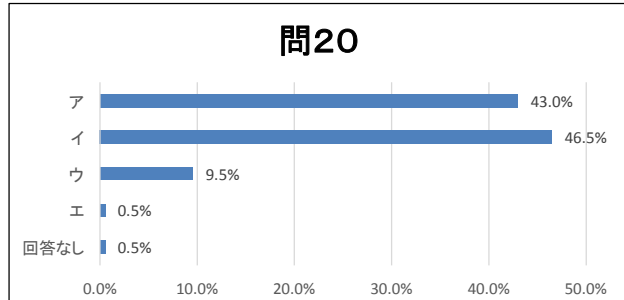
問19 計画的・継続的な人権教育に関する校内研修の実施に向けた年間の研修計画を作成し、授業研究を通して、各教科等における人権教育の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



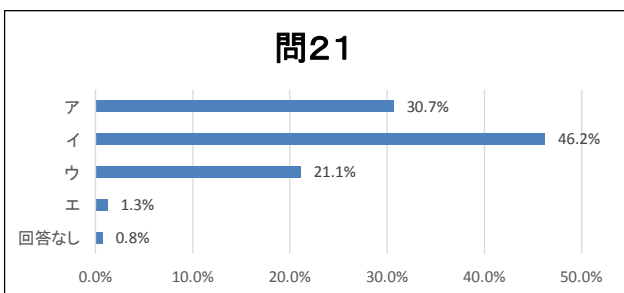
問20 教育を取り巻く環境や教育活動を改善するために、人権教育の推進体制に関する研修や、児童生徒・教職員・保護者に対する人権感覚の育成についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



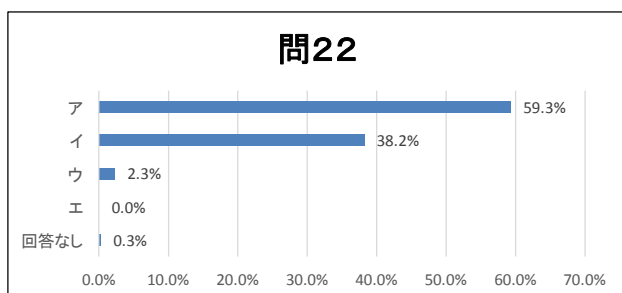
問21 研修の目的に応じて、参加体験型の手法など多様な手法を取り入れながら研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



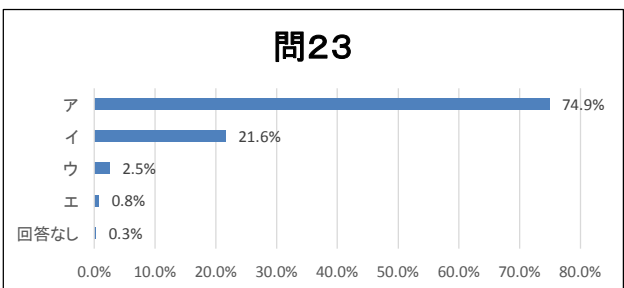
問22 人権が尊重される環境づくりに向けて、児童生徒への理解を深め、児童生徒の捉え方や、言葉掛け等児童生徒とのかかわり方についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



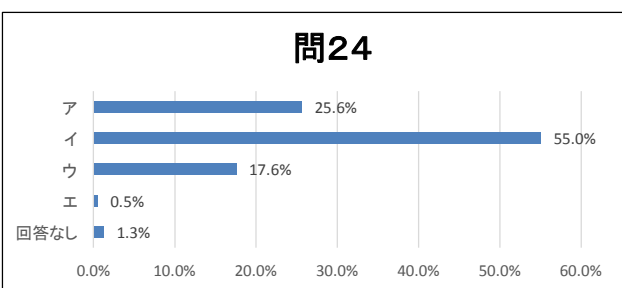
問23 発達障害等のある児童生徒の特性に応じた指導の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



問24 同和問題をはじめとする県民に身近な10の人権課題についての学習の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない

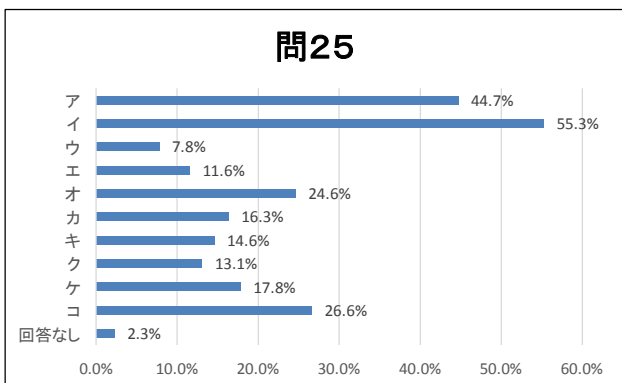




## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

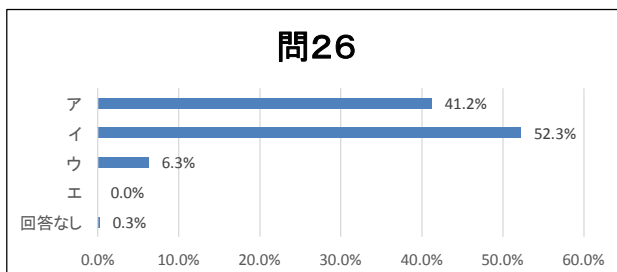
問25 人権教育の校内研修においては、どのような立場の人が講師を務めていますか。(複数回答可)

- ア 管理職
- イ 人権教育主任
- ウ 研究主任
- エ 生徒指導主事
- オ 特別支援コーディネーター
- カ 市町村教育委員会の指導主事等
- キ 教育事務所の指導主事等
- ク 教育センターの指導主事等
- ケ 県教育委員会の指導主事等
- コ その他



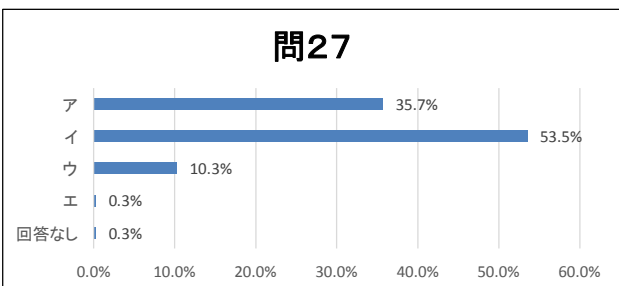
問26 児童生徒や地域の実情を踏まえ、人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画を作成し、その計画に基づいた取組を行い、PDCAサイクルに沿って検証・改善を進めていますか。

- ア 進めている
- イ どちらかと言えば進めている
- ウ どちらかと言えば進めることができていない
- エ 進めることができていない



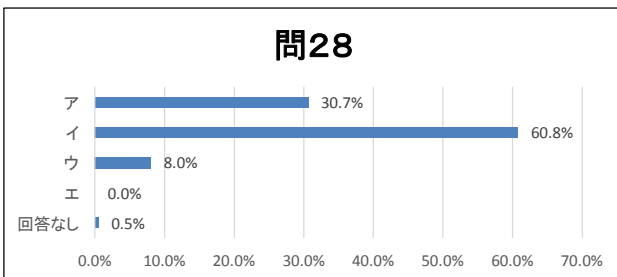
問27 教職員、児童生徒、保護者などのいろいろな視点から組織的な取組の点検・評価を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



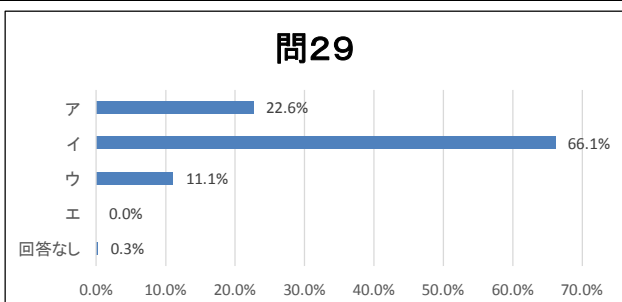
問28 校長、教頭、人権教育主任(担当者)が中心となって、効果的・効率的に機能する人権教育の推進体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



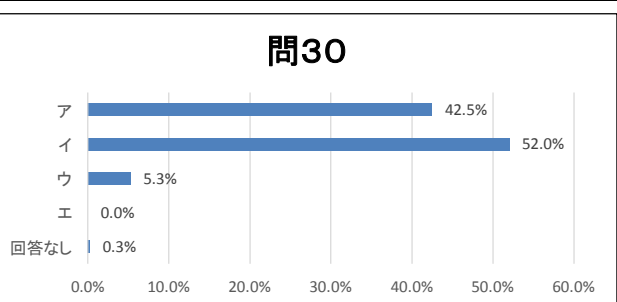
問29 学校の取組が家庭や地域に“見える”ように情報を発信し、学校、家庭、地域それぞれが連携しながら人権教育を推進する体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



問30 「学校いじめ防止基本方針」に基づく実践を進めるため、「いじめの防止等の対策のための組織」が機能していますか。

- ア 機能している
- イ どちらかと言えば機能している
- ウ どちらかと言えば機能していない
- エ 機能していない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全小学校長・人権教育主任)

### 問31～32:「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問

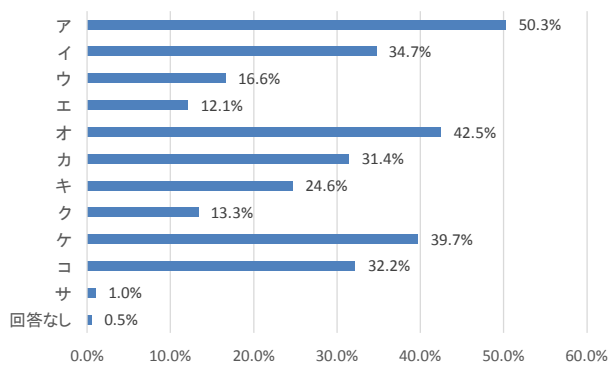
問31 児童生徒が使用しているインターネット接続機器に関するトラブルの相談や指導した内容は、どのようなものがありましたか。(複数回答可)

- ア インターネットによる誹謗中傷
- イ グループトークからの仲間はずし
- ウ 不正・架空請求等
- エ 迷惑電話(ワン切り など)やメール
- オ 写真や個人情報のインターネット上への流出
- カ メールや写真の他人への転送
- キ 知らない人物からの連絡による対応
- ク ながらスマホ等による事故
- ケ 過度の使用による寝不足など健康被害や学力低下
- コ ない
- サ その他

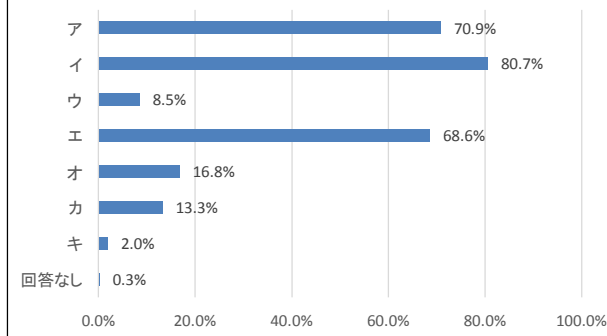
問32 児童生徒がインターネット接続機器を安全に使用し、事件やトラブルを防ぐために、どのような取組を行っていますか。(複数回答可)

- ア 情報モラル教育の推進
- イ 児童生徒がインターネットの危険性や正しい使い方を学ぶ機会の設定
- ウ 児童会や生徒会が中心となって、安全にインターネットを利用するためのルールづくりを行う(例:夜9時以降はインターネットを利用しない等)
- エ PTAや保護者会などを通じて、インターネットの危険性や適正利用について、保護者に対する啓発活動の充実を図る
- オ PTAや各家庭で、インターネット利用についてのルールづくりを行う
- カ 保護者に対して、フィルタリングの設定を徹底する
- キ その他

問31



問32

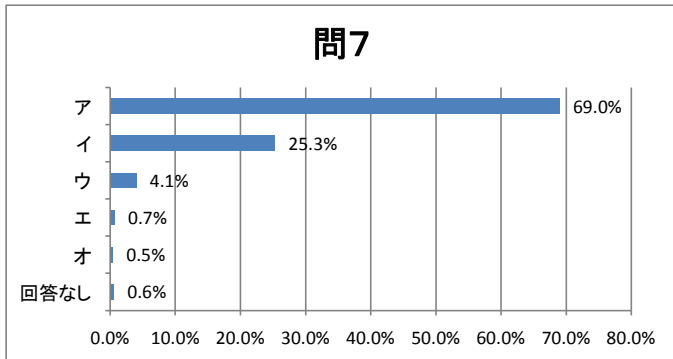




# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学校保護者)

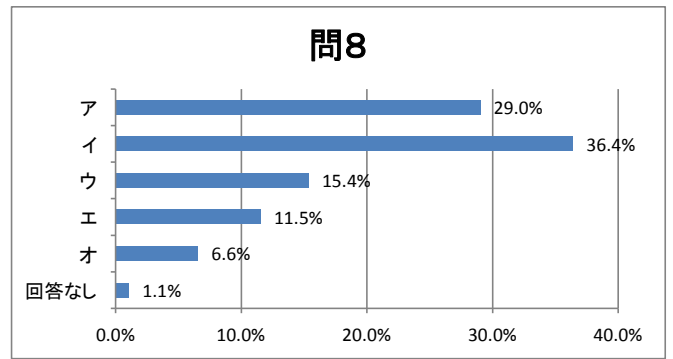
問7 学校だよりなどの配付物については確認されていますか。

- ア 確認している
- イ どちらかと言えば確認している
- ウ どちらかと言えば確認していない
- エ 確認していない
- オ わからない



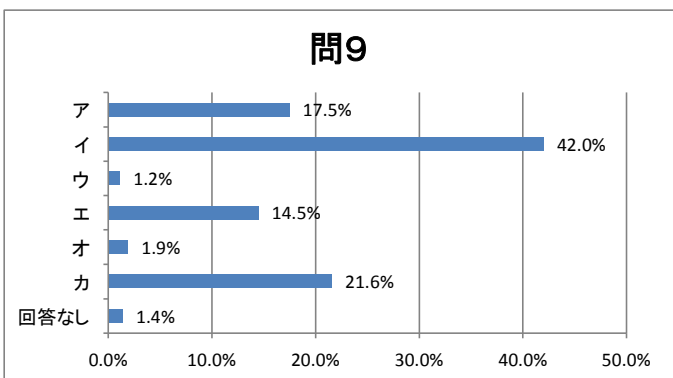
問8 お子さんのことで家庭や地域で問題が起こったとき、学校にも相談していますか。

- ア 相談している
- イ どちらかと言えば相談している
- ウ どちらかと言えば相談していない
- エ 相談していない
- オ わからない



問9 子どもの教育に関する学校からの要請を受けて、家庭や地域で実現しようとしていますか。

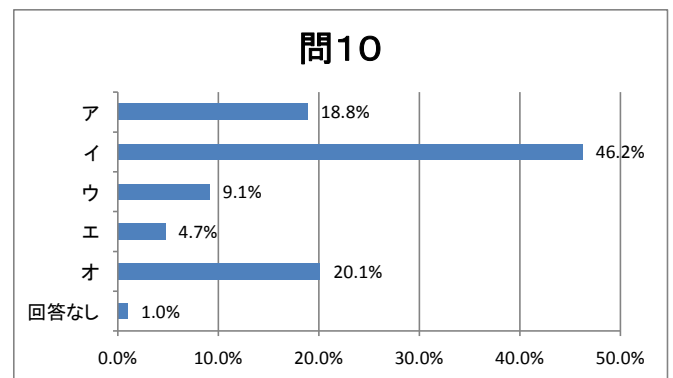
- ア 家庭や地域で実現しようとしている
- イ 家庭で実現しようとしている
- ウ 地域で実現しようとしている
- エ あまりしていない
- オ していない
- カ わからない



問10～16:「学校の人権教育の取組」についての質問

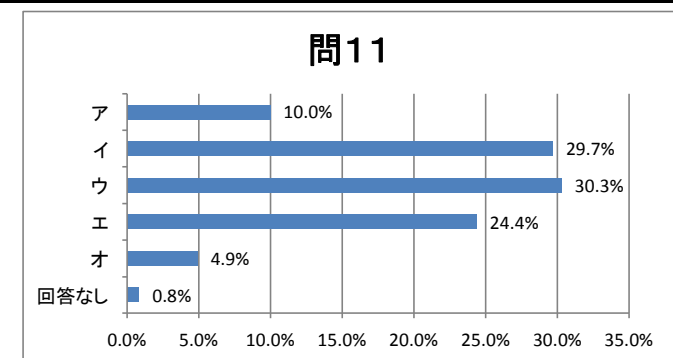
問10 学校は人権教育の方針や活動内容等について、分かりやすく伝えていていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



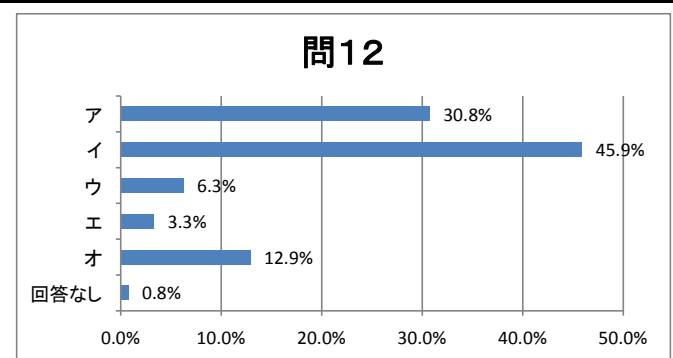
問11 学校で取り組んでいる人権学習の様子については、お子さんからよく聞いていますか。

- ア 聞いている
- イ どちらかと言えば聞いている
- ウ どちらかと言えば聞いていない
- エ 聞いていない
- オ わからない



問12 学校(教職員)は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない

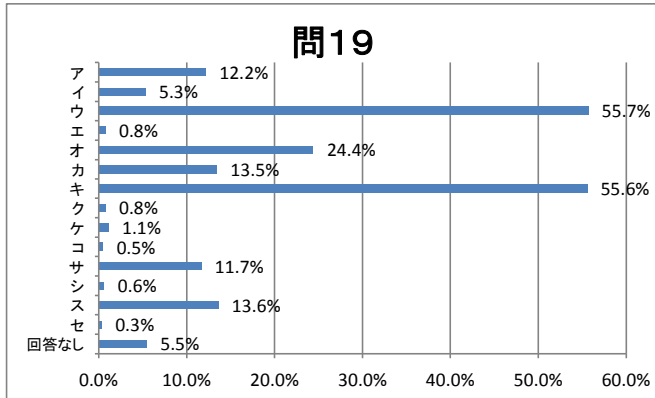




# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学校保護者)

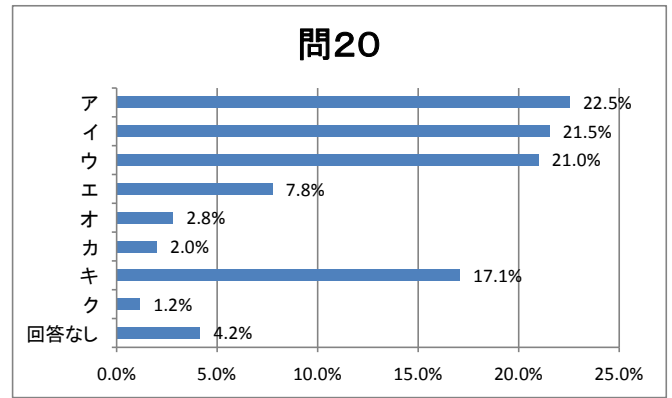
問19 お子さんはインターネットをどのように使用していますか。よく使用しているものを3つまで選んでください。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ア ラインやツイッターなど       | イ メール        |
| ウ ゲーム               | エ ニュース       |
| オ 情報の検索             | カ 音楽の視聴      |
| キ 動画の視聴(You Tubeなど) | ク 電子書籍       |
| ケ 地図・ナビゲーション        | コ 買い物・オークション |
| サ 写真・動画の撮影          | シ その他        |
| ス 利用しない             | セ わからない      |



問20 お子さんは平日(土日を除いて)に平均してどれくらいの時間、インターネットを使用していますか。〔ゲーム、メール、動画など〕

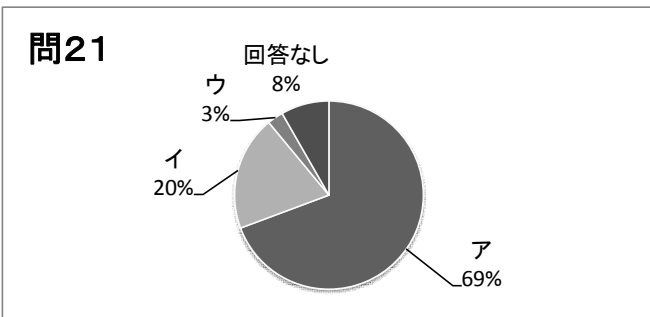
- |              |              |
|--------------|--------------|
| ア 30分未満      | イ 30分以上1時間未満 |
| ウ 1時間以上2時間未満 | エ 2時間以上3時間未満 |
| オ 3時間以上4時間未満 | カ 4時間以上      |
| キ 使用していない    | ク わからない      |



問22～27:「社会教育での人権教育・啓発」についての質問

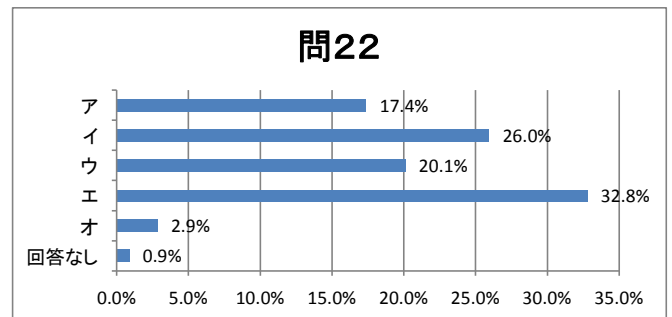
問21 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、お子さんとの約束事やルールを決めていますか。

- |          |
|----------|
| ア 決めている  |
| イ 決めていない |
| ウ わからない  |



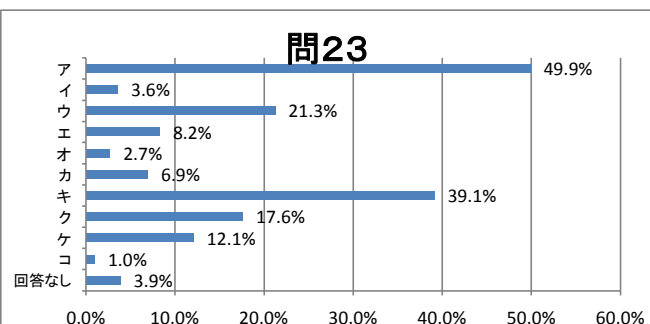
問22 人権教育参観日など、学校やPTAが中心となって行う人権教育に関する研修会に参加していますか。

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



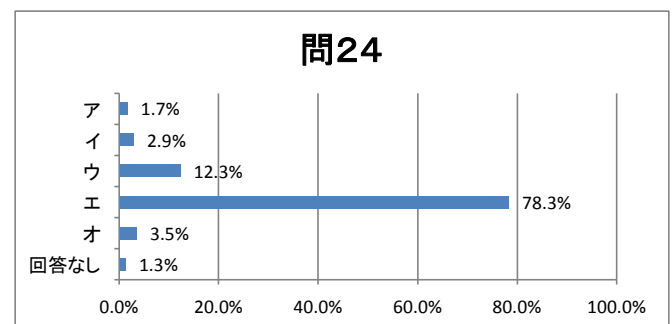
問23 22の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。研修会に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



問24 県や市町村が主催する「部落差別をなくする運動強調週間」や「人権週間」などの人権啓発事業や研修に参加していますか。

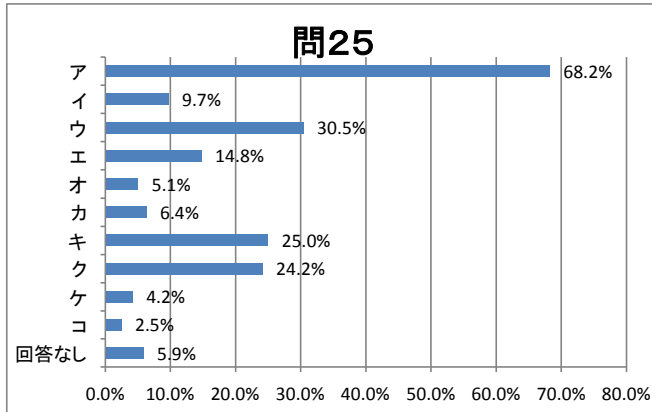
- |                   |
|-------------------|
| ア 参加している          |
| イ どちらかと言えば参加している  |
| ウ どちらかと言えば参加していない |
| エ 参加していない         |
| オ わからない           |



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 小学校保護者)

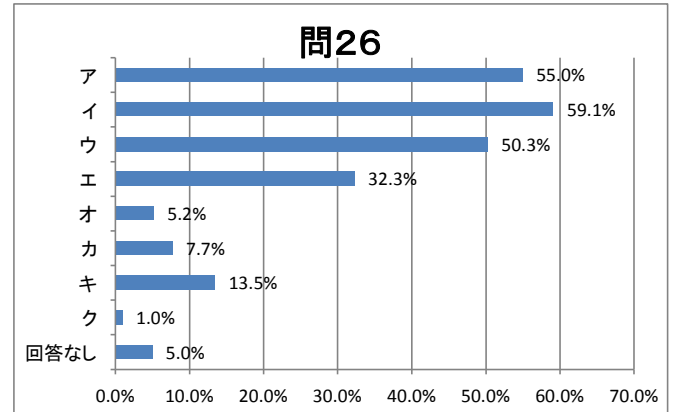
問25 24の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。事業等に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



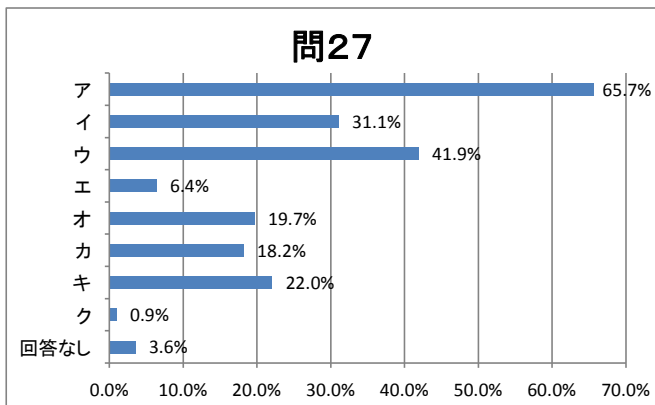
問26 人権教育・啓発に関する研修会や学習会のテーマとして関心のある内容や、参加してみたいと思われる内容を次の中から選んでください。(3つ選択)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ア 子育て               | イ いじめ    |
| ウ インターネットの利用トラブルの防止 | エ 発達障害   |
| オ DV(家庭内暴力)         | カ ハラスメント |
| キ わからない             | ク その他    |



問27 人権教育・啓発に関する研修会を実施する者として、効果的だと思われる団体等について、次の中から選んでください。(3つ選択)

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ア 学校    | イ PTA  | ウ 行政    |
| エ 公民館   | オ 研究団体 | カ NPO法人 |
| キ わからない | ク その他  |         |







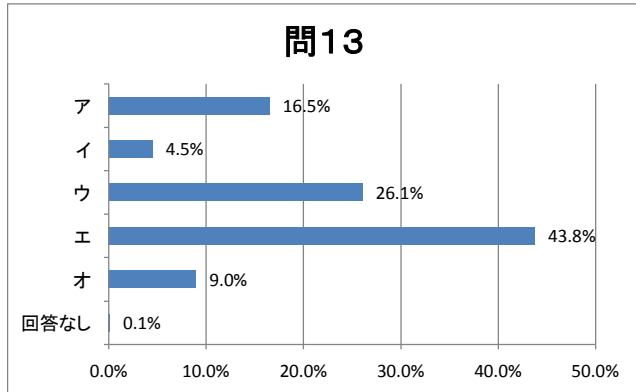


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 中学2年生徒）

問14～21:「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネットいじめ」についての項目

問13 12の質問で、「オ 何もしない」を選んだ人にお聞きします。どうしてそう思いますか。

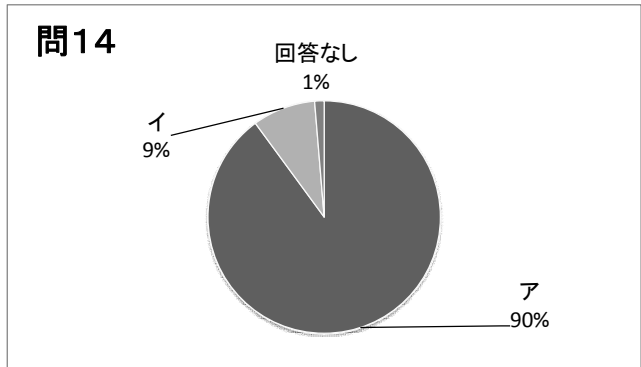
- ア 自分がいじめられるかもしれないから
- イ いいかっこうをしていると思われるから
- ウ どうすればいいかわからないから
- エ 関わりたくないから
- オ その他



問14 学校以外でインターネット(携帯電話のメールを含む)を使いますか。

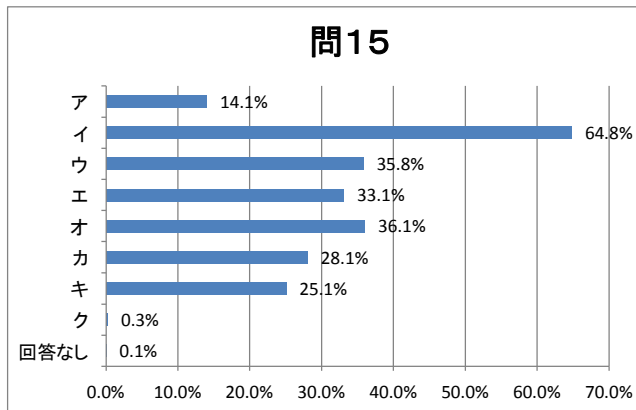
- ア 使う
- イ 使わない

※14の質問で、「ア 使う」を選んだ人は、15～21の質問に回答。「イ 使わない」を選んだ人は、22の質問に回答。



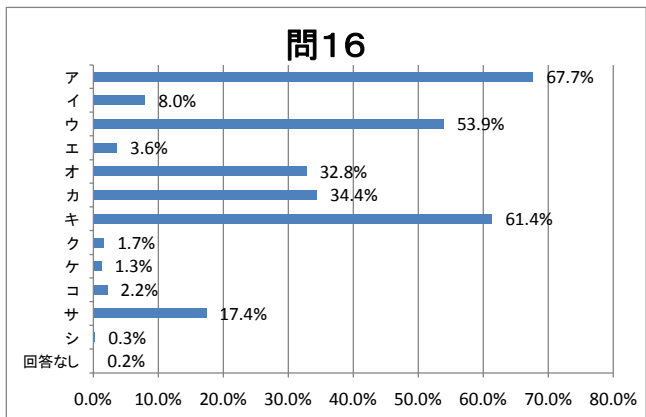
問15 何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)

- ア 携帯電話
- イ スマートフォン
- ウ タブレット機器(iPad等)
- エ 携帯型ゲーム機(3DS等)
- オ パソコン
- カ 据置型ゲーム機(Wiiやプレイステーション等)
- キ 携帯音楽プレーヤー(iPodやウォークマン等)
- ク その他



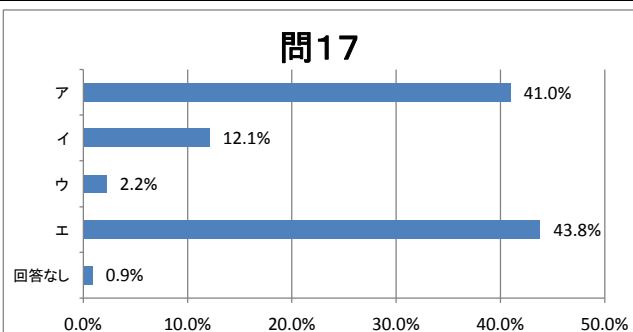
問16 インターネットを何に使っていますか。よく使うものを3つまで選んでください。

- ア ラインやツイッター等
- イ メール
- ウ ゲーム
- エ ニュース
- オ 情報の検索
- カ 音楽の視聴
- キ 動画の視聴(You Tube等)
- ク 電子書籍
- ケ 地図・ナビゲーション
- コ 買い物・オークション
- サ 写真・動画の撮影
- シ その他



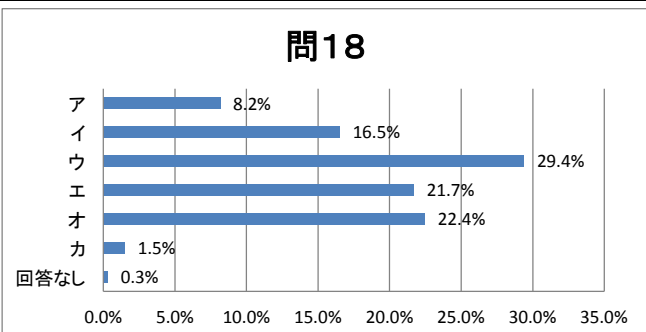
問17 15の質問で、「ア 携帯電話」「イ スマートフォン」を選んだ人にお聞きします。その機器にフィルタリング※をしていますか。(※ 危険なサイト等につながらないようにする設定)

- ア している
- イ していない
- ウ 過去にしていたが、現在はしていない
- エ しているかわからない



問18 平日に平均してどれくらいの時間、インターネットを使いますか。〔勉強での利用以外で〕

- ア 30分未満
- イ 30分以上1時間未満
- ウ 1時間以上2時間未満
- エ 2時間以上3時間未満
- オ 3時間以上
- カ 使用しない

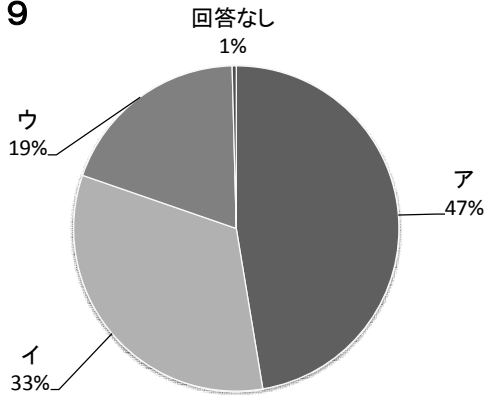


## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 中学2年生徒）

問19 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、家族と約束事やルールを決めていますか。

ア 決めている      イ 決めていない      ウ わからない

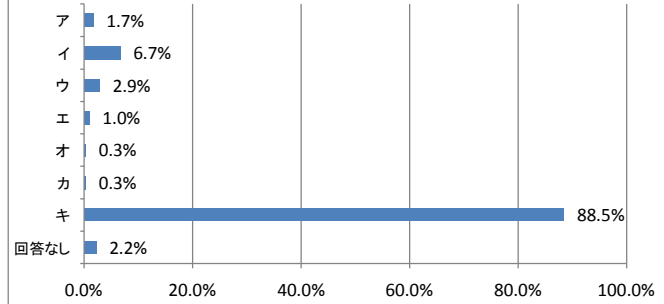
問19



問20 インターネットを使って、次のようなことをしたことがありますか。（「キ」以外複数回答可）

ア 複数の人にメールを送るときに、一人だけわざと送らなかった  
 イ 他の人の悪口をメールで送信した  
 ウ インターネット上で他の人をからかった  
 エ インターネット上で、「グループ(メンバー)リストから〇〇さんはずそう」などと呼びかけた  
 オ 他の人が体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載した  
 カ その他( )  
 キ したことはない

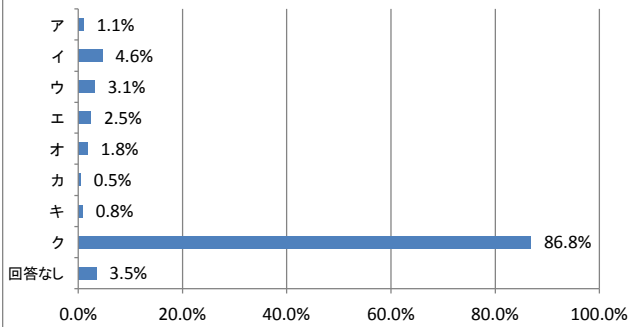
問20



問21 インターネットを使って、次のようなことをされたことがありますか。（「ク」以外複数回答可）

ア 複数の人に送られるようなメールがあなたにだけ送られなかった  
 イ あなたの悪口をメールで送信された  
 ウ インターネット上でからかわれた  
 エ インターネット上でグループ(メンバー)リストから外された  
 オ インターネット上であなたが困るような情報を書き込まれた  
 カ あなたの体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載された  
 キ その他  
 ク 嫌な気持ちになったことはない

問21

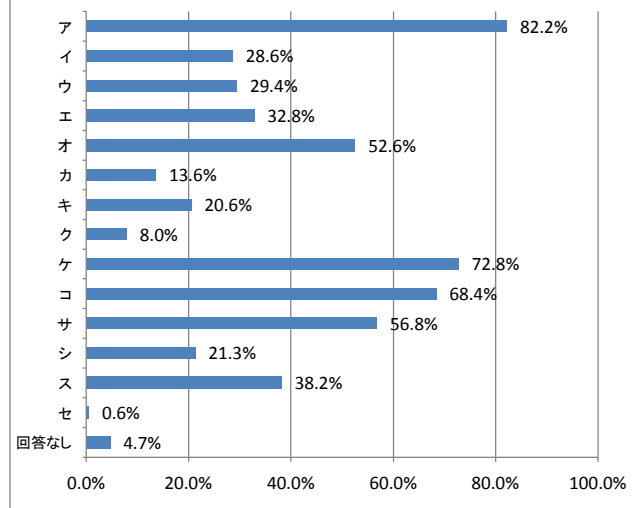


問22～30:「人権課題に関する考え方」についての項目

問22 今通っている学校での授業で学習した内容を選んでください。（複数回答可）

ア いじめ  
 イ 生まれた所や住んでいる所についての差別[同和問題(部落差別)]  
 ウ 女性の人権や男女平等  
 エ 高齢者の人権  
 オ 障害者の人権  
 カ HIV感染者・エイズ患者の人権  
 キ 外国人の人権  
 ク ハンセン病回復者の人権  
 ケ 戦争・平和  
 コ 命の大切さ  
 サ インターネット上の人権侵害  
 シ 犯罪被害にあった人やその家族の人権  
 ス 災害時における人権  
 セ その他

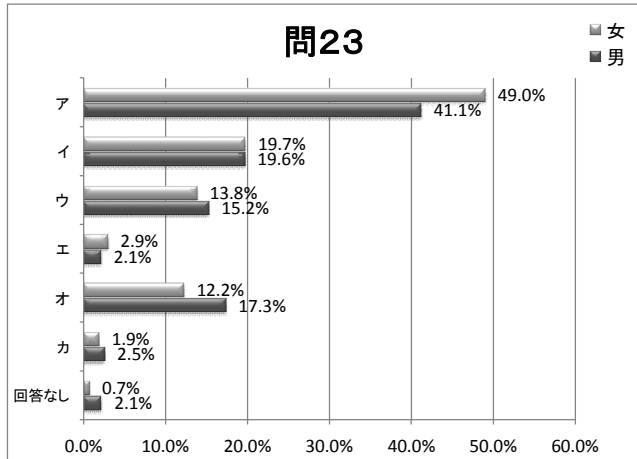
問22



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 中学2年生徒）

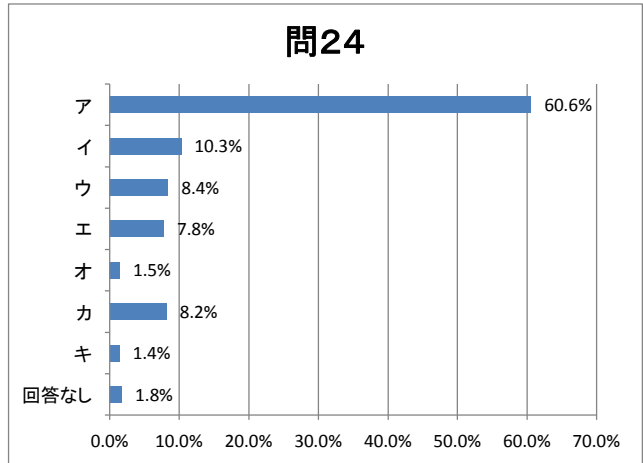
問23 「家事(炊事・洗濯・掃除)は女性がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言が間違っていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考えもあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので何も言わない
- オ わからない
- カ その他



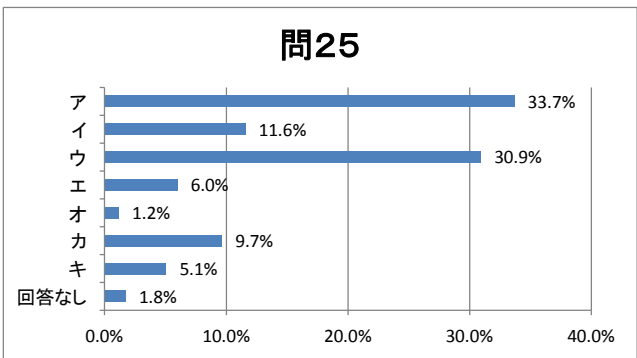
問24 車イスにのった人が、道に段差があって進めなくて困っています。その時どうしますか。

- ア 声を掛けて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ 誰かが手伝えば自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何も言わない
- カ わからない
- キ その他



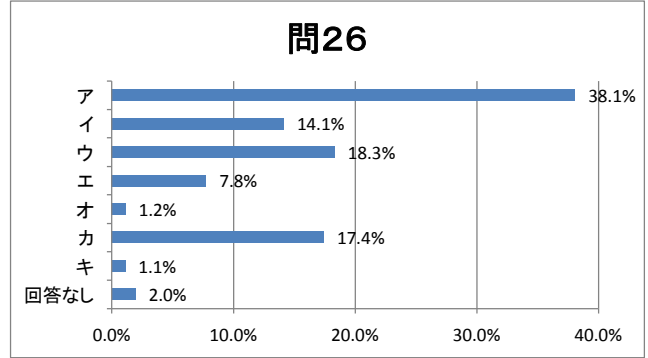
問25 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは関わらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えは間違っていると話す
- イ Aさんの考え方は間違っていることだとは思いますが、何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



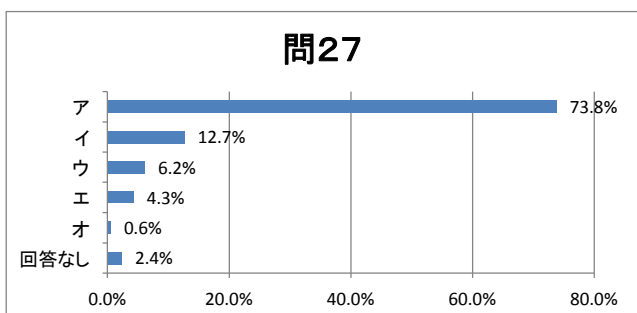
問26 あなたのまわりに、HIV感染者(エイズ患者)やハンセン病回復者の人を避けたり怖がったりする人がいました。その時どうしますか。

- ア 日常的な関わりでは他人に感染しない病気の人の人、避けたり怖がったりすることは間違っていると話す
- イ 避けたり怖がったりすることは間違っているとは思いますが何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ 避けたり怖がったりする人もいるのかと聞く
- オ その通りだと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



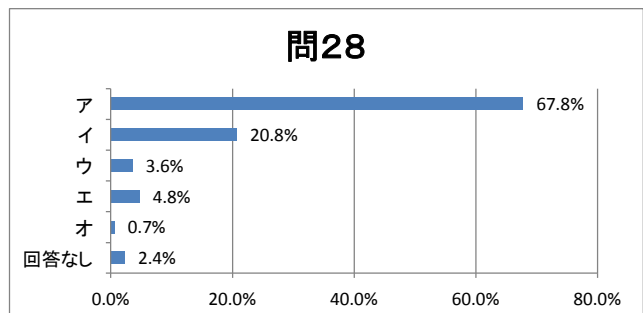
問27 外国人の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



問28 高齢の方が、電車で高齢者用の優先席に座れなくて困っています。近くの席に座っている時、どうしますか。

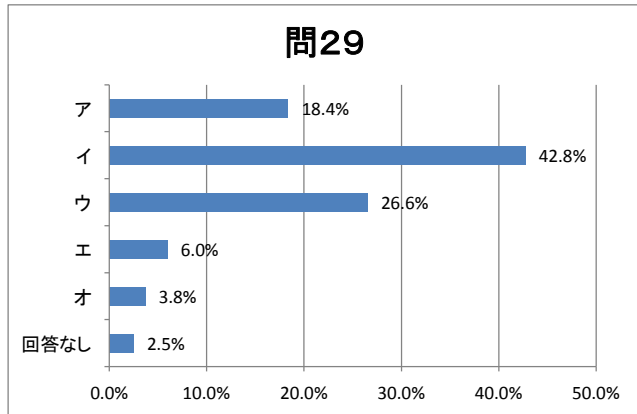
- ア 自分の席をゆずる
- イ 誰かが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 中学2年生徒）

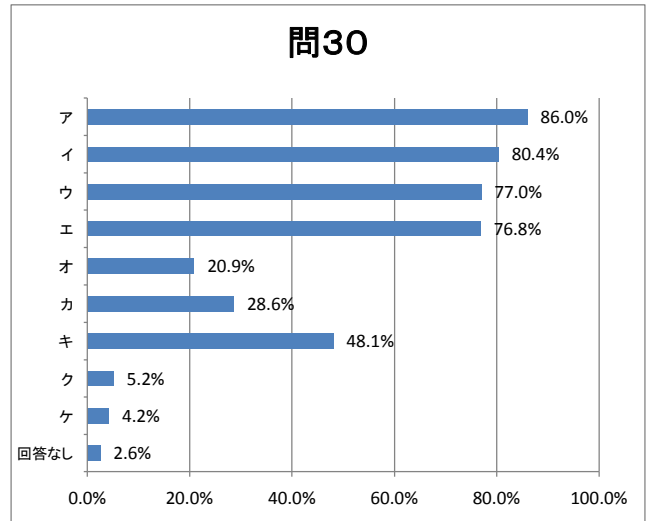
問29 友達の家族が事件に巻き込まれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

- ア 「元気を出して」と声を掛ける
- イ 「困ったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



問30 災害の時の避難所では、たくさんの人が共に生活をします。そのなかで、どのような人に支援が必要だと思いますか。（複数回答可）

- ア 病気やケガをしている人
- ウ 障害のある人
- オ 女性
- ケ 家族を亡くした人
- イ 高齢者
- エ 乳児や幼児
- カ 外国人
- ク わからない

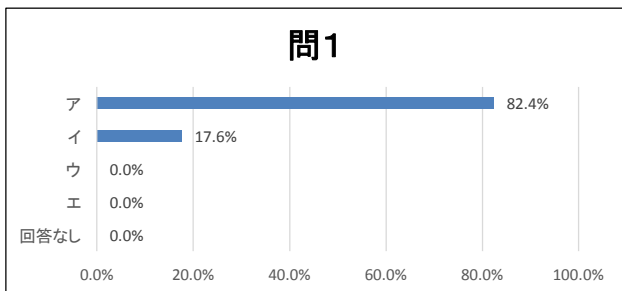


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

問1～10:「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進に関する質問」についての項目

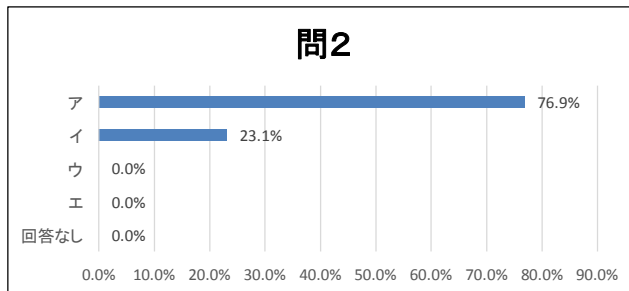
問1 教職員の姿勢そのものが人権教育の重要な部分であることを自覚したうえで、児童生徒自身をしっかり認め、自尊感情を育む環境づくりに努めていますか。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めていない
- エ 努めることができていない



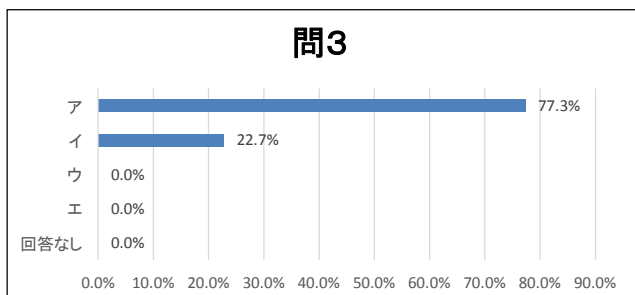
問2 児童生徒のもつ力や可能性を引き出す開発的な生徒指導を通して、児童生徒一人一人が自己実現できるように取り組むとともに、児童生徒同士が良さを認め合い、支え合える人間関係を築くことができるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



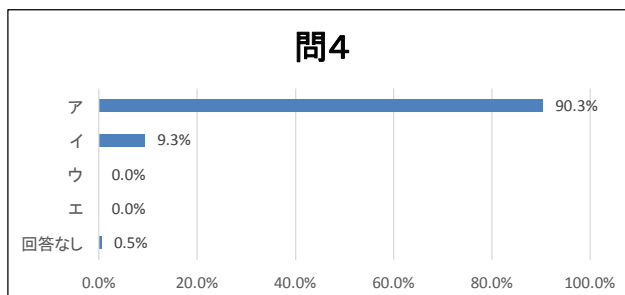
問3 予防的な視点に立ち、いじめ、不登校などの課題を解決できるよう、人権が尊重された学校経営・学級経営・生徒指導・学習指導に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



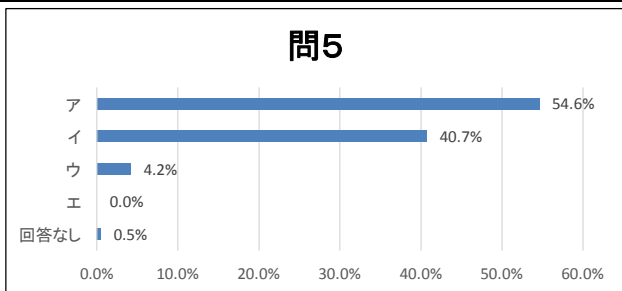
問4 いじめなどの問題が起きたとき、被害者が守られるよう、迅速かつ慎重に、学校全体で取り組むとともに、加害者の課題も改善できるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



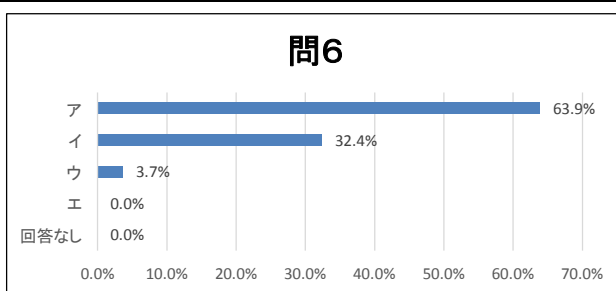
問5 全ての児童生徒がわかる・できる実感味わうことができるよう、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに向けた授業改善に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



問6 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成するなど、きめ細かな指導を行っていますか。

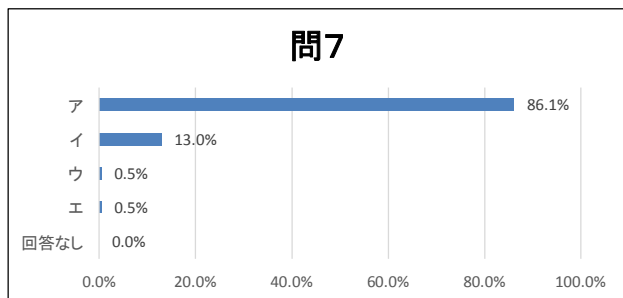
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

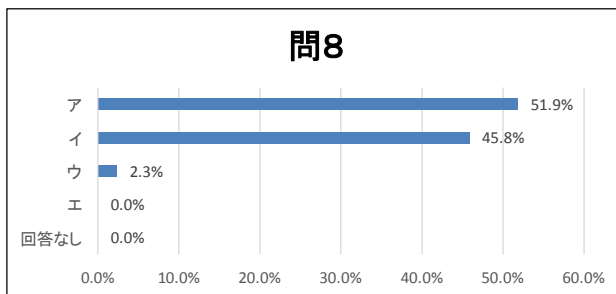
問7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めていますか。  
※ワーカーが配置されていない学校は、カウンセラーのみで回答。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めることができていない
- エ 努めることができていない



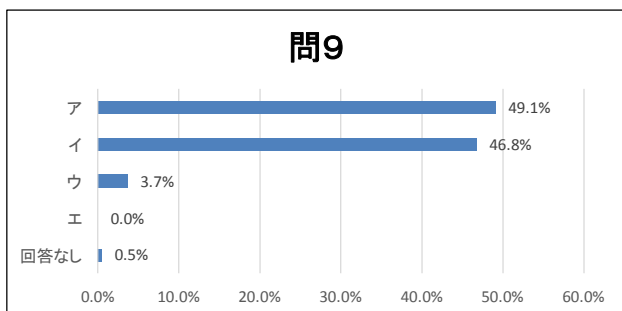
問8 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のそれぞれの教育活動において、権利と責任についての学習や個別的な人権課題に関連した学習、人権感覚を育成する取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



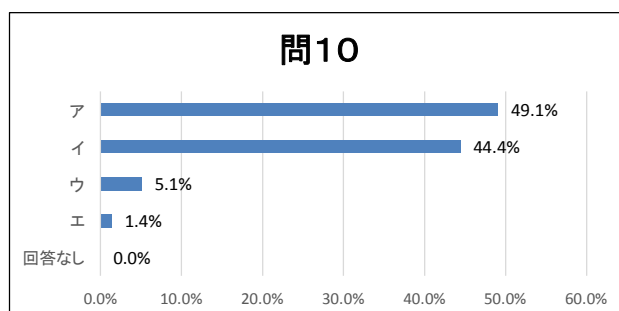
問9 防災教育、情報教育、キャリア教育等に関連した人権教育の取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



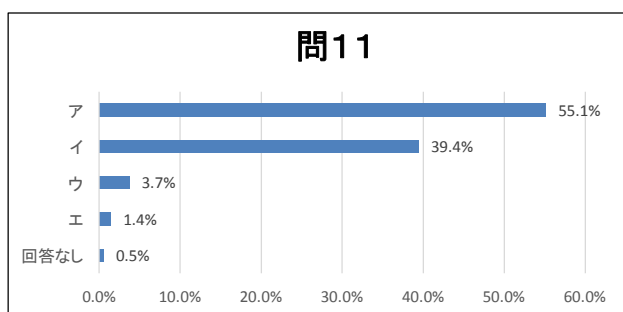
問10 いじめやインターネットにかかわる問題を解決するため、児童会や生徒会活動の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問11 校種間の学習内容の違いから児童生徒が学校生活に適應できないなどの問題の解消に向けて、各校種へのつながりを意識した取組の充実を図っていますか。

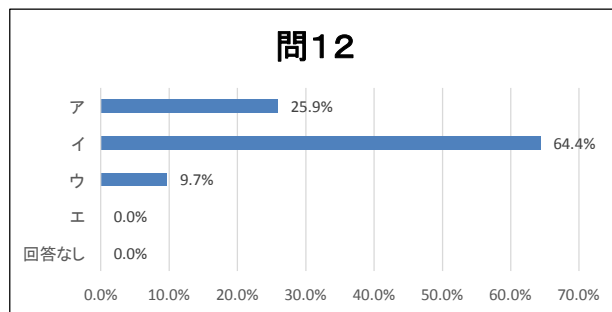
- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問12～18:「人権教育の内容の創造」に関する質問

問12 地域の特色や児童生徒の実態などを踏まえて、協力・参加・体験を中核に置いた指導方法の工夫を行うとともに、人権教育を通して育てたい3つの側面(知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)から、バランスよく学習内容を設定していますか。(高知県人権教育推進プラン-改定版- P. 5参照)

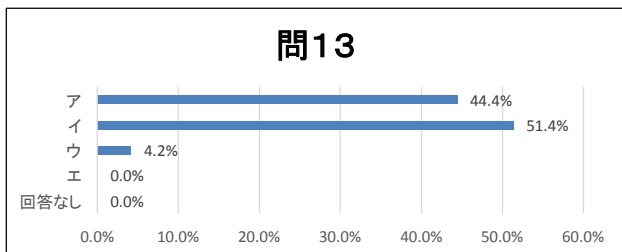
- ア 設定している
- イ どちらかと言えば設定している
- ウ どちらかと言えば設定できていない
- エ 設定できていない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

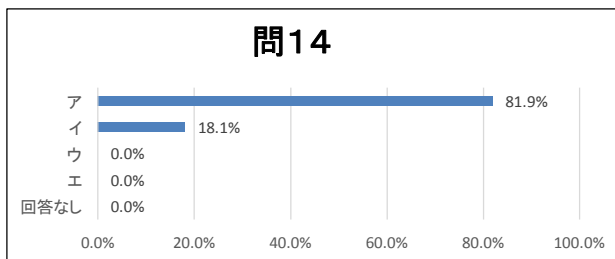
問13 児童生徒に権利と責任を理解させることを通して、児童生徒が主体的にいじめや差別をなくしていく力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない



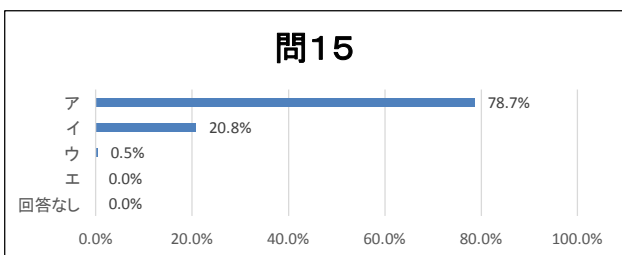
問14 日々の仲間づくりが大切であることから、人間関係づくりの構築に向けた教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



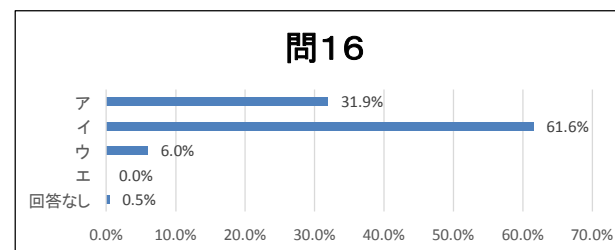
問15 キャリア教育や体験活動などを通して、望ましい勤労観・職業観を育むとともに、自らの進路を切り拓く力を育てるための教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



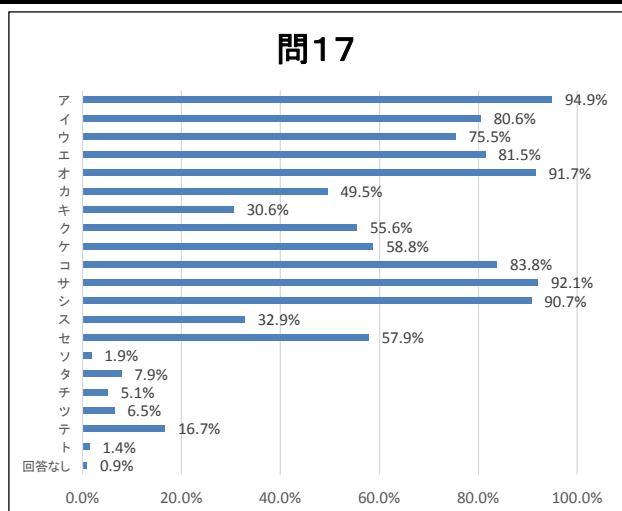
問16 探究的な学習や協働的な学習を通して、いじめや差別などの問題の本質を見極める力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない



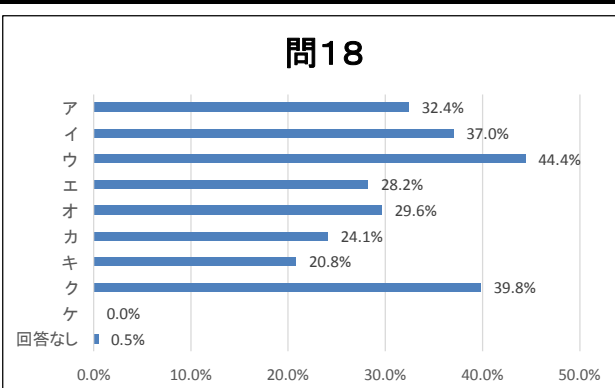
問17 現在、学校で指導している人権学習(個別の人権課題)の取組内容について選択してください。(複数回答可)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ア いじめ問題           | イ 同和問題(部落差別)    |
| ウ 女性の権利や男女平等      | エ 高齢者の人権        |
| オ 障害者の人権          | カ HIV感染者の人権     |
| キ ハンセン病元患者の人権     | ク 外国人の人権        |
| ケ 児童生徒の権利         | コ 戦争・平和         |
| サ 命の大切さ           | シ インターネット上の人権侵害 |
| ス 犯罪被害に遭った人や家族の人権 | セ 災害時における人権     |
| ソ 刑を終えて出所した人      | タ 北朝鮮当局による拉致問題  |
| チ 性的指向            | ツ 性同一性障害        |
| テ 様々なハラスメント問題     | ト その他           |



問18 人権学習を進めるうえで、課題となっていることについて選択してください。(複数回答可)

- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間における人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内における人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他



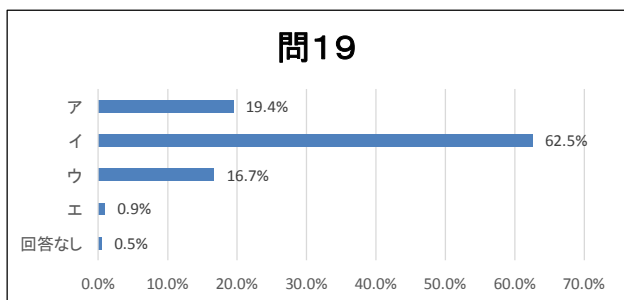


## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

問19～25:「教職員研修の充実」に関する質問

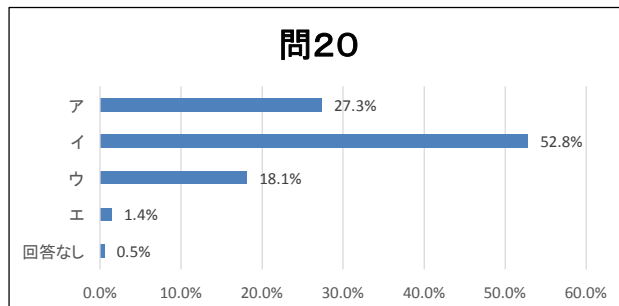
問19 計画的・継続的な人権教育に関する校内研修の実施に向けた年間の研修計画を作成し、授業研究を通して、各教科等における人権教育の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



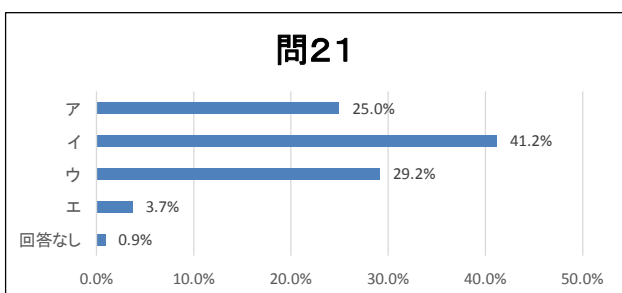
問20 教育を取り巻く環境や教育活動を改善するために、人権教育の推進体制に関する研修や、児童生徒・教職員・保護者に対する人権感覚の育成についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



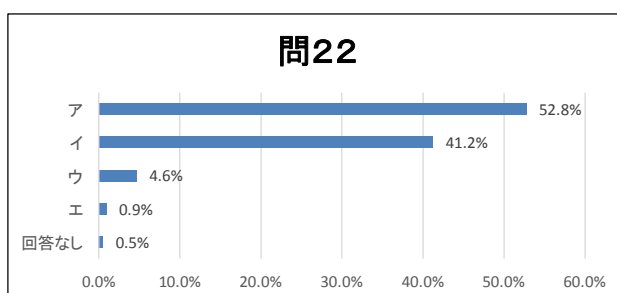
問21 研修の目的に応じて、参加体験型の手法など多様な手法を取り入れながら研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



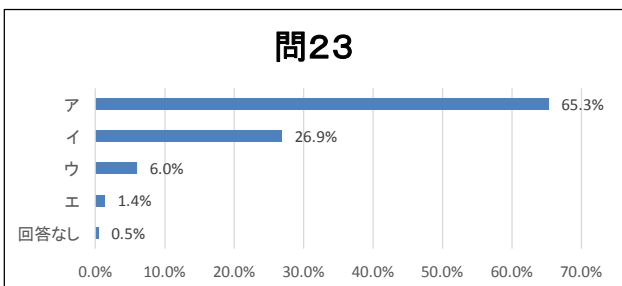
問22 人権が尊重される環境づくりに向けて、児童生徒への理解を深め、児童生徒の捉え方や、言葉掛け等児童生徒とのかかわり方についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



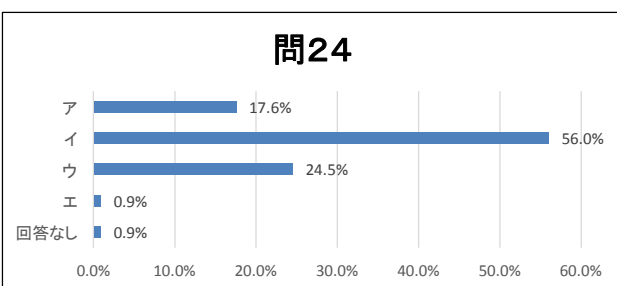
問23 発達障害等のある児童生徒の特性に応じた指導の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



問24 同和問題をはじめとする県民に身近な10の人権課題についての学習の充実に向けた研修を行っていますか。

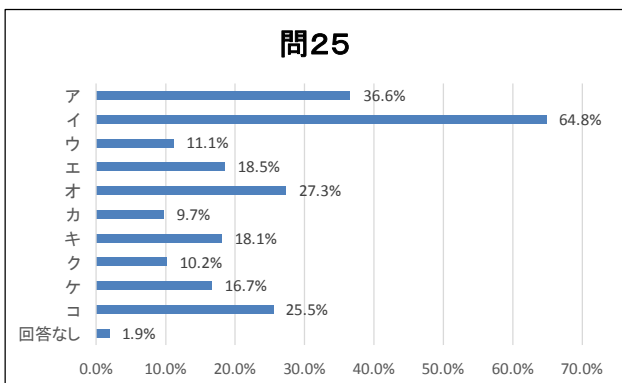
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

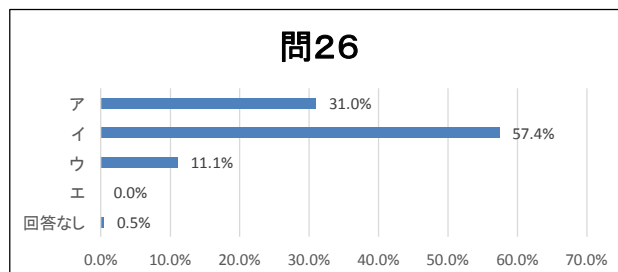
問25 人権教育の校内研修においては、どのような立場の人が講師を務めていますか。(複数回答可)

- ア 管理職
- イ 人権教育主任
- ウ 研究主任
- エ 生徒指導主事
- オ 特別支援コーディネーター
- カ 市町村教育委員会の指導主事等
- キ 教育事務所の指導主事等
- ク 教育センターの指導主事等
- ケ 県教育委員会の指導主事等
- コ その他



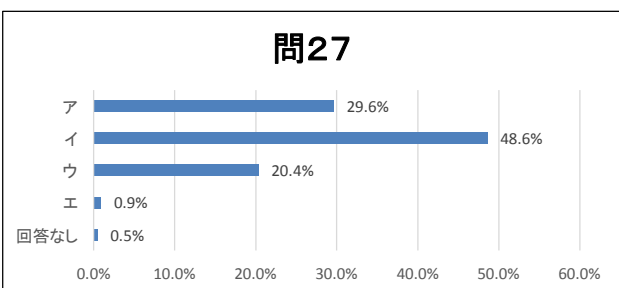
問26 児童生徒や地域の実情を踏まえ、人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画を作成し、その計画に基づいた取組を行い、PDCAサイクルに沿って検証・改善を進めていますか。

- ア 進めている
- イ どちらかと言えば進めている
- ウ どちらかと言えば進めることができていない
- エ 進めることができていない



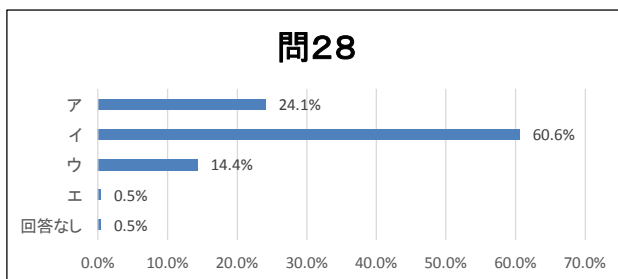
問27 教職員、児童生徒、保護者などのいろいろな視点から組織的な取組の点検・評価を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



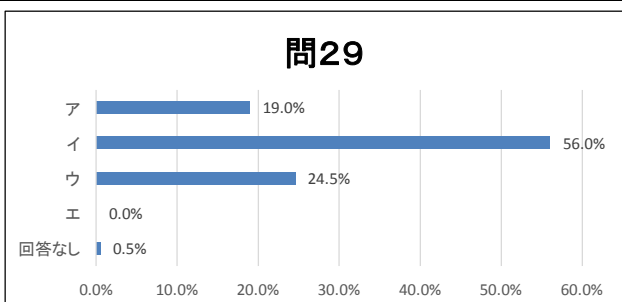
問28 校長、教頭、人権教育主任(担当者)が中心となって、効果的・効率的に機能する人権教育の推進体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



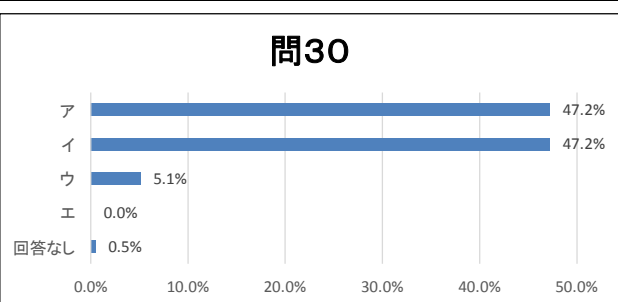
問29 学校の取組が家庭や地域に“見える”ように情報を発信し、学校、家庭、地域それぞれが連携しながら人権教育を推進する体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



問30 「学校いじめ防止基本方針」に基づく実践を進めるため、「いじめの防止等の対策のための組織」が機能していますか。

- ア 機能している
- イ どちらかと言えば機能している
- ウ どちらかと言えば機能していない
- エ 機能していない



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全中学校長・人権教育主任)

### 問31～32:「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問

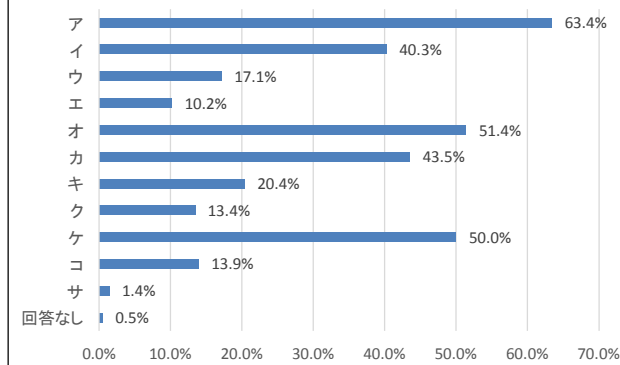
問31 児童生徒が使用しているインターネット接続機器に関するトラブルの相談や指導した内容は、どのようなものがありましたか。(複数回答可)

- ア インターネットによる誹謗中傷
- イ グループトークからの仲間はずし
- ウ 不正・架空請求等
- エ 迷惑電話(ワン切り など)やメール
- オ 写真や個人情報のインターネット上への流出
- カ メールや写真の他人への転送
- キ 知らない人物からの連絡による対応
- ク ながらスマホ等による事故
- ケ 過度の使用による寝不足など健康被害や学力低下
- コ ない
- サ その他

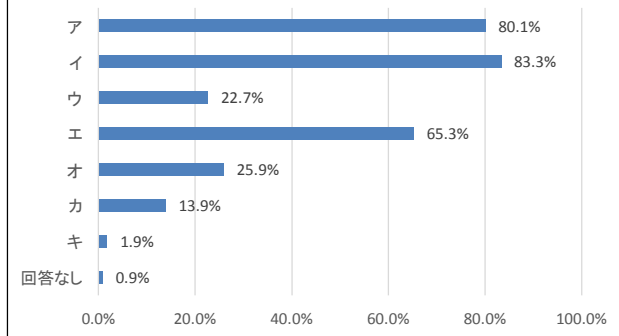
問32 児童生徒がインターネット接続機器を安全に使用し、事件やトラブルを防ぐために、どのような取組を行っていますか。(複数回答可)

- ア 情報モラル教育の推進
- イ 児童生徒がインターネットの危険性や正しい使い方を学ぶ機会の設定
- ウ 児童会や生徒会が中心となって、安全にインターネットを利用するためのルールづくりを行う(例:夜9時以降はインターネットを利用しない等)
- エ PTAや保護者会などを通じて、インターネットの危険性や適正利用について、保護者に対する啓発活動の充実を図る
- オ PTAや各家庭で、インターネット利用についてのルールづくりを行う
- カ 保護者に対して、フィルタリングの設定を徹底する
- キ その他

問31



問32

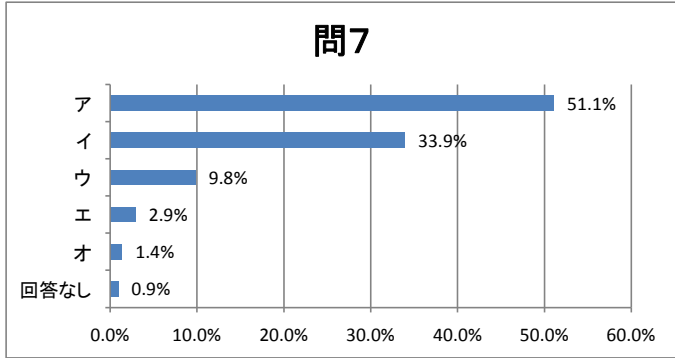




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 中学校保護者)

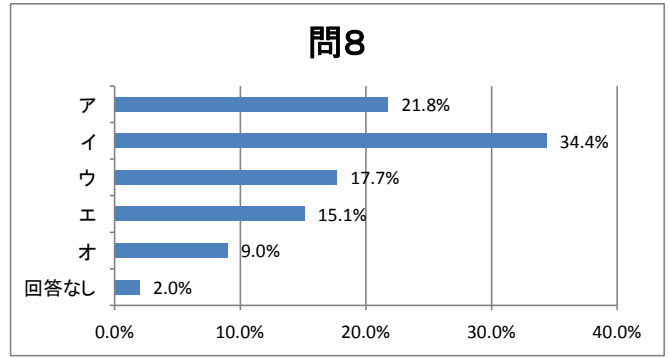
問7 学校だよりなどの配付物については確認されていますか。

- ア 確認している
- イ どちらかと言えば確認している
- ウ どちらかと言えば確認していない
- エ 確認していない
- オ わからない



問8 お子さんのことで家庭や地域で問題が起こったとき、学校にも相談していますか。

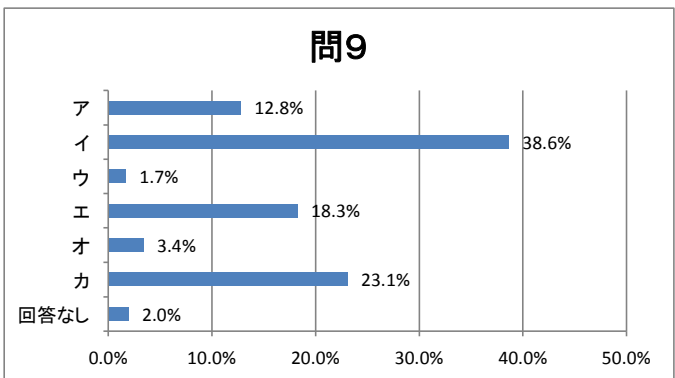
- ア 相談している
- イ どちらかと言えば相談している
- ウ どちらかと言えば相談していない
- エ 相談していない
- オ わからない



問10～16:「学校の人権教育の取組」についての質問

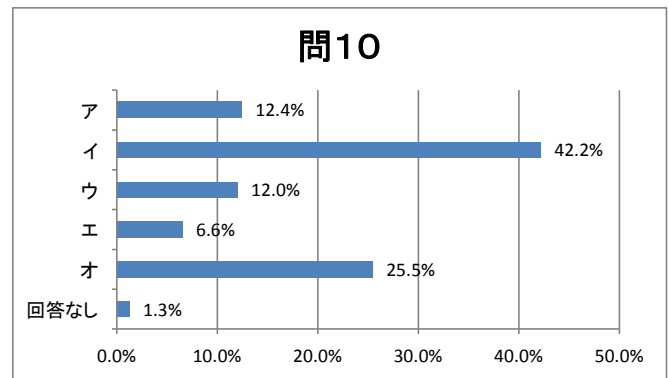
問9 子どもの教育に関する学校からの要請を受けて、家庭や地域で実現しようとしていますか。

- ア 家庭や地域で実現しようとしている
- イ 家庭で実現しようとしている
- ウ 地域で実現しようとしている
- エ あまりしていない
- オ していない
- カ わからない



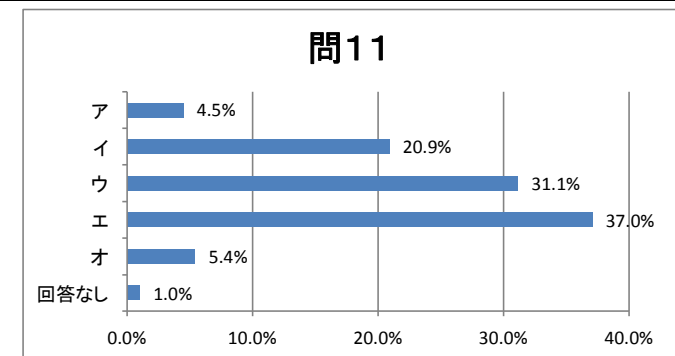
問10 学校は人権教育の方針や活動内容等について、分かりやすく伝えていていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



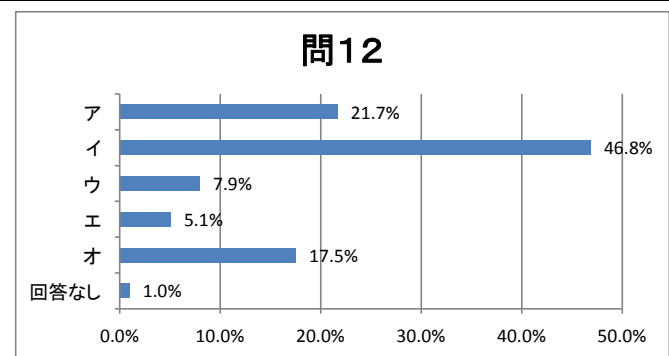
問11 学校で取り組んでいる人権学習の様子については、お子さんからよく聞いていますか。

- ア 聞いている
- イ どちらかと言えば聞いている
- ウ どちらかと言えば聞いていない
- エ 聞いていない
- オ わからない



問12 学校(教職員)は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない

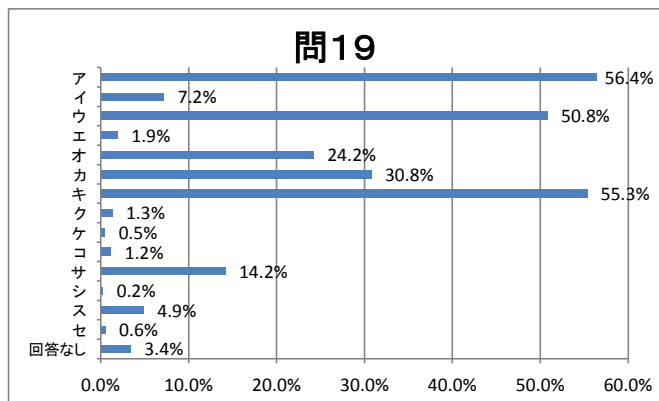




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 中学校保護者)

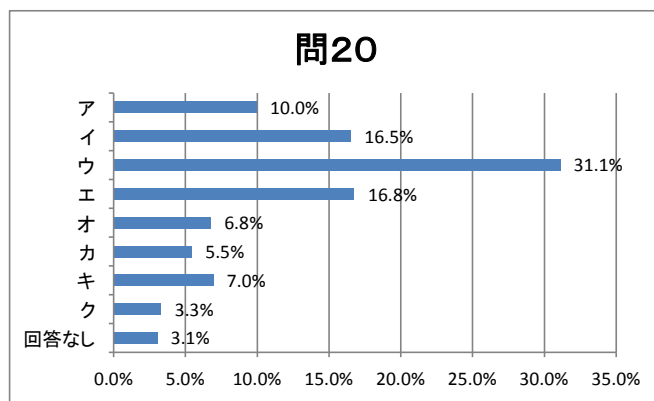
問19 お子さんはインターネットをどのように使用していますか。よく使用しているものを3つまで選んでください。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ア ラインやツイッターなど       | イ メール        |
| ウ ゲーム               | エ ニュース       |
| オ 情報の検索             | カ 音楽の視聴      |
| キ 動画の視聴(You Tubeなど) | ク 電子書籍       |
| ケ 地図・ナビゲーション        | コ 買い物・オークション |
| サ 写真・動画の撮影          | シ その他        |
| ス 利用しない             | セ わからない      |



問20 お子さんは平日(土日を除いて)に平均してどれくらいの時間、インターネットを使用していますか。〔ゲーム、メール、動画など〕

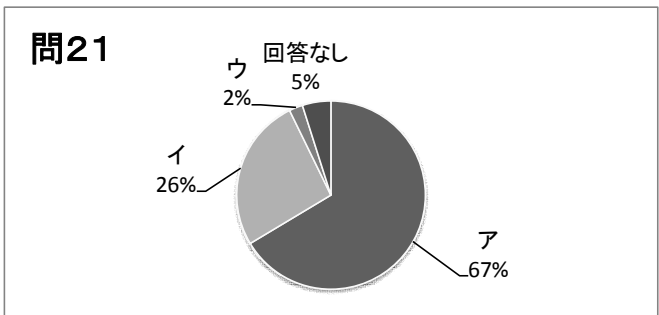
- |              |              |
|--------------|--------------|
| ア 30分未満      | イ 30分以上1時間未満 |
| ウ 1時間以上2時間未満 | エ 2時間以上3時間未満 |
| オ 3時間以上4時間未満 | カ 4時間以上      |
| キ 使用していない    | ク わからない      |



問22～27:「社会教育での人権教育・啓発」についての質問

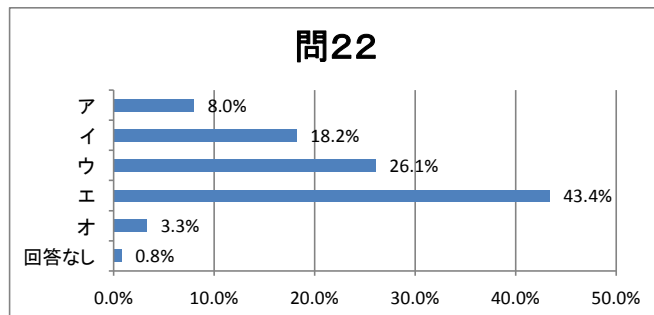
問21 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、お子さんとの約束事やルールを決めていますか。

- |          |
|----------|
| ア 決めている  |
| イ 決めていない |
| ウ わからない  |



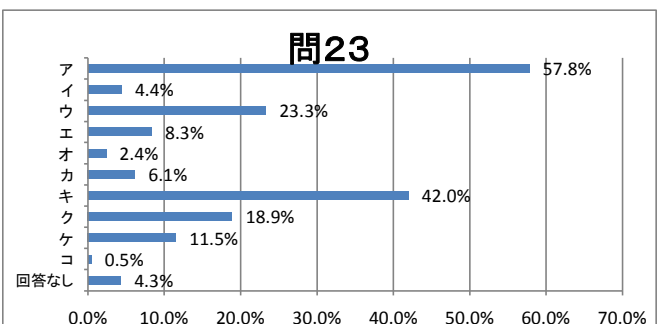
問22 人権教育参観日など、学校やPTAが中心となって行う人権教育に関する研修会に参加していますか。

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



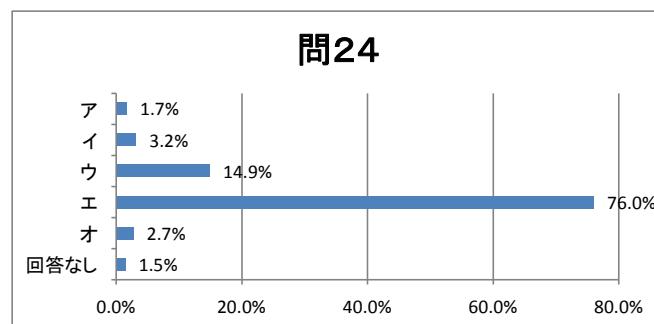
問23 22の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。研修会に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



問24 県や市町村が主催する「部落差別をなくする運動強調旬間」や「人権週間」などの人権啓発事業や研修に参加していますか。

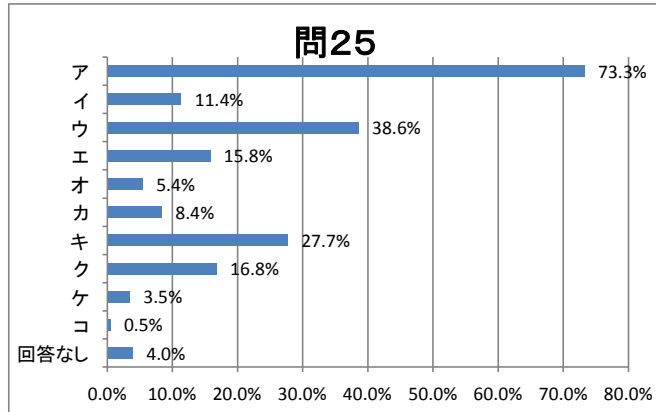
- |                   |
|-------------------|
| ア 参加している          |
| イ どちらかと言えば参加している  |
| ウ どちらかと言えば参加していない |
| エ 参加していない         |
| オ わからない           |



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 中学校保護者)

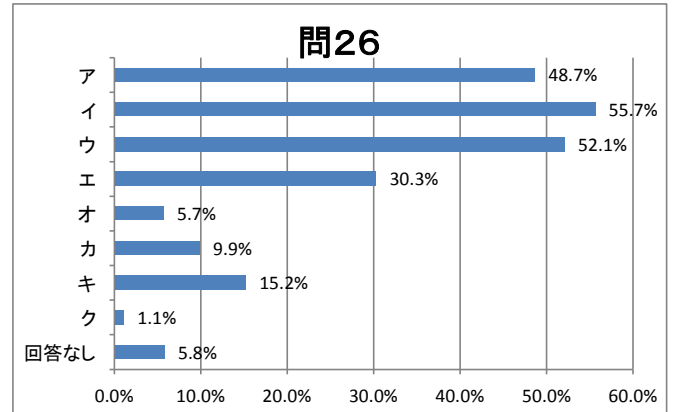
問25 24の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。事業等に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



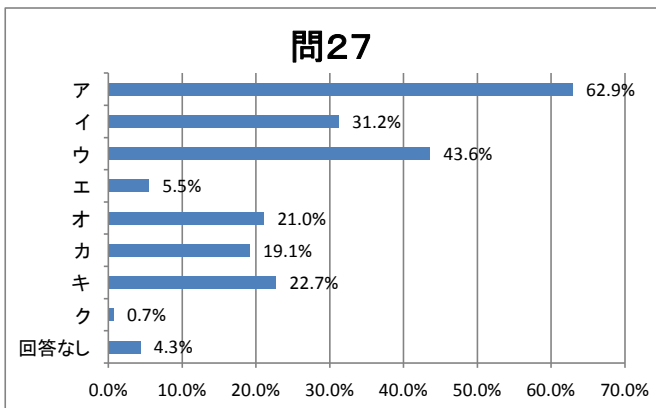
問26 人権教育・啓発に関する研修会や学習会のテーマとして関心のある内容や、参加してみたいと思われる内容を次の中から選んでください。(3つ選択)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ア 子育て               | イ いじめ    |
| ウ インターネットの利用トラブルの防止 | エ 発達障害   |
| オ DV(家庭内暴力)         | カ ハラスメント |
| キ わからない             | ク その他    |



問27 人権教育・啓発に関する研修会を実施する者として、効果的だと思われる団体等について、次の中から選んでください。(3つ選択)

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ア 学校    | イ PTA  | ウ 行政    |
| エ 公民館   | オ 研究団体 | カ NPO法人 |
| キ わからない | ク その他  |         |





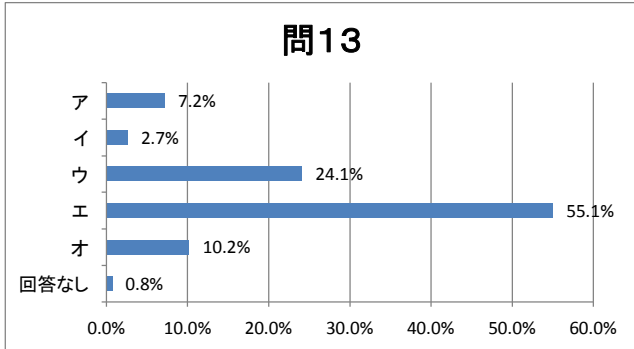




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高校2年生徒)

問13 12の質問で、「オ 何もしない」を選んだ人にお聞きします。どうしてそう思いますか。

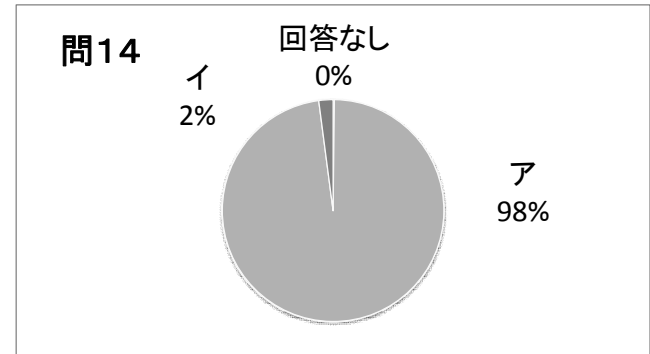
- ア 自分がいじめられるかもしれないから
- イ いいかっこうをしていると思われるから
- ウ どうすればいいかわからないから
- エ 関わりたくないから
- オ その他



問14~21:「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネットいじめ」についての項目

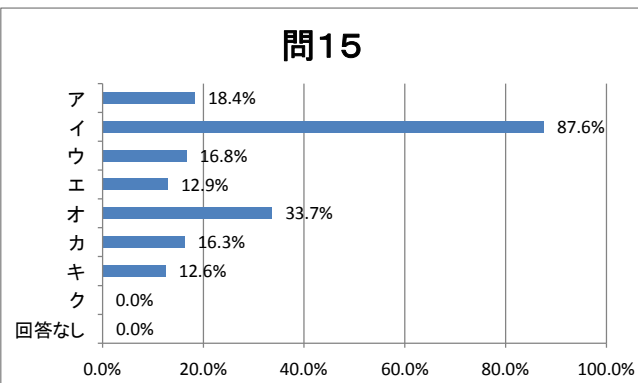
問14 学校以外でインターネット(携帯電話のメールを含む)を使いますか。

- ア 使う
  - イ 使わない
- ※14の質問で、「ア 使う」を選んだ人は、15~21の質問に回答。「イ 使わない」を選んだ人は、23の質問に回答。



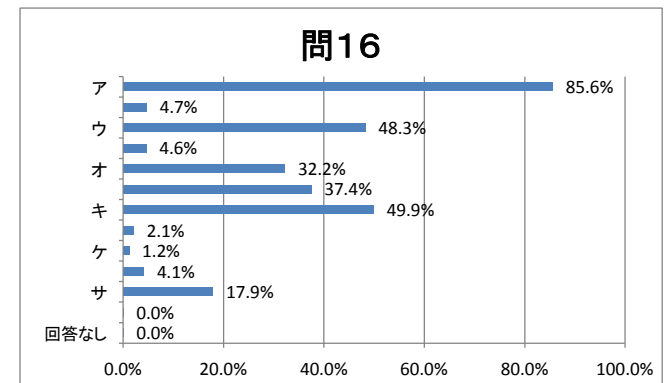
問15 何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)

- ア 携帯電話
- イ スマートフォン
- ウ タブレット機器(iPad等)
- エ 携帯型ゲーム機(3DS等)
- オ パソコン
- カ 据置型ゲーム機(Wiiやプレイステーション等)
- キ 携帯音楽プレーヤー(iPodやウォークマン等)
- ク その他



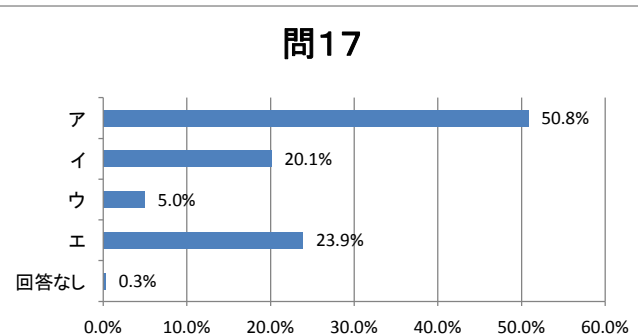
問16 インターネットを何に使っていますか。よく使うものを3つまで選んでください。

- ア ラインやツイッター等
- イ メール
- ウ ゲーム
- エ ニュース
- オ 情報の検索
- カ 音楽の視聴
- キ 動画の視聴(You Tube等)
- ク 電子書籍
- ケ 地図・ナビゲーション
- コ 買い物・オークション
- サ 写真・動画の撮影
- シ その他



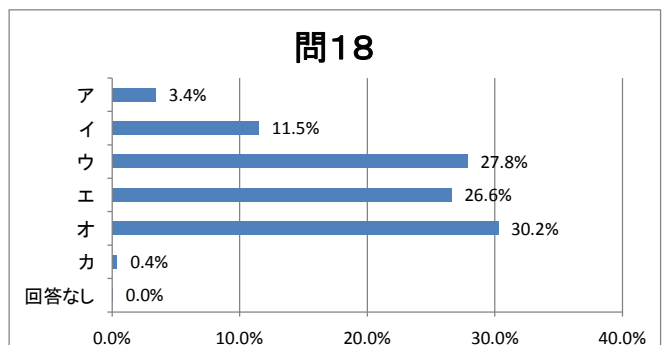
問17 15の質問で、「ア 携帯電話」「イ スマートフォン」を選んだ人にお聞きします。その機器にフィルタリング※をしていますか。(※ 危険なサイト等につながらないようにする設定)

- ア している
- イ していない
- ウ 過去にしていたが、現在はしていない
- エ しているかわからない



問18 平日に平均してどれくらいの時間、インターネットを使いますか。〔勉強での利用以外で〕

- ア 30分未満
- イ 30分以上1時間未満
- ウ 1時間以上2時間未満
- エ 2時間以上3時間未満
- オ 3時間以上
- カ 使用しない

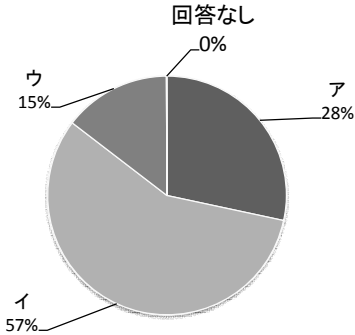


平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高校2年生徒)

問19 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、家族と約束事やルールを決めていますか。

- ア 決めている      イ 決めていない      ウ わからない

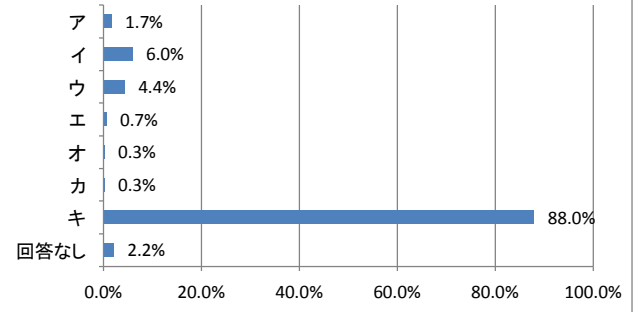
問19



問20 インターネットを使って、次のようなことをしたことがありますか。(「キ」以外複数回答可)

- ア 複数の人にメールを送るときに、一人だけわざと送らなかった  
 イ 他の人の悪口をメールで送信した  
 ウ インターネット上で他の人をからかった  
 エ インターネット上で、「グループ(メンバー)リストから〇〇さんはずそう」と呼びかけた  
 オ 他の人が体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載した  
 カ その他  
 キ したことはない

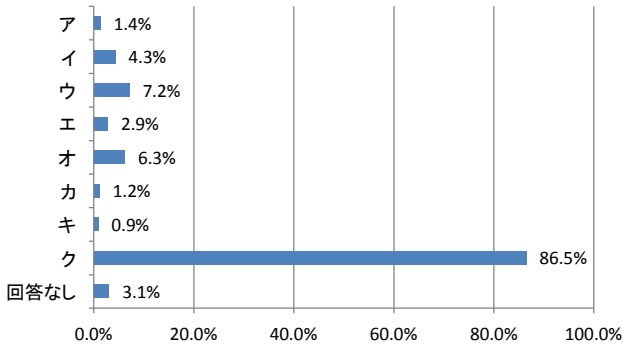
問20



問21 インターネットを使って、次のようなことをされたことがありますか。(「ク」以外複数回答可)

- ア 複数の人に送られるようなメールがあなたにだけ送られなかった  
 イ あなたの悪口をメールで送信された  
 ウ インターネット上でからかわれた  
 エ インターネット上でグループ(メンバー)リストから外された  
 オ インターネット上であなたが困るような情報を書き込まれた  
 カ あなたの体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載された  
 キ その他  
 ク 嫌な気持ちになったことはない

問21

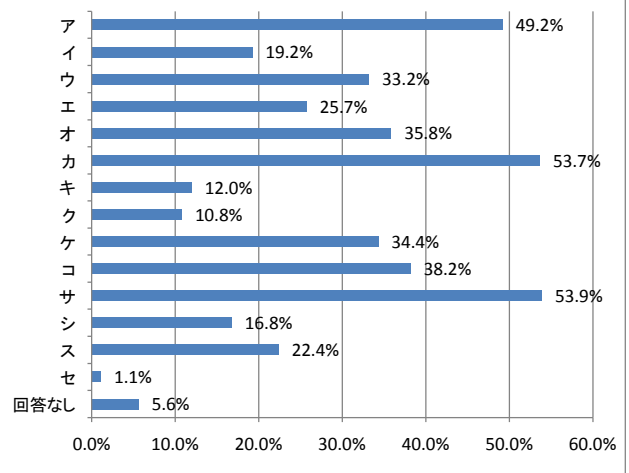


問22～30:「人権課題に関する考え方」についての項目

問22 今通っている学校での授業で学習した内容を選んでください。(複数回答可)

- ア いじめ  
 イ 生まれた所や住んでいる所についての差別[同和問題(部落差別)]  
 ウ 女性の人権や男女平等  
 エ 高齢者の人権  
 オ 障害者の人権  
 カ HIV感染者・エイズ患者の人権  
 キ 外国人の人権  
 ク ハンセン病回復者の人権  
 ケ 戦争・平和  
 コ 命の大切さ  
 サ インターネット上の人権侵害  
 シ 犯罪被害にあった人やその家族の人権  
 ス 災害時における人権  
 セ その他

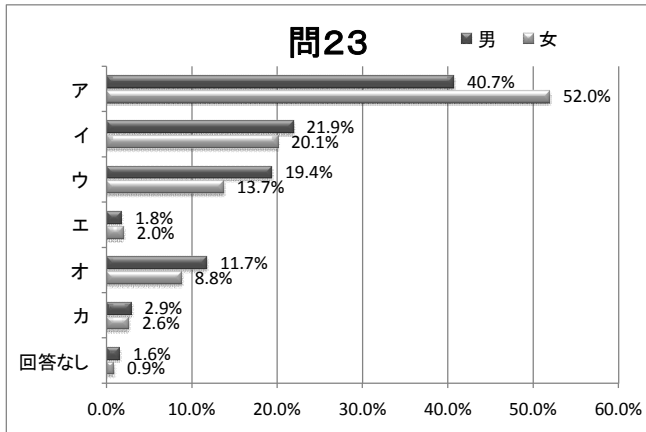
問22



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高校2年生徒)

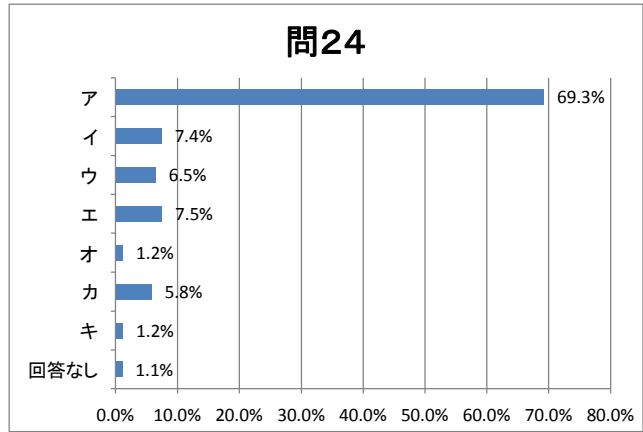
問23 「家事(炊事・洗濯・掃除)は女性がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言が間違っていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考えもあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので何もしない
- オ わからない
- カ その他



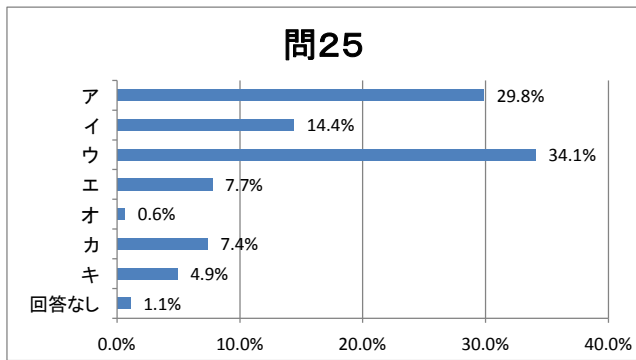
問24 車イスにのった人が、道に段差があって進めなくて困っています。その時どうしますか。

- ア 声を掛けて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ 誰かが手伝えば自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何もしない
- カ わからない
- キ その他



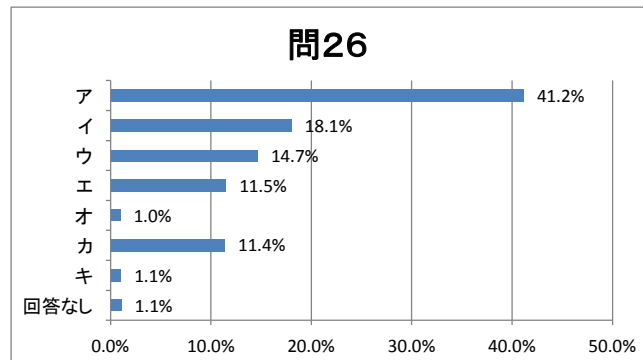
問25 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは関わらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えは間違っていると話す
- イ Aさんの考え方は間違っていることだとは思いますが、何も言わない
- ウ よく知らないなので、何も言わない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



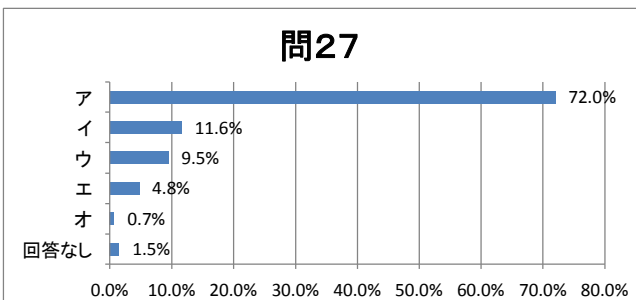
問26 あなたのまわりに、HIV感染者(エイズ患者)やハンセン病回復者の人を避けたり怖がったりする人がいました。その時どうしますか。

- ア 日常的な関わりでは他人に感染しない病気の人を、避けたり怖がったりすることは間違っていると話す
- イ 避けたり怖がったりすることは間違っているとは思いますが何も言わない
- ウ よく知らないなので、何も言わない
- エ 避けたり怖がったりする人もいるのかと思う
- オ その通りだと思うので何も言わない
- カ わからない
- キ その他



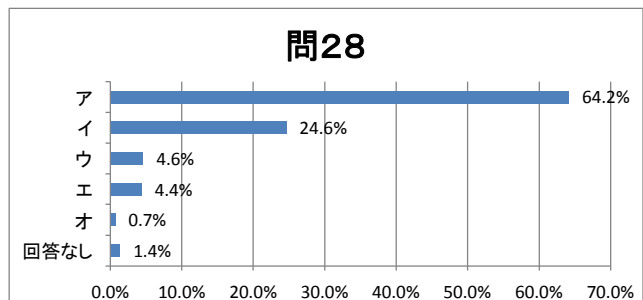
問27 外国の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



問28 高齢者の方が、電車で高齢者用の優先席に座れなくて困っています。近くの席に座っている時、どうしますか。

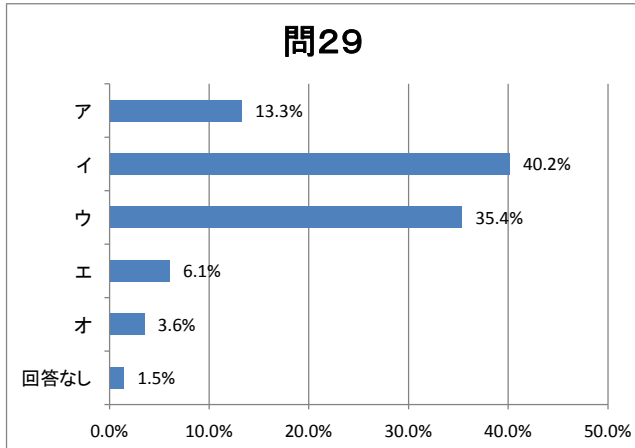
- ア 自分の席をゆずる
- イ 誰かが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高校2年生徒)

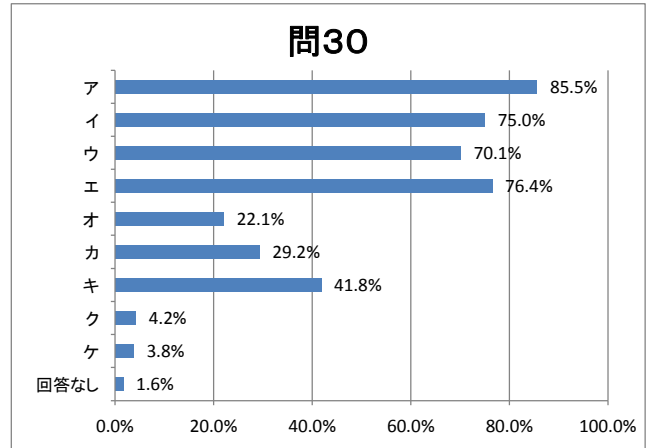
問29 友達の家族が事件に巻き込まれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

- ア 「元気を出して」と声を掛ける
- イ 「困ったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



問30 災害の時の避難所では、たくさんの方が共に生活をします。そのなかで、どのような人に支援が必要だと思いますか。(複数回答可)

- ア 病気やケガをしている人
- イ 高齢者
- ウ 障害のある人
- エ 乳児や幼児
- オ 女性
- カ 外国人
- キ 家族を亡くした人
- ク わからない
- ケ その他

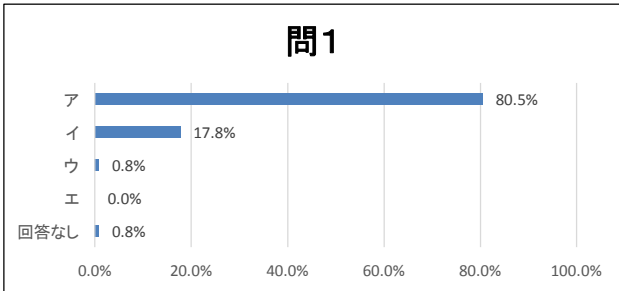


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

問1～10:「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進に関する質問」についての項目

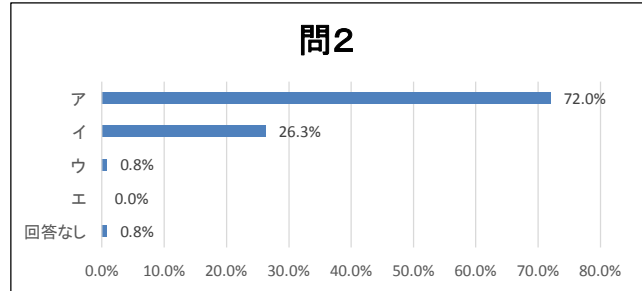
問1 教職員の姿勢そのものが人権教育の重要な部分であることを自覚したうえで、児童生徒自身をしっかり認め、自尊感情を育む環境づくりに努めていますか。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めていない
- エ 努めることができていない



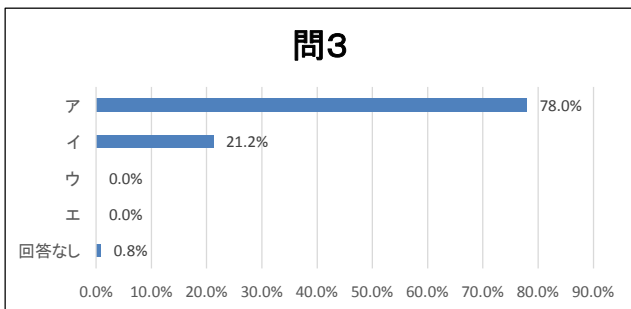
問2 児童生徒のもつ力や可能性を引き出す開発的な生徒指導を通して、児童生徒一人一人が自己実現できるように取り組むとともに、児童生徒同士が良さを認め合い、支え合える人間関係を築くことができるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



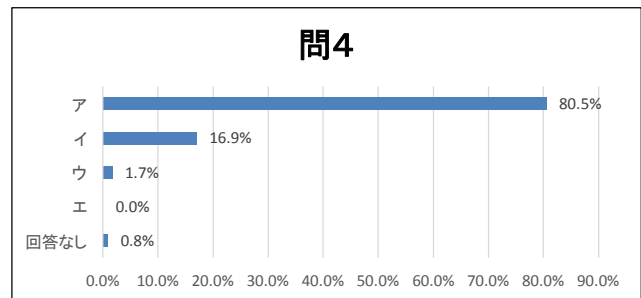
問3 予防的な視点に立ち、いじめ、不登校などの課題を解決できるよう、人権が尊重された学校経営・学級経営・生徒指導・学習指導に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



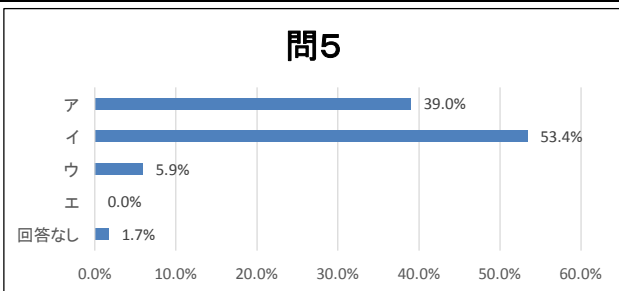
問4 いじめなどの問題が起きたとき、被害者が守られるよう、迅速かつ慎重に、学校全体で取り組むとともに、加害者の課題も改善できるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



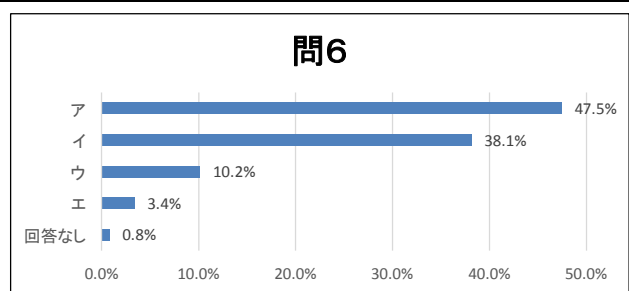
問5 全ての児童生徒がわかる・できる実感味わうことができるよう、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに向けた授業改善に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



問6 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成するなど、きめ細かな指導を行っていますか。

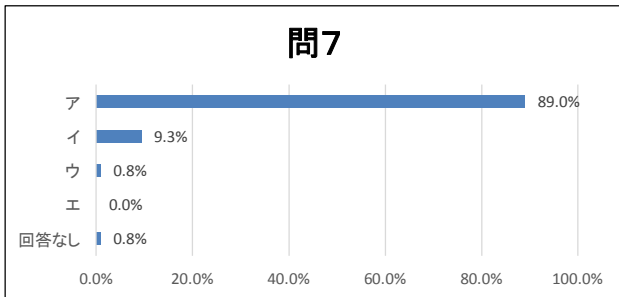
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

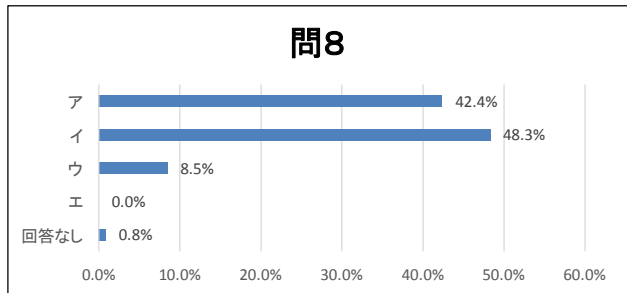
問7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めていますか。  
※ワーカーが配置されていない学校は、カウンセラーのみで回答。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めることができていない
- エ 努めることができていない



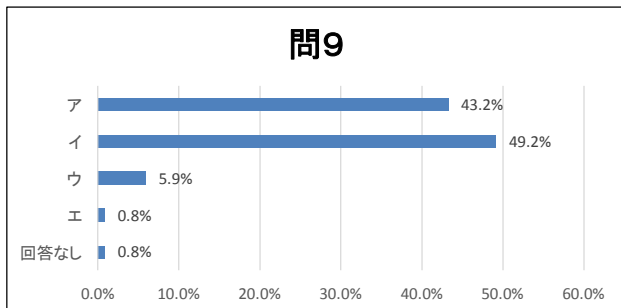
問8 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のそれぞれの教育活動において、権利と責任についての学習や個別的な人権課題に関連した学習、人権感覚を育成する取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



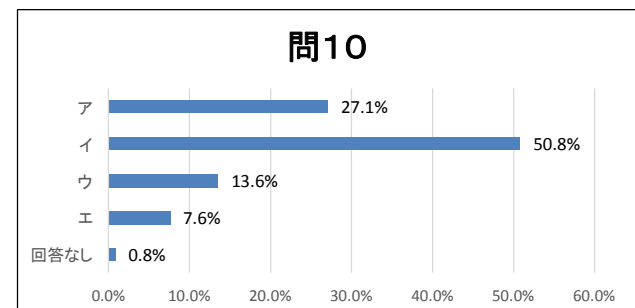
問9 防災教育、情報教育、キャリア教育等と関連した人権教育の取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



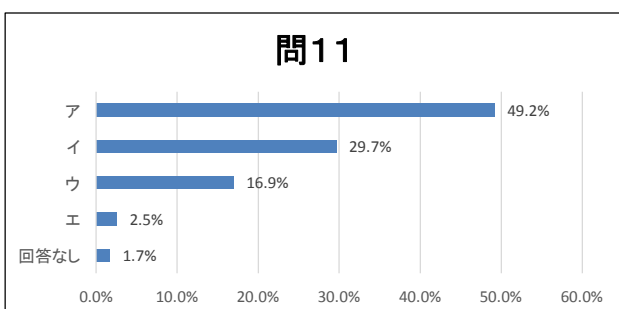
問10 いじめやインターネットにかかわる問題を解決するため、児童会や生徒会活動の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問11 校種間の学習内容の違いから児童生徒が学校生活に適應できないなどの問題の解消に向けて、各校種へのつながりを意識した取組の充実を図っていますか。

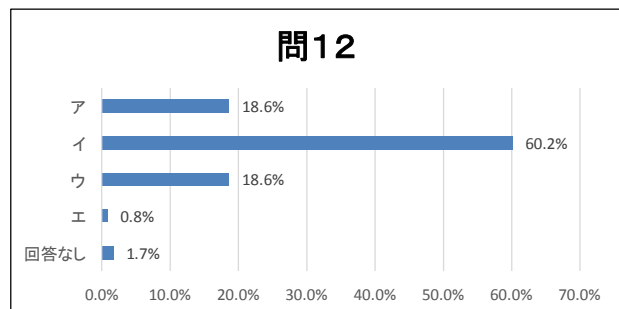
- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問12～18:「人権教育の内容の創造」に関する質問

問12 地域の特色や児童生徒の実態などを踏まえて、協力・参加・体験を中核に置いた指導方法の工夫を行うとともに、人権教育を通して育てたい3つの側面(知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)から、バランスよく学習内容を設定していますか。(高知県人権教育推進プラン-改定版- P. 5参照)

- ア 設定している
- イ どちらかと言えば設定している
- ウ どちらかと言えば設定できていない
- エ 設定できていない



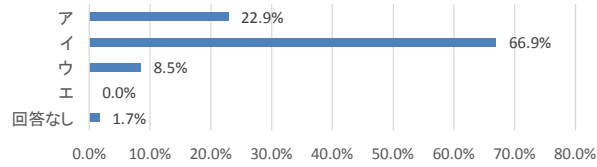


平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

問13 児童生徒に権利と責任を理解させることを通して、児童生徒が主体的にいじめや差別をなくしていく力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

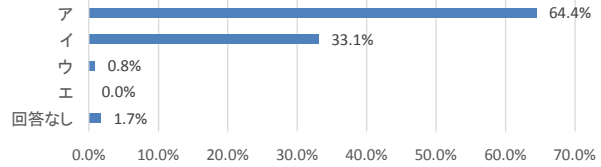
問13



問14 日々の仲間づくりが大切であることから、人間関係づくりの構築に向けた教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

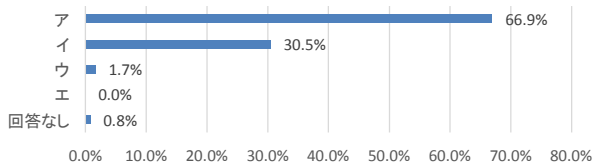
問14



問15 キャリア教育や体験活動などを通して、望ましい勤労観・職業観を育むとともに、自らの進路を切り拓く力を育てるための教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

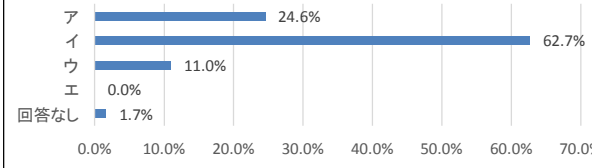
問15



問16 探究的な学習や協働的な学習を通して、いじめや差別などの問題の本質を見極める力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

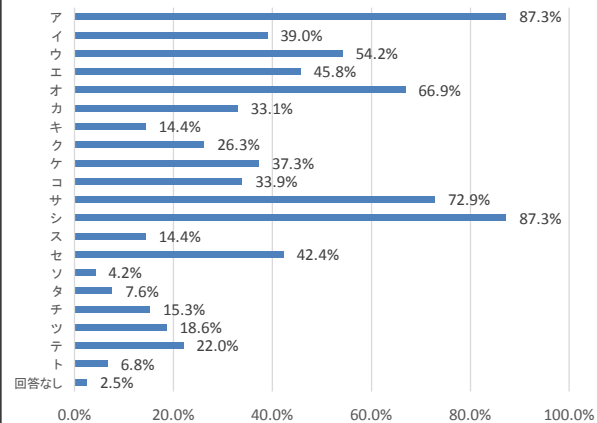
問16



問17 現在、学校で指導している人権学習(個別の人権課題)の取組内容について選択してください。(複数回答可)

- ア いじめ問題
- イ 同和問題(部落差別)
- ウ 女性の権利や男女平等
- エ 高齢者の人権
- オ 障害者の人権
- カ HIV感染者の人権
- キ ハンセン病元患者の人権
- ク 外国人の人権
- ケ 児童生徒の権利
- コ 戦争・平和
- サ 命の大切さ
- シ インターネット上の人権侵害
- ス 犯罪被害に遭った人や家族の人権
- セ 災害時における人権
- ソ 刑を終えて出所した人
- タ 北朝鮮当局による拉致問題
- チ 性的指向
- ツ 性同一性障害
- テ 様々なハラスメント問題
- ト その他

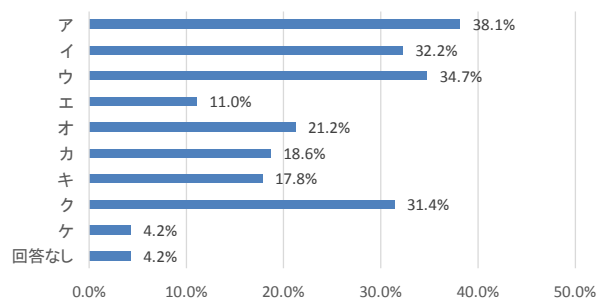
問17



問18 人権学習を進めるうえで、課題となっていることについて選択してください。(複数回答可)

- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間においての人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内においての人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他

問18

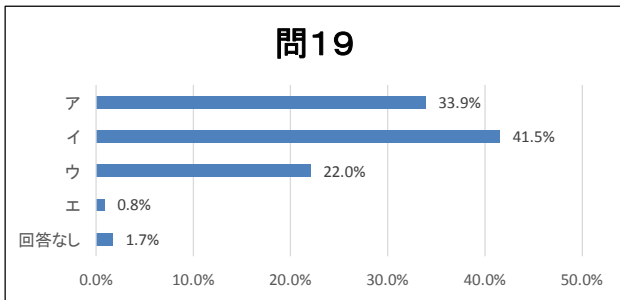


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

問19～25:「教職員研修の充実」に関する質問

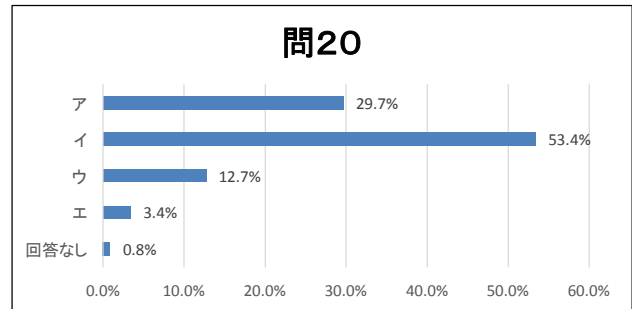
問19 計画的・継続的な人権教育に関する校内研修の実施に向けた年間の研修計画を作成し、授業研究を通して、各教科等における人権教育の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



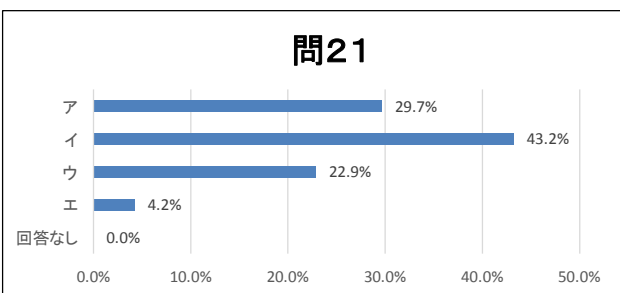
問20 教育を取り巻く環境や教育活動を改善するために、人権教育の推進体制に関する研修や、児童生徒・教職員・保護者に対する人権感覚の育成についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



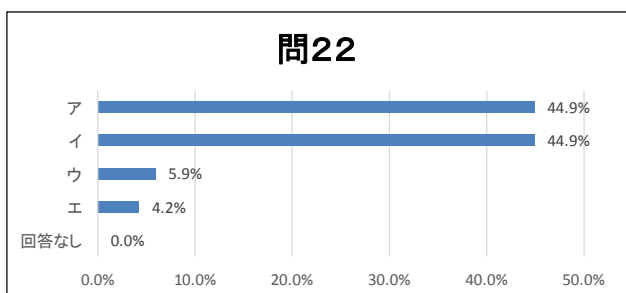
問21 研修の目的に応じて、参加体験型の手法など多様な手法を取り入れながら研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



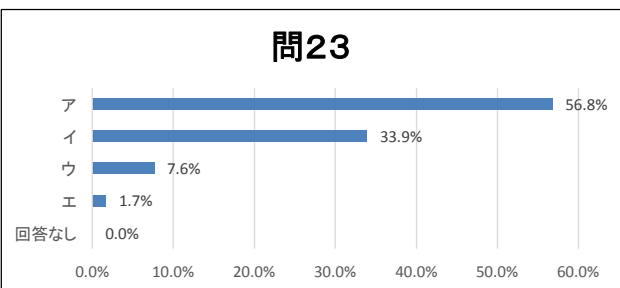
問22 人権が尊重される環境づくりに向けて、児童生徒への理解を深め、児童生徒の捉え方や、言葉掛け等児童生徒とのかかわり方についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



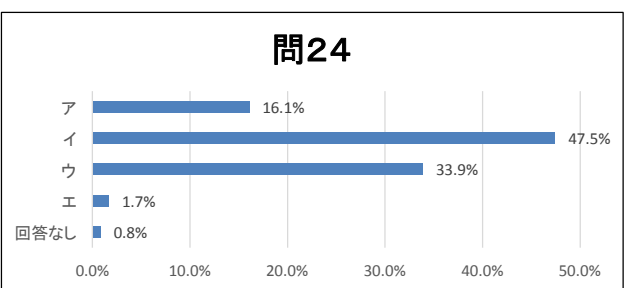
問23 発達障害等のある児童生徒の特性に応じた指導の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



問24 同和問題をはじめとする県民に身近な10の人権課題についての学習の充実に向けた研修を行っていますか。

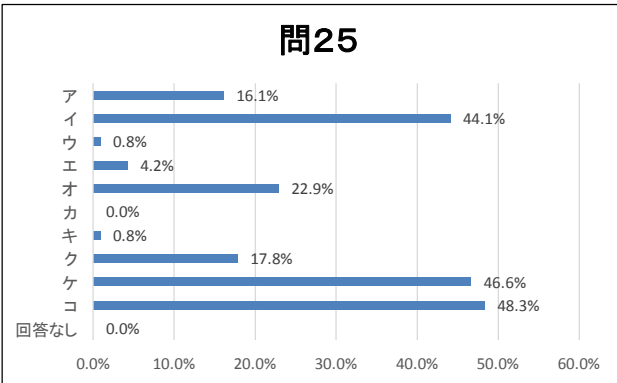
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

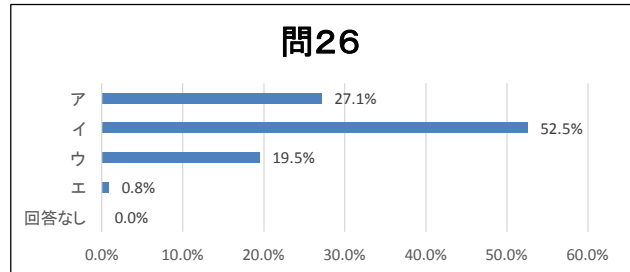
問25 人権教育の校内研修においては、どのような立場の人が講師を務めていますか。(複数回答可)

- ア 管理職
- イ 人権教育主任
- ウ 研究主任
- エ 生徒指導主事
- オ 特別支援コーディネーター
- カ 市町村教育委員会の指導主事等
- キ 教育事務所の指導主事等
- ク 教育センターの指導主事等
- ケ 県教育委員会の指導主事等
- コ その他



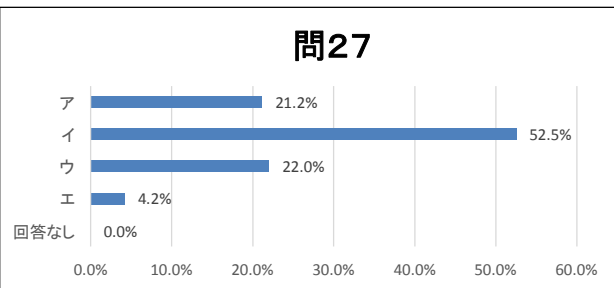
問26 児童生徒や地域の実情を踏まえ、人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画を作成し、その計画に基づいた取組を行い、PDCAサイクルに沿って検証・改善を進めていますか。

- ア 進めている
- イ どちらかと言えば進めている
- ウ どちらかと言えば進めることができていない
- エ 進めることができていない



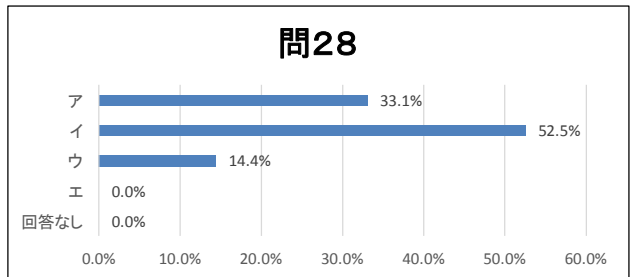
問27 教職員、児童生徒、保護者などのいろいろな視点から組織的な取組の点検・評価を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



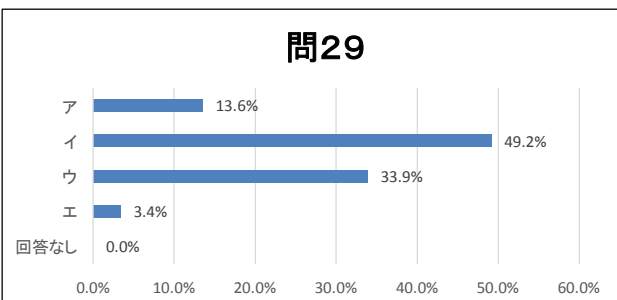
問28 校長、教頭、人権教育主任(担当者)が中心となって、効果的・効率的に機能する人権教育の推進体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



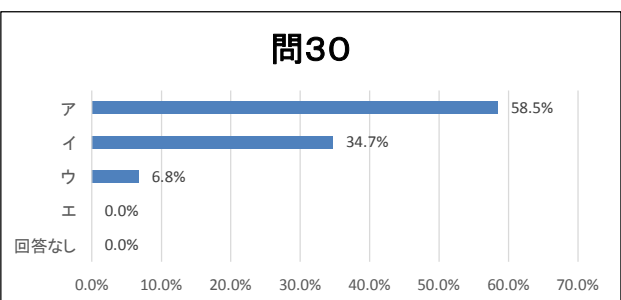
問29 学校の取組が家庭や地域に“見える”ように情報を発信し、学校、家庭、地域それぞれが連携しながら人権教育を推進する体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



問30 「学校いじめ防止基本方針」に基づく実践を進めるため、「いじめの防止等の対策のための組織」が機能していますか。

- ア 機能している
- イ どちらかと言えば機能している
- ウ どちらかと言えば機能していない
- エ 機能していない

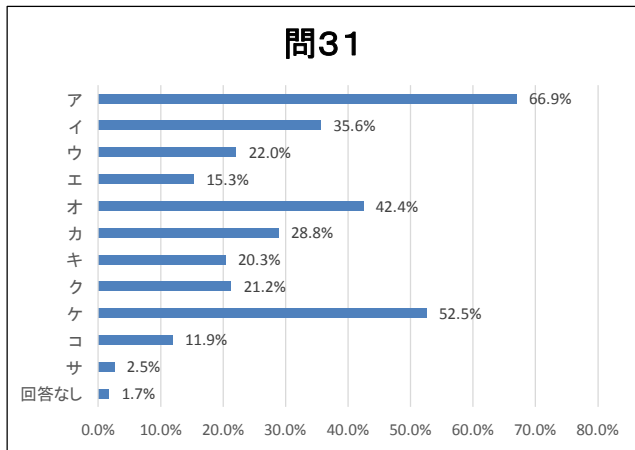


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 高等学校長・人権教育主任)

## 問31～32:「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問

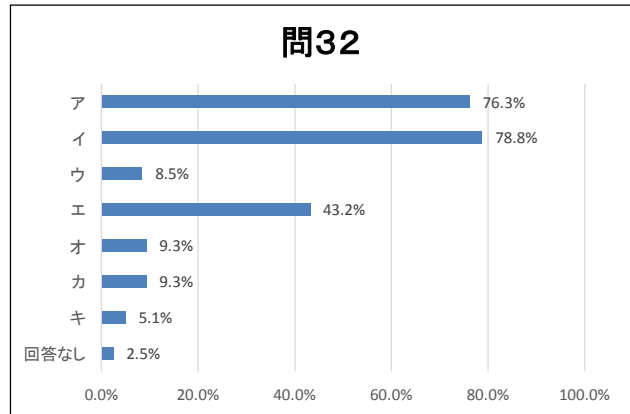
問31 児童生徒が使用しているインターネット接続機器に関するトラブルの相談や指導した内容は、どのようなものがありましたか。(複数回答可)

- ア インターネットによる誹謗中傷
- イ グループトークからの仲間はずし
- ウ 不正・架空請求等
- エ 迷惑電話(ワン切り など)やメール
- オ 写真や個人情報のインターネット上への流出
- カ メールや写真の他人への転送
- キ 知らない人物からの連絡による対応
- ク ながらスマホ等による事故
- ケ 過度の使用による寝不足など健康被害や学力低下
- コ ない
- サ その他



問32 児童生徒がインターネット接続機器を安全に使用し、事件やトラブルを防ぐために、どのような取組を行っていますか。(複数回答可)

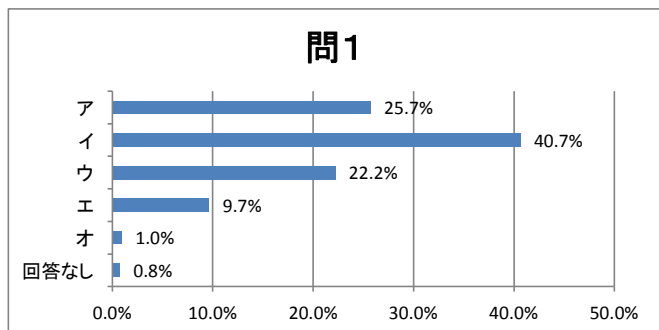
- ア 情報モラル教育の推進
- イ 児童生徒がインターネットの危険性や正しい使い方を学ぶ機会の設定
- ウ 児童会や生徒会が中心となって、安全にインターネットを利用するためのルールづくりを行う(例:夜9時以降はインターネットを利用しない等)
- エ PTAや保護者会などを通じて、インターネットの危険性や適正利用について、保護者に対する啓発活動の充実を図る
- オ PTAや各家庭で、インターネット利用についてのルールづくりを行う
- カ 保護者に対して、フィルタリングの設定を徹底する
- キ その他



問1～4:「家庭における子どもとの関わり」についての質問

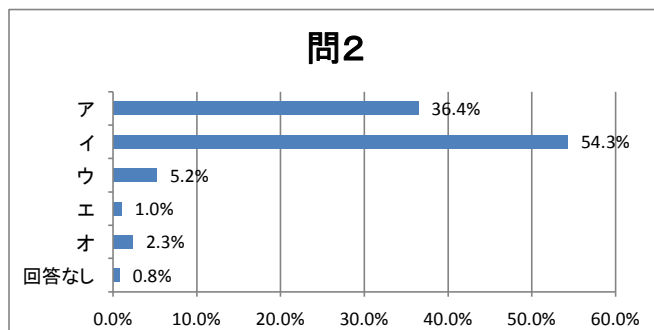
問1 お子さんは学校生活の様子を家庭でよく話していると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



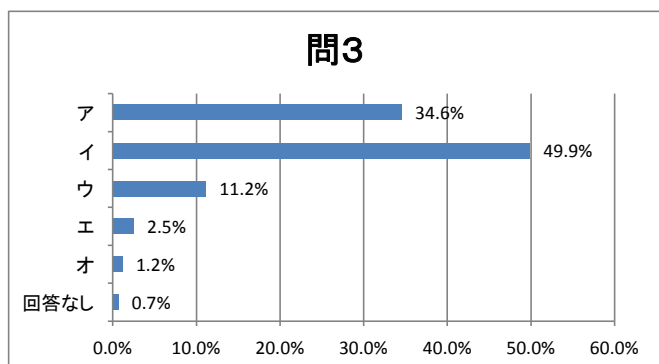
問2 あなたは、お子さんの考えや話をよく聴くように心がけていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



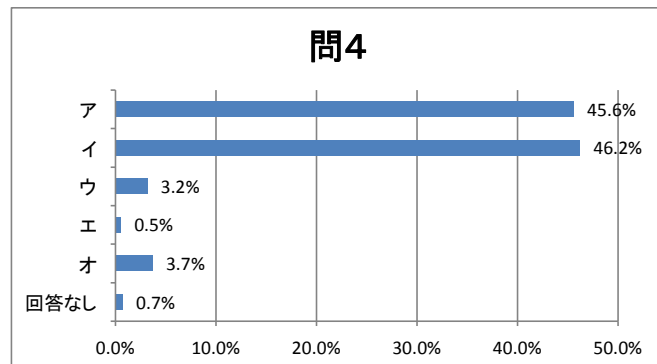
問3 お子さんの生き方や将来について、家庭で話し合っていますか。

- ア 話し合っている
- イ どちらかと言えば話し合っている
- ウ どちらかと言えば話し合っていない
- エ 話し合っていない
- オ わからない



問4 お子さんのよさや努力(がんばり)、可能性を大切にしていますか。

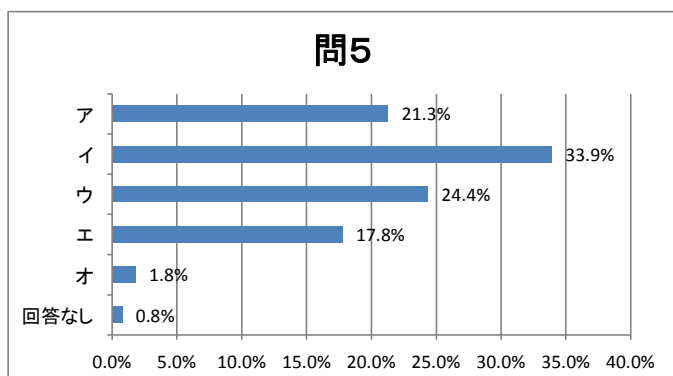
- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



問5～問9:「家庭における学校への関わり」についての質問

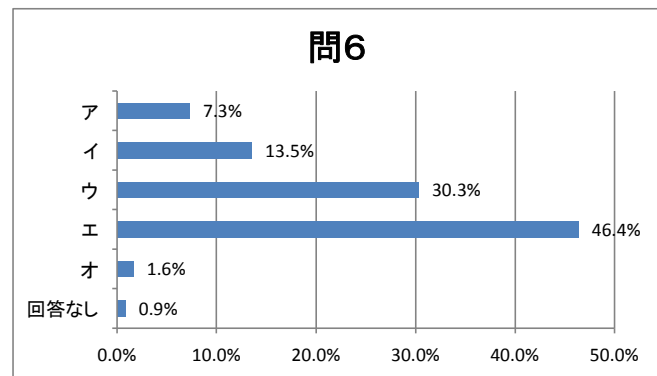
問5 授業参観や運動会などの学校行事には積極的に参加していると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



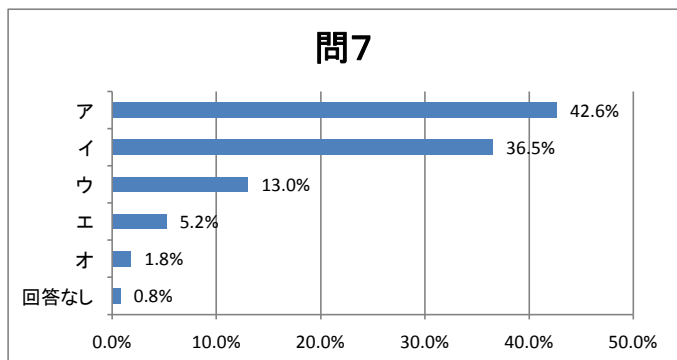
問6 PTA活動に積極的に参加していますか。

- ア 参加している
- イ どちらかと言えば参加している
- ウ どちらかと言えば参加していない
- エ 参加していない
- オ わからない



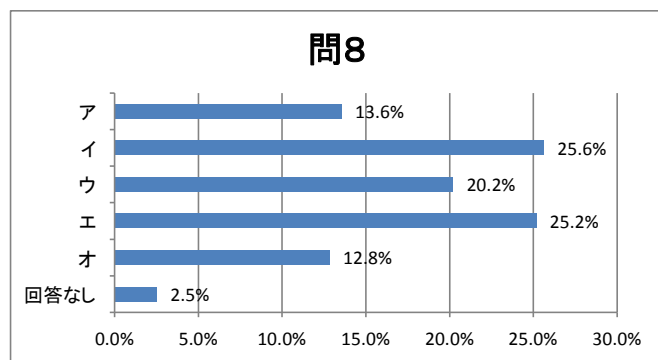
問7 学校だよりなどの配付物については確認されていますか。

- ア 確認している
- イ どちらかと言えば確認している
- ウ どちらかと言えば確認していない
- エ 確認していない
- オ わからない



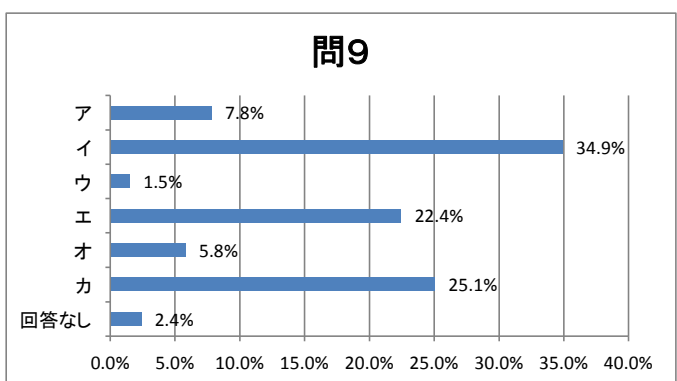
問8 お子さんのことで家庭や地域で問題が起こったとき、学校にも相談していますか。

- ア 相談している
- イ どちらかと言えば相談している
- ウ どちらかと言えば相談していない
- エ 相談していない
- オ わからない



問9 子どもの教育に関する学校からの要請を受けて、家庭や地域で実現しようとしていますか。

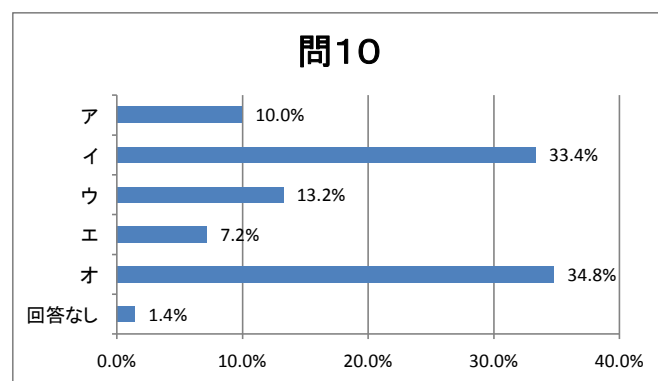
- ア 家庭や地域で実現しようとしている
- イ 家庭で実現しようとしている
- ウ 地域で実現しようとしている
- エ あまりしていない
- オ していない
- カ わからない



問10～16:「学校の人権教育の取組」についての質問

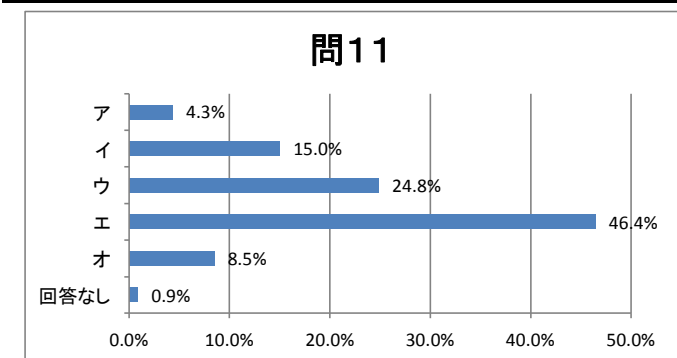
問10 学校は人権教育の方針や活動内容等について、分かりやすく伝えていていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



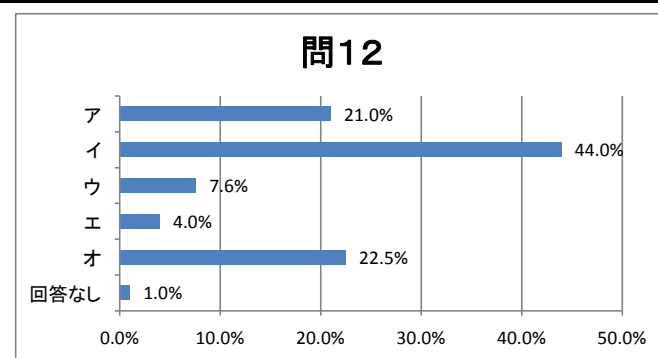
問11 学校で取り組んでいる人権学習の様子については、お子さんからよく聞いていますか。

- ア 聞いている
- イ どちらかと言えば聞いている
- ウ どちらかと言えば聞いていない
- エ 聞いていない
- オ わからない



問12 学校(教職員)は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか。

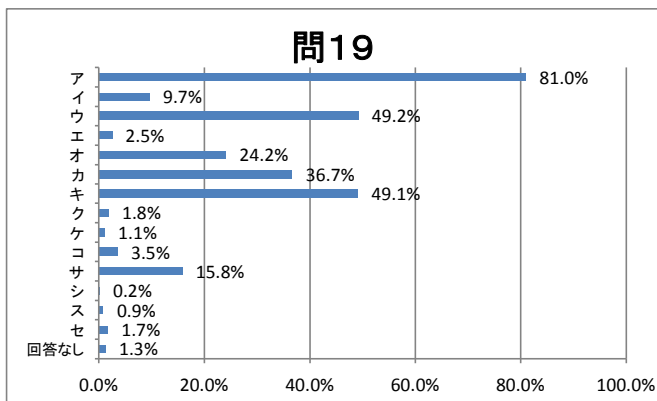
- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない





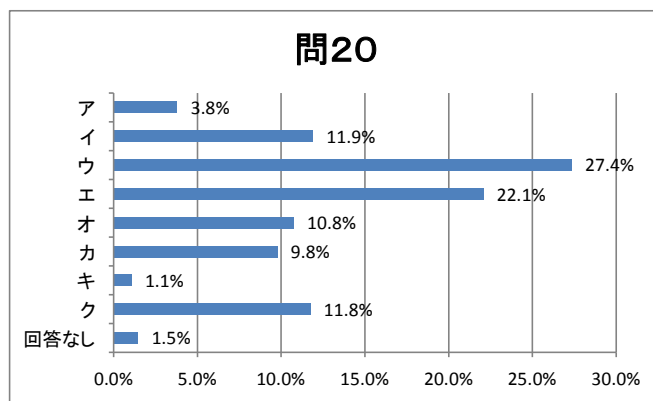
問19 お子さんはインターネットをどのように使用していますか。よく使用しているものを3つまで選んでください。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ア ラインやツイッターなど       | イ メール        |
| ウ ゲーム               | エ ニュース       |
| オ 情報の検索             | カ 音楽の視聴      |
| キ 動画の視聴(You Tubeなど) | ク 電子書籍       |
| ケ 地図・ナビゲーション        | コ 買い物・オークション |
| サ 写真・動画の撮影          | シ その他        |
| ス 利用しない             | セ わからない      |



問20 お子さんは平日(土日を除いて)に平均してどれくらいの時間、インターネットを使用していますか。〔ゲーム、メール、動画など〕

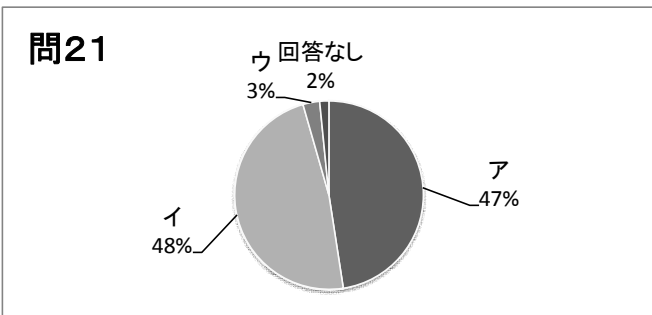
- |              |              |
|--------------|--------------|
| ア 30分未満      | イ 30分以上1時間未満 |
| ウ 1時間以上2時間未満 | エ 2時間以上3時間未満 |
| オ 3時間以上4時間未満 | カ 4時間以上      |
| キ 使用していない    | ク わからない      |



問22～27:「社会教育での人権教育・啓発」についての質問

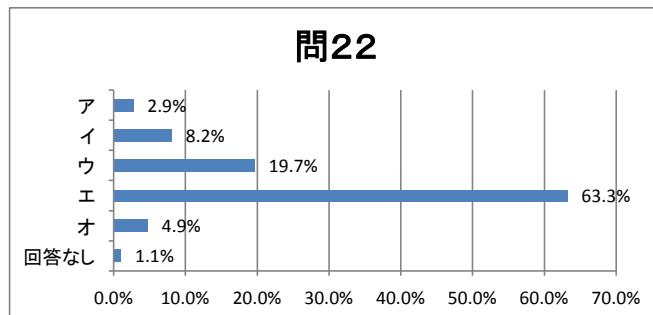
問21 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、お子さんとの約束事やルールを決めていますか。

- |          |
|----------|
| ア 決めている  |
| イ 決めていない |
| ウ わからない  |



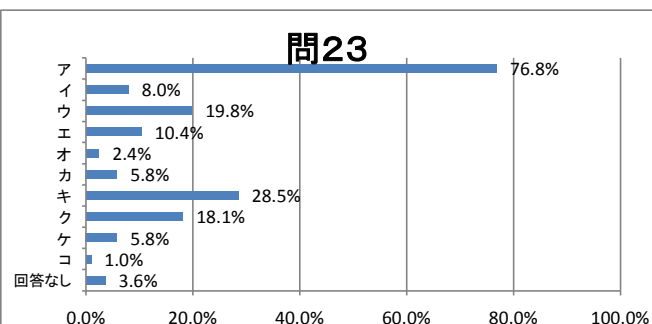
問22 人権教育参観日など、学校やPTAが中心となって行う人権教育に関する研修会に参加していますか。

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



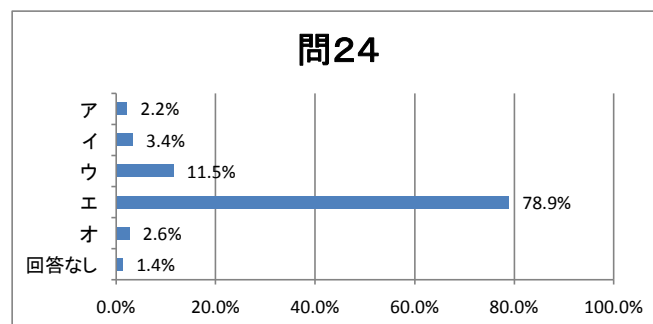
問23 22の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。研修会に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



問24 県や市町村が主催する「部落差別をなくする運動強調週間」や「人権週間」などの人権啓発事業や研修に参加していますか。

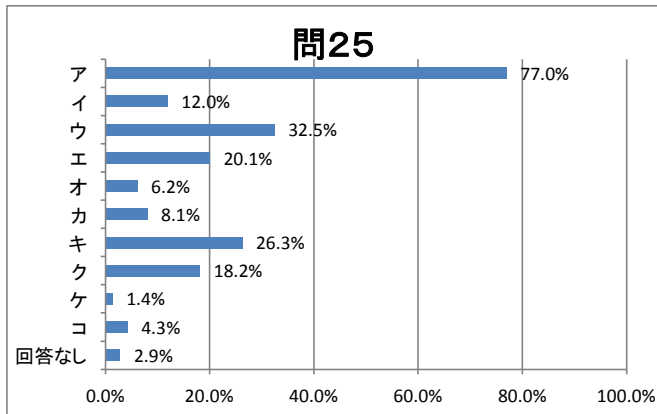
- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |





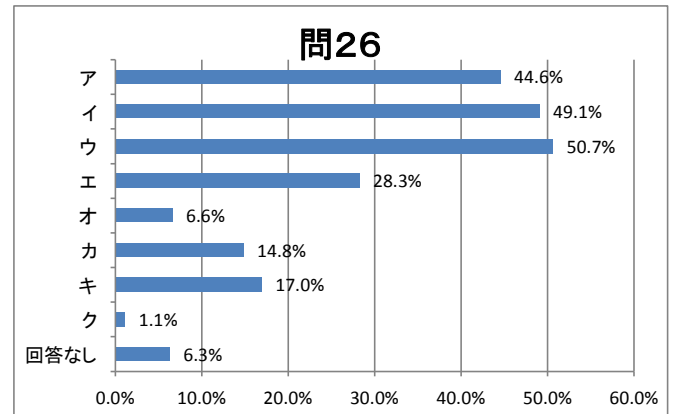
問25 24の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。事業等に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



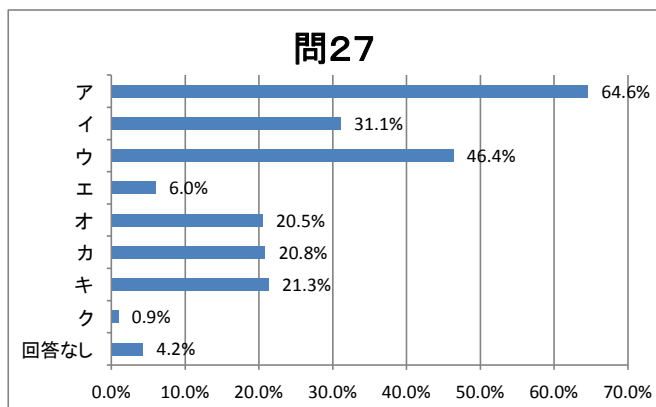
問26 人権教育・啓発に関する研修会や学習会のテーマとして関心のある内容や、参加してみたいと思われる内容を次の中から選んでください。(3つ選択)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ア 子育て               | イ いじめ    |
| ウ インターネットの利用トラブルの防止 | エ 発達障害   |
| オ DV(家庭内暴力)         | カ ハラスメント |
| キ わからない             | ク その他    |



問27 人権教育・啓発に関する研修会を実施する者として、効果的だと思われる団体等について、次の中から選んでください。(3つ選択)

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ア 学校    | イ PTA  | ウ 行政    |
| エ 公民館   | オ 研究団体 | カ NPO法人 |
| キ わからない | ク その他  |         |

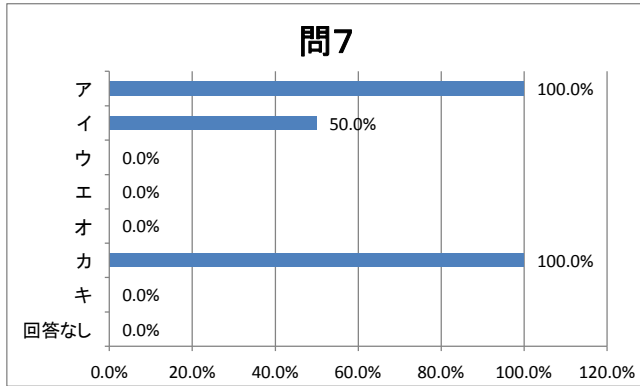




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 特別支援学校小学5年児童）

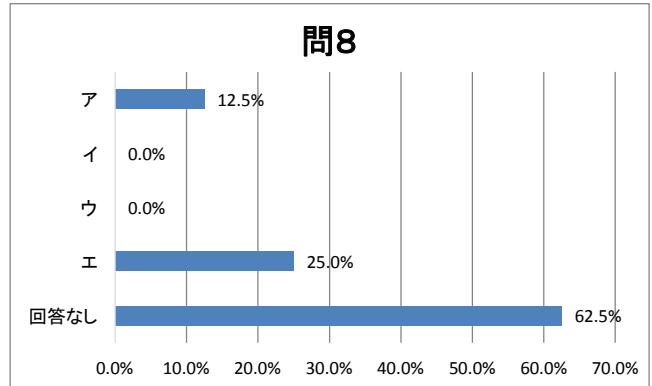
問7 6の質問で、相談できる人が「ア いる」「イ どちらかと言えばいる」を選んだ人にお聞きします。相談できる人はどんな人ですか。（複数回答可）

- ア 親      イ きょうだい      ウ 祖父母      エ 親せき  
オ 友だち      カ 学校の先生      キ その他



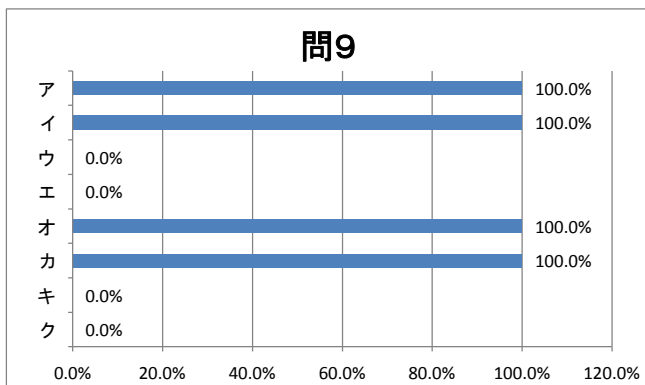
問8 周りの人から自分が大切にされていると思いますか。

- ア 思う      イ どちらかと言えば思う  
ウ どちらかと言えば思わない      エ 思わない



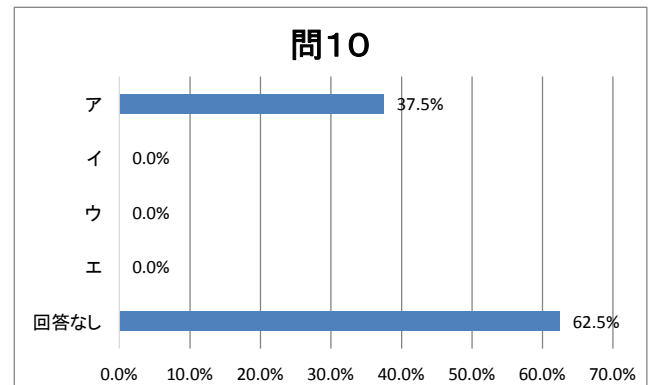
問9 8の質問で、周りの人から大切にされていると「ア 思う」「イ どちらかと言えば思う」を選んだ人にお聞きします。あなたを大切にされていると思う人はどんな人ですか。（複数回答可）

- ア 親      イ きょうだい      ウ 祖父母      エ 親せき  
オ 友だち      カ 学校の先生      キ 地域の人      ク その他



問10 だれとでも話ができるほうだと思いますか。

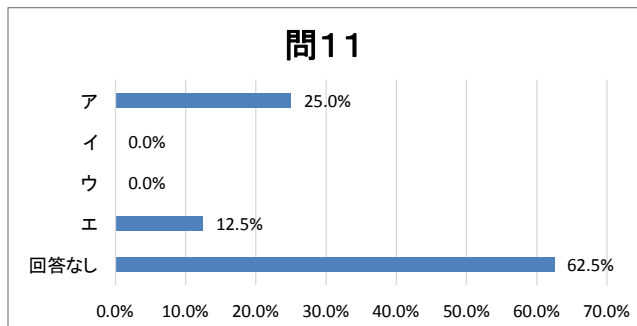
- ア 思う      イ どちらかと言えば思う  
ウ どちらかと言えば思わない      エ 思わない



【問11～13:「いじめについての行動」に関する質問】

問11 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

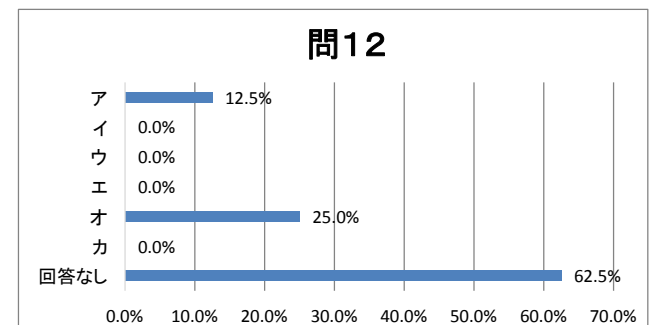
- ア 思う      イ どちらかと言えば思う  
ウ どちらかと言えば思わない      エ 思わない



問12 いじめや差別(※)をしている場面を見た時、どんな行動をすると思いますか。1つ選んでください。

- ア 注意する      イ 先生に相談する      ウ 家族に相談する  
エ 友だちに相談する      オ 何もしない      カ その他

※「差別」とは、人権(じんけん)(だれもが生まれながらにもっている、人間が人間らしく生きる権利(けんり))が、平等にあつかわれないことをいいます。

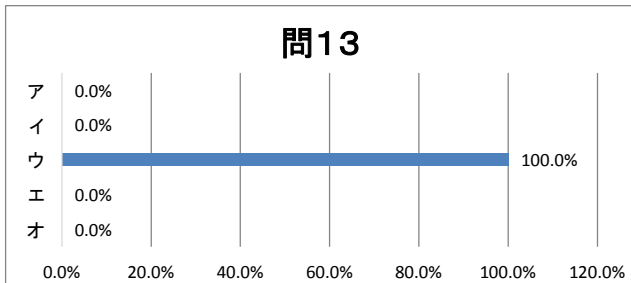


平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 特別支援学校小学5年児童）

【問14～21:「スマホなどのインターネット接続機器の使い方やルール、ネットいじめ」についての質問】

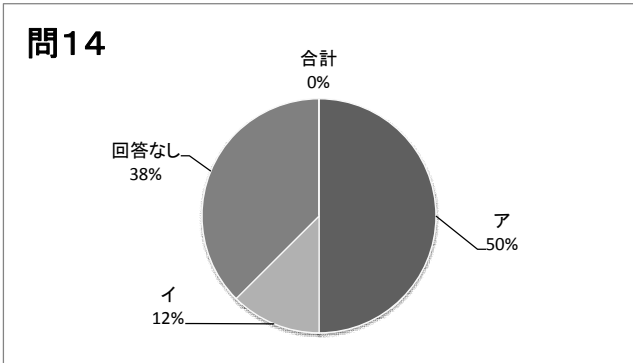
問13 12の質問で、「オ 何もしない」を選んだ人にお聞きします。どうしてそう思いますか。

- ア 自分がいじめられるかもしれないから
- イ いいかっこうをしていると思われるから
- ウ どうすればいいかわからないから
- エ 自分とは関係ないから
- オ その他



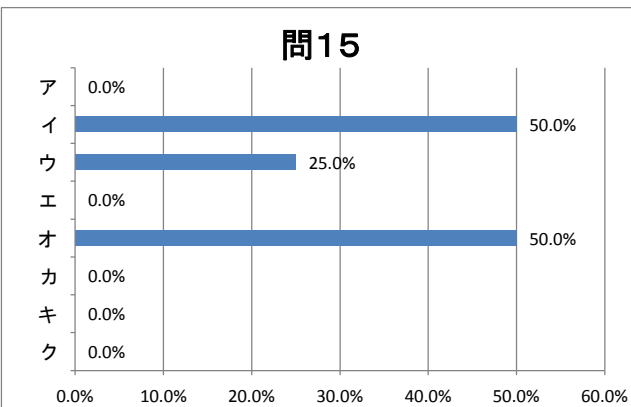
問14 学校以外でインターネット(携帯電話のメールをふくむ)を使いますか。

- ア 使う
- イ 使わない



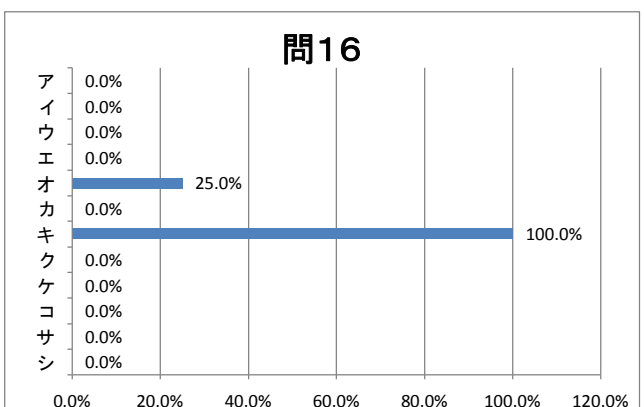
問15 何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまるものをすべて選んでください。

- ア 携帯(けいたい)電話
- イ スマートフォン
- ウ タブレット機器(iPadなど)
- エ 携帯型ゲーム機(3DSなど)
- オ パソコン
- カ 据置型ゲーム機(Wiiやプレイステーションなど)
- キ 携帯音楽プレーヤー(iPodやウォークマンなど)
- ク その他



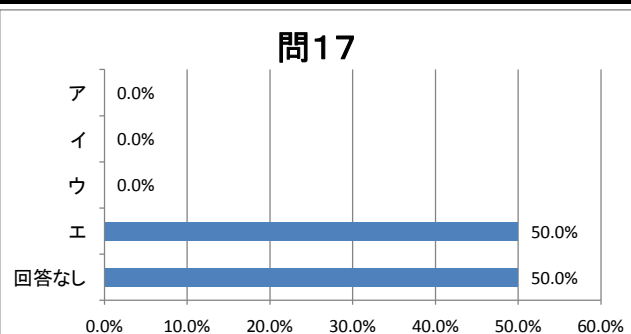
問16 インターネットを何に使っていますか。よく使うものを3つまで選んでください。

- ア ラインやツイッターなどをする
- イ メールをする
- ウ ゲームをする
- エ ニュースを見る
- オ 情報を調べる
- カ 音楽を聞く
- キ 動画を見る(You Tubeなど)
- ク 本やマンガを読む
- ケ 地図・ナビゲーション
- コ 買い物をする
- サ 写真・動画をとる
- シ その他



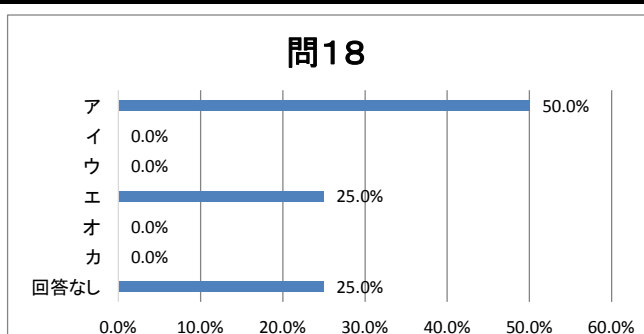
問17 15の質問で、「ア 携帯(けいたい)電話」「イ スマートフォン」を選んだ人にお聞きします。その機器にフィルタリング※をしていますか。(※ 危険なサイトなどにつながらないようにする設定)

- ア している
- イ していない
- ウ 過去にしていたが、現在はしていない
- エ しているかわからない



問18 平日の放課後に、勉強以外で、1日にどれくらいの時間インターネットを使いますか。

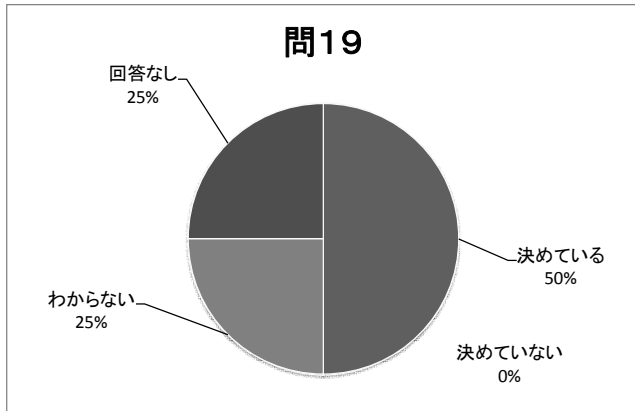
- ア 30分未満
- イ 30分以上1時間未満
- ウ 1時間以上2時間未満
- エ 2時間以上3時間未満
- オ 3時間以上
- カ 使用しない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 特別支援学校小学5年児童）

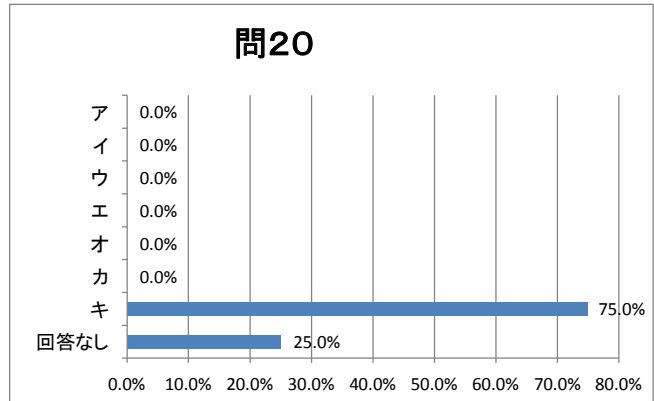
問19 インターネットを利用するときの約束やルールをお家の人と決めてますか。

- ア 決めている      イ 決めていない      ウ わからない



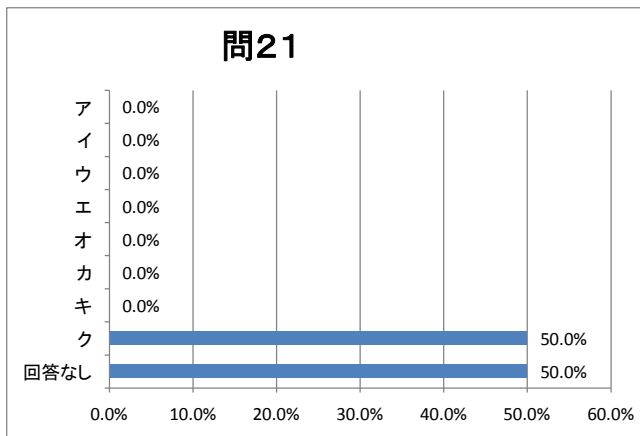
問20 インターネットを使って、次のようなことをしたことがありますか。（「キ」以外は複数回答可）

- ア たくさんの人にメールを送るときに、一人だけわざと送らなかった  
 イ 他の人の悪口をメールで送った  
 ウ インターネット上で他の人をからかった  
 エ インターネット上で、「グループ(メンバー)リストから〇〇さん  
 をはずそう」と呼びかけた  
 オ 他の人が体や心を傷つけられるようなことをされている場面  
 をさつえいし、インターネット上にのせた  
 カ その他      キ したことはない



問21 インターネットを使っていて、いやな気持ちになったことはありませんか。それは次のどれですか。（「ク」以外は複数回答可）

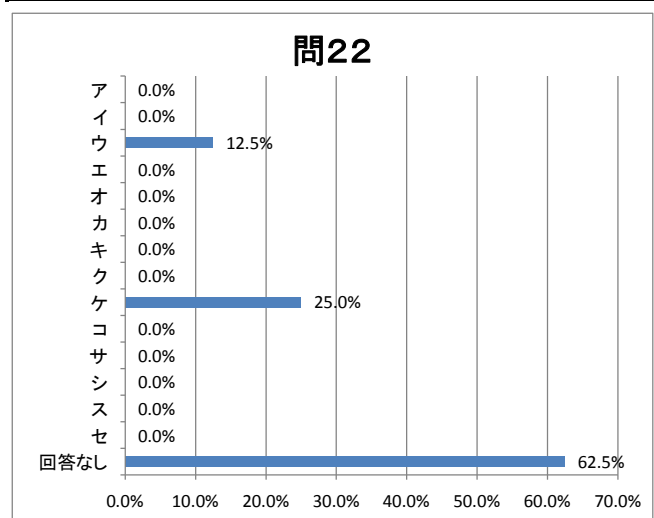
- ア 複数の人に送られるようなメールがあなたにだけ送られなかった  
 イ あなたの悪口をメールで送信された  
 ウ インターネット上でからかわれた  
 エ インターネット上でグループ(メンバー)リストからはずされた  
 オ インターネット上であなたがこまるようなことを書き込まれた  
 カ あなたの体や心を傷つけられるようなことをされている場面をさつえいし、インターネット上にのせられた  
 キ その他  
 ク いやな気持ちになったことはない



【問22～29:「人権の問題」についての質問】

問22 今まで学校の授業で学習したものを選んでください。（複数回答可）

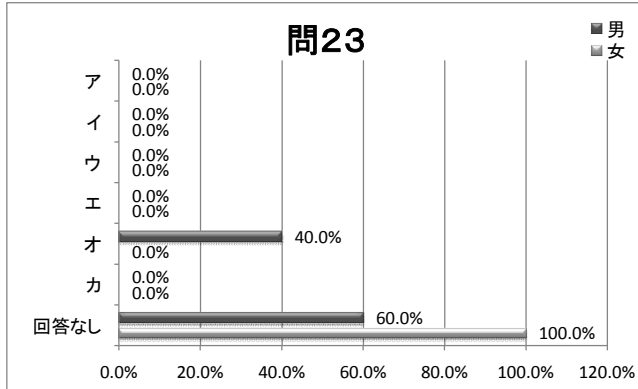
- ア いじめについて  
 イ 生まれた場所や住んでいる場所のちがいで差別することについて  
 ウ 男と女のちがいや、その差別について  
 エ 高齢者と共に生きることや、その人権について  
 オ 障害のある人や、その差別について  
 カ HIV・エイズのことや、その差別について  
 キ 外国人のことや、その差別について  
 ク ハンセン病のことや、その差別について  
 ケ 戦争・平和について  
 コ 命の大切さについて  
 サ インターネットや携帯電話の問題について  
 シ 犯罪被害にあった人やその家族のことについて  
 ス 災害の時の人権について  
 セ その他



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果（県全体 特別支援学校小学5年児童）

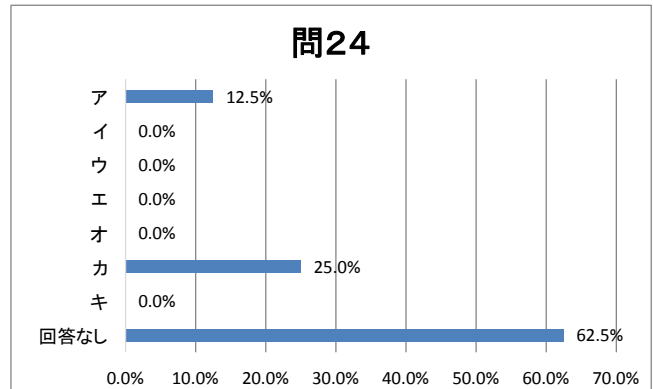
問23 「食事の用意やせんたく、そうじは女の人がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言がまちがっていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考え方もあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので、何もしない
- オ わからない
- カ その他



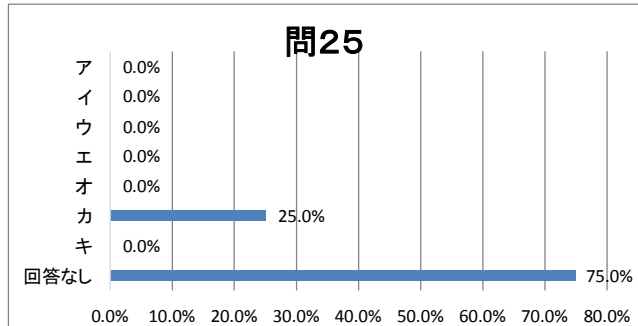
問24 車イスののった人が、道に段差があって進めなくてこまっています。その時どうしますか。

- ア 声をかけて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ だれかが手伝えば、自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何もしない
- カ わからない
- キ その他



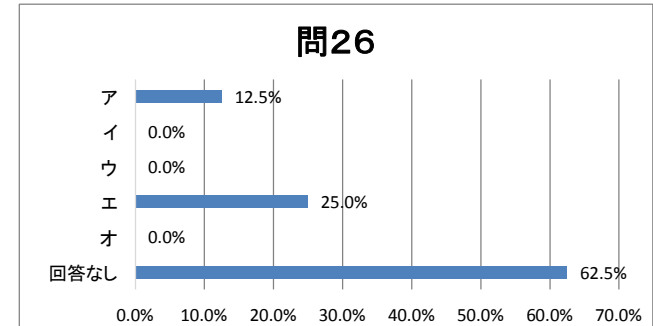
問25 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは、かかわらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えはまちがっていると話す
- イ Aさんの考え方はおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ よく知らないなので、何も言わない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



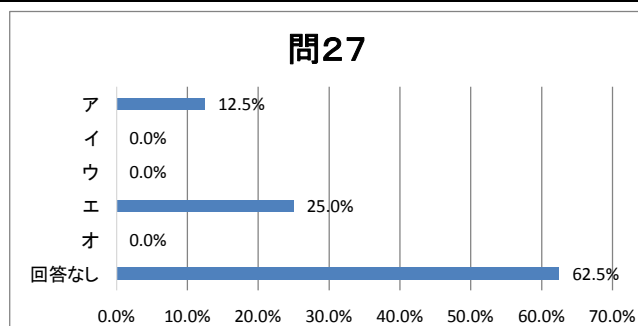
問26 外国の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



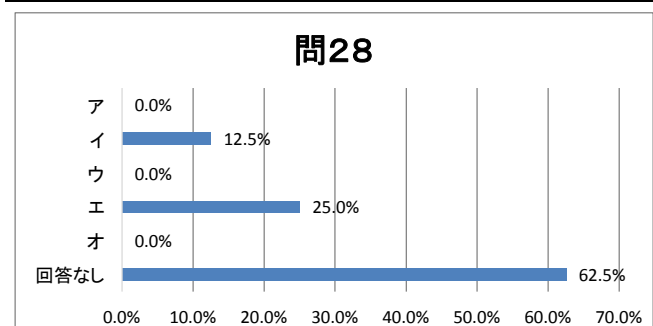
問27 高齢者の方が、電車で高齢者用の優先席にすわれなくてこまっています。近くの席にすわっている時、どうしますか。

- ア 自分の席をゆずる
- イ だれかが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



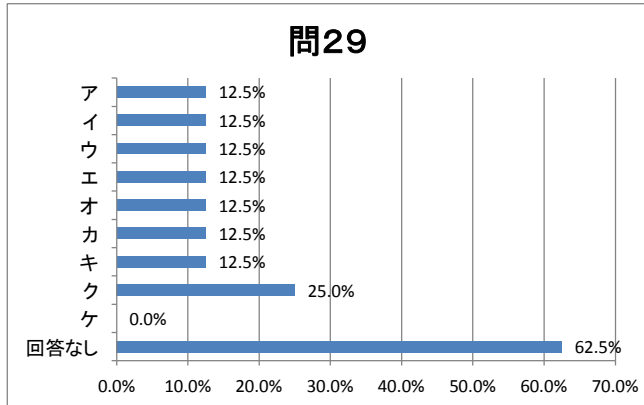
問28 友だちの家族が事件にまきこまれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

- ア 「元気を出して」と声をかける
- イ 「こまったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



問29 災害の時のひなん所では、たくさんの人と共に生活をします。  
 そのなかで、どのような人に助けが必要だと思いますか。（複数回答可）

- |               |         |          |
|---------------|---------|----------|
| ア 病気やケガをしている人 | イ 高齢者   | ウ 障害のある人 |
| エ 乳児や幼児       | オ 女性    | カ 外国人    |
| キ 家族を亡くした人    | ク わからない | ケ その他    |





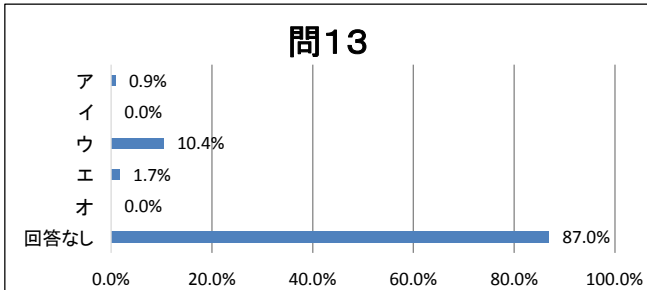




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 特別支援学校中学2年・高校2年生徒)

問13 12の質問で、「オ 何もしない」を選んだ人にお聞きします。どう  
 してそう思いますか。

- ア 自分がいじめられるかもしれないから  
 イ いいかっこうをしていると思われるから  
 ウ どうすればいいかわからないから  
 エ 関わりたくないから  
 オ その他

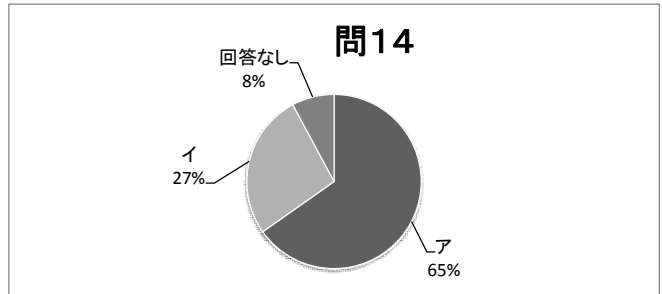


問14~21:「スマホ等インターネット接続機器の使用状況やルール、ネット  
 いじめ」についての項目

問14 学校以外でインターネット(携帯電話のメールを含む)を使いま  
 すか。

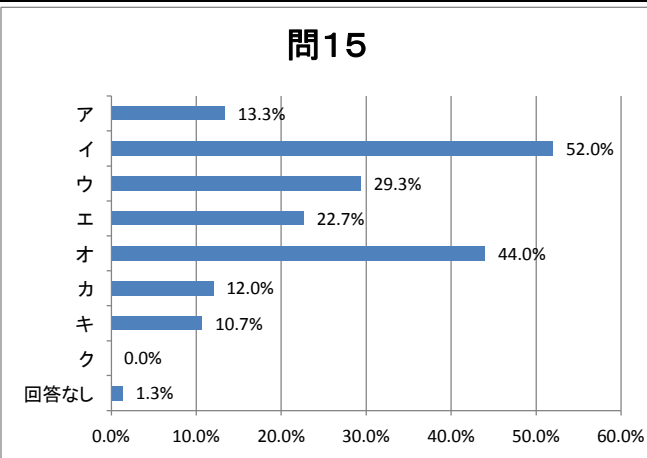
- ア 使う  
 イ 使わない

※14の質問で、「ア 使う」を選んだ人は、15~21の質問に回答。  
 「イ 使わない」を選んだ人は、22の質問に回答。



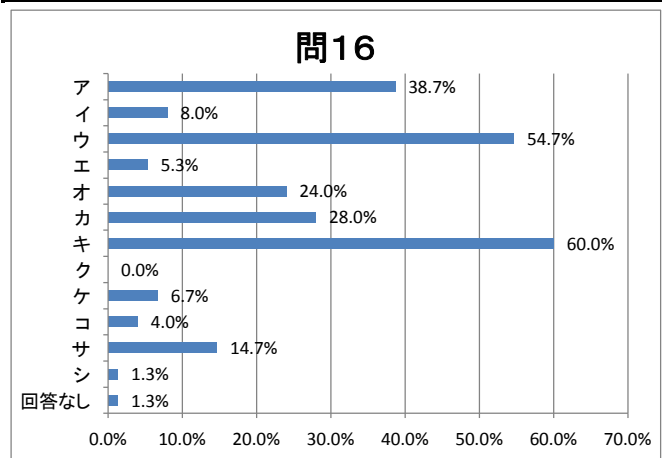
問15 何を使ってインターネットを利用しますか。あてはまるものをすべ  
 て選んでください。(複数回答可)

- ア 携帯電話  
 イ スマートフォン  
 ウ タブレット機器(iPad等)  
 エ 携帯型ゲーム機(3DS等)  
 オ パソコン  
 カ 据置型ゲーム機(Wiiやプレイステーション等)  
 キ 携帯音楽プレーヤー(iPodやウォークマン等)  
 ク その他



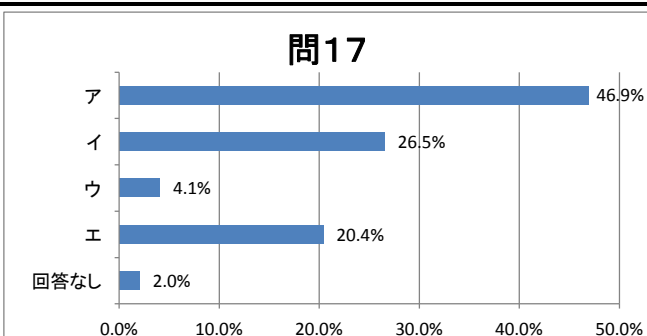
問16 インターネットを何に使っていますか。よく使うものを3つまで選ん  
 てください。

- ア ラインやツイッター等  
 イ メール  
 ウ ゲーム  
 エ ニュース  
 オ 情報の検索  
 カ 音楽の視聴  
 キ 動画の視聴(You Tube等)  
 ク 電子書籍  
 ケ 地図・ナビゲーション  
 コ 買い物・オークション  
 サ 写真・動画の撮影  
 シ その他



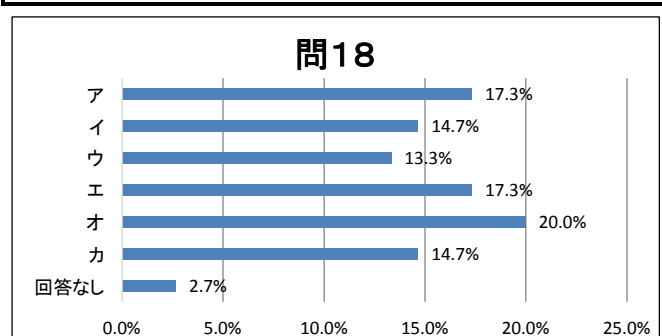
問17 15の質問で、「ア 携帯電話」「イ スマートフォン」を選んだ人  
 にお聞きします。その機器にフィルタリング※をしていますか。(※ 危険  
 なサイト等につながらないようにする設定)

- ア している  
 イ していない  
 ウ 過去にしていたが、現在はしていない  
 エ しているかわからない



問18 平日に平均してどれくらいの時間、インターネットを使いますか。  
 [勉強での利用以外で]

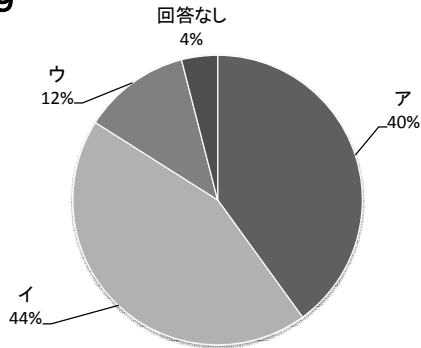
- ア 30分未満  
 イ 30分以上1時間未満  
 ウ 1時間以上2時間未満  
 エ 2時間以上3時間未満  
 オ 3時間以上  
 カ 使用しない



問19 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、家族と約束事やルールを決めていますか。

ア 決めている      イ 決めていない      ウ わからない

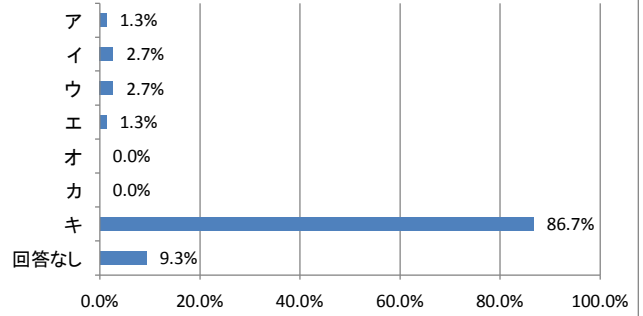
問19



問20 インターネットを使って、次のようなことをしたことがありますか。(「キ」以外複数回答可)

- ア 複数の人にメールを送るときに、一人だけわざと送らなかった
- イ 他の人の悪口をメールで送信した
- ウ インターネット上で他の人をからかった
- エ インターネット上で、「グループ(メンバー)リストから〇〇さんをはずそう」と呼びかけた
- オ 他の人が体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載した
- カ その他
- キ したことはない

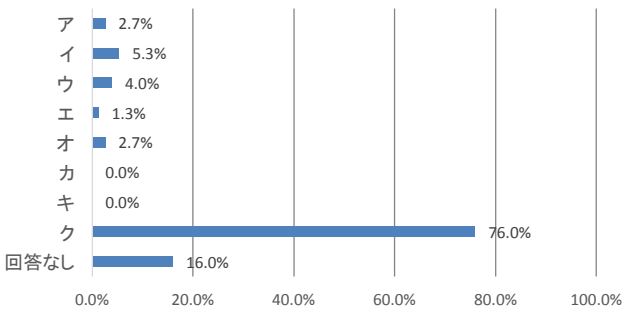
問20



問21 インターネットを使って、次のようなことをされたことがありますか。(「ク」以外複数回答可)

- ア 複数の人に送られるようなメールがあなたにだけ送られなかった
- イ あなたの悪口をメールで送信された
- ウ インターネット上でからかわれた
- エ インターネット上でグループ(メンバー)リストから外された
- オ インターネット上であなたが困るような情報を書き込まれた
- カ あなたの体や心を傷つけられるようなことをされている場面を撮影し、インターネット上に掲載された
- キ その他
- ク 嫌な気持ちになったことはない

問21

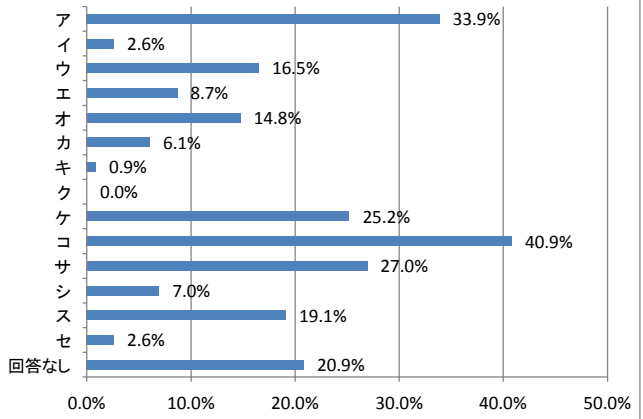


問22～30:「人権課題に関する考え方」についての項目

問22 今通っている学校での授業で学習した内容を選んでください。(複数回答可)

- ア いじめ
- イ 生まれた所や住んでいる所についての差別[同和問題(部落差別)]
- ウ 女性の人権や男女平等
- エ 高齢者の人権
- オ 障害者の人権
- カ HIV感染者・エイズ患者の人権
- キ 外国人の人権
- ク ハンセン病回復者の人権
- ケ 戦争・平和
- コ 命の大切さ
- サ インターネット上の人権侵害
- シ 犯罪被害にあった人やその家族の人権
- ス 災害時における人権
- セ その他

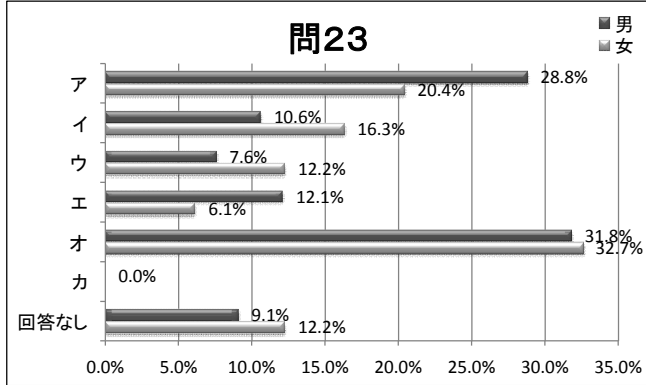
問22



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 特別支援学校中学2年・高校2年生徒)

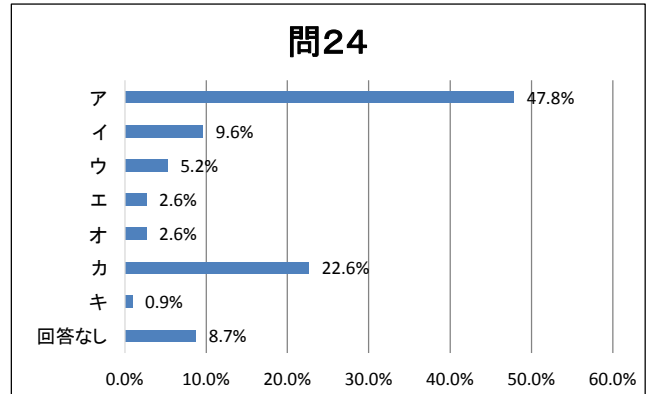
問23 「家事(炊事・洗濯・掃除)は女性がするもの」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言が間違っていることについて話す
- イ その考えはおかしいことだとは思いますが、何も言わない
- ウ そんな考え方もあるのかと素直に聞く
- エ そのとおりだと思うので何も言わない
- オ わからない
- カ その他



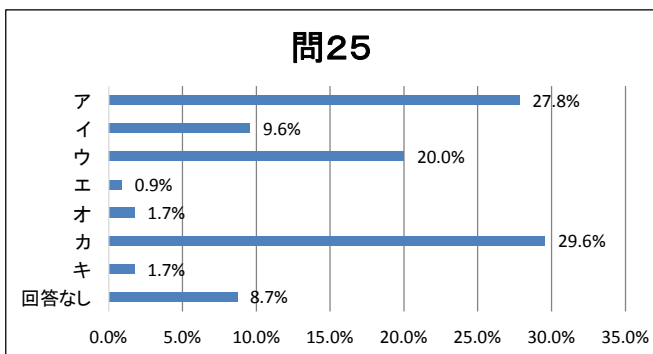
問24 車イスにのった人が、道に段差があって進めなくて困っています。その時どうしますか。

- ア 声を掛けて、手伝う
- イ 周りの人に声をかけて、手伝ってもらう
- ウ 誰かが手伝えば自分も手伝う
- エ 気にしながら通り過ぎる
- オ 気にならないので何も言わない
- カ わからない
- キ その他



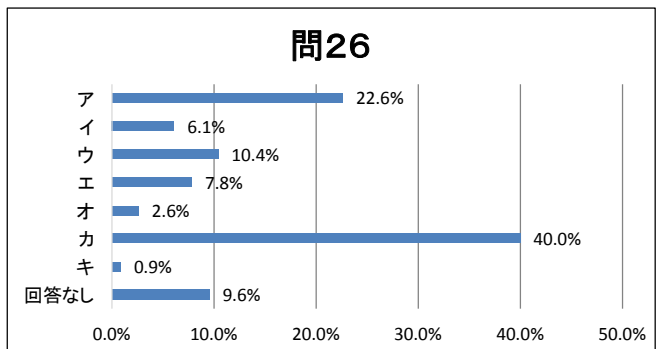
問25 Aさんから、「〇〇町に住んでいる人とは関わらない方がいいよ。」と言われました。その時どうしますか。

- ア その発言の理由を聞いて、Aさんの考えは間違っていると話す
- イ Aさんの考え方は間違っていることだとは思いますが、何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ Aさんのような考え方もあるのかと素直に聞く
- オ Aさんの考え方は正しいと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



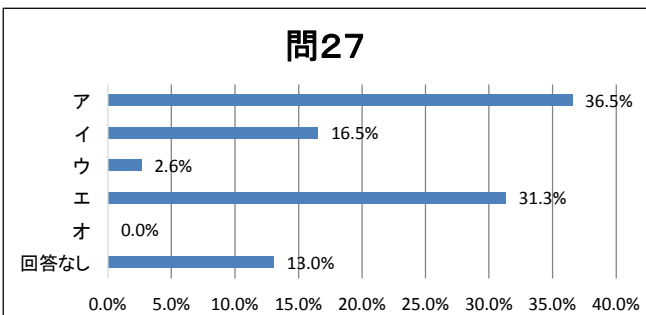
問26 あなたのまわりに、HIV感染者(エイズ患者)やハンセン病回復者の人を避けたり怖がったりする人がいました。その時どうしますか。

- ア 日常的な関わりでは他人に感染しない病気の人を、避けたり怖がったりすることは間違っていると話す
- イ 避けたり怖がったりすることは間違っているとは思いますが何も言わない
- ウ よく知らないので、何も言わない
- エ 避けたり怖がったりする人もいるのかと思う
- オ その通りだと思うので、何も言わない
- カ わからない
- キ その他



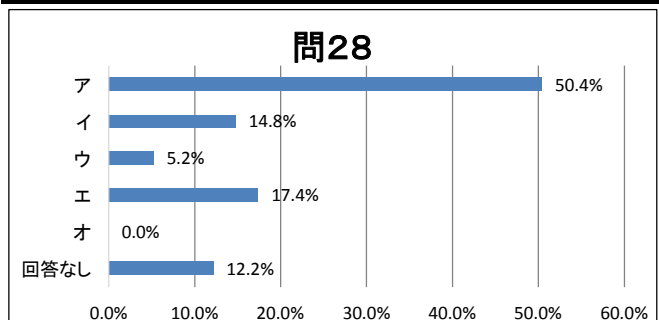
問27 外国の人が、「外国人だから」という理由でアパートを借りることを断られました。このことについて、どのように思いますか。

- ア 外国人だからといって、断られる理由はない
- イ 借りられない外国人がかわいそうだ
- ウ 貸す人の考え方だから仕方がない
- エ わからない
- オ その他



問28 高齢者の方が、電車で高齢者用の優先席に座れなくて困っています。近くの席に座っている時、どうしますか。

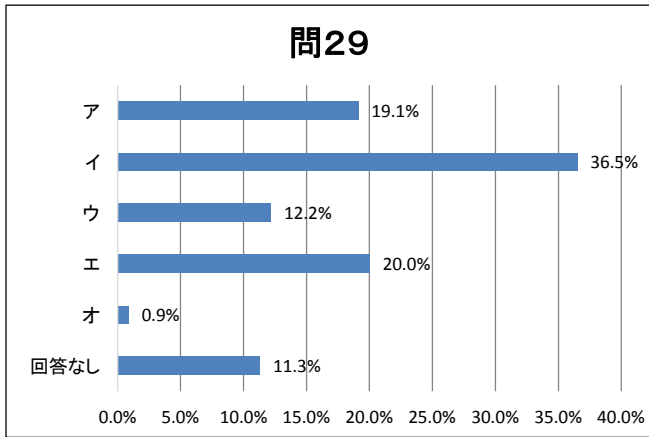
- ア 自分の席をゆずる
- イ 誰かが席をゆずらなければ、自分の席をゆずる
- ウ 気にしながらそのままにする
- エ わからない
- オ その他



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 特別支援学校中学2年・高校2年生徒)

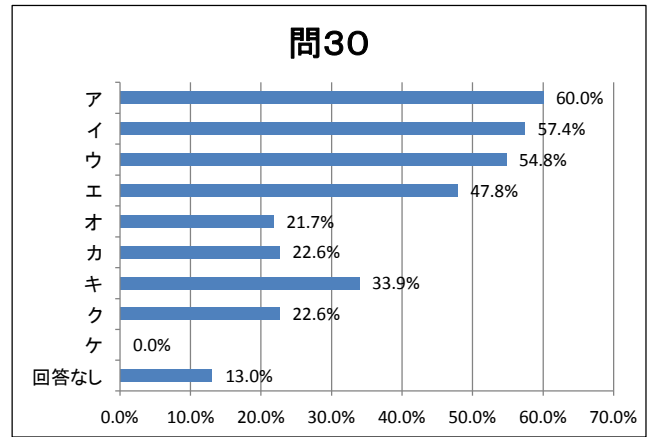
問29 友達の家族が事件に巻き込まれました。数日後、友だちは落ちこんだ様子で登校してきました。周りでは事件について、いろいろなうわさ話をしています。その時どうしますか。

- ア 「元気を出して」と声を掛ける
- イ 「困ったことがあれば相談に乗るからね」と伝える
- ウ 気になるが、そっとしておく
- エ わからない
- オ その他



問30 災害の時の避難所では、たくさんの人が共に生活をします。そのなかで、どのような人に支援が必要だと思いますか。(複数回答可)

- ア 病気やケガをしている人
- ウ 障害のある人
- オ 女性
- キ 家族を亡くした人
- ケ その他
- イ 高齢者
- エ 乳児や幼児
- カ 外国人
- ク わからない

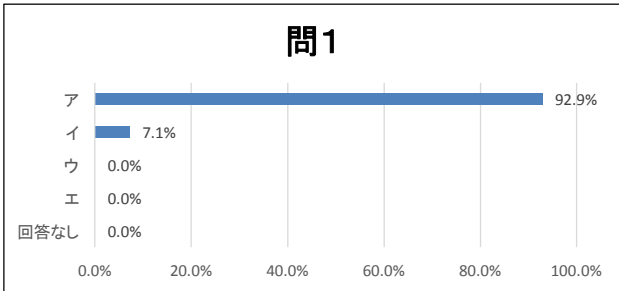


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

問1～10:「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進に関する質問」についての項目

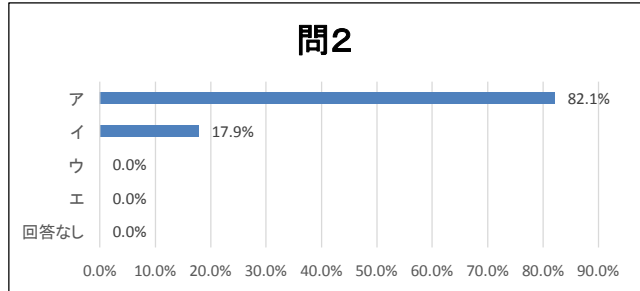
問1 教職員の姿勢そのものが人権教育の重要な部分であることを自覚したうえで、児童生徒自身をしっかり認め、自尊感情を育む環境づくりに努めていますか。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めていない
- エ 努めることができていない



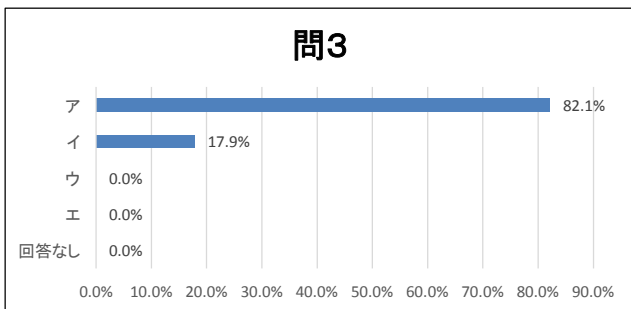
問2 児童生徒のもつ力や可能性を引き出す開発的な生徒指導を通して、児童生徒一人一人が自己実現できるように取り組むとともに、児童生徒同士が良さを認め合い、支え合える人間関係を築くことができるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



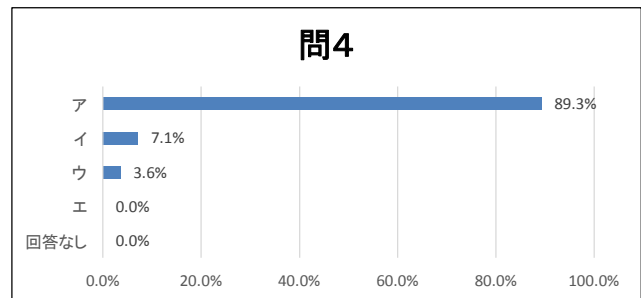
問3 予防的な視点に立ち、いじめ、不登校などの課題を解決できるよう、人権が尊重された学校経営・学級経営・生徒指導・学習指導に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



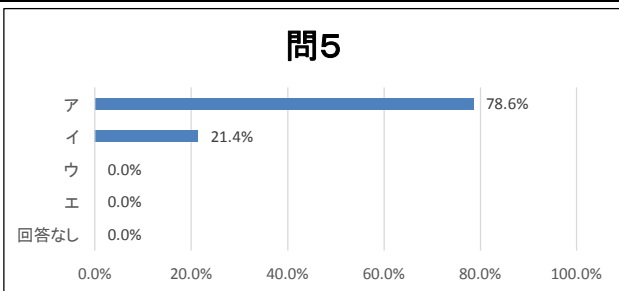
問4 いじめなどの問題が起きたとき、被害者が守られるよう、迅速かつ慎重に、学校全体で取り組むとともに、加害者の課題も改善できるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



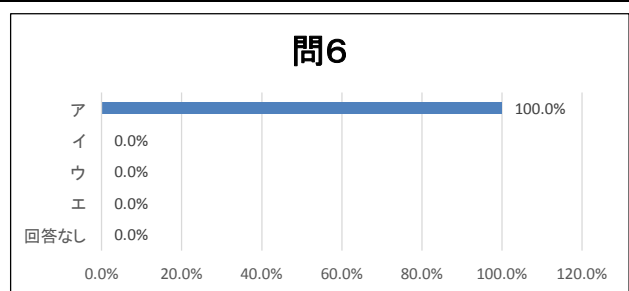
問5 全ての児童生徒がわかる・できる実感味わうことができるよう、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに向けた授業改善に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



問6 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成するなど、きめ細かな指導を行っていますか。

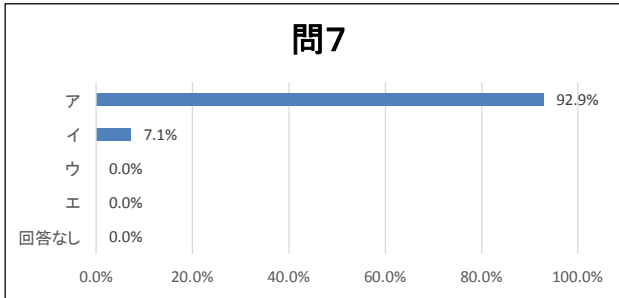
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

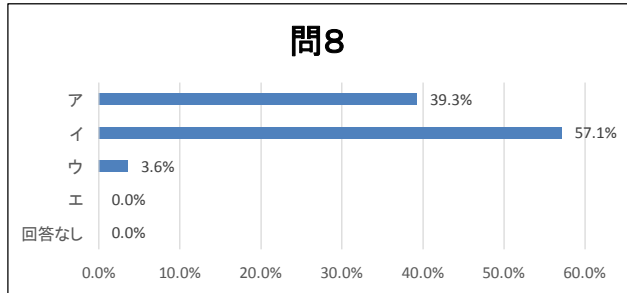
問7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めていますか。  
※ワーカーが配置されていない学校は、カウンセラーのみで回答。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めることができていない
- エ 努めることができていない



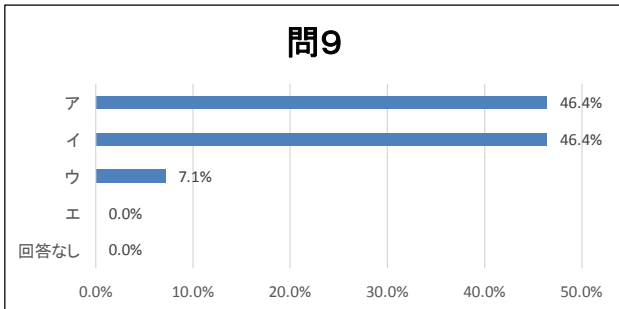
問8 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のそれぞれの教育活動において、権利と責任についての学習や個別的な人権課題に関連した学習、人権感覚を育成する取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



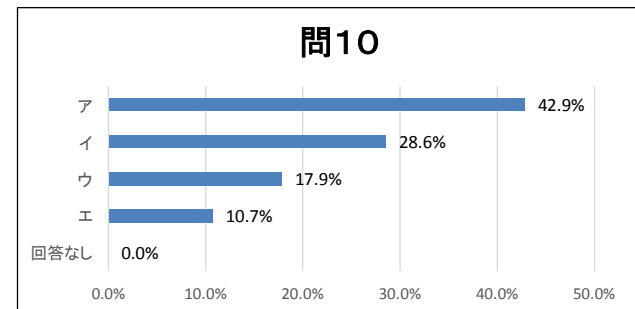
問9 防災教育、情報教育、キャリア教育等と関連した人権教育の取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



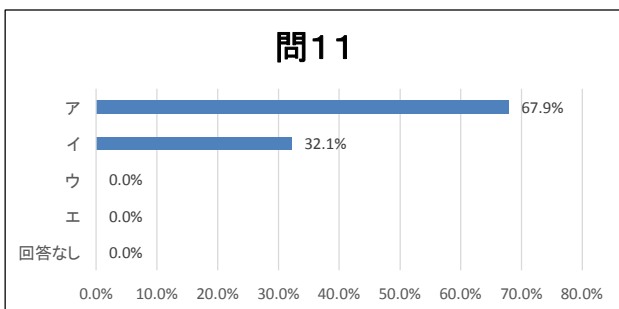
問10 いじめやインターネットにかかわる問題を解決するため、児童会や生徒会活動の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問11 校種間の学習内容の違いから児童生徒が学校生活に適應できないなどの問題の解消に向けて、各校種へのつながりを意識した取組の充実を図っていますか。

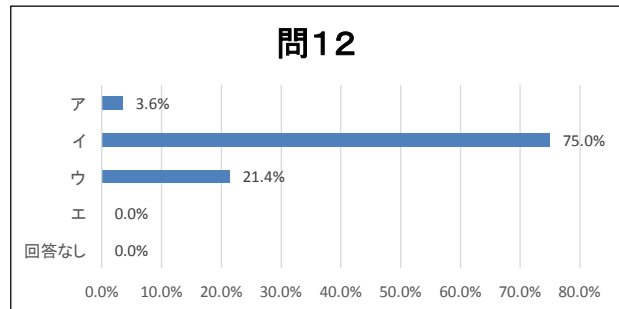
- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問12～18:「人権教育の内容の創造」に関する質問

問12 地域の特色や児童生徒の実態などを踏まえて、協力・参加・体験を中核に置いた指導方法の工夫を行うとともに、人権教育を通して育てたい3つの側面(知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)から、バランスよく学習内容を設定していますか。(高知県人権教育推進プラン-改定版- P. 5参照)

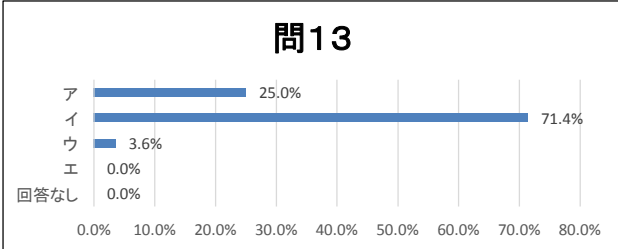
- ア 設定している
- イ どちらかと言えば設定している
- ウ どちらかと言えば設定できていない
- エ 設定できていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

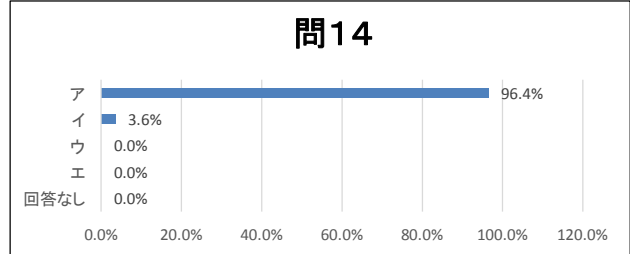
問13 児童生徒に権利と責任を理解させることを通して、児童生徒が主体的にいじめや差別をなくしていく力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない



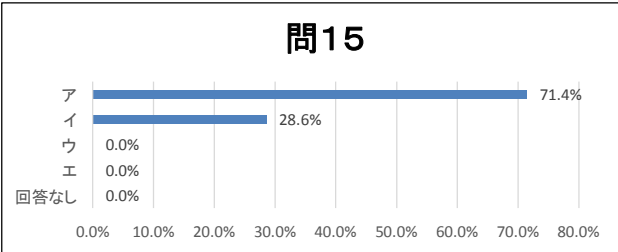
問14 日々の仲間づくりが大切であることから、人間関係づくりの構築に向けた教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



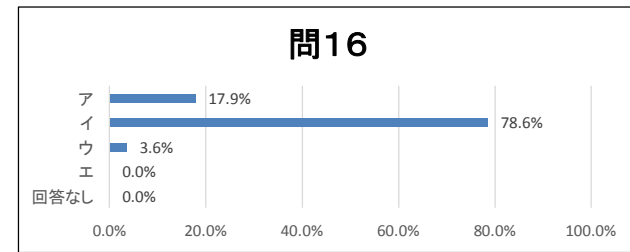
問15 キャリア教育や体験活動などを通して、望ましい勤労観・職業観を育むとともに、自らの進路を切り拓く力を育てるための教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない



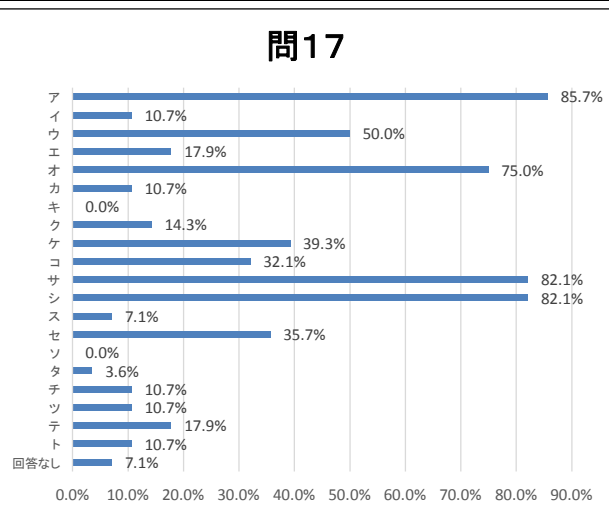
問16 探究的な学習や協働的な学習を通して、いじめや差別などの問題の本質を見極める力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない



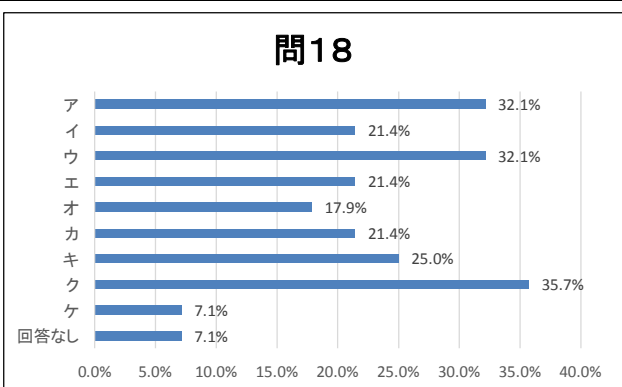
問17 現在、学校で指導している人権学習(個別の人権課題)の取組内容について選択してください。(複数回答可)

- ア いじめ問題
- イ 同和問題(部落差別)
- ウ 女性の人権や男女平等
- エ 高齢者の人権
- オ 障害者の人権
- カ HIV感染者の人権
- キ ハンセン病元患者の人権
- ク 外国人の人権
- ケ 児童生徒の権利
- コ 戦争・平和
- サ 命の大切さ
- シ インターネット上の人権侵害
- ス 犯罪被害に遭った人や家族の人権
- セ 災害時における人権
- ソ 刑を終えて出所した人
- タ 北朝鮮当局による拉致問題
- チ 性的指向
- ツ 性同一性障害
- テ 様々なハラスメント問題
- ト その他



問18 人権学習を進めるうえで、課題となっていることについて選択してください。(複数回答可)

- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間における人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内においての人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他



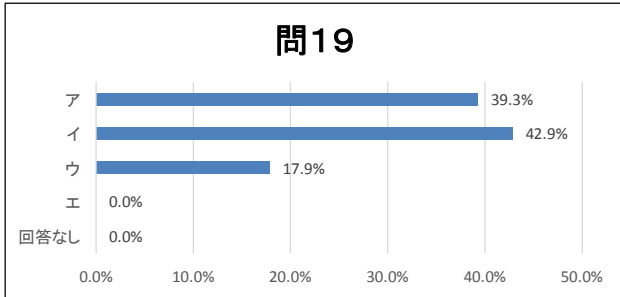


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

問19～25:「教職員研修の充実」に関する質問

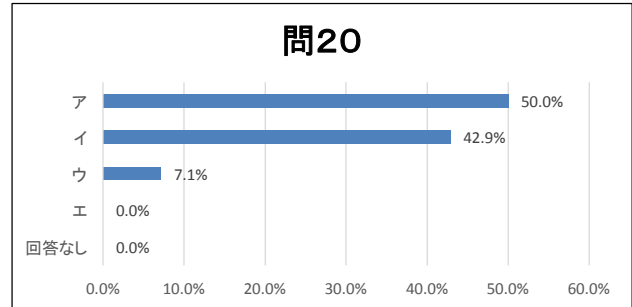
問19 計画的・継続的な人権教育に関する校内研修の実施に向けた年間の研修計画を作成し、授業研究を通して、各教科等における人権教育の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



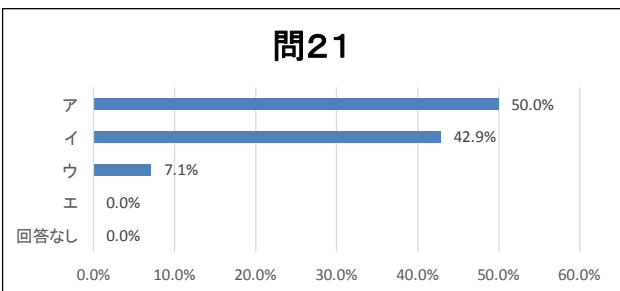
問20 教育を取り巻く環境や教育活動を改善するために、人権教育の推進体制に関する研修や、児童生徒・教職員・保護者に対する人権感覚の育成についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



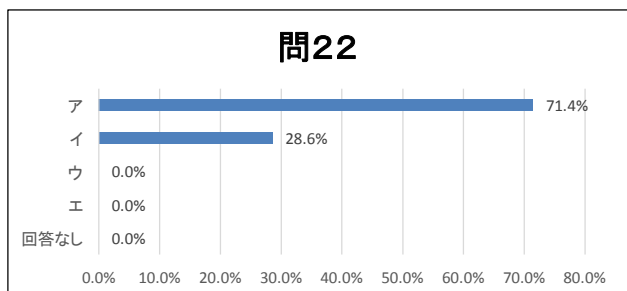
問21 研修の目的に応じて、参加体験型の手法など多様な手法を取り入れながら研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



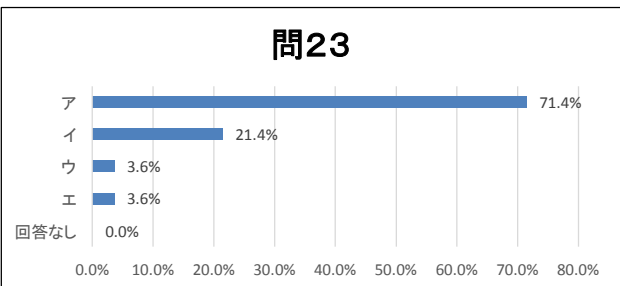
問22 人権が尊重される環境づくりに向けて、児童生徒への理解を深め、児童生徒の捉え方や、言葉掛け等児童生徒とのかかわり方についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



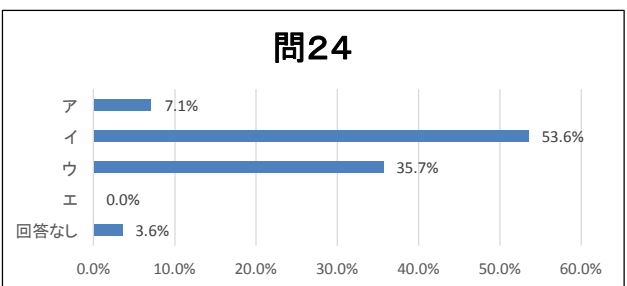
問23 発達障害等のある児童生徒の特性に応じた指導の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



問24 同和問題をはじめとする県民に身近な10の人権課題についての学習の充実に向けた研修を行っていますか。

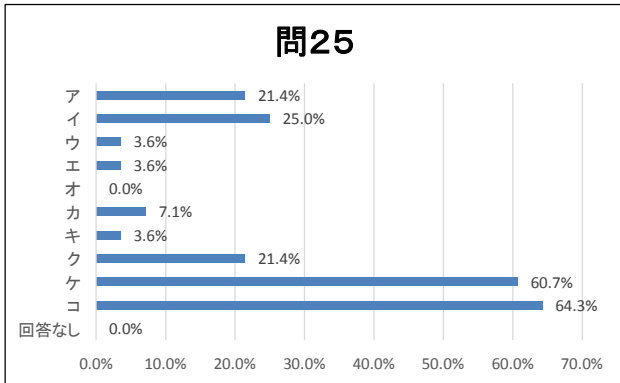
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

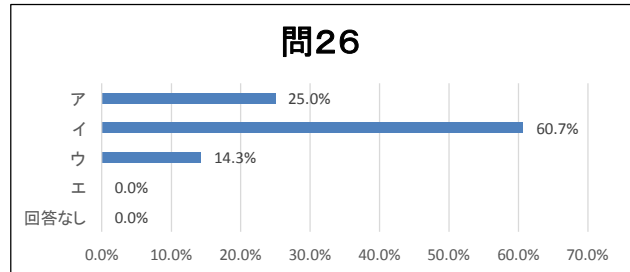
問25 人権教育の校内研修においては、どのような立場の人が講師を務めていますか。(複数回答可)

- ア 管理職
- イ 人権教育主任
- ウ 研究主任
- エ 生徒指導主事
- オ 特別支援コーディネーター
- カ 市町村教育委員会の指導主事等
- キ 教育事務所の指導主事等
- ク 教育センターの指導主事等
- ケ 県教育委員会の指導主事等
- コ その他



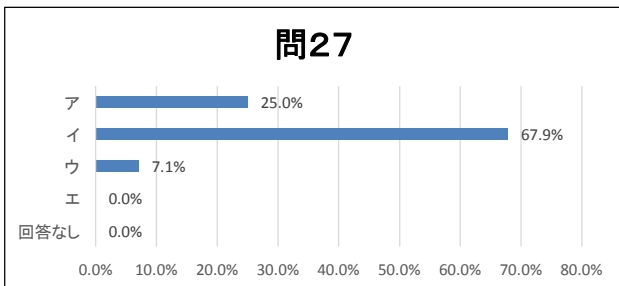
問26 児童生徒や地域の実情を踏まえ、人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画を作成し、その計画に基づいた取組を行い、PDCAサイクルに沿って検証・改善を進めていますか。

- ア 進めている
- イ どちらかと言えば進めている
- ウ どちらかと言えば進めることができていない
- エ 進めることができていない



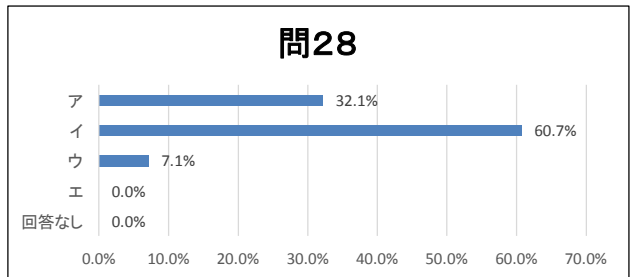
問27 教職員、児童生徒、保護者などのいろいろな視点から組織的な取組の点検・評価を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



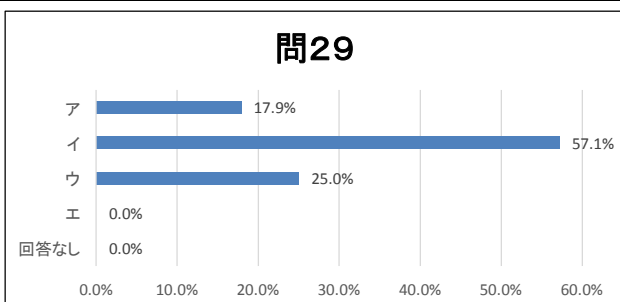
問28 校長、教頭、人権教育主任(担当者)が中心となって、効果的・効率的に機能する人権教育の推進体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



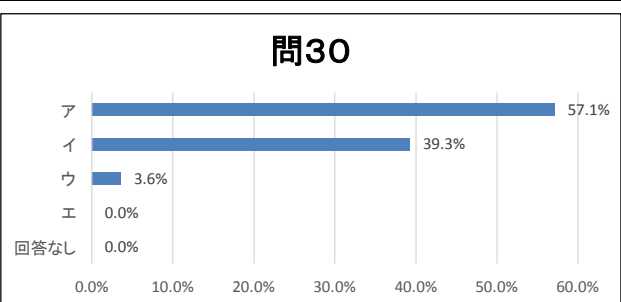
問29 学校の取組が家庭や地域に“見える”ように情報を発信し、学校、家庭、地域それぞれが連携しながら人権教育を推進する体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



問30 「学校いじめ防止基本方針」に基づく実践を進めるため、「いじめの防止等の対策のための組織」が機能していますか。

- ア 機能している
- イ どちらかと言えば機能している
- ウ どちらかと言えば機能していない
- エ 機能していない

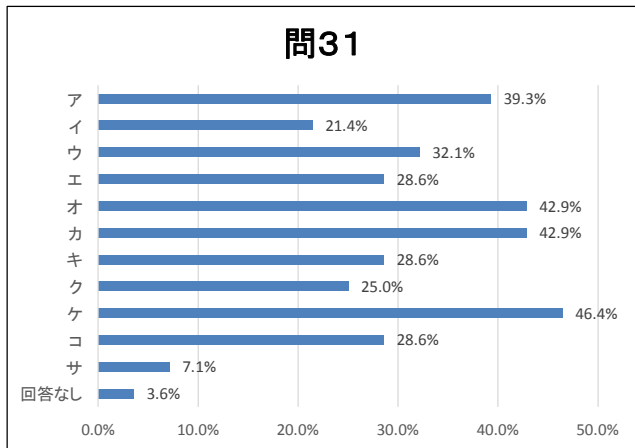


## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (全特別支援学校長・人権教育主任)

### 問31～32:「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問

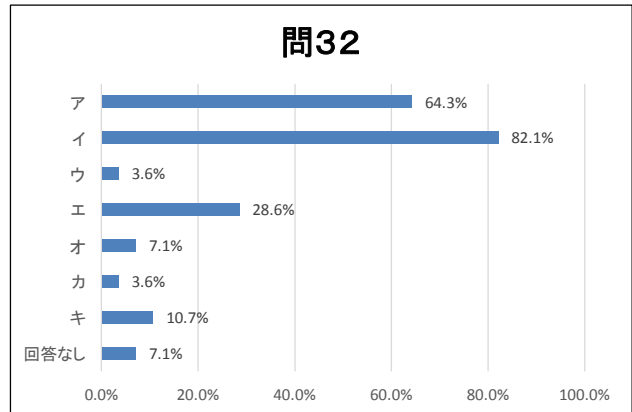
問31 児童生徒が使用しているインターネット接続機器に関するトラブルの相談や指導した内容は、どのようなものがありましたか。(複数回答可)

- ア インターネットによる誹謗中傷
- イ グループトークからの仲間はずし
- ウ 不正・架空請求等
- エ 迷惑電話(ワン切り など)やメール
- オ 写真や個人情報のインターネット上への流出
- カ メールや写真の他人への転送
- キ 知らない人物からの連絡による対応
- ク ながらスマホ等による事故
- ケ 過度の使用による寝不足など健康被害や学力低下
- コ ない
- サ その他



問32 児童生徒がインターネット接続機器を安全に使用し、事件やトラブルを防ぐために、どのような取組を行っていますか。(複数回答可)

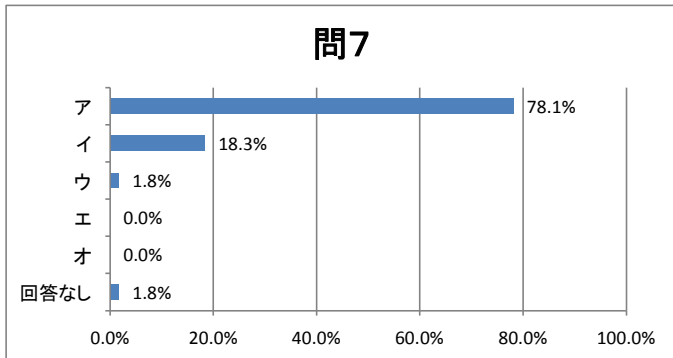
- ア 情報モラル教育の推進
- イ 児童生徒がインターネットの危険性や正しい使い方を学ぶ機会の設定
- ウ 児童会や生徒会が中心となって、安全にインターネットを利用するためのルールづくりを行う(例:夜9時以降はインターネットを利用しない等)
- エ PTAや保護者会などを通じて、インターネットの危険性や適正利用について、保護者に対する啓発活動の充実を図る
- オ PTAや各家庭で、インターネット利用についてのルールづくりを行う
- カ 保護者に対して、フィルタリングの設定を徹底する
- キ その他





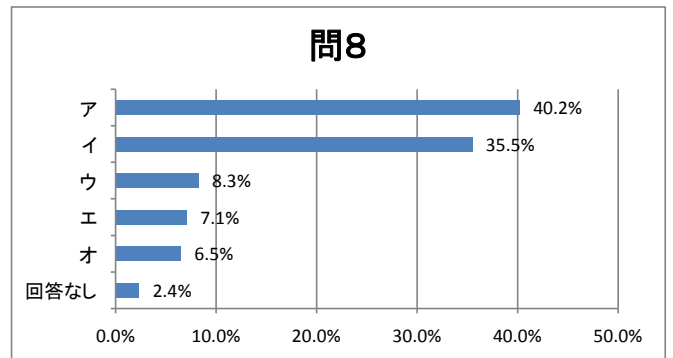
問7 学校だよりなどの配付物については確認されていますか。

- ア 確認している
- イ どちらかと言えば確認している
- ウ どちらかと言えば確認していない
- エ 確認していない
- オ わからない



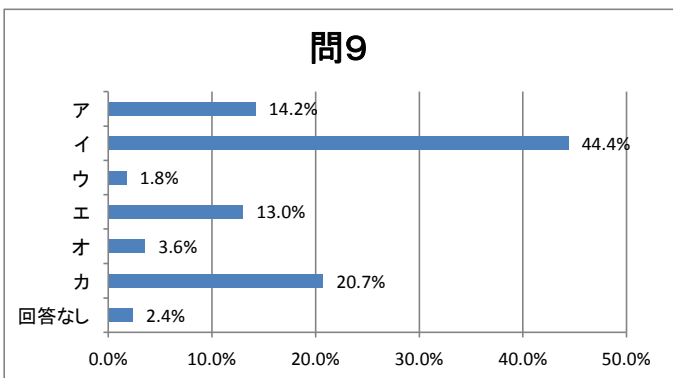
問8 お子さんのことで家庭や地域で問題が起こったとき、学校にも相談していますか。

- ア 相談している
- イ どちらかと言えば相談している
- ウ どちらかと言えば相談していない
- エ 相談していない
- オ わからない



問9 子どもの教育に関する学校からの要請を受けて、家庭や地域で実現しようとしていますか。

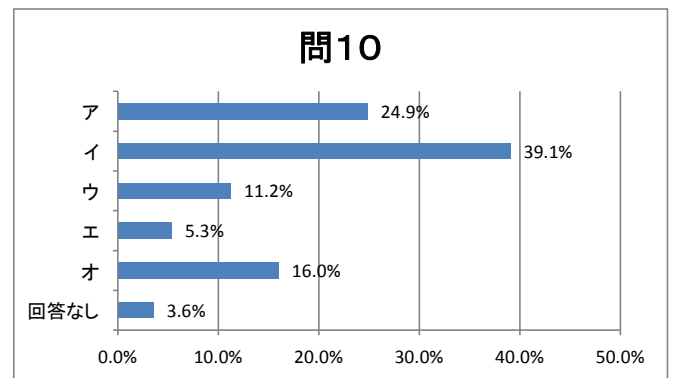
- ア 家庭や地域で実現しようとしている
- イ 家庭で実現しようとしている
- ウ 地域で実現しようとしている
- エ あまりしていない
- オ していない
- カ わからない



問10～16:「学校の人権教育の取組」についての質問

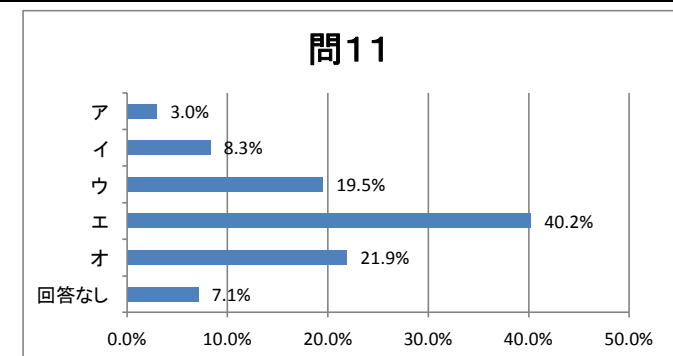
問10 学校は人権教育の方針や活動内容等について、分かりやすく伝えられていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



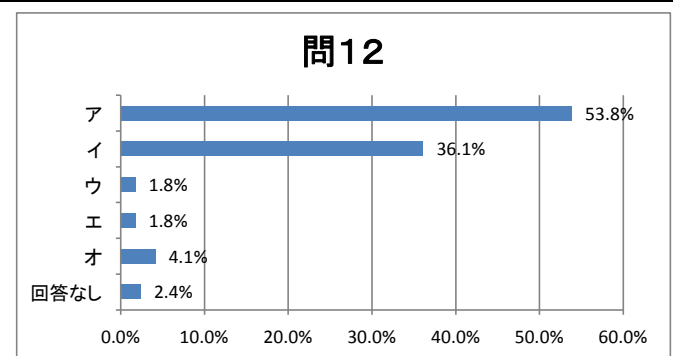
問11 学校で取り組んでいる人権学習の様子については、お子さんからよく聞いていますか。

- ア 聞いている
- イ どちらかと言えば聞いている
- ウ どちらかと言えば聞いていない
- エ 聞いていない
- オ わからない



問12 学校(教職員)は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか。

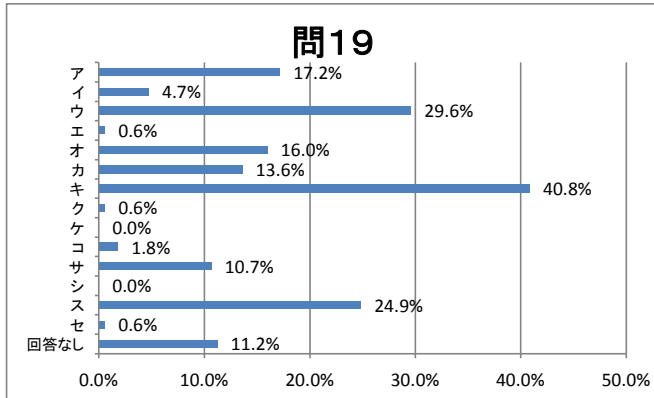
- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない





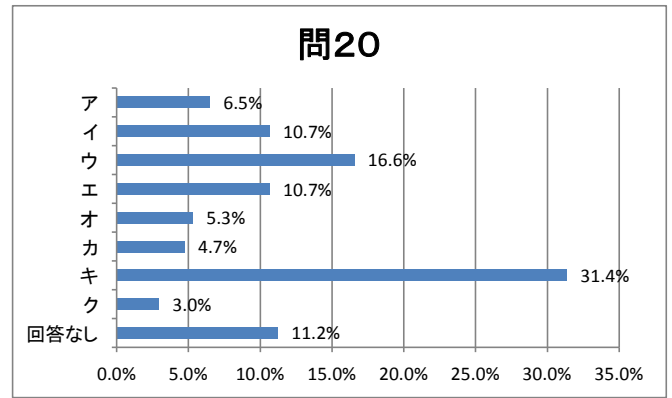
問19 お子さんはインターネットをどのように使用していますか。よく使用しているものを3つまで選んでください。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ア ラインやツイッターなど       | イ メール        |
| ウ ゲーム               | エ ニュース       |
| オ 情報の検索             | カ 音楽の視聴      |
| キ 動画の視聴(You Tubeなど) | ク 電子書籍       |
| ケ 地図・ナビゲーション        | コ 買い物・オークション |
| サ 写真・動画の撮影          | シ その他        |
| ス 利用しない             | セ わからない      |



問20 お子さんは平日(土日を除いて)に平均してどれくらいの時間、インターネットを使用していますか。〔ゲーム、メール、動画など〕

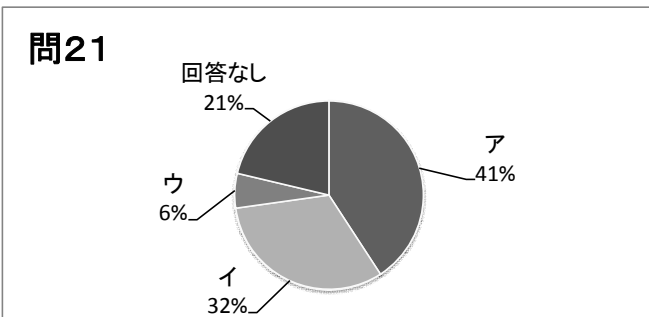
- |              |              |
|--------------|--------------|
| ア 30分未満      | イ 30分以上1時間未満 |
| ウ 1時間以上2時間未満 | エ 2時間以上3時間未満 |
| オ 3時間以上4時間未満 | カ 4時間以上      |
| キ 使用していない    | ク わからない      |



問22～27:「社会教育での人権教育・啓発」についての質問

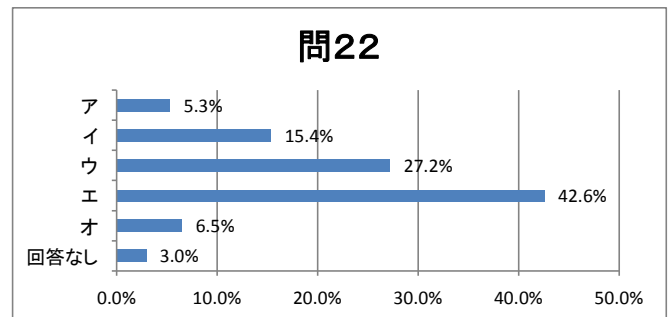
問21 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、お子さんとの約束事やルールを決めていますか。

- |          |
|----------|
| ア 決めている  |
| イ 決めていない |
| ウ わからない  |



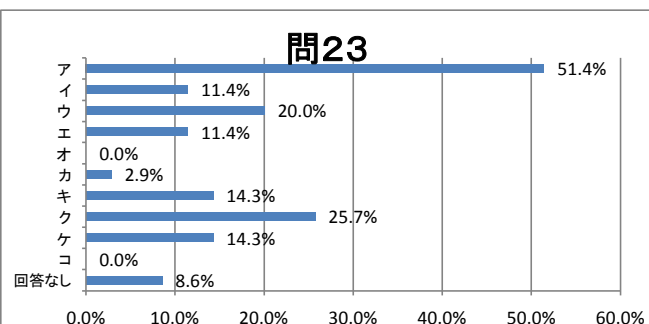
問22 人権教育参観日など、学校やPTAが中心となって行う人権教育に関する研修会に参加していますか。

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



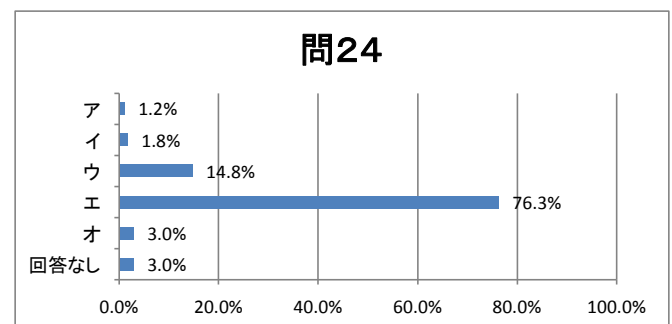
問23 22の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。研修会に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



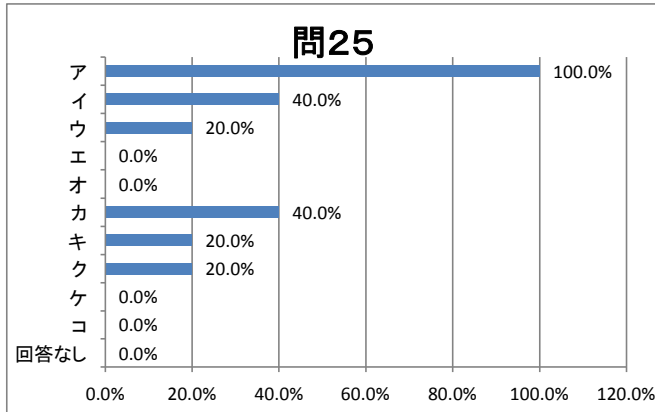
問24 県や市町村が主催する「部落差別をなくする運動強調週間」や「人権週間」などの人権啓発事業や研修に参加していますか。

- |                   |
|-------------------|
| ア 参加している          |
| イ どちらかと言えば参加している  |
| ウ どちらかと言えば参加していない |
| エ 参加していない         |
| オ わからない           |



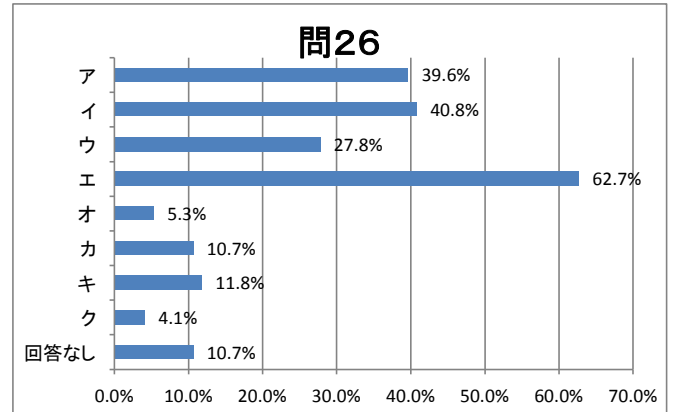
問25 24の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。事業等に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



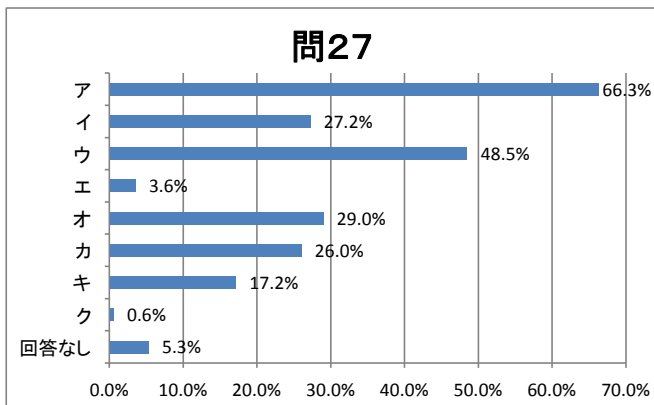
問26 人権教育・啓発に関する研修会や学習会のテーマとして関心のある内容や、参加してみたいと思われる内容を次の中から選んでください。(3つ選択)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ア 子育て               | イ いじめ    |
| ウ インターネットの利用トラブルの防止 | エ 発達障害   |
| オ DV(家庭内暴力)         | カ ハラスメント |
| キ わからない             | ク その他    |



問27 人権教育・啓発に関する研修会を実施する者として、効果的と思われる団体等について、次の中から選んでください。(3つ選択)

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ア 学校    | イ PTA  | ウ 行政    |
| エ 公民館   | オ 研究団体 | カ NPO法人 |
| キ わからない | ク その他  |         |



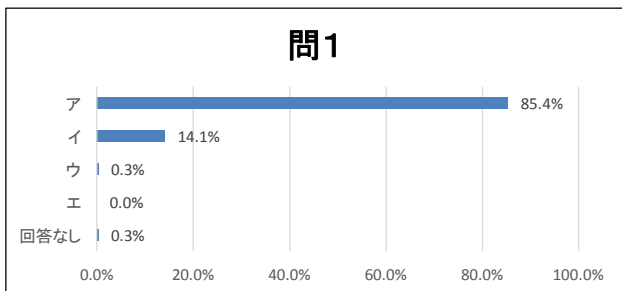


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

問1～10:「学校教育活動全体を通じた人権教育の推進に関する質問」についての項目

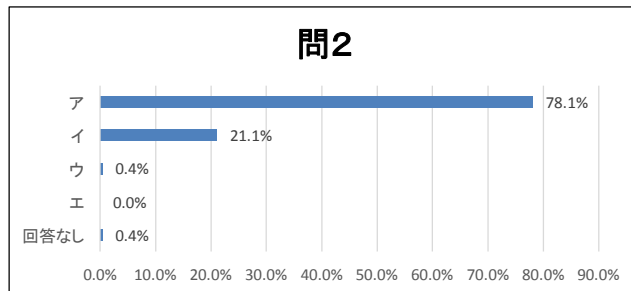
問1 教職員の姿勢そのものが人権教育の重要な部分であることを自覚したうえで、児童生徒自身をしっかり認め、自尊感情を育む環境づくりに努めていますか。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めていない
- エ 努めることができていない



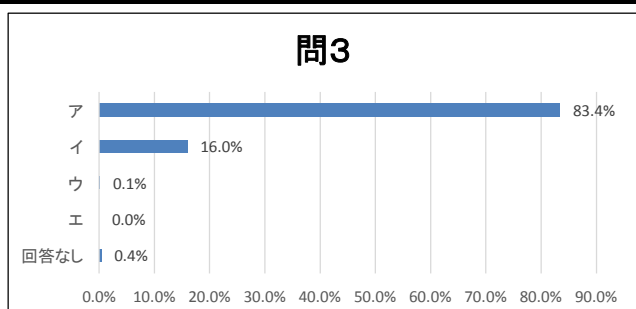
問2 児童生徒のもつ力や可能性を引き出す開発的な生徒指導を通して、児童生徒一人一人が自己実現できるように取り組むとともに、児童生徒同士が良さを認め合い、支え合える人間関係を築くことができるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



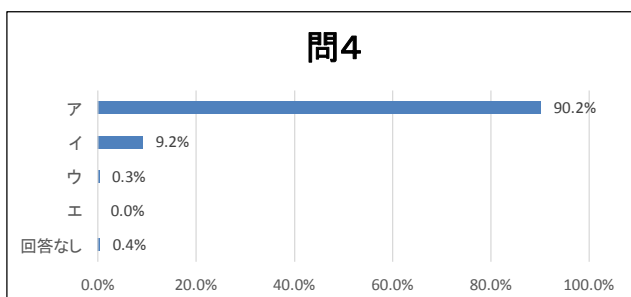
問3 予防的な視点に立ち、いじめ、不登校などの課題を解決できるよう、人権が尊重された学校経営・学級経営・生徒指導・学習指導に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



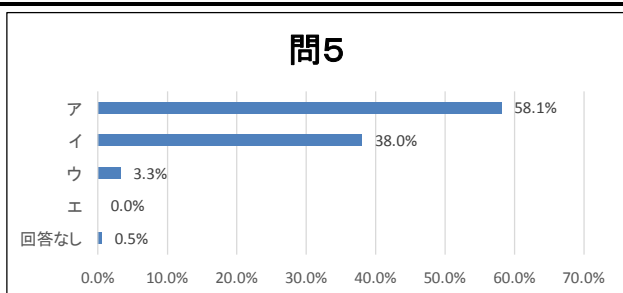
問4 いじめなどの問題が起きたとき、被害者が守られるよう、迅速かつ慎重に、学校全体で取り組むとともに、加害者の課題も改善できるように取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



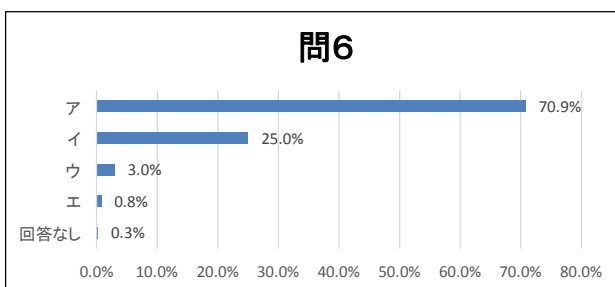
問5 全ての児童生徒がわかる・できる実感味わうことができるよう、ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりに向けた授業改善に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組んでいない
- エ 取り組んでいない



問6 特別な教育的支援が必要な児童生徒に対して、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成するなど、きめ細かな指導を行っていますか。

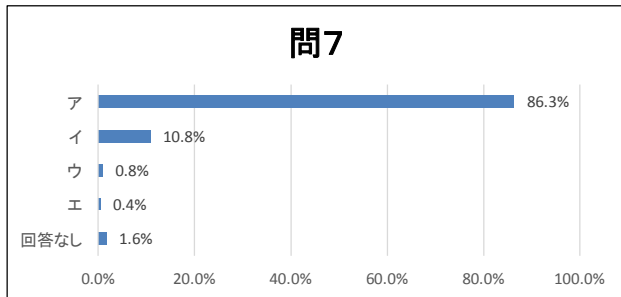
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

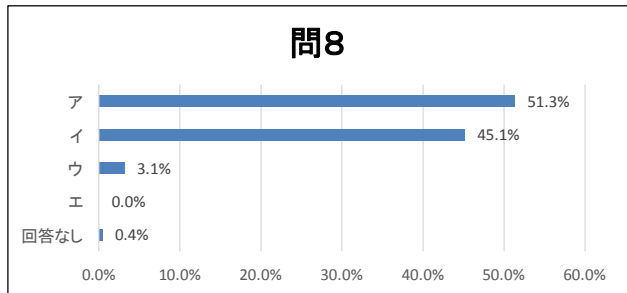
問7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携し、児童生徒が安心して過ごせる環境づくりに努めていますか。  
※ワーカーが配置されていない学校は、カウンセラーのみで回答。

- ア 努めている
- イ どちらかと言えば努めている
- ウ どちらかと言えば努めることができていない
- エ 努めることができていない



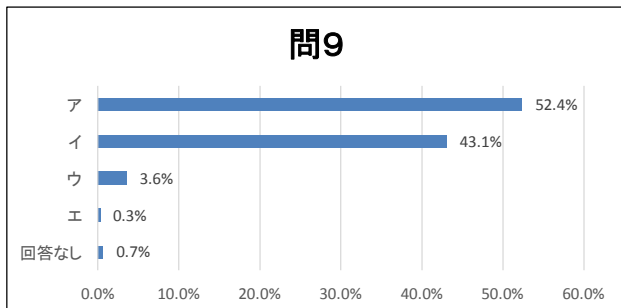
問8 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等のそれぞれの教育活動において、権利と責任についての学習や個別的な人権課題に関連した学習、人権感覚を育成する取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



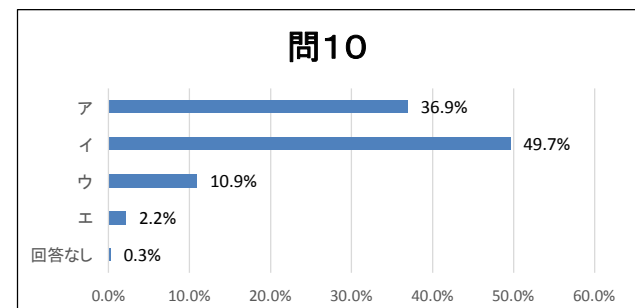
問9 防災教育、情報教育、キャリア教育等と関連した人権教育の取組を推進していますか。

- ア 推進している
- イ どちらかと言えば推進している
- ウ どちらかと言えば推進できていない
- エ 推進できていない



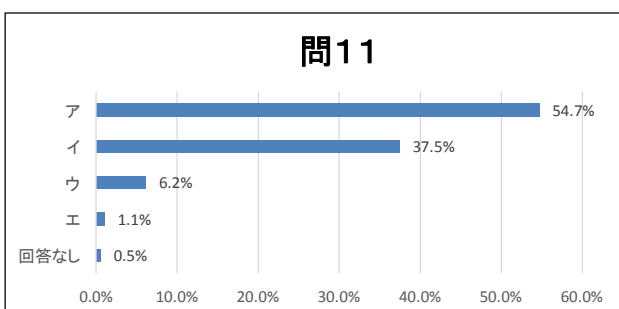
問10 いじめやインターネットにかかわる問題を解決するため、児童会や生徒会活動の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問11 校種間の学習内容の違いから児童生徒が学校生活に適應できないなどの問題の解消に向けて、各校種へのつながりを意識した取組の充実を図っていますか。

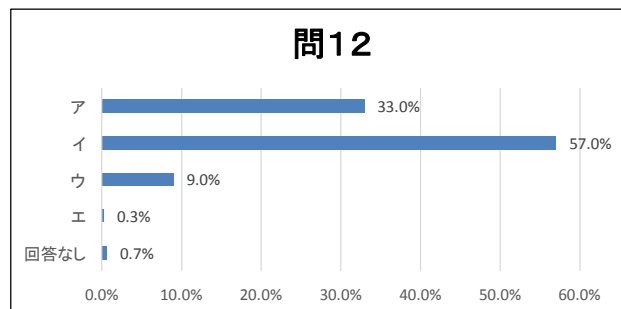
- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



問12～18:「人権教育の内容の創造」に関する質問

問12 地域の特色や児童生徒の実態などを踏まえて、協力・参加・体験を中核に置いた指導方法の工夫を行うとともに、人権教育を通して育てたい3つの側面(知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面)から、バランスよく学習内容を設定していますか。(高知県人権教育推進プラン-改定版- P. 5参照)

- ア 設定している
- イ どちらかと言えば設定している
- ウ どちらかと言えば設定できていない
- エ 設定できていない

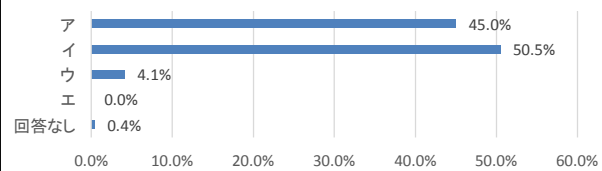


平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

問13 児童生徒に権利と責任を理解させることを通して、児童生徒が主体的にいじめや差別をなくしていく力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

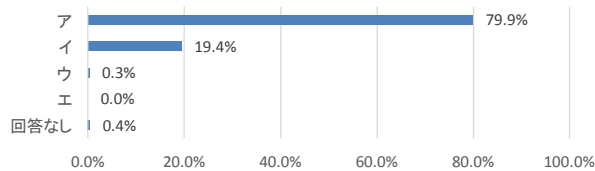
問13



問14 日々の仲間づくりが大切であることから、人間関係づくりの構築に向けた教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

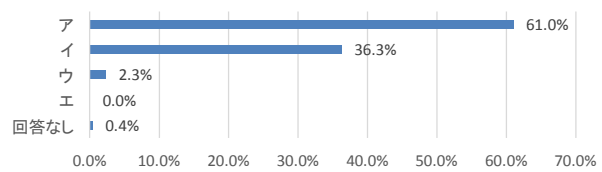
問14



問15 キャリア教育や体験活動などを通して、望ましい勤労観・職業観を育むとともに、自らの進路を切り拓く力を育てるための教育内容に取り組んでいますか。

- ア 取り組んでいる
- イ どちらかと言えば取り組んでいる
- ウ どちらかと言えば取り組めていない
- エ 取り組めていない

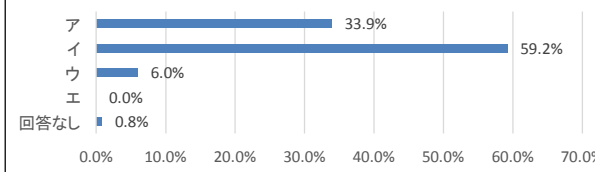
問15



問16 探究的な学習や協働的な学習を通して、いじめや差別などの問題の本質を見極める力を育成していますか。

- ア 育成している
- イ どちらかと言えば育成している
- ウ どちらかと言えば育成できていない
- エ 育成できていない

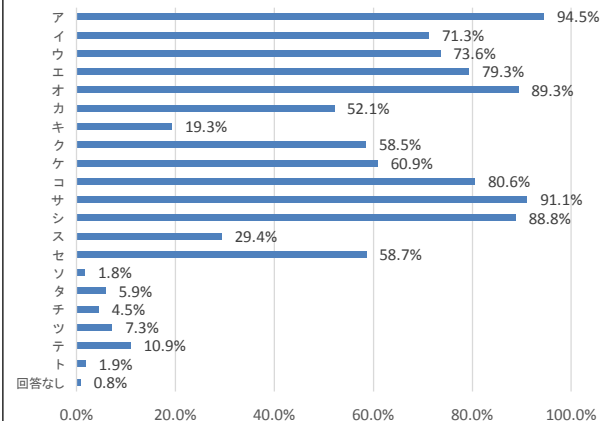
問16



問17 現在、学校で指導している人権学習(個別の人権課題)の取組内容について選択してください。(複数回答可)

- ア いじめ問題
- イ 同和問題(部落差別)
- ウ 女性の権利や男女平等
- エ 高齢者の権利
- オ 障害者の権利
- カ HIV感染者の権利
- キ ハンセン病元患者の権利
- ク 外国人の権利
- ケ 児童生徒の権利
- コ 戦争・平和
- サ 命の大切さ
- シ インターネット上の人権侵害
- ス 犯罪被害に遭った人や家族の権利
- セ 災害時における権利
- ソ 刑を終えて出所した人
- タ 北朝鮮当局による拉致問題
- チ 性的指向
- ツ 性同一性障害
- テ 様々なハラスメント問題
- ト その他

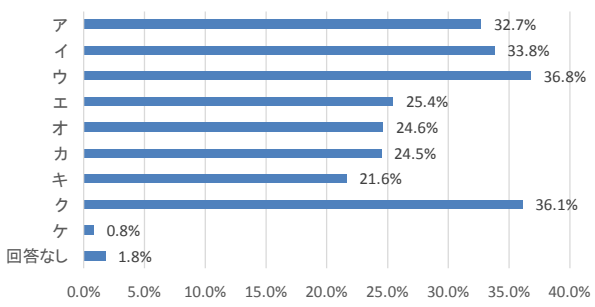
問17



問18 人権学習を進めるうえで、課題となっていることについて選択してください。(複数回答可)

- ア 教職員の共通理解を図り、人権教育主任が中心になって人権教育を組織的に推進すること(人権教育の活動に関する企画・立案、校務分掌間の連絡調整・統括)
- イ 次年度に向けた全体計画、年間指導計画の見直しや改善
- ウ 教科・領域の時間における人権学習の実施(計画・準備・実施)
- エ 人権学習で使用する視聴覚教材の準備
- オ 校内における人権課題に関する研修
- カ 授業研究等の実施
- キ 地域や関係機関の人材を活用した教育活動
- ク 家庭や地域への人権啓発
- ケ その他

問18

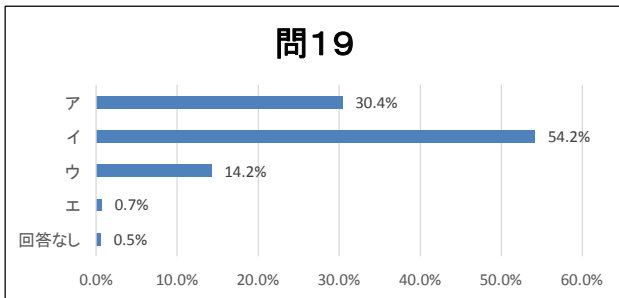


# 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

問19～25:「教職員研修の充実」に関する質問

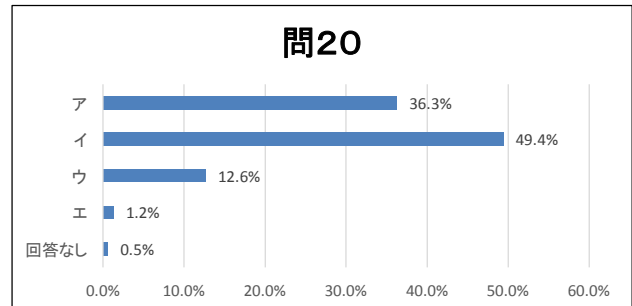
問19 計画的・継続的な人権教育に関する校内研修の実施に向けた年間の研修計画を作成し、授業研究を通して、各教科等における人権教育の充実を図っていますか。

- ア 図っている
- イ どちらかと言えば図っている
- ウ どちらかと言えば図ることができていない
- エ 図ることができていない



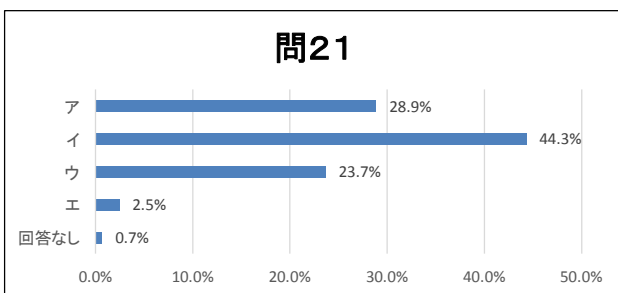
問20 教育を取り巻く環境や教育活動を改善するために、人権教育の推進体制に関する研修や、児童生徒・教職員・保護者に対する人権感覚の育成についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



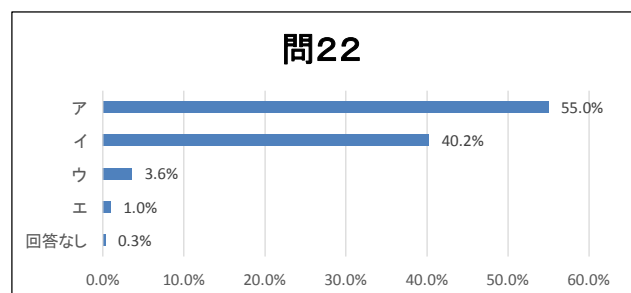
問21 研修の目的に応じて、参加体験型の手法など多様な手法を取り入れながら研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



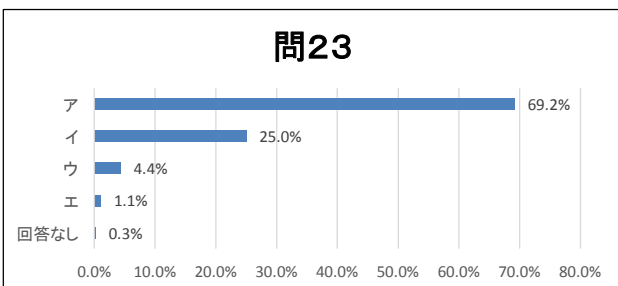
問22 人権が尊重される環境づくりに向けて、児童生徒への理解を深め、児童生徒の捉え方や、言葉掛け等児童生徒とのかかわり方についての研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



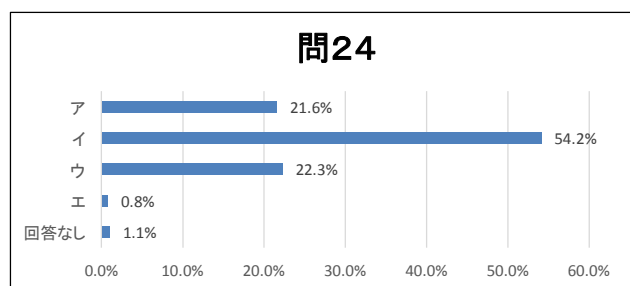
問23 発達障害等のある児童生徒の特性に応じた指導の充実に向けた研修を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



問24 同和問題をはじめとする県民に身近な10の人権課題についての学習の充実に向けた研修を行っていますか。

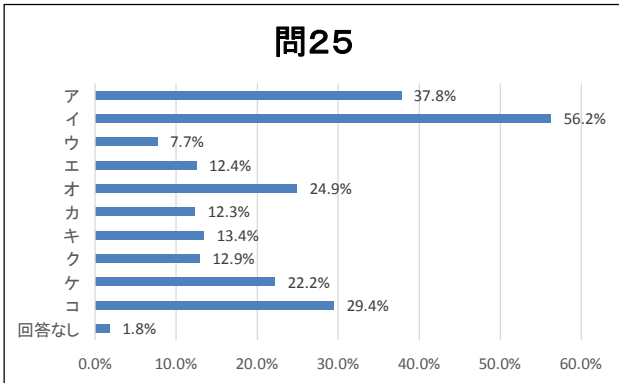
- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

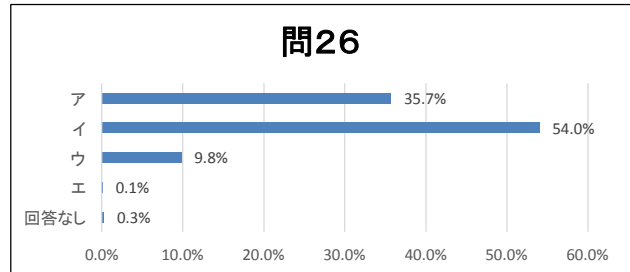
問25 人権教育の校内研修においては、どのような立場の人が講師を務めていますか。(複数回答可)

- ア 管理職
- イ 人権教育主任
- ウ 研究主任
- エ 生徒指導主事
- オ 特別支援コーディネーター
- カ 市町村教育委員会の指導主事等
- キ 教育事務所の指導主事等
- ク 教育センターの指導主事等
- ケ 県教育委員会の指導主事等
- コ その他



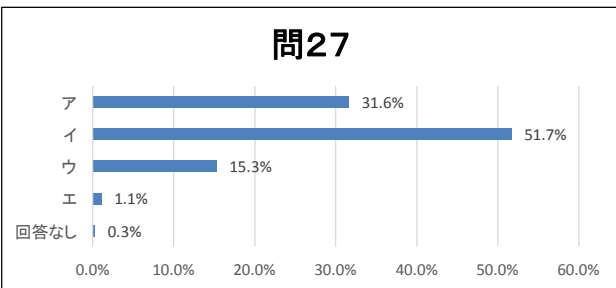
問26 児童生徒や地域の実情を踏まえ、人権教育目標の設定、計画的・系統的な人権教育全体計画・年間指導計画を作成し、その計画に基づいた取組を行い、PDCAサイクルに沿って検証・改善を進めていますか。

- ア 進めている
- イ どちらかと言えば進めている
- ウ どちらかと言えば進めることができていない
- エ 進めることができていない



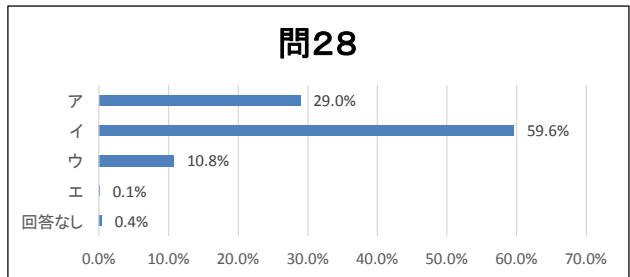
問27 教職員、児童生徒、保護者などのいろいろな視点から組織的な取組の点検・評価を行っていますか。

- ア 行っている
- イ どちらかと言えば行っている
- ウ どちらかと言えば行っていない
- エ 行っていない



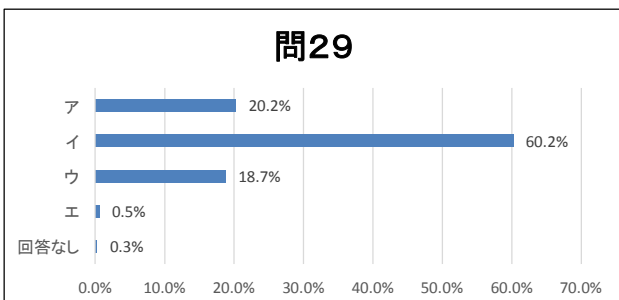
問28 校長、教頭、人権教育主任(担当者)が中心となって、効果的・効率的に機能する人権教育の推進体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



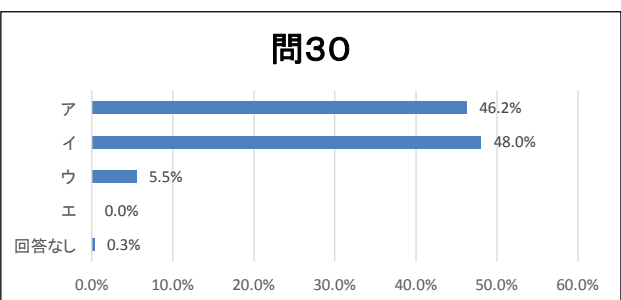
問29 学校の取組が家庭や地域に“見える”ように情報を発信し、学校、家庭、地域それぞれが連携しながら人権教育を推進する体制を確立していますか。

- ア 確立できている
- イ どちらかと言えば確立できている
- ウ どちらかと言えば確立できていない
- エ 確立できていない



問30 「学校いじめ防止基本方針」に基づく実践を進めるため、「いじめの防止等の対策のための組織」が機能していますか。

- ア 機能している
- イ どちらかと言えば機能している
- ウ どちらかと言えば機能していない
- エ 機能していない



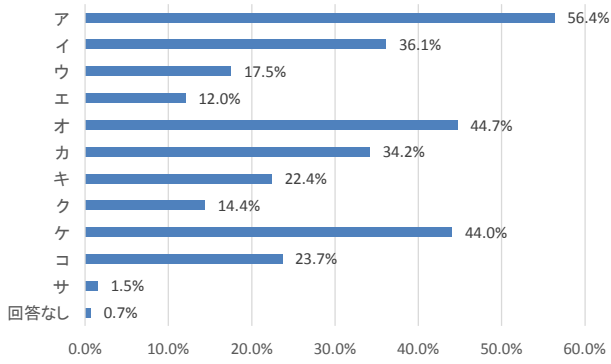
## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 学校長・人権教育主任)

### 問31～32:「インターネット接続機器の使用やルール」に関する質問

問31 児童生徒が使用しているインターネット接続機器に関するトラブルの相談や指導した内容は、どのようなものがありましたか。(複数回答可)

- ア インターネットによる誹謗中傷
- イ グループトークからの仲間はずし
- ウ 不正・架空請求等
- エ 迷惑電話(ワン切り など)やメール
- オ 写真や個人情報のインターネット上への流出
- カ メールや写真の他人への転送
- キ 知らない人物からの連絡による対応
- ク ながらスマホ等による事故
- ケ 過度の使用による寝不足など健康被害や学力低下
- コ ない
- サ その他

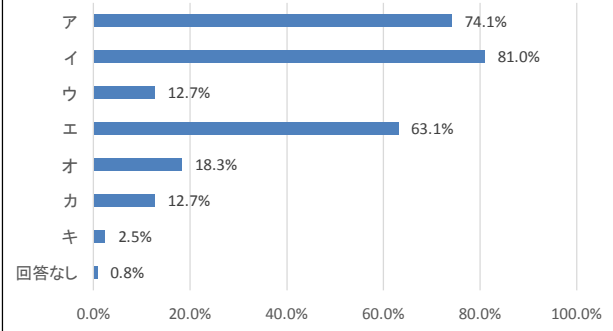
問31



問32 児童生徒がインターネット接続機器を安全に使用し、事件やトラブルを防ぐために、どのような取組を行っていますか。(複数回答可)

- ア 情報モラル教育の推進
- イ 児童生徒がインターネットの危険性や正しい使い方を学ぶ機会の設定
- ウ 児童会や生徒会が中心となって、安全にインターネットを利用するためのルールづくりを行う(例:夜9時以降はインターネットを利用しない等)
- エ PTAや保護者会などを通じて、インターネットの危険性や適正利用について、保護者に対する啓発活動の充実を図る
- オ PTAや各家庭で、インターネット利用についてのルールづくりを行う
- カ 保護者に対して、フィルタリングの設定を徹底する
- キ その他

問32

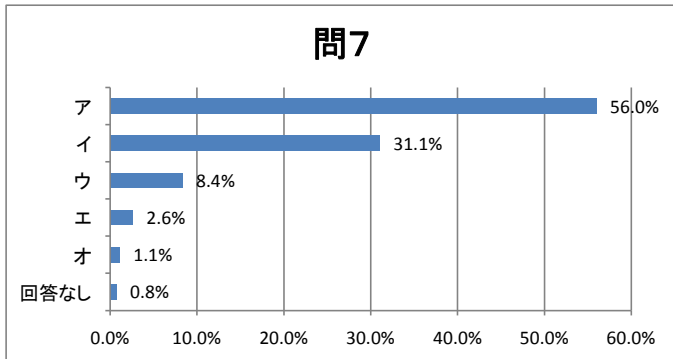




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 保護者)

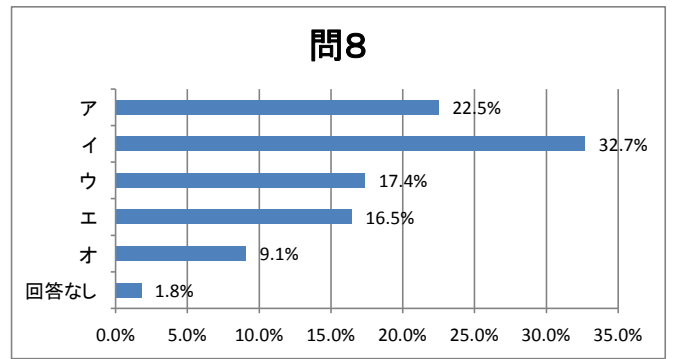
問7 学校だよりなどの配付物については確認されていますか。

- ア 確認している
- イ どちらかと言えば確認している
- ウ どちらかと言えば確認していない
- エ 確認していない
- オ わからない



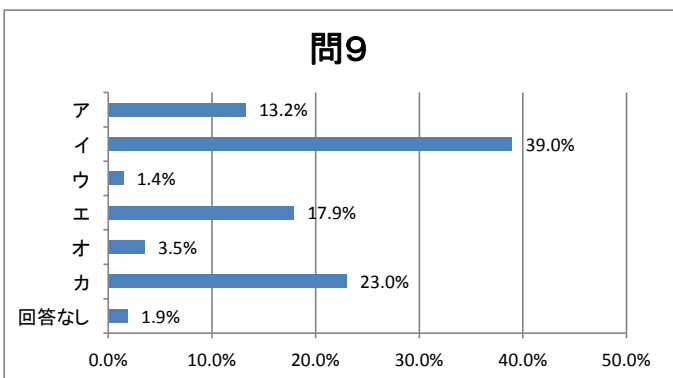
問8 お子さんのことで家庭や地域で問題が起こったとき、学校にも相談していますか。

- ア 相談している
- イ どちらかと言えば相談している
- ウ どちらかと言えば相談していない
- エ 相談していない
- オ わからない



問9 子どもの教育に関する学校からの要請を受けて、家庭や地域で実現しようとしていますか。

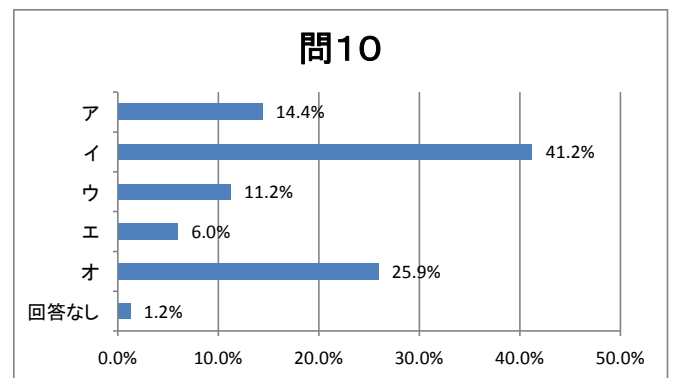
- ア 家庭や地域で実現しようとしている
- イ 家庭で実現しようとしている
- ウ 地域で実現しようとしている
- エ あまりしていない
- オ していない
- カ わからない



問10～16:「学校の人権教育の取組」についての質問

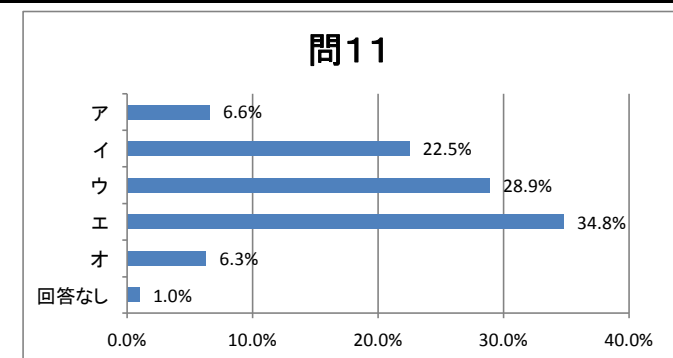
問10 学校は人権教育の方針や活動内容等について、分かりやすく伝えていていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



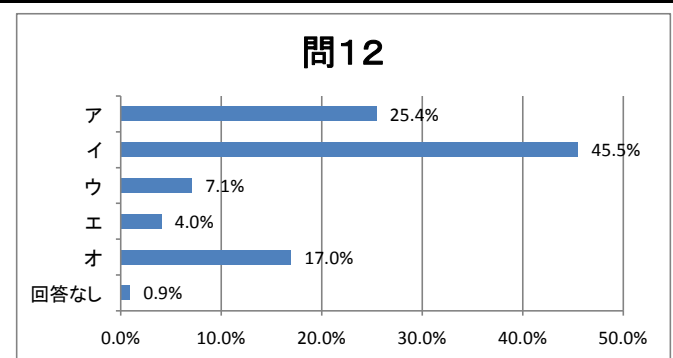
問11 学校で取り組んでいる人権学習の様子については、お子さんからよく聞いていますか。

- ア 聞いている
- イ どちらかと言えば聞いている
- ウ どちらかと言えば聞いていない
- エ 聞いていない
- オ わからない



問12 学校(教職員)は、お子さんのよさを大切にしていると思いますか。

- ア 思う
- イ どちらかと言えば思う
- ウ どちらかと言えば思わない
- エ 思わない
- オ わからない



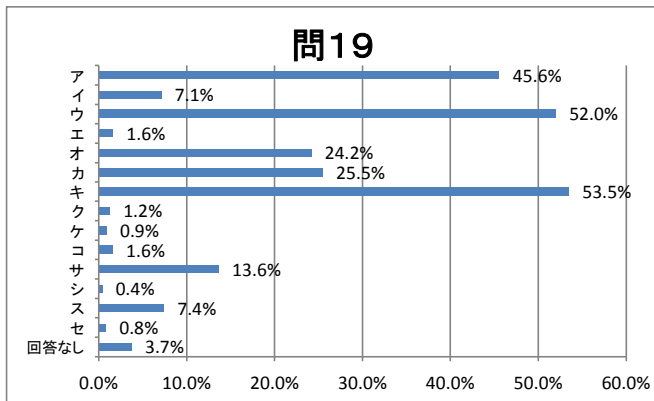




平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 保護者)

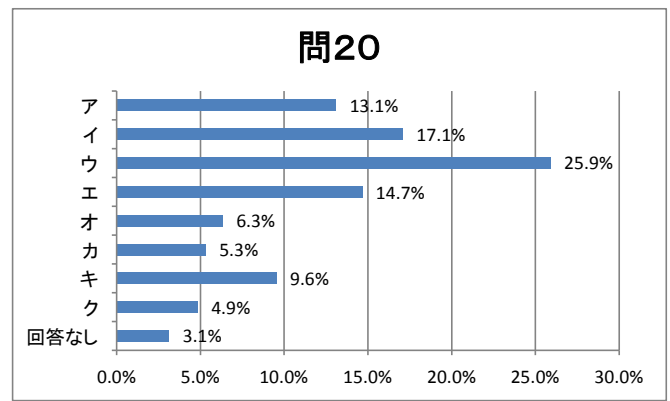
問19 お子さんはインターネットをどのように使用していますか。よく使用しているものを3つまで選んでください。

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| ア ラインやツイッターなど       | イ メール        |
| ウ ゲーム               | エ ニュース       |
| オ 情報の検索             | カ 音楽の視聴      |
| キ 動画の視聴(You Tubeなど) | ク 電子書籍       |
| ケ 地図・ナビゲーション        | コ 買い物・オークション |
| サ 写真・動画の撮影          | シ その他        |
| ス 利用しない             | セ わからない      |



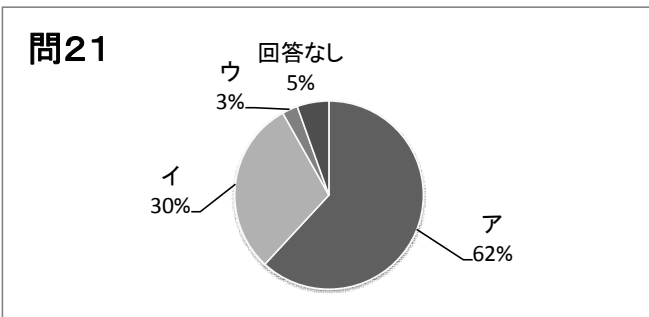
問20 お子さんは平日(土日を除いて)に平均してどれくらいの時間、インターネットを使用していますか。〔ゲーム、メール、動画など〕

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ア 30分未満      | イ 30分以上1時間未満 |
| ウ 1時間以上2時間未満 | エ 2時間以上3時間未満 |
| オ 3時間以上4時間未満 | カ 4時間以上      |
| キ 使用していない    | ク わからない      |



問21 携帯電話・スマートフォン、インターネット接続機器を使用する上で、お子さんとの約束事やルールを決めていますか。

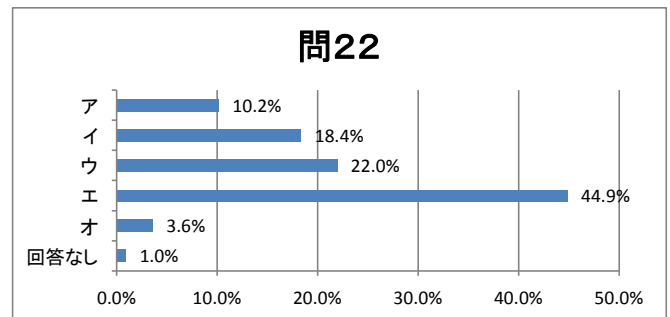
- |          |
|----------|
| ア 決めている  |
| イ 決めていない |
| ウ わからない  |



問22～27:「社会教育での人権教育・啓発」についての質問

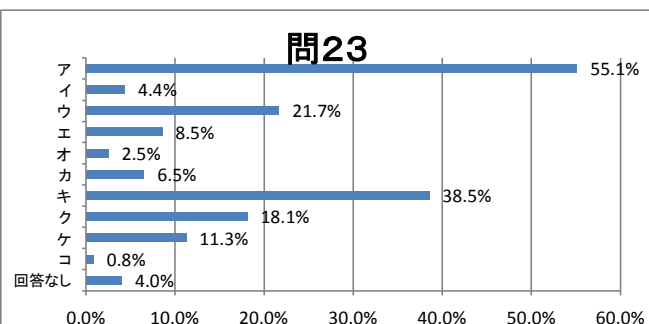
問22 人権教育参観日など、学校やPTAが中心となって行う人権教育に関する研修会に参加していますか。

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



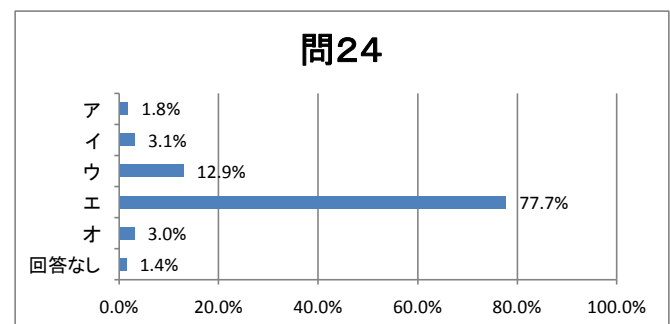
問23 22の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。研修会に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



問24 県や市町村が主催する「部落差別をなくする運動強調週間」や「人権週間」などの人権啓発事業や研修に参加していますか。

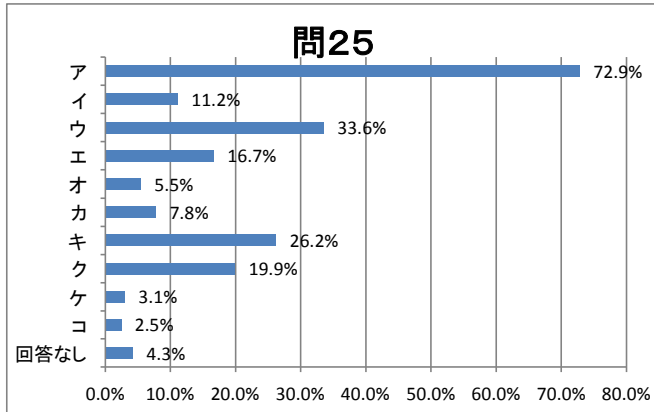
- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ア 参加している          | オ わからない |
| イ どちらかと言えば参加している  |         |
| ウ どちらかと言えば参加していない |         |
| エ 参加していない         |         |



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート 集計結果 (県全体 保護者)

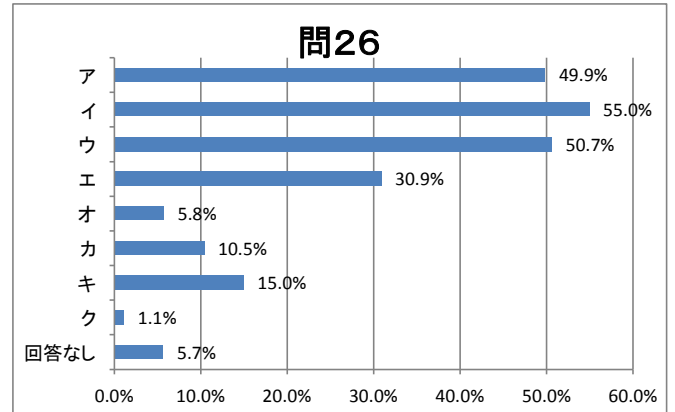
問25 24の質問で、「ア 参加している」か「イ どちらかと言えば参加している」を選んだ方にお聞きします。事業等に参加してよかったと感じた内容を次の中からあてはまるものを選んでください。(3つ選択)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ア 講師による講演     | イ ワークショップ        |
| ウ 人権コンサート     | エ 映画や劇           |
| オ 人権落語        | カ 高齢者や障害者などの疑似体験 |
| キ 児童生徒による意見発表 | ク 学校の人権教育の取り組み発表 |
| ケ わからない       | コ その他            |



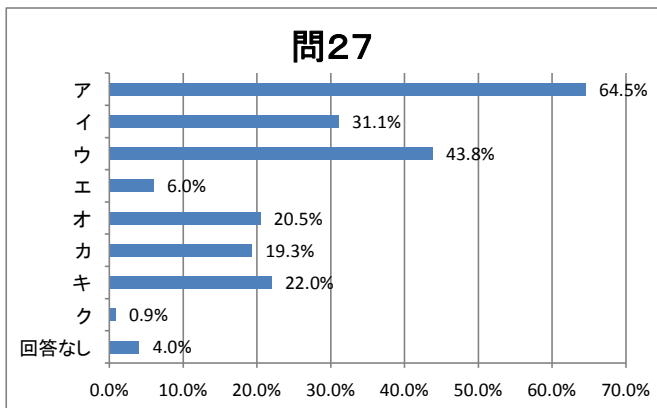
問26 人権教育・啓発に関する研修会や学習会のテーマとして関心のある内容や、参加してみたいと思われる内容を次の中から選んでください。(3つ選択)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| ア 子育て               | イ いじめ    |
| ウ インターネットの利用トラブルの防止 | エ 発達障害   |
| オ DV(家庭内暴力)         | カ ハラスメント |
| キ わからない             | ク その他    |



問27 人権教育・啓発に関する研修会を実施する者として、効果的と思われる団体等について、次の中から選んでください。(3つ選択)

- |         |        |         |
|---------|--------|---------|
| ア 学校    | イ PTA  | ウ 行政    |
| エ 公民館   | オ 研究団体 | カ NPO法人 |
| キ わからない | ク その他  |         |



## 平成28年度 人権教育に関するアンケート集計結果「その他」記述回答のまとめ

### 小学校・義務教育学校前期 児童

問7

スクールカウンセラー。 保健室。 家族。 等

問9

先輩。 塾・習い事の先生。 カウンセラー。 知り合い。 中学生・高校生。 友だちのお母さん。 家族。 スポーツクラブのコーチ。 スクールガード。 親戚。 子ども会の先生。 寮の先生。 大学生。 家族の友達。 等

問12

自分がされたらどう思うと聞く。 止めて助ける。 親・先生・警察・いじめをしている子の親に相談する。 注意できそうな状況では注意する。 差別されている人とかに話しかける。 年下は注意できるが、年上は先生や親に話す。 写真・動画を撮って先生等に見せる。 その場から離れる。 相談する相手がいない。 怖くて何もできない。 等

問13

自分で解決したいと思うから。 注意して何か言われたらこわいから。 いじめられている方もいけないことをしたから。 何かしたら余計ひどくなりそうだから。 怖いから。 人による。 いじめられたことがあるから。 自分がしていると思うから。 いじめをしているか、していないかが分からない。 どうでもいいから。 関わりたくない。 等

問15

WiiU。 子どもケータイ。 テレビ。 ポケモンGOの器具。 アイフォン

問16

アップデート(更新)する。 電話をする。 勉強する。 フレンドをつくる。 画像を見る。 洋服を見る。 お絵かき。 字を打ち印刷する。 プロ野球の記録を見る。 ゲームの攻略。 タイピングの練習。 誰かの質問に答える、返信する。 ラジオを聞く。 大会の結果を調べる。 音楽を入れる。 塾。 クイズ。 チャット。 アラーム。 等

問20

「うるさい」等の言葉に対して、「それ以上言うと追放するで」と打ったことはある。 チェーンメールを送った。 インターネットで悪口を言われたので、外したりブロックリストにした。 タイムラインに人の恥ずかしい顔を載せた。 テレビを見たり、音楽を聴いたりする。 ユーチューブ。 等

問21

ゲームでアイテムをとられた。 オンラインゲーム等で荒らしをされたり、変なことを書かれたりした。 ラインで「友だちになろうよ」と繰り返し送られた。 ゲームで負けた時。 勝手に課金されること。 勝手にラインでふざけたことを送られた。 悪口を言われた。 チェーンメールを送られた。 通信中に切断された。 母の悪口があった。 迷惑メール。 等

問22

権利。 優しい心をもつこと。 地震・津波。 保健の学習。 小さい体で生まれた子どものこと。 自分自身のことや周りとの関係。 食事。 万引。 薬物。 タバコやお酒。 等

問23

理由を聞き、間違っていることを説得する。 女の人がある場にいなかったらどうするの?と言う。 人によって注意したりしなかったりする。 男女両方がやったらいいし、考えはおかしくない。 他の人に相談する。 男の人でもできることはある。 少しは手伝う。 家によって違う。 どうでもいい。 等

問24

知っている人が周りにいれば声をかけて手伝う。時間があれば手伝うが、なかったら手伝わない。声を掛けるが、手伝わない。「段差があるので、避けてください」と言う。違う道を探してあげる。自分がそうだから助けようがない。迷惑がられたら嫌なので、通り過ぎる。手伝ってあげたいけど、声を掛けられない。そういうものを見たことがない。等

問25

そんなこと言ったらいかんでと言う。〇〇町の人がどんな人か見て、正しくなかったらAさんに言う。間違っているから、その理由を話す。先生に聞いてみる。理由を聞き、納得するとそうする。無視。何も言わないが、〇〇町の人を差別しない。その町による。親や家族に相談する・尋ねる。等

問26

断った人に注意する。理由を聞く。貸す人の自由だから仕方はないけど、わざわざ断るのは差別なのでよくないと思う。日本語が話せたら、アパートを借りてもいいと思う。自分も外国人と差別されたことがあるのでひどいと思う。自分の家に来てよいか、母に確認し泊まらせてあげる。無理なら、貸す人を説得する。貸さないのはいけない。日本人も外国人と交流した方がいい。外国人専用のアパートをつくるべきだ。貸す人がおかしい。等

問27

「自分が降りるときに座ってください」と言う。声をかける。別のところに移動する。黙って席を立つ。お母さんに言われたらする。自分が優先席に座るからわからない(身体障害者だから)。なぜ優先席に座れないかわからない。譲りたいけど、声を掛けられない。誰も助けない。譲らない。目と目を合わさない。等

問28

大丈夫?と声をかける。「そんな噂はない」と言う。一緒に遊んで元気づける。噂話をしている子に「やめろよ」と注意する。助ける。先生に相談する。いつもどおりにする(話しかける・遊ぶ)。「夕方、一緒に帰ろうね」と伝える。元気になるまで、そっとしておく。側にいてあげる。「変な噂は気にしない!」と何回も伝える。警察に話す。事件に巻き込まれた原因を尋ねる。噂を聞く。人による。放っておく。等

問29

家族・親・きょうだい。友達。妊婦。子ども。救助に来る人たち。日本に来て地震にあいパニックになった人。親がいなくなった子。心が傷ついている人。食料に困っている人。怖くて動けない人。家族と連絡が取れない人。迷子の人。看病と子育てを一緒にしている人。何もかも失った人。災害時に避難所にいる全ての人。ペット。等

## 中学校・義務教育学校後期 生徒

問7

教育センターの人。 カウンセラー・スクールカウンセラー。 電話の人。 恋人。 先輩。 図書支援員。 精神科の関係者。 学校で信頼できる先生。 親の友だち。 塾の先生。 ネットの友だち。 近所の人。 友だちの母。 自分で処理する。 大切な人。 等

問9

恋人。 先輩。 友だちの親。 家族。 政治家。 塾の先生。 不特定多数。 ネットの人。 知人。 親の友だち。 他校の友だち。 園の職員。 等

問12

止めに入る。 完全に止める、注意でやめない。 友だちと注意する。 先生を呼ぶ。 自分の身に何かかぶりかかれば何らかの行動を起こす。 その子と話す。 いじめを受けている子の所へ行ってその人と一緒に行動する。 信頼している人に相談する。 場合によって対応を変える。 物的証拠を集める。 嫌いな人だったら何もしない。 いじめはどんなに頑張ってもなくなる。 どうでもよい。 等

問13

言う勇気がない。 自分もいじめられたことがあるから少し怖い。 理由があると思うから。 何をしていても変わらなかったのだからあきらめてしまった。 自分で解決できる人間になってほしいから。 他人の問題にそこまで関わる必要がない。 いじめはいけないと思わないから。 等

問15

テレビ。 親のスマホ。 I Pod Touch。

問16

nana。 web小説。 動画の投稿。 勉強。 プログラミング・3Dモデリング。 電話。 教えない。 SNS。 skype

問20

ネットのゲームで相手を倒した。 ツイッターで悪口を書かれたので、やり返した。 友達に相談して嫌なことを言った。 人助けをした。 失敗動画をとった。 ブロック。 既読無視。 未読無視。 けんか。 等

問21

ラインで自分の写真を周りの人に流して悪口を書かれた。 傷つく言葉をたくさん書かれた。 タイムラインで自分の知らなかった所でいろいろ書かれた。 住所がツイッターでさらされそうになった。 グループをラインで作っているらしいけど、誰も招待してくれない。 知らない人から個人情報をしつこく聞かれた。 友だちにブロックされた。 法外な高額のお金を無理に請求するメールがきた。 恥ずかしい写真を載せられた。 自分の変顔とか嫌な写真をツイッターに載せられた。 掲示板でケンカになった。 インターネットを使ううえでこのようなことがあるのは当然。 等

問22

LGBTの人権。 自分たちの町のよさ。 幼少期からの人権。 一人一人の人権や性格等、基本的なこと。 学習していない。 覚えていない。 等

問23

相手からそう思う理由を聞いたうえで非難する。今は男の人もしているよと言う。男性がすることは何ですか？と聞く。男性でも女性でもどちらでもいいと言う。個人の自由。家によって違う。その発言を聞いて、どうするか話す。その人と関わらない。炊事・洗濯・掃除以外すべて男性がするならかまわない。できることは手伝う。その女性は仕事をしているか聞く。女性はそれ以外にも仕事をしなければ、一人暮らしはできない。等

問24

友だちや周囲に声をかけ協力して手伝う。大きな段差なら手伝う。周りに誰もいなければ手伝う。声をかけられれば手伝う。手を貸した方がいいか聞く。時間があれば助ける。別の道を勧める。手伝える範囲のことなら手伝う。「頑張っ」等声をかける。場合により無視するかもしれない。急いでいるふりをして走り去る。関わらない。見守る。等

問25 無視する。

理由を聞いて考える。本当か確かめる。実際に会って決める。その町の良さも伝える。詳しく話を聞く。あえて関わる。私たちの町もそう思われているかもしれないと言う。みんな仲良くやろう。Aとは関わらないようにする。どんな人が聞いて対応するが、悪い人なら絶対関わらない。その町のことを他の人にも言われたらそうする。その通りだという。気にしない。どうでもいい。等

問26

先生、友だちに話す。普通にその人と話す。自分が関わり大丈夫だということを確認する。日常的な関わりで感染しないと伝え、後はその人次第。性的行為をしなかったら感染しないと言う。気にしない。無視する。残念な考え方だと鼻で笑う。怖いと思うのは同感だけど、避けるべきではない。心の中では嫌だなと思うが、表に出さず関わる。エイズが回復していない人ならば自分も避ける。病気をよく知らないので普通に接する。HIVが何か知らない。等

問27

なぜだめか聞く。シェアハウスやアパートを探してあげる。貸す人の意味が分からない。外国人から見たらこっちも外国人。ありえない。差別している。貸す人が正しいと思うから、やったことは気にしない。国・場所による。貸す人の理由を聞いてみないと分からない。大人のことは子どもには分からない。何も思わない。等

問28

何も言わずに席を立つ。その人の年齢による。場合による。譲りたいけど、恥ずかしい。気分がよかったら譲る。疲れているかによる。あまり気にしない。気にせずそのまま座る。寝ているふりをする。等

問29

友だちのしてほしいように動く。様子を見て話しかけに行く。周りに「あんまりその話はするな」という。どうなったか聞いて励ます。その友だちをできる限り守り続ける。LINEやメール等で声を掛ける。その子とその教室から出る。普通に接する。一緒に遊ぶ。何も言わずに側にいる。逆に気を悪くするかもしれないからそっとしておく。そのことにふれない。噂話の内容・状況による。気にかけないし、何もしない。等

問30

妊婦。病んでいる人。子ども。困っている人。精神の安定しない人。災害にあった全ての人。一人である人。震えている人。若者。大家族や食料が無い人。男性。ペット。どんな状況でもその人が困っているなら助けるべき。等



## 高等学校 生徒

問7

塾や習い事の先生。先輩・後輩。職員。同じ目標をもっている人。付き合っている人。施設の先生。スクールカウンセラー。親の知り合い。教育相談所。警察。インターネットの相談サイト。友達の親。ボランティアの人。等

問9

先輩・後輩。塾の先生。親の知り合い。職員。同じよさこいチームの人。付き合っている人。部活の仲間。知り合いの人。今まで私と出会った人。家族。世界中の人。等

問12

身を呈してでも止める。知っている人なら注意する。一人ぼっちにしない。ネットで調べて連絡する。いじめをしている人と仲良くなって、いじめられている人から遠ざける。いじめられている人と話をする。注意して先生にも相談する。時と場合によって対応する。退学させる。仕返しの計画を立てる。いじめられている人が自分一人の力で解決できなければ、誰かに頼ればよいと思う。等

問13

無理そうだったら先生やまわりの人に相談して助ける。何をすればいいかは考えなくてもわかるけど、それを行動に移せるほど自分は強い人間じゃない(本当に悔しい)。いじめられている人にそれをはね返す力がないのは仕方がない。いじめられる人も悪い。いじめられないよう自分が強くなればよい。本人たちで解決できる場合もあるから。個人間の問題。固まった考えは変えられないから時間に任せる。何も思わないから。等

問16

全部

問20

LINEでの既読無視。LINEで友だちと愚痴の書き込みをし合った。SNS上で本人に分からないように愚痴を書き込んだ。かわいい写真をツイッターで載せた。分からない。等

問21

誰かの書き込みに気分を害することがあった。偽の情報を流された。悪口を書き込まれた。個人情報の書き込みや写真のアップロード。小さい顔が分かるぐらいの写真を載せられ、削除してと伝えたが、削除してもらえなかった。自分の個人情報を一部無断で公開された。性的な写真を求められた。肩を見せて等書かれた。急に態度が激変し、怒られた。脅された。陰で書きこまれたことはある。分からない。等

問22

性同一性障害・ゲイ・レズ・バイ。現代社会における人権。貧困問題(世界)。心理学。覚えていない。色々なところで話を聞いたので、人権教育で聞いた話かどうかわからない。等

問23

理由を聞く。互いの意見の妥協点を話し合い、意見を柔らかくしてもらおう。昔はそうだったので否定はしないが、男性もできた方がいいと言う。男だけで生活している人はどうなのかと問い返す。やれる人がしたらいい。うちはうちということは何も言わない。女の人が働いていないならするべき。何もせず普通に関わる。その人との会話に合わせる。無視する。正解不正解はなく、そんなことを正当化しようとするから差別とかが生まれる。等

問24

知り合いが近くにいなければ手伝う。周りに誰もいなければ手伝う。声をかけて必要なら手伝う。自分がそうだが、取りあえず近くの人と一緒に車イスをかつぐ。性別による。女性なら助ける。しばらく様子を見る。他のルートを提案する。声をかけたのに、「大丈夫です」と露骨に断られた。等



問25

発言の理由を聞く。〇〇町の人と友だちになる。特に気にせず関わる。発言の理由を聞いて正しいかどうかを考え、納得のいかない点等があれば、ネット等で調べ判断する。そんなことを言われたら調査するしかない。ねじ曲がった根性をたたき直す。一つの考え方である。理由によっては納得する。個人をみて判断する。程度により行動を変える。何を言っても無駄なので流す。今時そんな人はいない。Aさんと関わらない。何もしない。等

問26

日常的な関わりでは感染しないということを話す。友だちになる。気持ち悪い等言動に出ているら注意する。自分がまず普段どおりに関わって周りの人も巻き込む。患者の人柄を問う。感染しないと分かっているけど怖いと思ってしまうから、説明をするか、自分でよく調べてもらう。自分で予防すべきだと話す。その人の教養の無さを疑う。避けたり怖がったりする人もいるだろう。HIVやハンセン病が何かわからない。興味ない。等

問27

日本のルールをきちんと教えて、外国人が理解したなら貸すべき。私がマンションを建てて住ませる。マナーを守れない人がいる。外国人との常識の違い等から断ってしまうのは仕方がないと思う。民事裁判にかけて慰謝料を請求すればいい。貸す人の考え方だろうと考える。最近では物騒だから断るのも無理はないと思う。等

問28

黙って立って移動。満員なら譲る。言われたら譲る。自分の席を譲った上で優先席の人に呼びかける。良い人そうだったら譲る。高齢者だからと言われたくない人や本人が気にしている人、若づくりをしている人には譲らない。礼も言わないような人だった時、自分だけに不利益が生じる。にらむ。興味ない。等

問29

声をかけたら気にすると思うから、側で一緒にいる。その友だちの見えないところで他の友達に根回しして噂を止めさせる。周りを黙らせる。その友だちとカラオケに行く。いつもどおりに接する。話してくれるまで待つ。事件の内容によって対応が変わる。噂話に便乗する。等

問30

困っている人。妊婦や小さい子どもを連れている人。心に傷を負った人。セクシャルマイノリティの人。身寄りがなくなった人。健康な人以外。ゲーム廃人。コミュニケーション障害の人。アレルギーがある人。学生。男性。全員。ペット。等

問15については記入なし

## 特別支援学校 小学部児童

問9

陸上の先生。

この他の問には回答なし

## 特別支援学校 中学部・高等部生徒

問7

高：先輩。 寄宿舎の先生。 園の先生。 カウンセラー。

問9

中：医者。

高：園の先生。 看護師さん。 寄宿舎の先生。

問12

高：見る。 友だちに教える。 みんなと仲良くしたい。

問13

高：興味ない。

問16

高：学習。

問22

中：ない。

高：自分がどんな人かを発表。 携帯電話の使い方の注意。

問23

中：自分も手伝いをする。

問24

高：声をかけられたら助ける。

問25

中：理由を聞く。

高：なぜそう言うのかを聞く。 とりあえず聞いて終わる。

問26

高：自分も避ける。

問27

高：嫌な気持ちになる。

問28

高：気にならない。

問29

高：普通に話す。

問15、20、21、30については記入なし

### 小学校長・義務教育学校長・人権教育主任

問17

身の回りの問題。

問25

他校の教員。 臨床心理士。 スクールカウンセラー。 外部講師（大学）。 人権啓発センター。 人権擁護委員。

問18、31、32については記入なし

### 中学校長・義務教育学校長・人権教育主任

問18

担当の途中交代。

問25

スクールカウンセラー。 大学教員。 人権啓発センター。 校内の人権担当。 地域の人材。 NPO。 教育研究グループの方。 人権推進リーダー。 高知被害者支援センター。 おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ。 映画。

問31

学校への携帯電話の持ち込み禁止について、講演会を実施している。

問32

開かれた学校づくり委員会で保護者に啓発。

問17については記入なし

### 高等学校長・分校教頭・人権教育主任

問18

校外の研修会への参加。

問25

スクールカウンセラー。 社会福祉協議会職員。 人権教育担当者。 市教委。 外部講師。 スーパーバイザー。 人権擁護委員。 大学教員。 施設職員。 人権啓発センター。

問32

生徒会が中心になってネットフォーラムへの参加。

問17、31については記入なし

## 特別支援学校長・分校教頭・人権教育主任

問17
自尊感情を高める。 友達を大切にする。 仲間づくり。
問25
スクールカウンセラー。 人権教育課からの紹介による県外講師。
問32
各教科、道徳等での指導。 生徒・保護者へ人権教育課からのパンフレットの配付。 インターネットの利用時には必ず大人（教員）と一緒にいるので行っていない。
問18、31については記入なし

## 保護者（小学校・義務教育学校前期課程）

問17
親のスマートフォンやipadで動画やゲームをしている。 携帯型ゲームは持たせているが、ネット接続はさせていない。 通信教育用タブレット・チャレンジタッチ。 家族と一緒に使う時のみ。 マモリーノ。 ヒカリbox（TVにインターネットをつないだもの）。等
問19
勉強。 学習アプリ。 予習ナビ。 映像授業の視聴。 塾の映像視聴。 通信教育のテストの提出等。 無料ゲームダウンロード。 ラジオ。 漢字検索。
問23
絵や書道の展示。 解放文化祭。 EテレのLINEでのいじめを題材にした授業。 授業の参観。 車椅子ラグビー・バスケット。 手話。 エンカウンター。 バザー。 良かったと感じたことはない。 あまりためになると感じる内容が多い。等
問25
啓発側。 パレード。 解放文化祭。 研究大会。 当事者の講演。 職場の研修。 参観日。
問26
子どもの育て方・思春期の子育て。 父親の役割。 保護者同士の関わり方。 身体づくり。 将来・未来について。 支援学級に認定されていないグレーゾーンの子どもたちへの接し方。 不登校やその対応について。 教師の在り方。 そもそも人権とは、基本から学習を見直すことも必要ではないか。 同和問題。 障害者。 性教育。 高齢者、認知症と子どもの関わり。 肌の色や外見で差別しないように、広い視野での見方。 人権問題、差別問題、道徳モラル。 LGBT・ADHD。 不登校。 男女共同参画。 子どもの貧困。 子どもの人権。 国際的視点に立った教育方法。 キャリア教育とからめた人権啓発や思いやり・優しさを育む内容。 携帯の使用の怖さ。 集団教育のメリット、デメリットに指導側の知識不足。 教職員からの児童へのいじめ。 国と政府が右傾化していく中、いかに子どもたちを守ってゆかかについて。 講演や研修会よりも県内の教職員の質。 病後教育。 モチベーション。 戦争・徴兵。等

問27

どの団体が実施しても効果はあると思う。福祉分野（障害者支援等）。子どもたちが将来働く企業。同じクラスの保護者同士。当事者、実体験を乗り越えた人。警察のサイバー犯罪防止。子どもたちを取り巻く環境は全てに関わりがある。子どもたちにより心に響く関心事や響くタイミング等が違うので、どの方面からも発信すべき。広報、宣伝活動がしっかりとできる企業等。心理学者やカウンセラー。学校とは他の団体。医療機関。公務員以外。名の売れている専門家。どれも効果的とは言えない。部落差別を教えるべきではないと思う。等

## 保護者（中学校・義務教育学校後期課程）

問17

テレビ。ヒカリbox（TVにインターネットをつないだもの）。親の所有する携帯・スマートフォン・タブレット。

問19

図書の予約等。勉強。プログラミング。3Dモデリング。通信制学習。

問23

ジェンダーについて子どもにも分かりやすい授業内容。道徳授業参観。授業の参観。講師の講演と芸活動の組み合わせ

問25

幅広い才能のタレント講師による講演と技芸の組み合わせ。

問26

グローバルな人権啓発。自己理解。ストレス。命について。平和学習。デートDV。HIV。同和問題。ハンセン病。障害者。LGBT。「ヘイトスピーチを許さない」につながる歴史。スマホ・インターネット使用の健康影響（医学的）。南海大地震に向けて、障害者の方を避難所で支え合い、情報共有する方法。生徒に対する先生による言葉の暴力。やる気・目標のない子に対する教育の方法。家庭の貧困問題。幼少期の親子のタッチメントの重要性について。小学校でのいじめに対する教育。反抗期や不登校の子どもの対応。いじめ等で不登校もしくは自殺をしてしまった子どもの家族の講演。家族で行う人権教育。親子で同じ話を聞けると家でも話ができる。今の時代に人権教育を子どもに伝える必要があるのか。子育ても人それぞれ違うので、人の話や研修会をするのもどうか。こういうことをするから余計に差別・いじめがあるような気がする。参加したくない。等

問27

専門講師。政治家。当事者。経験者。水平社。家庭。教育委員会。職場。幼児教育団体。セラピスト。専門の医師。学校と親。地域全体。当事者団体。報道。芸能人の体験談。人権という括りではなく、一般社会での人と人の在り方を学ぶのであれば、一般企業の人事担当者の実際の経験談等を聴く方がよい。部落差別の意味を教え続ける以上部落差別はなくなる。団体でなく、個々の心に人権教育の啓発が根付いていないとダメなのは。等

## 保護者（高等学校）

問8

特に問題を起していない。

問9

できる内容や時間があれば行うようにしようと思う（エの補足）。

問17  
インターネット接続テレビ。

問19  
作画。 塾の受講。 学習 (アプリ) 。 学習。 勉強 (わからないことの検索) 。 漫画。

問21  
極力長時間行わないように声をかけたりしている (イの補足) 。

問22  
職場の必須研修を度々受講している (ウの補足) 。

問23  
授業の参観。 インターネットの利用トラブルの防止。 講師やテーマによつての評価。 他の保護者との情報。 等

問25  
青松園訪問。 解放まつり。 人権フェスティバル。 職場の取組。 地元の行事。

問26  
認知症。 虐待。 教育心理学。 命の大切さがわかる講演。 うつ病。 コミュニケーションスキルやディスカッション。 不登校。 「君はいい子」等の映画。 コンサート。 自己啓発。 教職員教育。 教員の生徒に対する差別や偏見。 障害者。 LGBT。 いじめ。 同和問題。 在日外国人の人権問題。 障害児の親に対する職場からの差別。 世界の人々の日常・状況等。 食育。 子ども食堂。 人種差別 (外国人差別ではない) 社会階層の違いを認め合うことのできるワークショップ。 未来型の人権教育を進めてほしい。 将来の進路選択。 子ども同士の付き合い方・コミュニケーション。 進学等に関すること。 道徳教育がきちんと学べていれば必要がない。 義務教育の過程で学ぶことが基本になる。 家庭教育が一番大事。 等

問27  
親。 家族。 保育園。 生徒自身。 教会。 家庭教育。 お年寄り。 地域。 被害者支援センター。 職場。 大きな団体・専門的な団体。 分野の講師。 一般企業。 人権啓発センター。 県人研。 職場での社会教育 (大人ができていないと子どももできない) 。 対象によつて実施者が違う。 基本的には家庭での教育が大切。 実際に差別やいじめを受けた人。 イデオロギーに左右されない教員。 等

**保護者 ( 特別支援学校 小学部 )**

記載なし

**保護者 ( 特別支援学校 中学部 )**

問26  
不登校。 教員の姿勢や対応。 知的障害。 成人後の社会における諸問題。

この他の問には回答なし

**保護者 ( 特別支援学校 高等部 )**

問26  
体罰について。

この他の問には回答なし